

第9回 学生生活実態調査報告書

令和4年度

弘 前 大 学

目 次

■第一章	調査の概要	1
■第二章	回答状況と回答者のプロフィール	2
2. 1	所属学部・研究科	2
2. 2	学年	3
2. 3	性別	4
■第三章	弘大生の学業生活	7
3. 1	授業出席状況と欠席理由（学部）	7
3. 2	授業の満足度と不満足の原因（学部・大学院）	8
3. 3	授業への希望（学部）	10
3. 4	大学院進学状況（大学院）	11
3. 5	学業に関する実態	13
3. 6	学生の学業の実態に対する改善	18
■第四章	弘大生の進路への希望と考え方	20
4. 1	卒業後・修了後の進路希望	20
4. 2	大学院への進学を希望する理由	21
4. 3	将来の職業の第一希望	21
4. 4	希望する勤務地	22
4. 5	職業選択上で重視すること	24
4. 6	キャリアセンターの利用状況および利用しない理由	25
■第五章	弘大生の学生生活と人間関係	27
5. 1	クラブ・サークル活動	27
5. 2	人間関係	28
5. 3	授業の空き時間の過ごし方	28
5. 4	社会への関心	29
5. 5	SNS の利用状況とトラブル	33
5. 6	通学環境	36
5. 7	まとめ	37

■第六章	弘大生の健康	39
6. 1	心身の健康状態	39
6. 2	悩み	43
6. 3	基本的な生活習慣	46
6. 4	大学生活と健康	51
6. 5	まとめ	56
■第七章	弘大生の経済状況	57
7. 1	学科別の経済状況	57
7. 2	まとめ	67
付録1	調査票	68
付録2	単純集計表	107
付録3	経年変化に関する結果	132

■第一章 調査の概要

本学では、学生の生活実態を把握し、大学として自己点検評価並びに今後の福利厚生施設等の改善、修学支援充実を図るための基礎資料を得ることを目的に、4年に1度、学生生活実態調査を行っており、令和4年が第9回調査の年にあたる。

そこで、学生生活実態調査専門委員会が学内に組織され、この専門委員会においてアンケートの調査方法と質問内容の検討を行った。

まず、今回の調査でも、第8回調査と同様、留学生及び社会人入学の学生を対象外とし、質問内容と回答すべき学生の層を一致させるようにした。

調査は、キャンパススクエアで周知を行い、Microsoft Forms を利用してインターネット上で回答する Web 入力方式とした。調査対象となっている学生の学籍番号メールアドレスに学生課からメールを送信し、学生はメール本文内の URL からアンケートフォームにアクセスし、回答を入力する方法として、令和4年11月1日～11月14日に調査が実施された。

調査内容は、個人のプロフィール、学業生活、進路、学生生活と人間関係、健康、経済状況の6区分から構成されている。

質問項目数は、学部生は49項目、大学院生は50項目と、前回調査と同程度の規模とした。

また、質問内容については、学内で行われている他のアンケート調査で既に調査しているものを削り、コロナ禍による経済的状況への影響を尋ねる質問項目を新たに加えるなど、若干の加除を行ったが、基本的には前回と同様の質問項目が用意された。

学生が抱えている心理的・物理的・経済的・社会的問題や学生から見た大学全体の問題を計量的に把握する上で、この調査の意義は深い。

しかしながら、この調査がその意義を果たすためには、調査結果に基づく具体的な改善策や支援策が講じられなければならない。

学部生、大学院生の皆さんにはもちろん、教職員の皆さんにも、学生生活や学修環境の改善・充実のために、この報告書を活用していただきたい。

調査にご協力いただいた学生をはじめとする皆さん方には、深く感謝申し上げます。

(学生課 坂本桃子)

■第二章 回答状況と回答者のプロフィール

本章ではアンケートの回答状況，回答者の所属学部，学年，性別を整理する。

アンケート回答状況について学部生は，調査対象者数 5,830 人に対し，回答者数は 1,966 人で，調査対象者数の 33.7%が回答したことになる。

大学院生については，調査対象者数 439 人に対し，回答者数は 181 人で，調査対象者数の 41.2%が回答したことになる。

回答率は，学部生では前回調査と比較して 11.8%の上昇，大学院生では 17.0%の上昇となった。

前回より回答率の上昇が見られたことの原因として，メディア授業等により学生が使い慣れている Microsoft Forms を利用して実施したこと，アンケート開始時の回答依頼メールの他に複数回のリマインドメールを行ったこと，コロナ禍によるメディア授業の開始以来，学生が以前に比べて学籍番号メールアドレスを日頃から確認する習慣が身についたこと等が考えられる。

2. 1 所属学部・研究科

学部別及び研究科別の集計を表 2-1 と表 2-2 に示した。

留学生，社会人入学の学生を調査対象外としているため，学部生では在籍学生 5,950 人の 98.0%である 5,830 人が，大学院生は在籍学生 951 人の 46.2%である 439 人が調査対象となっている。

学部生の場合，回答率は医学部心理支援科学科が最も高く 59.4%，次いで人文・人文社会科学部が 42.0%，他の学部も概ね 30.0%程度の回答率があった。前回調査と比べると医学部保健学科が 2.6%微減したが，他の学部ではいずれも 10.0%以上，上昇している。

また，学部生回答者の所属学部・学科は，多い順に人社・人文学部 480 人（24.4%），理工学部 465 人（23.7%），農学生命科学部 293 人（14.9%），医学部保健学科 271 人（13.8%），教育学部 219 人（11.1%），医学部医学科 219 人（11.1%），医学部心理支援科学科 19 人（1.0%）であった。

大学院生の場合，回答率は学生数 951 名に対し，留学生及び社会人入学の学生を除いたアンケート対象者数は 439 人である。研究科によっては，アンケート対象者数が 1 桁の研究科もあるため，研究科別の回答率は，あまり意味を持たない。研究科全体での回答率を比較すると前回調査より 17.0%上昇している。

また，大学院生回答者の所属研究科では，理工学研究科が最も多く 105 人（58.0%），回答者が 0 人の地域社会研究科を除いて最も少ないのは医学研究科の 1 人（0.6%）であった。

表 2-1 アンケート対象学生数と回答率の学部別集計

[学部生]

学部別	在籍学生数	アンケート対象学生数	今回の回答者数	今回の回答率	前回の回答率	前回との比較
人文・人文社会科学部	1,177人	1,143人	480人	42.0%	23.3%	18.7%
教育学部	703	691	219	31.7	14.8	16.9
医学部医学科	803	791	219	27.7	15.0	12.7
医学部保健学科	822	812	271	33.4	36.0	△ 2.6
医学部心理支援科学科	32	32	19	59.4	—	—
理工学部	1,498	1,472	465	31.6	19.8	11.8
農学生命科学部	915	889	293	33.0	23.0	10.0
合計	5,950	5,830	1,966	33.7	21.9	11.8

表 2-2 アンケート対象学生数と回答率の研究科別集計

[大学院生]

研究科別	在籍学生数	アンケート対象学生数	今回の回答者数	今回の回答率	前回の回答率	前回との比較
人文社会科学研究科	46人	19人	8人	42.1%	14.35%	27.8%
教育学研究科	40	23	13	56.5	13.2	43.3
医学研究科	277	1	1	100.0	50.0	50.0
保健学研究科	126	21	3	14.3	45.8	△ 31.5
理工学研究科	276	253	105	41.5	25.3	16.2
農学生命科学研究科	89	80	32	40.0	21.5	18.5
地域共創科学研究科	61	39	19	48.7	—	—
地域社会研究科	36	3	0	0.0	0.0	0.0
合計	951	439	181	41.2	24.2	17.0

2.2 学年

学年別では、1年生 528人 (26.9%)、2年生 451人 (22.9%)、3年生 382人 (19.4%)、4年生 540人 (27.5%)、5年生以上の者 65人 (3.3%)であり、前回の調査では学年が進むにつれて回答者が減少したのとは異なり、4年生の回答者が一番多い結果となった(表2-3)。

また、学年ごとの在籍者数に対する回答率は、1年生 38.5%、2年生 32.2%、3年生 27.4%、4年生 35.8%、5年生以上の者が 23.2%であった。

表 2-3 回答者の所属・学年（学部）

	人社・ 人文学部	教育学部	医学部 医学科	医学部 保健学科	医学部心理 支援科学科	理工学部	農学生命 科学部	計	学年別比率
1年	136	55	31	91	9	122	84	528	26.9%
2年	134	51	41	37	6	112	70	451	22.9%
3年	87	47	32	65	4	82	65	382	19.4%
4年	123	66	50	78		149	74	540	27.5%
5年	—	—	37	—	—	—	—	37	1.9%
6年	—	—	28	—	—	—	—	28	1.4%
計	480	219	219	271	19	465	293	1966	100.0%
所属別比率	24.4%	11.1%	11.1%	13.8%	1.0%	23.7%	14.9%	100.0%	

大学院では学年が進むにつれて回答者が減少しており、①修士課程・博士前期課程における 176 人に対し、②博士課程・博士後期課程・後期 3 年博士課程では一桁台の 5 人にとどまっている（表 2-4）。

また、学年ごとの在籍者数に対する回答率は、修士課程・博士前期課程 1 年生 29.2%，同 2 年生 33.9%，博士課程・博士後期課程・後期 3 年博士課程 1 年生が 1.1%，同 2 生が 1.1%，同 3 年生が 2.6%であった。

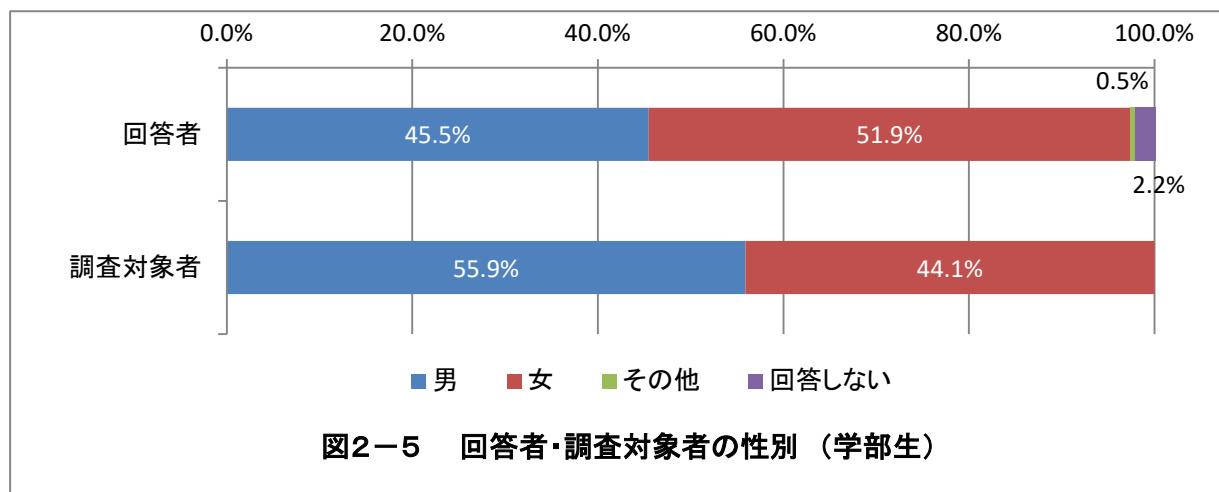
表 2-4 回答者の所属・学年（大学院）

		人文社会科学 研究科	教育学 研究科	医学 研究科	保健学 研究科	理工学 研究科	農学生命科学 研究科	地域共創科学 研究科	地域社会 研究科	計	学年別比率
修士課程 博士前期課程	1年	3	5	—	0	48	11	13	—	80	44.2%
	2年	5	8	—	3	53	21	6	—	96	53.0%
博士課程 博士後期課程 後期3年博士課程	1年	—	—	0	0	1	—	—	0	1	0.6%
	2年	—	—	0	0	1	—	—	0	1	0.6%
	3年	—	—	1	0	2	—	—	0	3	1.7%
	4年	—	—	0	—	—	—	—	—	0	0.0%
計		8	13	1	3	105	32	19	0	181	100.0%
所属別比率		4.4%	7.2%	0.6%	1.7%	58.0%	17.7%	10.5%	0.0%	100.0%	

2. 3 性別

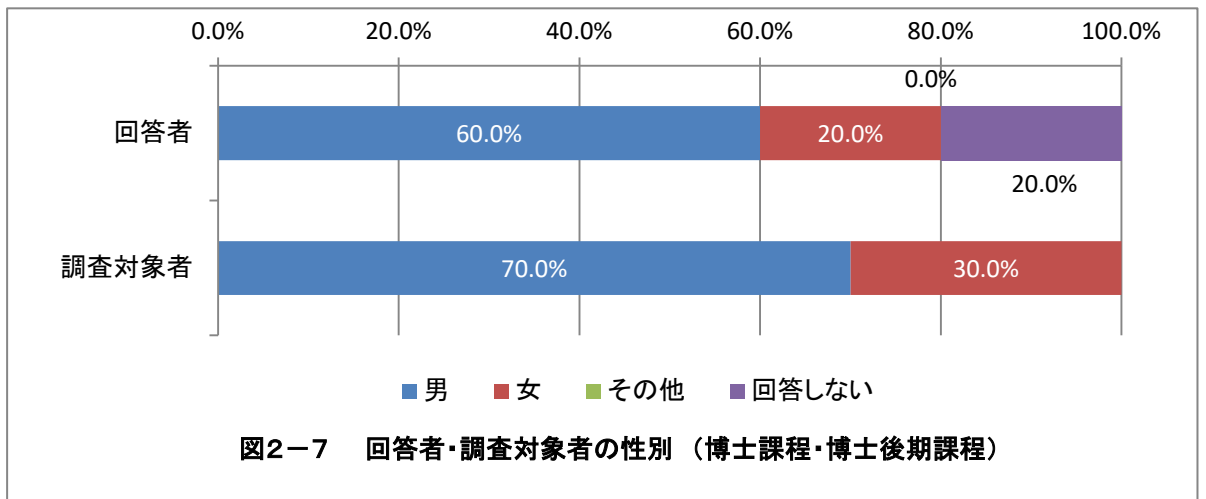
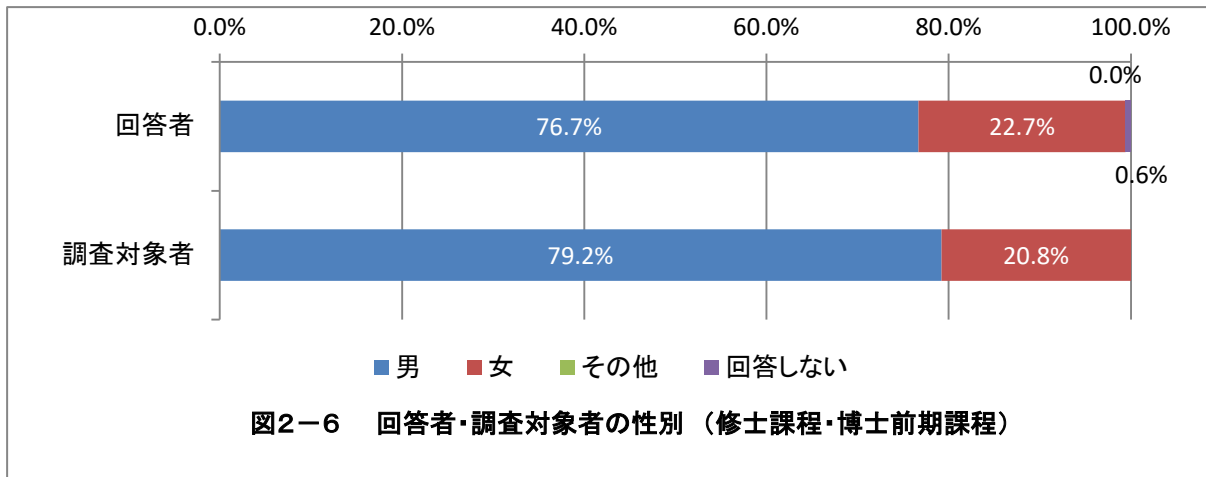
学部生の回答者総数は 1,966 人であり、そのうち男子は 893 人（45.4%）、女子は 1,020 人（51.9%）、その他 9 人（0.5%）、回答しない 44 人（2.2%）であった（図 2-5）。調査対象者数

は 5,830 人であり、男子は 3,260 人 (55.9%)、女子は 2,570 人 (44.1%) であるので、男子の 27.4%、女子の 39.7% が回答したことになる。今回を含めた過去 5 回の調査においては、第 7 回 (平成 26 年度) を除き、女子の回答率が男子の回答率を上回る傾向にある。また、性別の回答において「その他」を選択する回答者が存在し、弘前大学においても性の多様性を前提とした体制を整える必要性がうかがえる。



一方、大学院生の総回答者数は 181 人であり、男子は 138 人 (76.2%)、女子は 41 人 (22.7%)、回答しない 2 人 (1.1%) であった。調査対象者数は 439 人であり、男子は 346 人 (78.8%)、女子は 93 人 (21.2%) であるので、男子の 39.9%、女子の 44.1% が回答したことになる。学部生と同様に女子の方が男子よりも回答率が高い。

大学院生を ①修士課程・博士前期課程と、②博士課程・博士後期課程・後期 3 年博士課程の内訳で見ると、①の回答者数は 176 人で、男子が 135 人 (76.7%)、女子が 40 人 (22.7%)、回答しない 1 人 (0.6%) (図 2-6)、②の回答者数は 5 人で、男子が 3 人 (60.0%)、女子が 1 人 (20.0%)、回答しない 1 人 (20%) となる (図 2-7)。①の調査対象者数は 419 人であり、男子は 332 人 (79.2%)、女子は 87 人 (20.8%) であるので、男子の 40.7%、女子の 46.0% が回答したことになる。②の調査対象者数は 20 人であり、男子は 14 人 (70.0%)、女子は 6 人 (30.0%) であるので、男子の 21.4%、女子の 17.0% が回答したことになる。



(三上 徹・藤崎 浩幸)

■第三章 弘大生の学業生活

アンケートでは、学部生に対しては設問4から設問12の計9問、大学院生に対しては設問3から設問13の計11問を用いて、学業生活に関する質問が行われた。本章ではこれらの設問に対する結果を概観することを通して、教員のよりよい意識に基づく授業の改善や学生の意識の改善への方向性を明らかにすることを目的とする。問番号は学部のもので示す。また、()内の数値は前回(第8回)の調査結果である。

3.1 授業出席状況と欠席理由(学部)

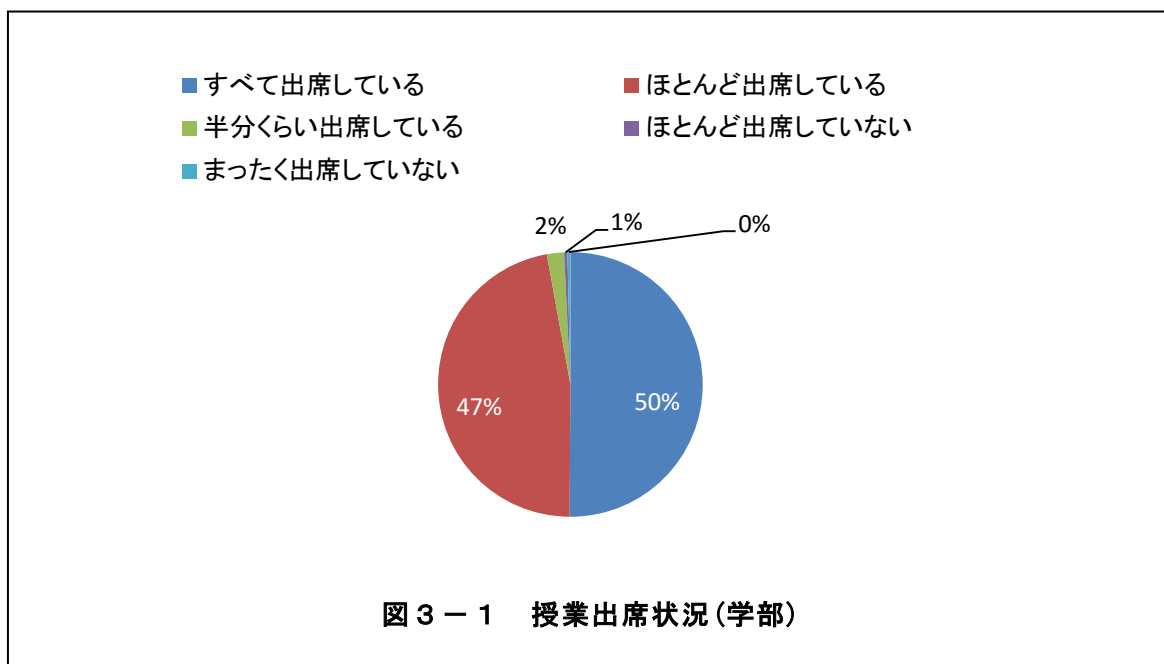
(1) 学部生の授業出席状況

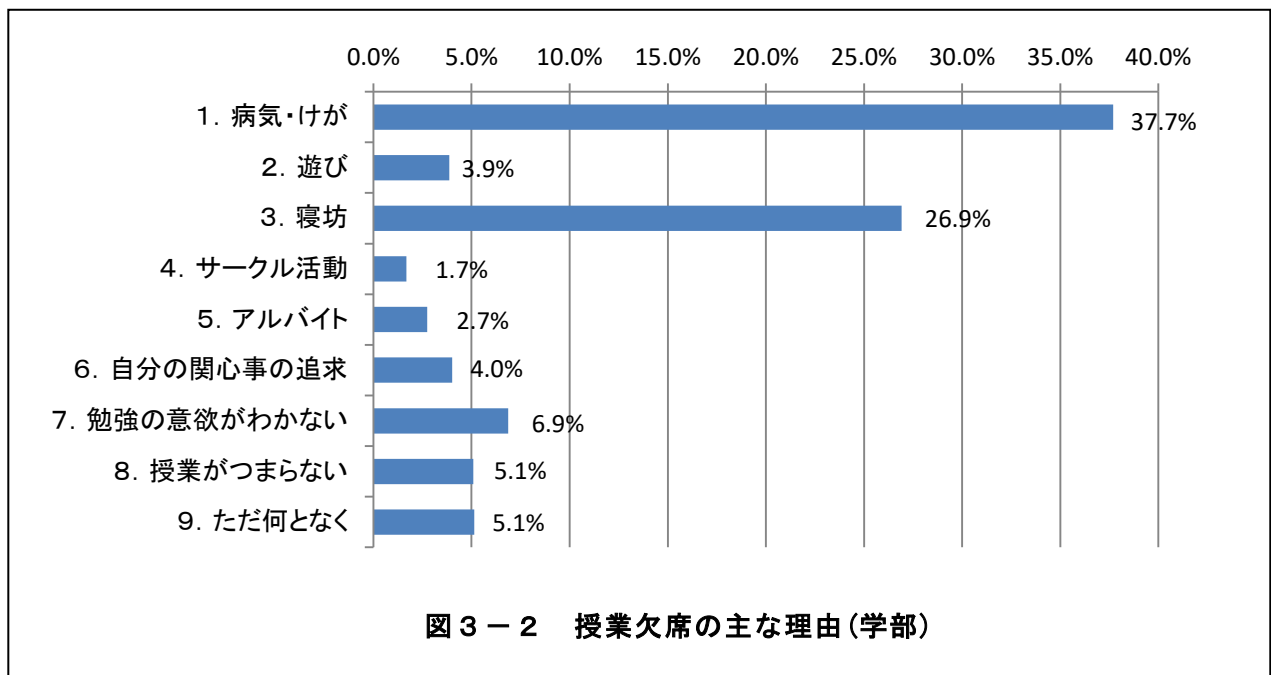
設問4「今年度前期の出席状況」において、「すべて出席している」、「ほとんど出席している」、「半分くらい出席している」、「ほとんど出席していない」、「まったく出席していない」の5つの選択肢から回答した結果である。また、()内の数値は前回(第8回)の調査結果である。

学部生は、「すべて出席している」、「ほとんど出席している」の合計は、97%(95.7)であり、前回の調査結果を上回る高い出席状況であった。

(2) 学部生の授業欠席の主な理由

設問5「今年度前期の授業の欠席理由」において、学部生は、「病気・けが」が最も多く37.7%(42.0)、次いで「寝坊」26.9%(52.0)、「勉強の意欲がわからない」6.9%(14.0)であった。上位の理由は前回の調査と同様であったが、「寝坊」や「勉強の意欲がわからない」といった理由による欠席割合は減少していた。



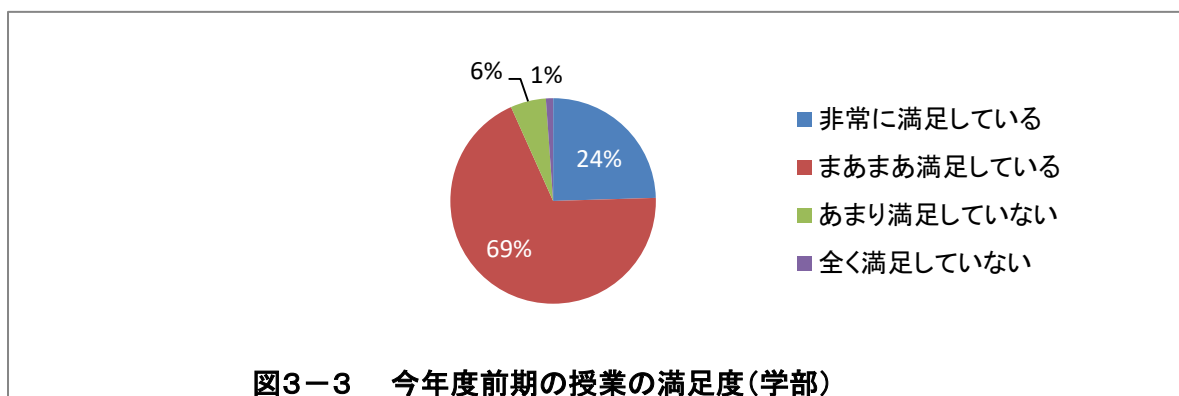


3. 2 授業の満足度と不満足の原因（学部・大学院）

(1) 学部

学部生の今年度の前期授業科目の満足度については、「非常に満足している」24.0%(17.0)、「まあまあ満足している」が69.0%(71.0)で、計93.0%(88.0)が「満足」している群である。「あまり満足していない」と「全く満足していない」を合わせた「不満足」群は、7.0%(12.0)であった。前回の調査と比較して「満足」群が増加し、学部生において授業の満足度は高いといえる。

「不満足」であると回答した132人の理由として、「授業に興味、関心が持てない」56.8%(54.4)で最も多く、次いで「受講したい科目が少ない」「授業が全体としても難しすぎる」がともに24.2%(25.5)であった。その他、前回の調査と比較して割合が増加した項目は「将来役に立たない科目が多い」「単位取得や科目選択が制限されている」であった。



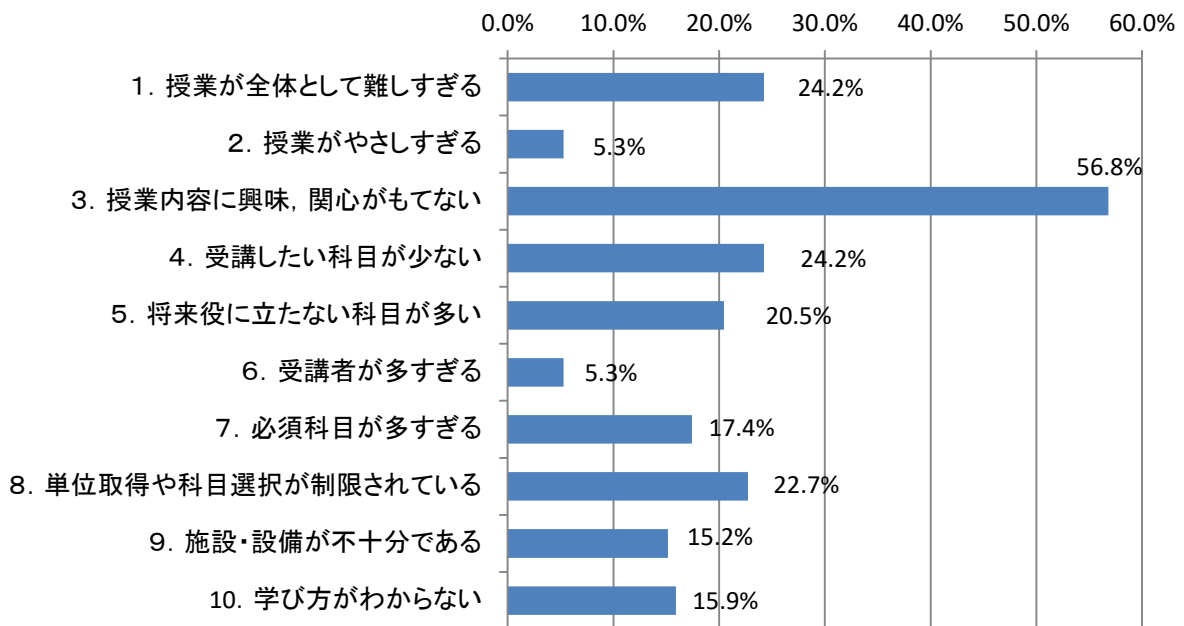


図3-4 授業に満足していない理由(学部) 複数回答
(あまり満足していない・全く満足していない人) n=132

(2) 大学院

大学院生の今年度の前期授業科目の満足度については、「非常に満足している」が31.0%(20.8)、「まあまあ満足している」が59.0%(67.7)で、計90.0%(88.5)が「満足」と答えている。前回の調査や学部生と比較して、「非常に満足している」割合が高い。また、「あまり満足していない」と「全く満足していない」を合わせた「不満足」群は、10.0%(11.5)であった。

「不満足」群の17名の不満足の原因として、「授業に興味、関心が持てない」41.2%で最も多く、次いで「受講したい科目が少ない」「将来役に立たない科目が多い」「必修科目が多すぎる」がそれぞれ23.5%であった。大学院の授業の不満足の原因は、概ね学部生と同様の傾向であった。

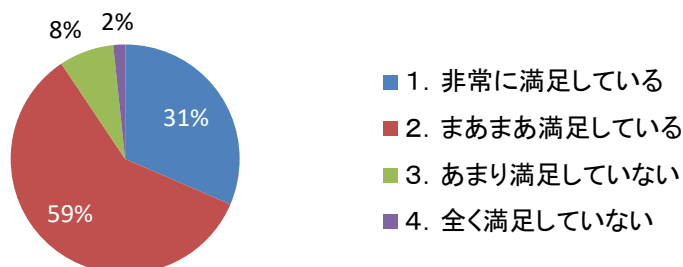
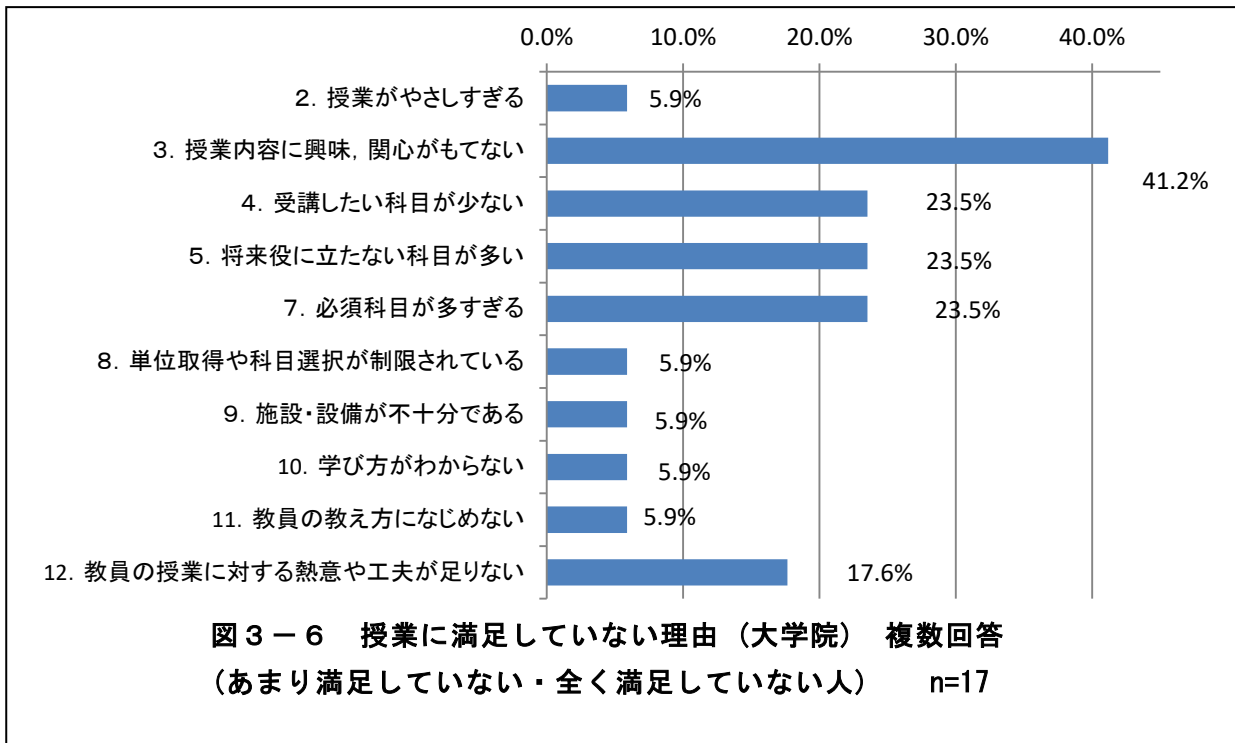
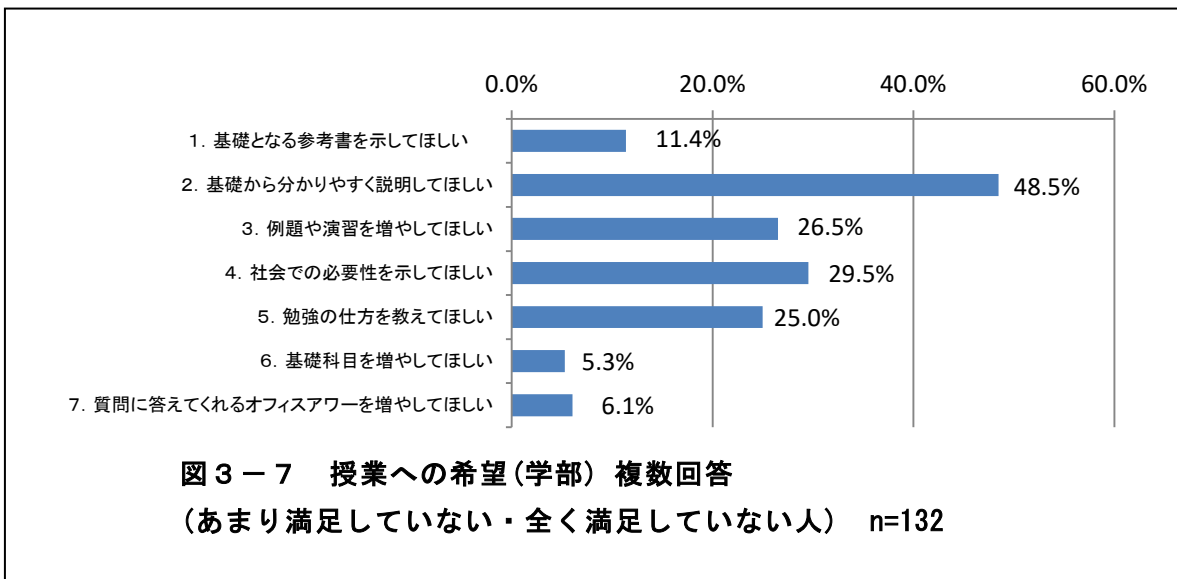


図3-5 今年度前期の授業の満足度(大学院)



3. 3 授業への希望 (学部)

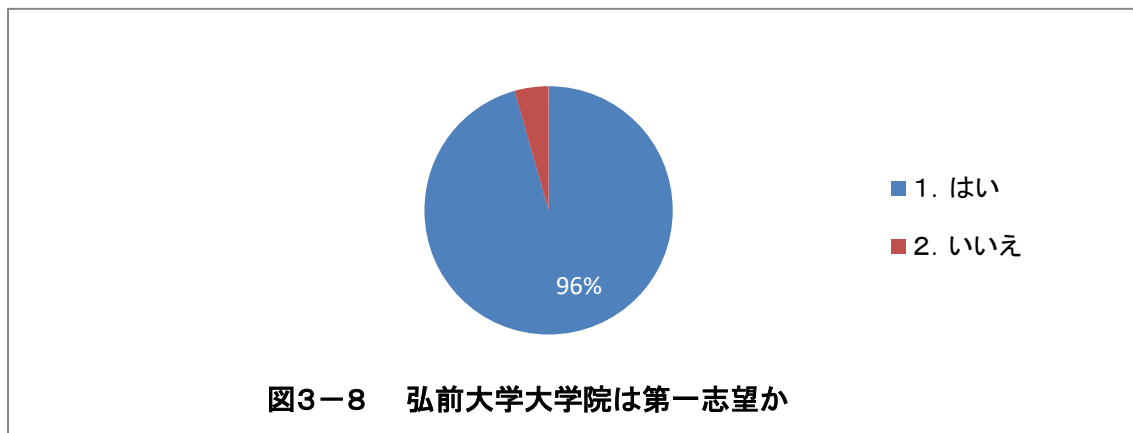
「あまり満足していない」「全く満足していない」と回答した「不満足」群 132 名に対し、どのような授業を望むかを聞いた。学部生で最も多かったものは、「基礎からわかりやすく説明してほしい」で 48.5%(42.3)，次いで「社会での必要性を示してほしい」が 29.5%(32.3)，「例題や演習を増やしてほしい」が 26.5%(28.2)であった。学部生は、授業内容の基礎的な知識理解，社会での有用性や意義等について授業で取り上げてほしいと希求していた。



3. 4 大学院進学状況（大学院）

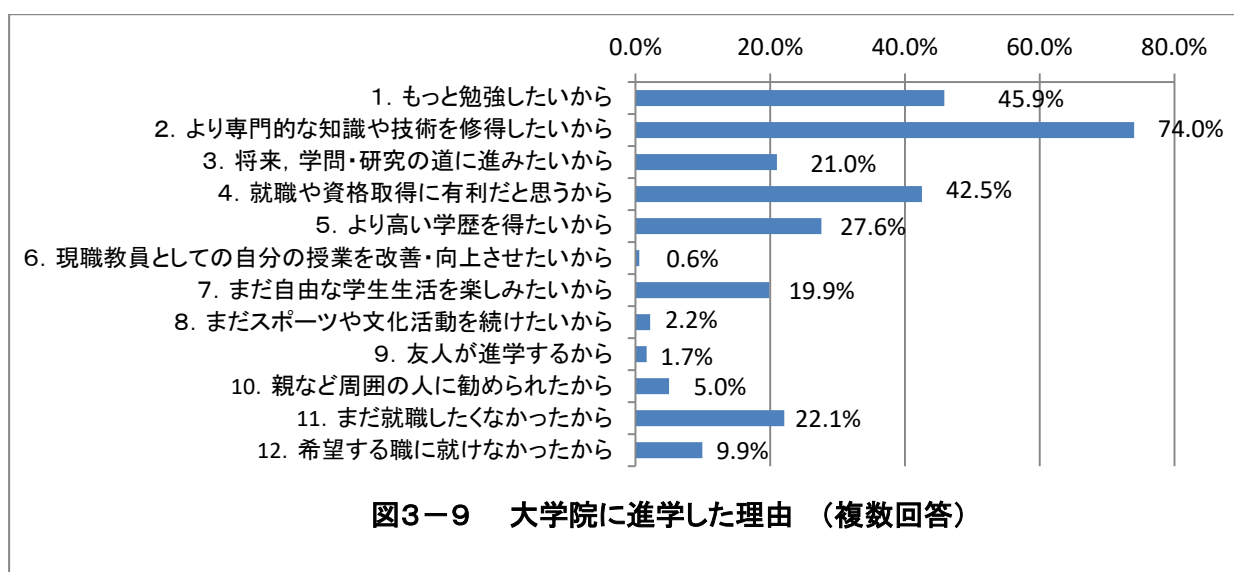
（1）志望状況

大学院の志望については，第一志望での入学が 96%(88.5)であり，目的を明確に持って大学を選択し，希望に叶った入学をしていた。この傾向は，前回の調査結果より強まった。



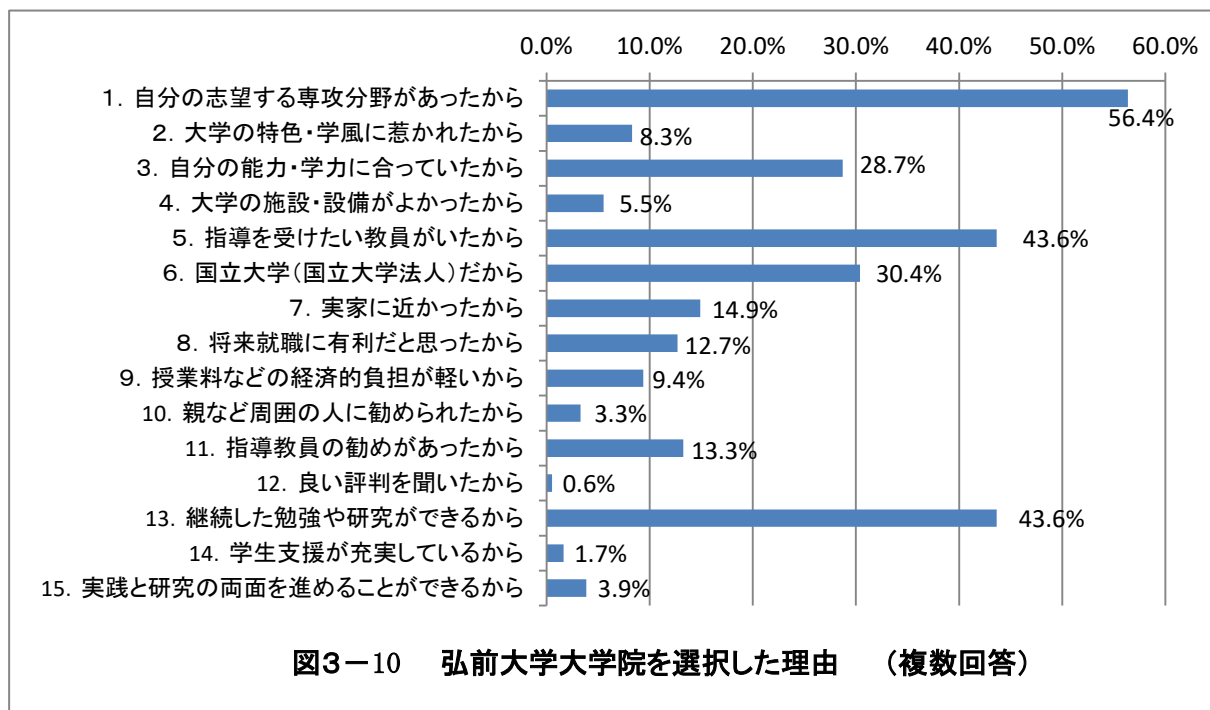
（2）大学院への進学理由

大学院を志望した理由で，最も多かった理由は，「より専門的な知識や技術を習得したいから」74.0%(70.8)であった。次に，「もっと勉強したいから」45.9%(49.0)，「就職や資格取得に有利だと思うから」42.5%(40.6)，「将来，学問・研究の道に進みたいから」21.0%(28.1)の順で多かった。前回調査と比較して，最も多かった項目の順位においては変化がなかったが，「もっと勉強したいから」や「将来，学問・研究の道に進みたいから」は減少した。「就職」「資格」「学歴」を理由としてあげる者が多くなり，この傾向は前回調査から更に強まった。また，「まだ就職したくなかったから」は22.1%(13.5)で，大幅に上昇した。

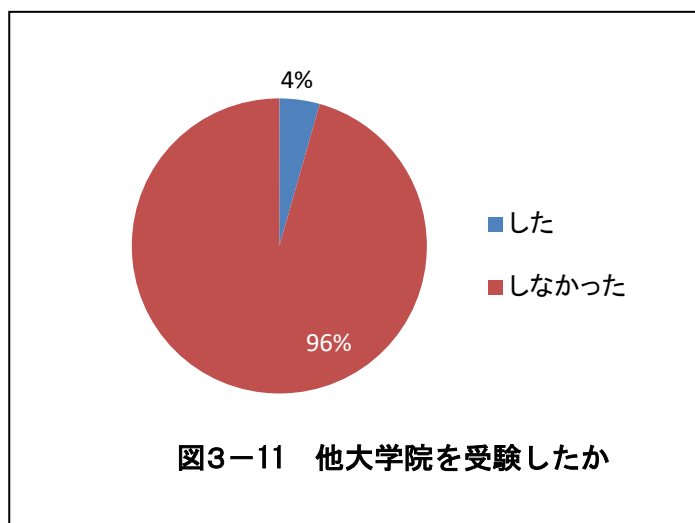


(3) 弘前大学大学院を選択した理由

弘前大学大学院を選んだ理由として、最も多かったのは「自分の志望する専攻分野があったから」で 56.4%(56.3)，次いで「指導を受けたい教員がいたから」43.6%(44.8)，「継続した勉強や研究ができるから」43.6%(37.5)であった。大学院の選択は、「教員」「専攻科目」「研究や学びの継続性」を重視していた。前回の調査では「国立大学法人」であることが選択理由として高かったが、減少した。

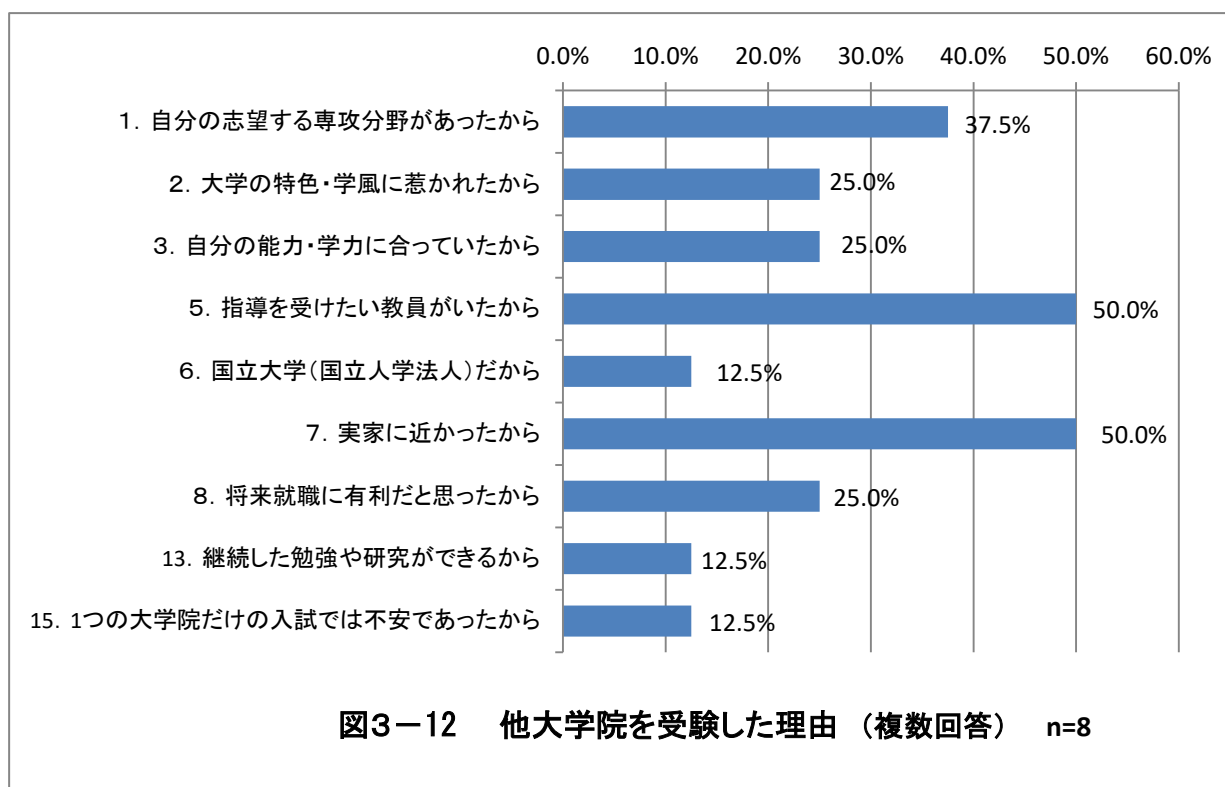


(4) 他大学大学院の受験状況と志望理由



他大学の大学院を受験した者は、4.0%(4.2)であり、ほとんどの大学院生は、弘前大学のみを受験して入学している。第一志望であったかという質問と同様の結果であった。

他大学の大学院を志望した理由の上位は、「指導を受けたい教員」や「実家に近い」「志望する専攻分野があったから」であった。自身の専攻や実家に近いなどの生活環境条件など、さまざまな条件を熟慮した上で大学院を選択していることが伺われた。



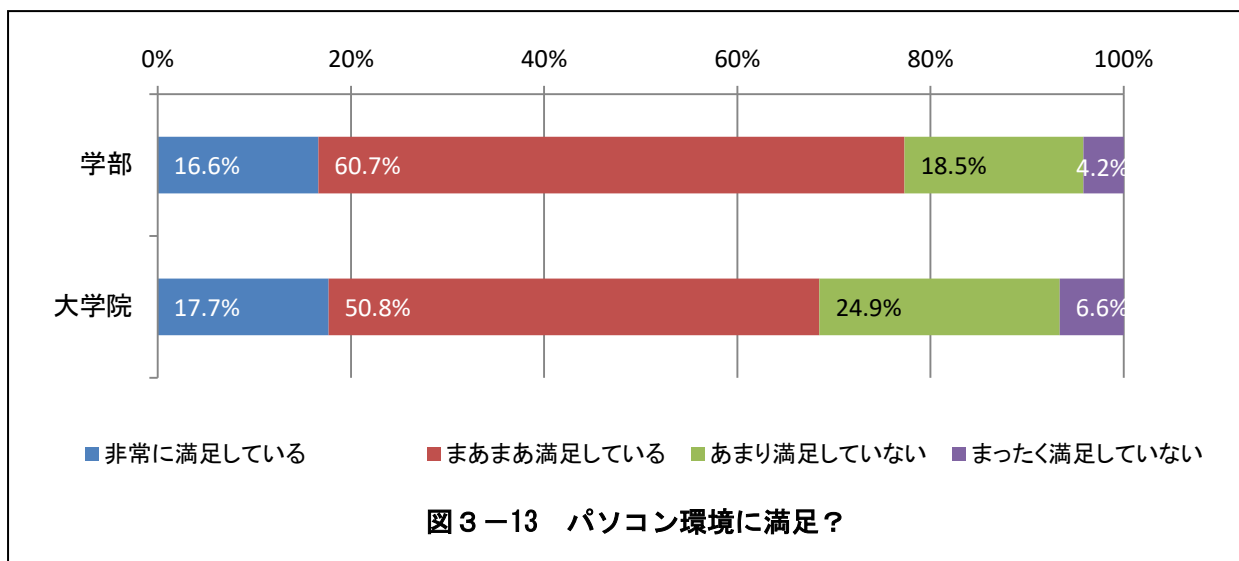
3. 5 学業に関する実態

以下では、弘大生の学業に関する実態に目を向けていく。

（1）弘大生の学業に関する環境とその変化

① パソコン環境の満足度

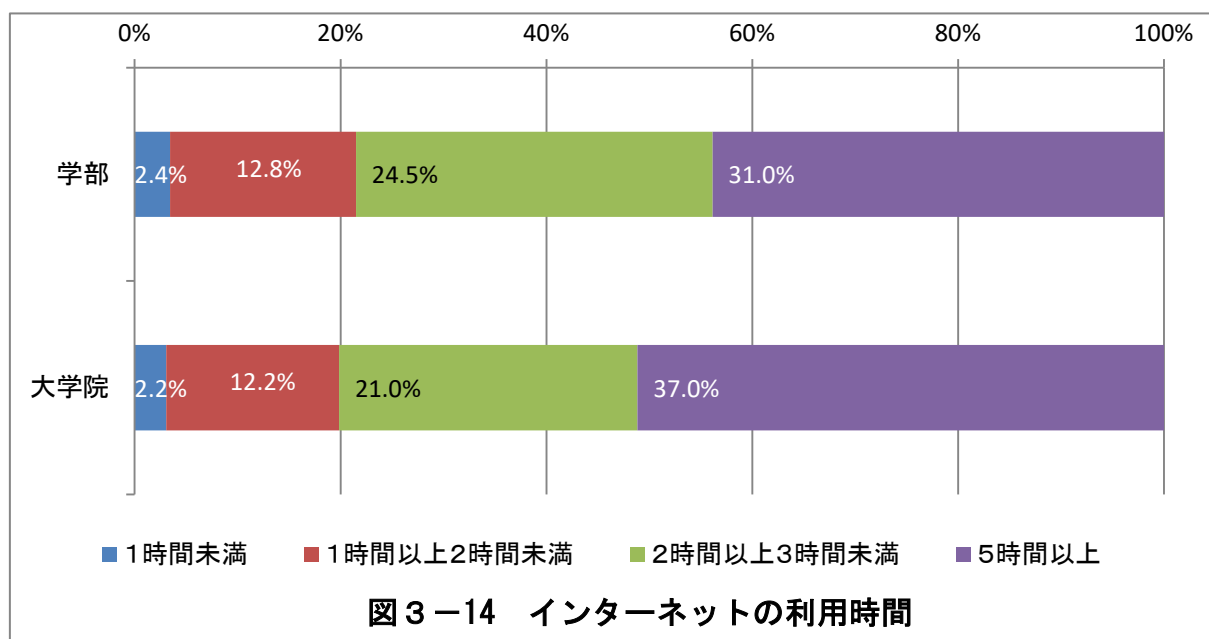
問10では「大学が提供するパソコン環境に満足していますか。」に対して、「非常に満足している」、「まあまあ満足している」、「あまり満足していない」、「まったく満足していない」の4つの選択肢から回答する。図3-13に集計結果を示した。



学部生では、「非常に満足している」「まあまあ満足している」の合計が 79.2(80.7)%, 大学院生でも 75.7(74.0)% となり、情報基盤センターと各学部が提供するパソコン環境に満足していると考えてよい。

② インターネットの利用状況

問 11 では「所有する機器で 1 日にインターネットを利用する時間はどのくらいですか。」に対して、「1 時間未満」、「1 時間以上 2 時間未満」、「2 時間以上 3 時間未満」、「3 時間以上 5 時間未満」、「5 時間以上」の 5 つの選択肢から回答する。図 3-14 に集計結果を示した。

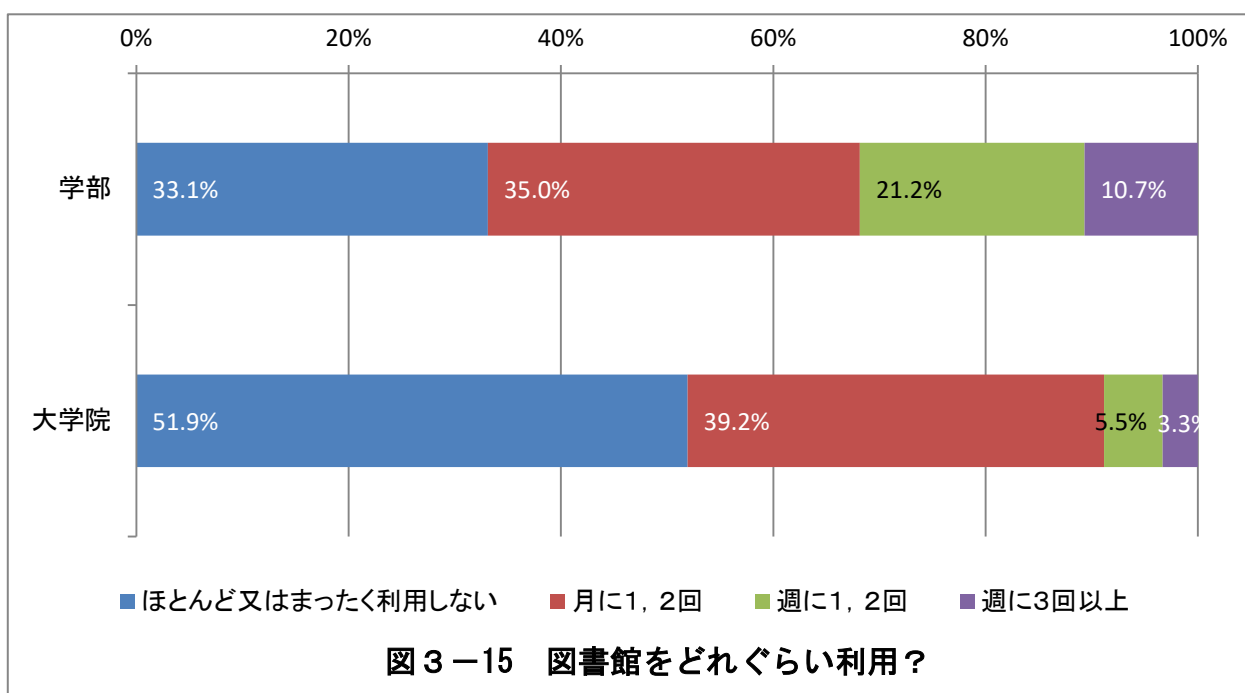


学部生の場合、「1 時間未満」は 2.4(11.9)%, 「1 時間以上 2 時間未満」は 12.8 (22.7)%, 「2 時間以上 3 時間未満」は 24.5 (28.1)%, 「3 時間以上 5 時間未満」は 29.2 (23.1)%, 「5 時間

以上」は 31.0(14.1)%と 6 割の学生が 3 時間以上インターネットを利用していることが分かる。4 年前の前回調査時では 4 割弱だったことを考えると、学生にとってインターネットは常用するツールになりつつあることが分かる。1 時間未満は 2.4%だが、前回調査では 11.9%であり、インターネットをほとんど使わない学生は非常に少なくなっていることも分かる。大学院生も傾向は同じで「3 時間以上」は 64.6(52.0)%, 「1 時間未満」は 2.2(6.2)%である。

③ 図書館の利用状況

問 9 では「大学の図書館をどのくらい利用していますか。」に対して、「ほとんど又はまったく利用しない」、「月に 1, 2 回」、「週に 1, 2 回」、「週に 3 回以上」の 4 つの選択肢から回答する。図 3-15 に集計結果を示した。



学部生では「ほとんど又はまったく利用しない」の比率が 33.1(31.3)%であり、前々回（第 7 回）調査時の 61.5%からの改善は維持されている。「月に 1, 2 回利用」は、35.0(33.9)%, 「週に 1, 2 回」は 21.2(24.2)%, 「週に 3 回以上」は 10.7(10.6)%と、他の選択肢の比率もほぼ同じである。大学院生の場合、「ほとんど又はまったく利用しない」は 51.9(61.5)%, 「月に 1, 2 回」の比率は 39.2(29.2)%となっており、利用状況に改善の傾向が見られる。図書館の改善が大学院生にも浸透しつつあるためかもしれないが、回答数（181 名）から判断は難しい。

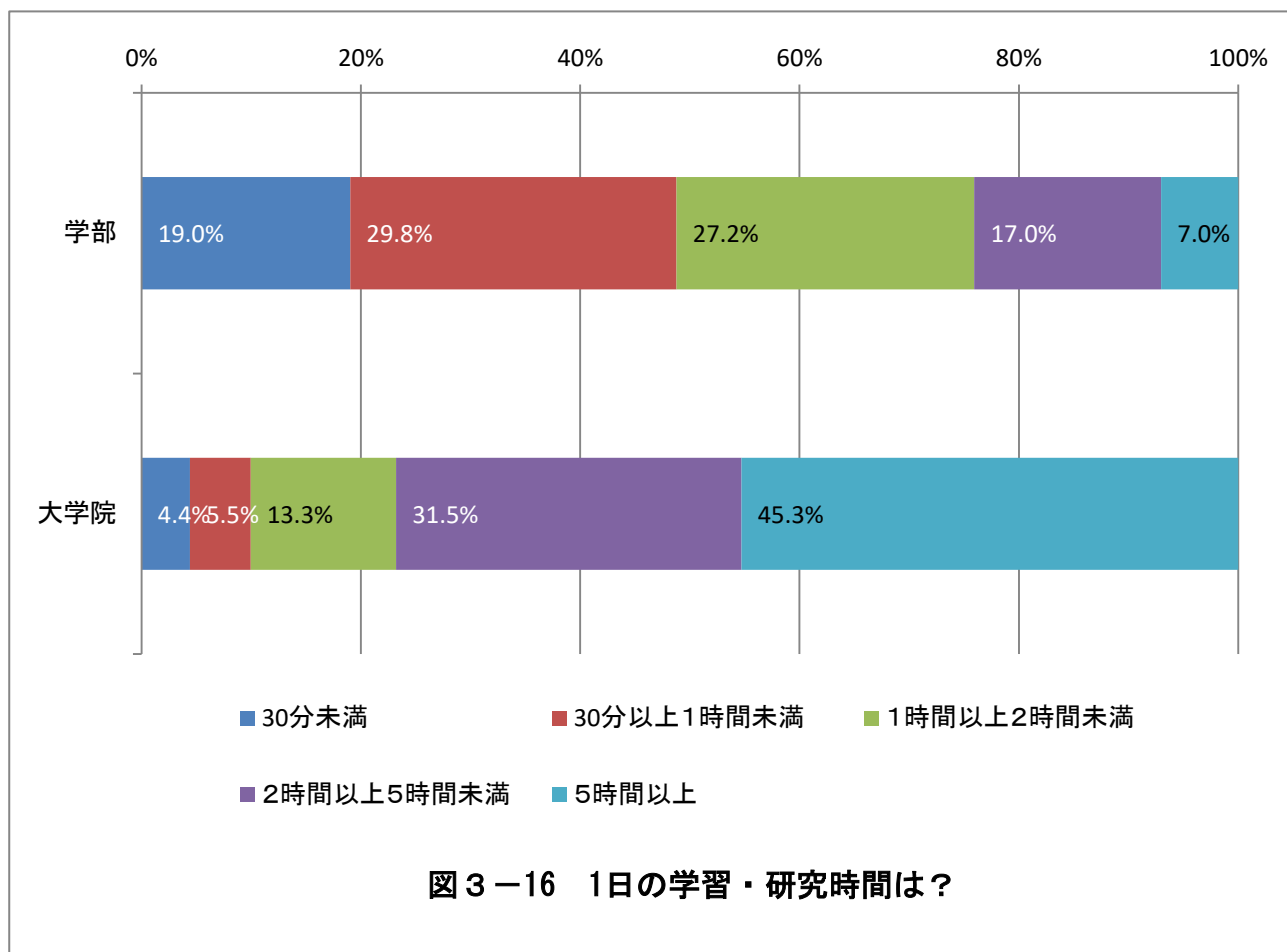
(2) 弘大生の学業に関する実態

①ふだんの授業以外での勉強時間

問8では、「試験期間を除くと、ふだんの授業以外の学習・研究時間は1日何時間くらいですか。」に対して、「30分未満」、「30分以上1時間未満」、「1時間以上2時間未満」、「2時間以上5時間未満」、「5時間以上」の5つの選択肢から回答する。図16が集計結果である。

学部生では、「30分未満」は19.0(20.4)％、「30分以上1時間未満」は29.8(31.2)％と約半数の学生では1時間を切っている状況は前回調査時と同じである。「1時間以上2時間未満」は27.2(29.1)％と「1時間未満」の合計が76.0％、普通の学生の勉強時間は長く見積もっても2時間、普通は1時間であり、これでは授業のレポートを片付けるだけで精一杯であると考えられる。一方、「2時間以上5時間未満」は17.0(16.1)％、「5時間以上」は7.0(3.1)％は合計で24.0(19.2)％に上る。4人に1人は授業以外の自分の興味を追求する勉学に励んでいる。

大学院生では「5時間以上」の比率が45.3(59.4)％と前回調査時より減少しているが、回答数(181名)を考慮すれば誤差の範囲とも考えられる。

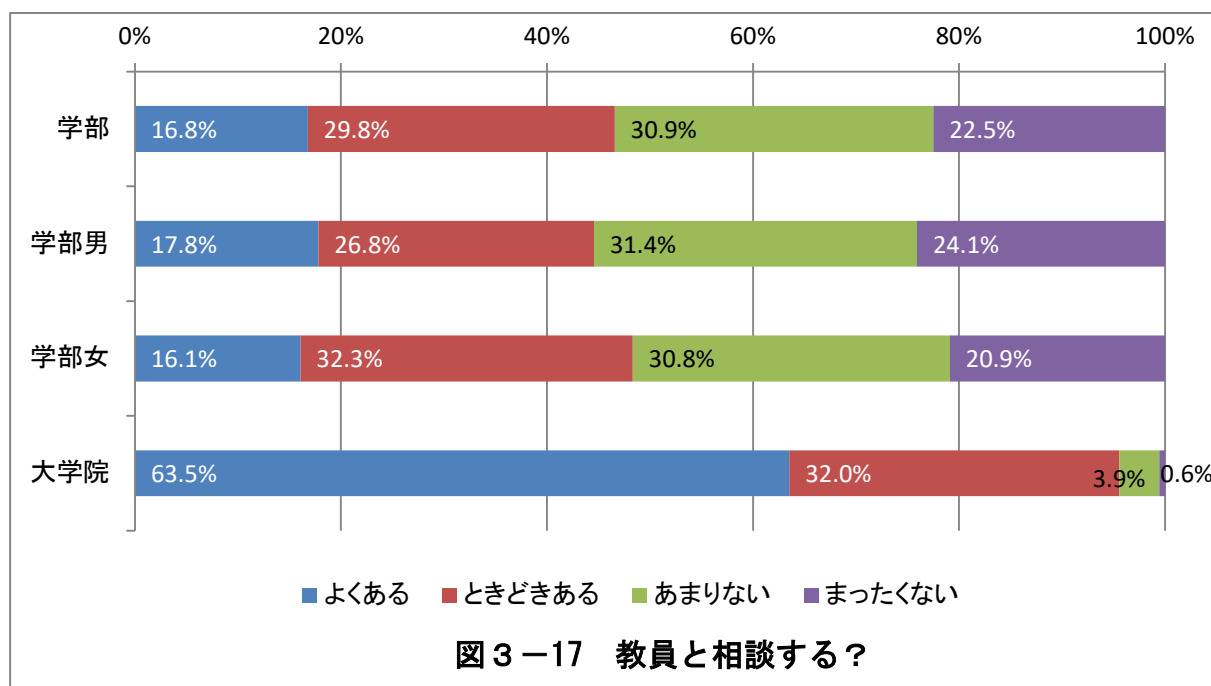


②教員との対話

問7は「勉強や研究のことで、教員と話をすることがありますか。」に対して、「よくある」、「ときどきある」、「あまりない」、「まったくない」の4つの選択肢から回答する。図3-17が集計結果である。

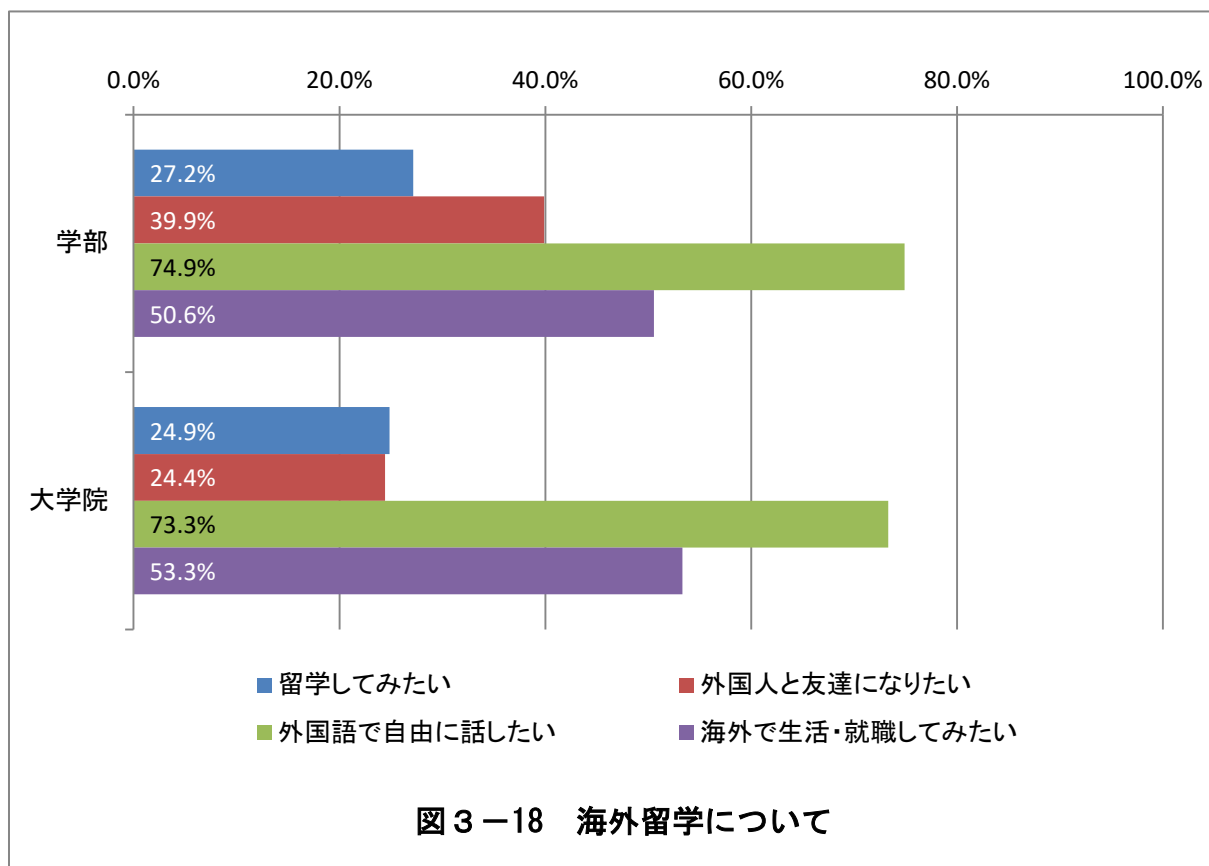
学部生では、「あまりない」「まったくない」の割合は、53.4(54.1)%に上っている。「よくある」「ときどきある」においては、女子は48.4(46.1)%, 男子は44.6(45.5)%に差はなく、前回調査と同様に前々回調査での「男子に比べて、女子の方が対話の頻度が高い」傾向があるは確認できなかった。

一方、大学院生は、教員との対話の頻度が高い。「よくある」「ときどきある」と回答した院生の割合が95.5(93.7)%に上っている。学部生とは異なり、大学院教育が教員と学生の一対一の教育であることが分かる。



(3) 海外留学への意欲とその理由

問12は「海外留学等についてお聞きします。」に対して、「考えていない」、「留学してみたい」の2択で回答する。さらに、「留学してみたい」を選択した学生には、海外留学の理由について、「外国人と友達になりたい」、「外国語で自由に話したい」、「海外で生活・就職してみたい」、「その他」の4つの選択肢から回答する。図3-18が集計結果である。



学部生の中の 27.2(32.9)%, 大学院生の 24.9(26.0)%の学生が「留学してみたい」と回答している。理由については、学部生、院生ともに「外国語で自由に話したい」が 74.9(71.5)%, 73.3(52.0)%と最も高くなっている。前回調査では、大学院生の場合、「海外で生活・就職してみたい」が 68.0%であった。

3. 6 学生の学業の実態に対する改善

(1) 授業への満足度と学業にかかわる困難をもつ学生への支援

学部生の授業の出席状況等から、ほとんどの学生は授業に取り組む姿勢としては前向きで意欲的でありこの傾向は強まった。しかし、欠席する学生の理由に「意欲がもてない」こともごく少数みられたことから、問題を抱えている学生に対しては個別対応が望まれる。

授業への満足度では学部生の多くが満足しているものの、132名が満足していないと回答し、その多くが授業内容に「興味・関心が持てない」と感じる傾向は続いている。また、内容が難しい等、専門的内容の理解ができない、社会での有用性がわからないなどの状況も、前回調査から継続した傾向であった。

このように感じている学生に対し、科目の導入段階において、基礎的内容や他科目との関連内容等にも言及し、復習を促すなどの対策が考えられる。専門的内容にスムーズに入っていけるよ

う授業内容の構成を工夫することで対応していくことが望まれる。また、授業内容に興味関心を持つことができないなど、学業に関わる悩みをもつ学生を把握し、個別に学習相談支援を実施することを推奨する。その他欠席理由として「寝坊」等をあげた学生については、背景に不規則な生活がないかなど大学生生活の相談・支援をすることも有効かと思われる。1年前期に行う基礎ゼミ等において、大学生生活を健康で有意義に送るために自己管理をどのようにしていくか、学生自身が考えることが重要と思われる。早い段階から、学業にかかわる問題や困難を感じている学生の実態把握に努め、個別の相談支援体制を継続し、充実させることが必要である。

一方、大学院生の授業への出席状況は、第一希望の専攻科に入学している学生がほとんどであり、専門的な知識の修得、資格の取得、もっと勉強したいなど、大学で学ぶ目的を明確に持って学んでいる。しかし、大学院生の中にも、入学後、自分の持っていた学びのイメージと異なることや、本学では自己の目的が達成できないと感じる学生も少数ではあるが存在する。入学した後も、大学院入学の目的、満足度や悩み等を継続的に実態把握し、個別に学修相談・支援を行うことにより、これらの学生の学修意欲・満足度が維持向上するものと思われる。

(2) 学習環境

図書館の利用頻度の改善、大学が提供するパソコン環境に対する満足度の高さが前回調査時の状況を維持できたこと、また、図書館の利用頻度が低かった大学院生についても改善が確認できたことは、学習環境に関しては現在の改善努力を維持すること必要であることが分かる。勉強時間については半数の学部生が1時間未満と回答している。この勉強時間ではシラバスが想定する十分な予習・復習の時間にまったく足りていず、改善が必要である。また、現状では教員とほとんど相談していない学部生が半数を超えている。前回も指摘したことであるが、教員とのコミュニケーションの場を授業以外に設ける必要がある。

(新谷 ますみ・守 真太郎)

■第四章 弘大生の進路への希望と考え方

4. 1 卒業後・修了後の進路希望

学部生の卒業後の進路希望状況を学部ごとにまとめたものが図4-1である。

就職を希望する割合については、人社・人文学部，教育学部，医学部医学科および保健学科では概ね90%前後と高い。一方，医学部心理支援科学科は5.6%と低い。また，理工学部は前回調査では50%台だったものが40%台となっている。農学生命科学部は前回調査と同様に50%台である。

本学および国内他大学も含めた大学院進学を希望する割合については，医学部心理支援科学科が88.9%と最も高く，ついで理工学部が47.3%，農学生命科学部が32.4%である。本学大学院への志望と他大学大学院への志望の割合を比較すると，医学部心理支援科学科は本学大学院への志望が他大学大学院への志望の約3倍，理工学部は約1.8倍，農学生命科学部は約1.3倍となっている。前回調査では理工学部と農学生命科学部における本学大学院への志望と他大学大学院への志望の割合はほぼ同程度であったことから，本学大学院への志望の割合が増加していることが認められる。他の4学部については前回同様，大学院への進学希望の割合は10%に満たない。

その他の特徴として，「まだ考えていない」の割合が全学部で10%弱あるが，前回調査と比較すると，医学部医学科以外は減少が認められる。

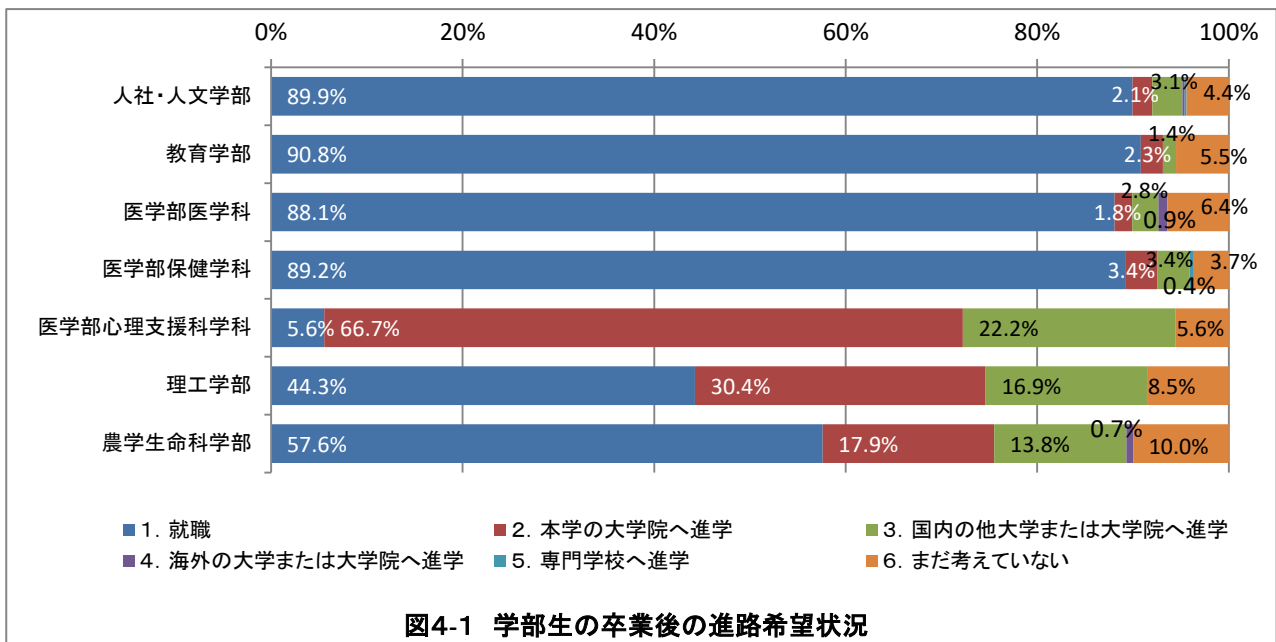
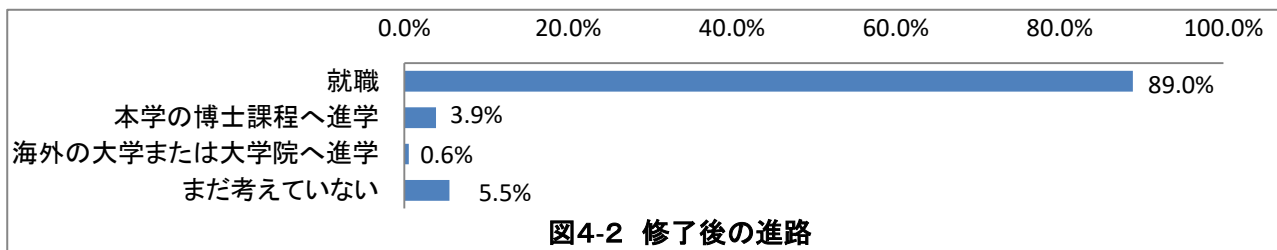


図4-1 学部生の卒業後の進路希望状況

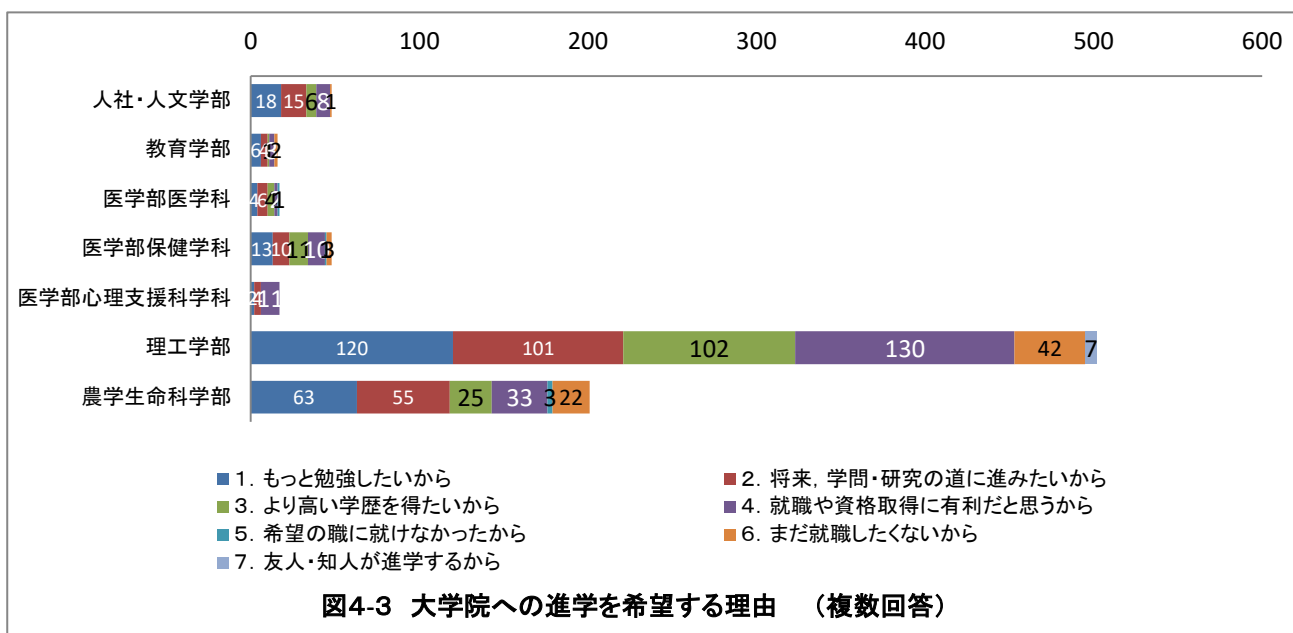
大学院生の修了後の進路希望状況をまとめたものが図4-2である。89.0%が就職を希望している。また，本学の博士課程への進学を希望している割合は，前回調査では1.1%であったのに対し，3.9%に増加していることが認められる。



4. 2 大学院への進学を希望する理由

大学院進学を選択した学部生に、その理由について複数選択可で回答してもらった実数をまとめたものが図4-3である。多くの学部で「もっと勉強したいから」、「将来、学問・研究の道に進みたいから」、「より高い学歴を得たいから」、「就職や資格取得に有利だと思うから」という回答が多い。

一方で、「希望の職に就けなかったから」という回答は0～3と少なく、多くの学生がより良い将来を目指して大学院への進学を希望する傾向が明らかである。ただし、「まだ就職したくないから」という回答が全学部合わせて総数で70あり、引き続き留意する必要がある。



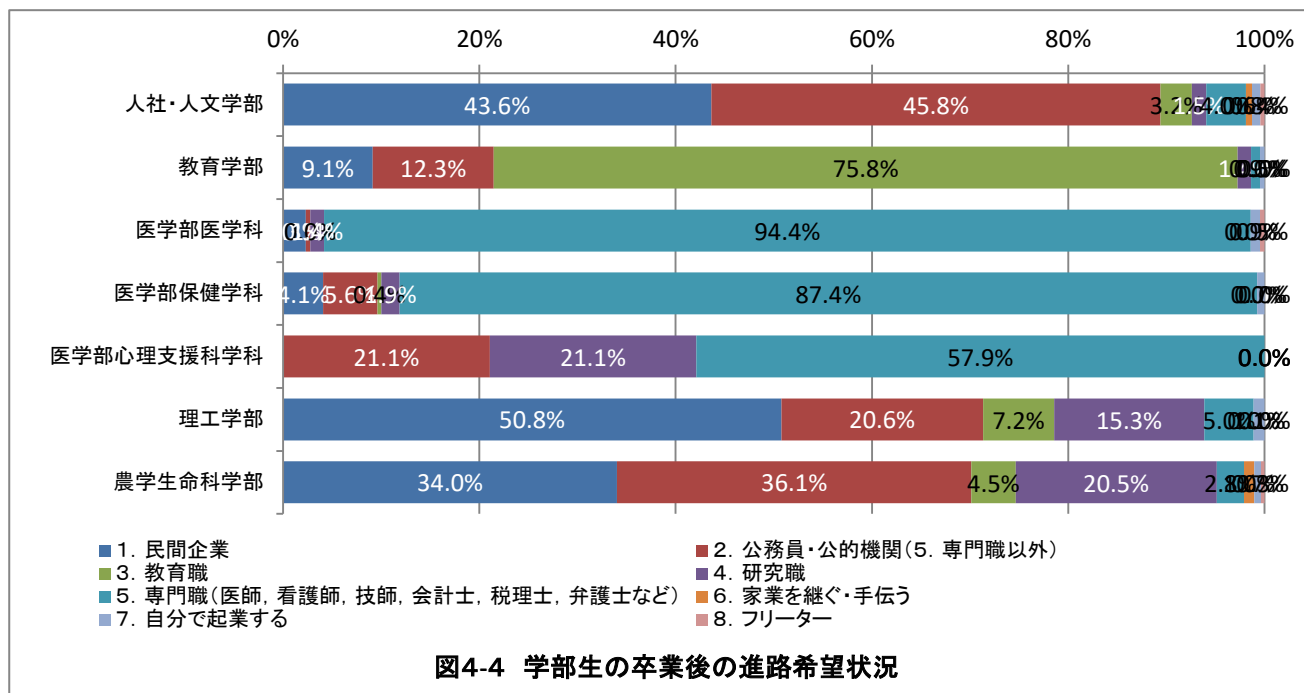
4. 3 将来の職業の第一希望

学部生が将来どのような職種に就くことを第一に希望しているか、その割合を学部ごとにまとめたものが図4-4である。民間企業への就職希望の割合が高い学部は理工学部(50.8%)、続いて人社・人文学部(43.6%)、農学生命科学部(34.0%)である。

また、公務員や公的機関職員を希望する割合が高い学部は人社・人文学部(45.8%)、続いて農学生命科学部(36.1%)、医学部心理支援科学科(21.1%)、理工学部(20.6%)である。研究職を希望する割合が高い学部は医学部心理支援科学科(21.1%)、続いて農学生命科学部(20.5%)、

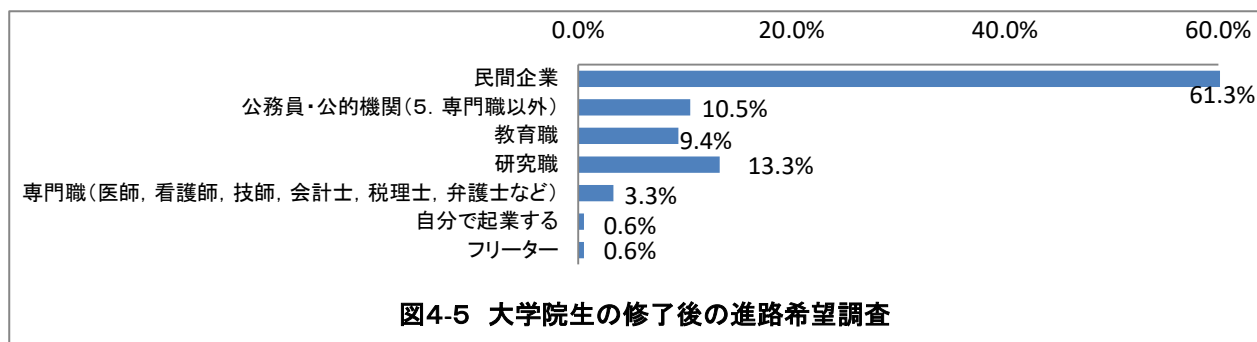
理工学部（15.3%）である。

教育学部の教育職を希望する割合が75.8%と高いこと、医学部医学科および保健学科の（医師・看護師等の）専門職を希望する割合が94.4%、87.4%と極めて高いことは、それぞれの学部の特質をよく表していると言える。



大学院生が将来どのような職種に就くことを第一に希望しているか、その割合をまとめたものが図4-5である。民間企業への就職希望の割合が61.3%と最も高く、ついで研究職（13.3%）、公務員・公的機関職員（10.5%）である。

全学部平均と比較すると、民間企業への就職希望が学部生29.5%に対し、大学院生61.3%である。公務員・公的機関職員希望は学部生23.8%に対し大学院生10.5%、教育職希望は学部生11.7%に対し大学院生9.4%、研究職希望は学部生7.8%に対し大学院生13.3%、専門職希望は学部生25.9%に対し大学院生3.3%であった。



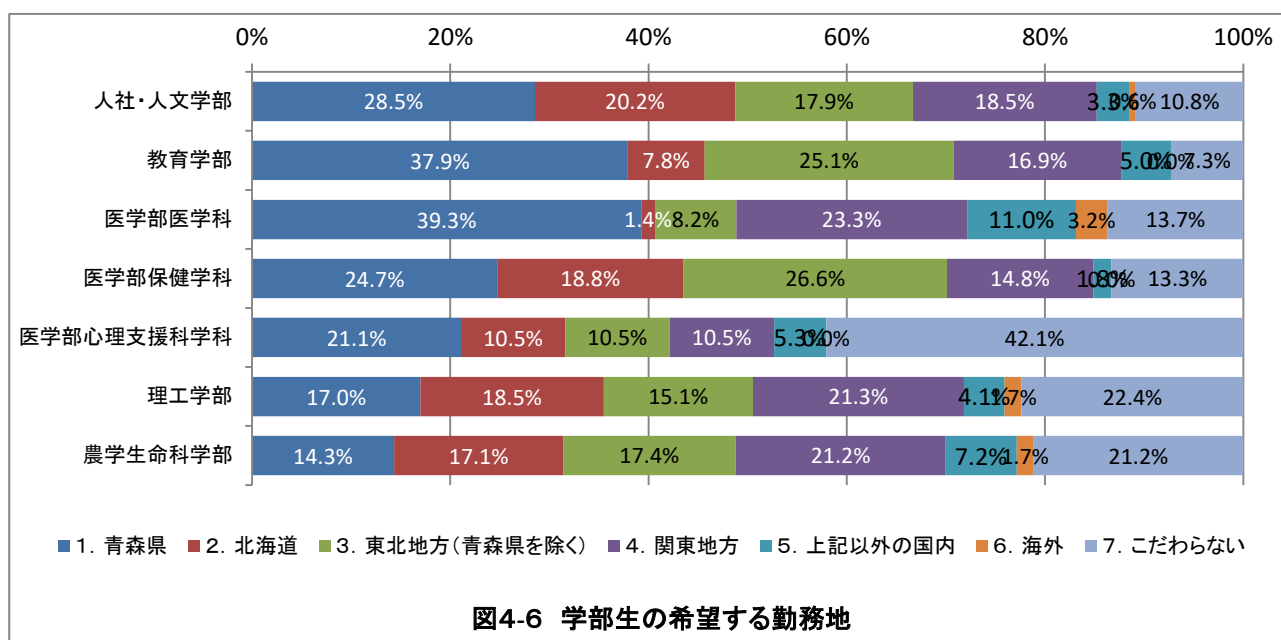
4. 4 希望する勤務地

学部生が将来どこで勤務することを希望しているか、その割合を学部ごとにまとめたものが図4-6である。青森県内での勤務を希望している割合が高い学部は医学部医学科（39.3%）、教育

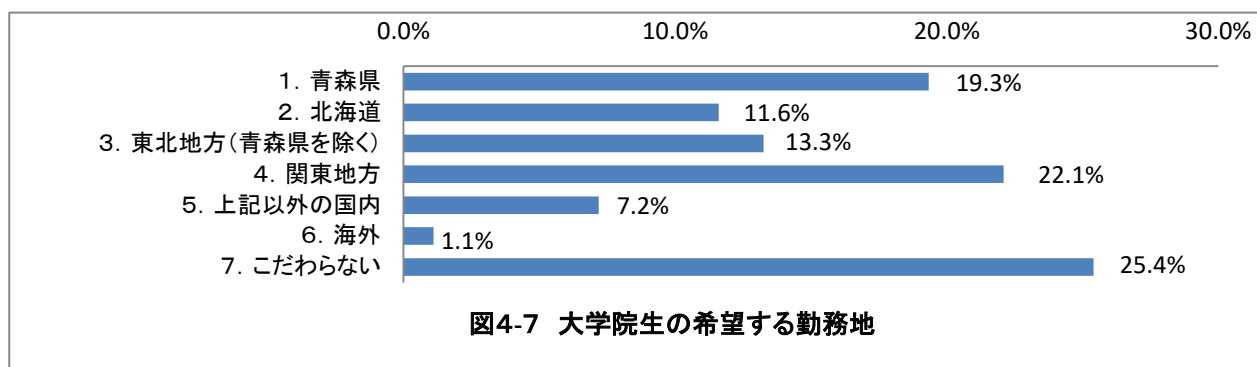
学部（37.9%）、人社・人文学部（28.5%）、医学部心理支援科学科（21.1%）である。青森県を除く東北地方での勤務を希望している割合が高いのは医学部保健学科（26.6%）である。

一方、関東地方での勤務を希望している割合が高い学部は理工学部（21.3%）、農学生命科学部（21.2%）である。これは図4-4の進路希望状況において割合が高い民間企業が、関東地方に多いことによるものと考えられる。

その他の特徴として、医学部心理支援科学科は「こだわらない」と回答した割合が42.1%と最も高く、ついで理工学部（22.4%）、農学生命科学部（21.2%）と高くなっていることが認められる。



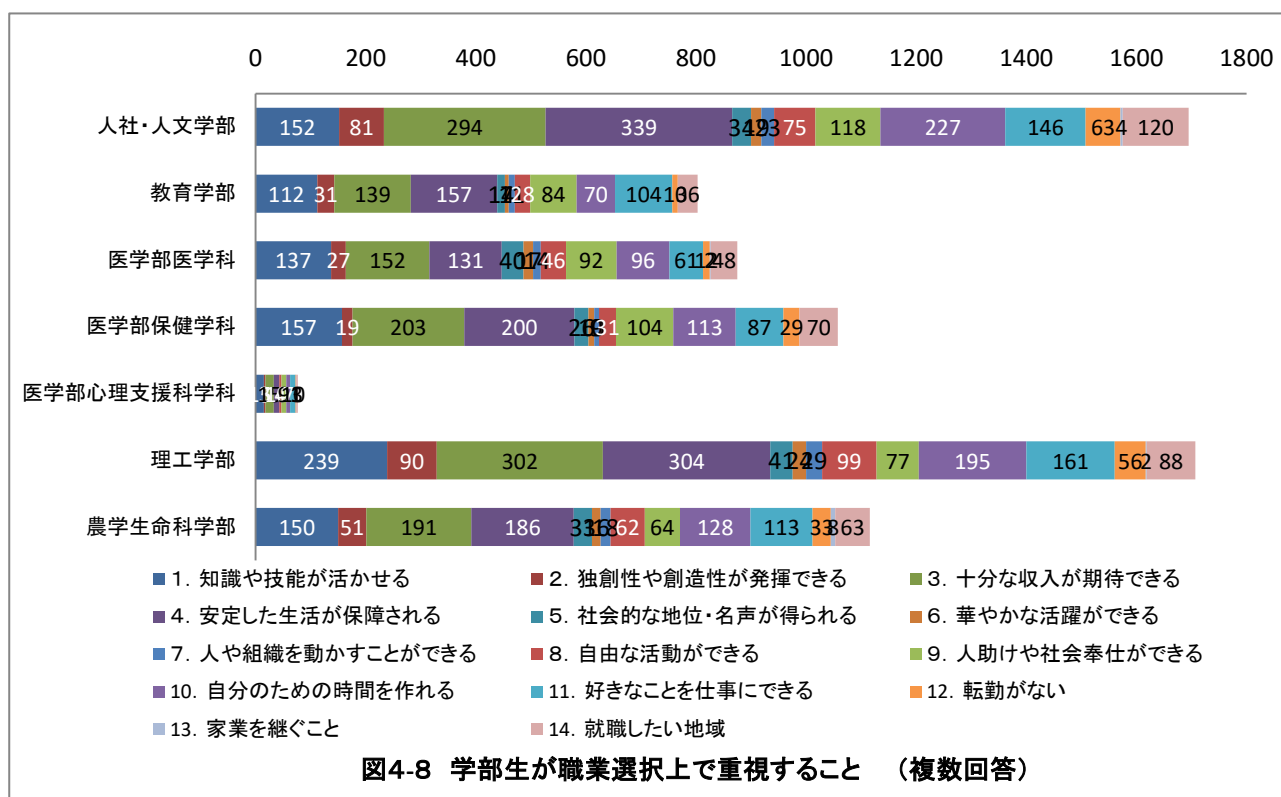
大学院生が将来どこで勤務することを希望しているか、その割合をまとめたものが図4-7である。「こだわらない」と回答した割合が25.4%と最も高く、ついで関東地方（22.1%）、青森県（19.3%）である。

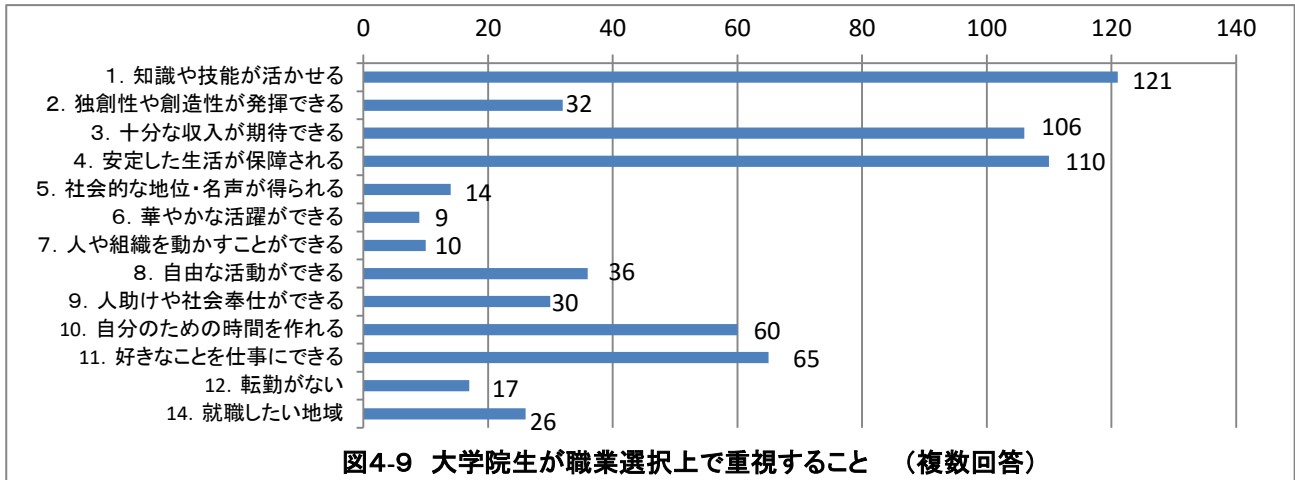


4. 5 職業選択上で重視すること

職業を選択する上で重視することを把握するために、複数選択可で回答して実数をまとめた。学部生と大学院生を対象とした結果を、それぞれ図4-8と図4-9に示す。前回調査では、人社・人文学部において「社会的な地位・名声が得られる」を選択した学生がもっとも多かった。今回の調査において最も多かった回答は全学部共通して「十分な収入が期待できる」(医学部, 農生学部) または「安定した生活が保障される」(人社・人文学部, 教育学部, 理工学部) であった。近年からの社会の急激な変化や学生が持ち合わせている職業観の変遷を受け、このような傾向に至ったと推察される。また、「知識や技能を活かせる」を選択した学生は、医学部医学科で2番目に多く、教育学部・医学部保健学科・理工学部・農生学部では3番目に多かった。以上のことから、職業選択上, 収入や生活保障が成立した上で「知識や技能を活かせる」ことを重視した教育学部・医学部保健学科・理工学部・農生学部の学生と、「知識や技能を活かせる」ことを重視した医学部医学科・心理支援科学科の学生の職業観の相違が認められた(図4-8)。

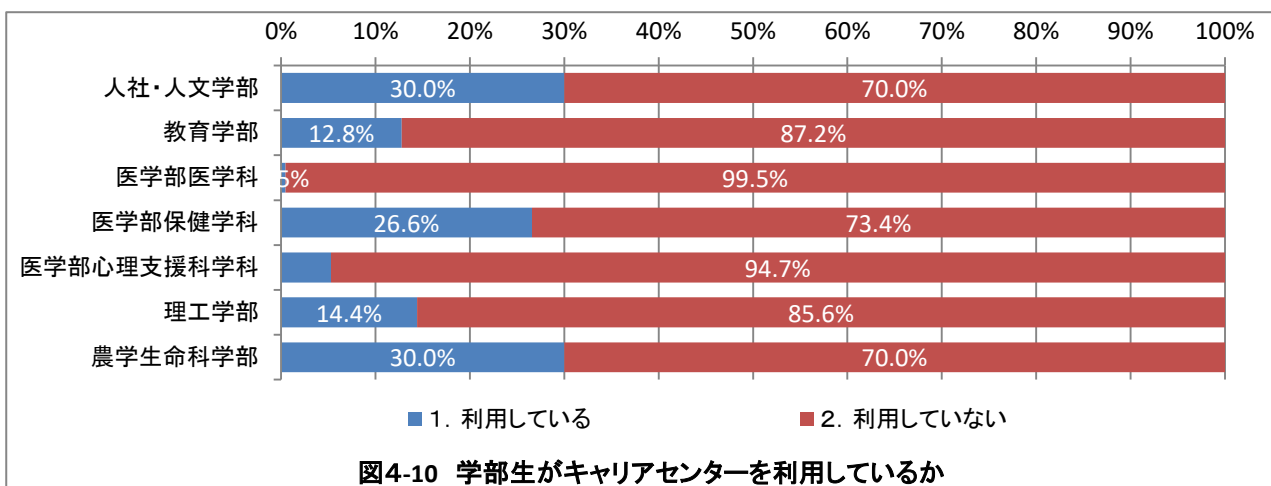
一方, 大学院生では職業選択上で最も重視するものは「知識や技能を活かせる」ことにあり, 次いで, 「安定した生活が保障される」, 「十分な収入が期待できる」であった。また, 「好きなことを仕事にできる」や「自分のための時間を作れる」については, それぞれ4, 5番目に多かった。これらの傾向は, 前回の調査結果と同様であり, 大学院での学修で修得した知識・技能を職業に活かした上で, 十分な収入や安定した生活を願う大学院生の職業観が認められた(図4-9)。

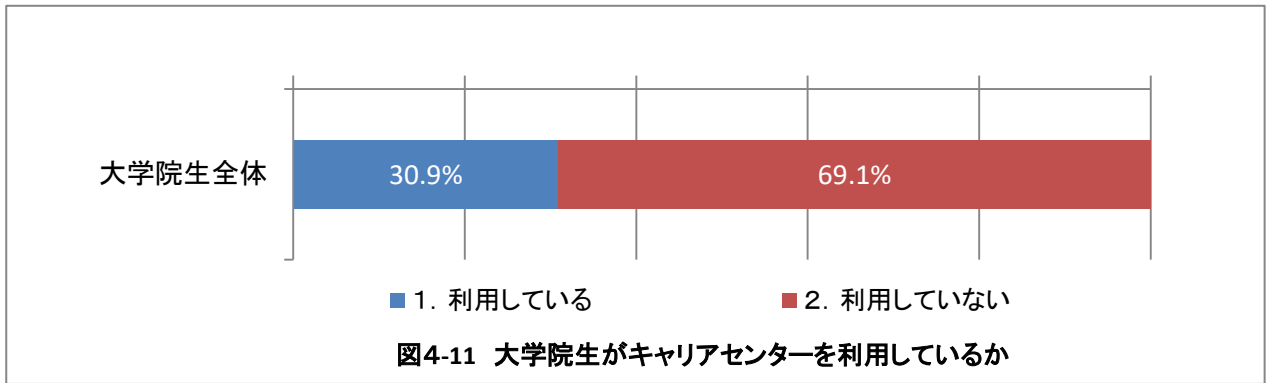




4. 6 キャリアセンターの利用状況および利用しない理由

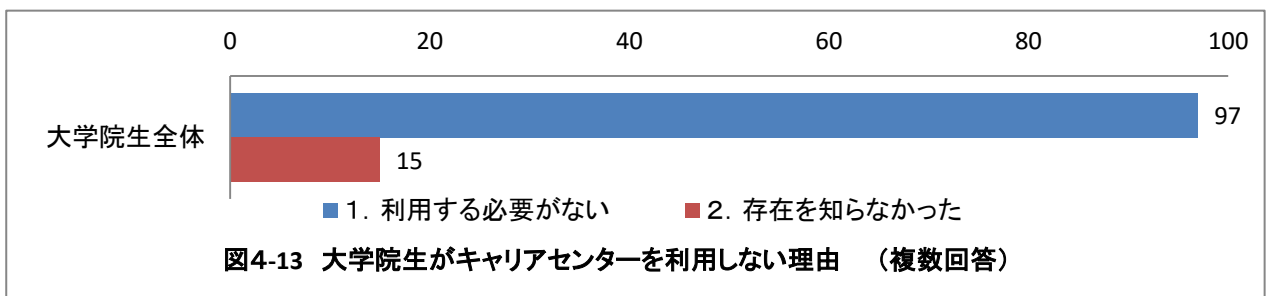
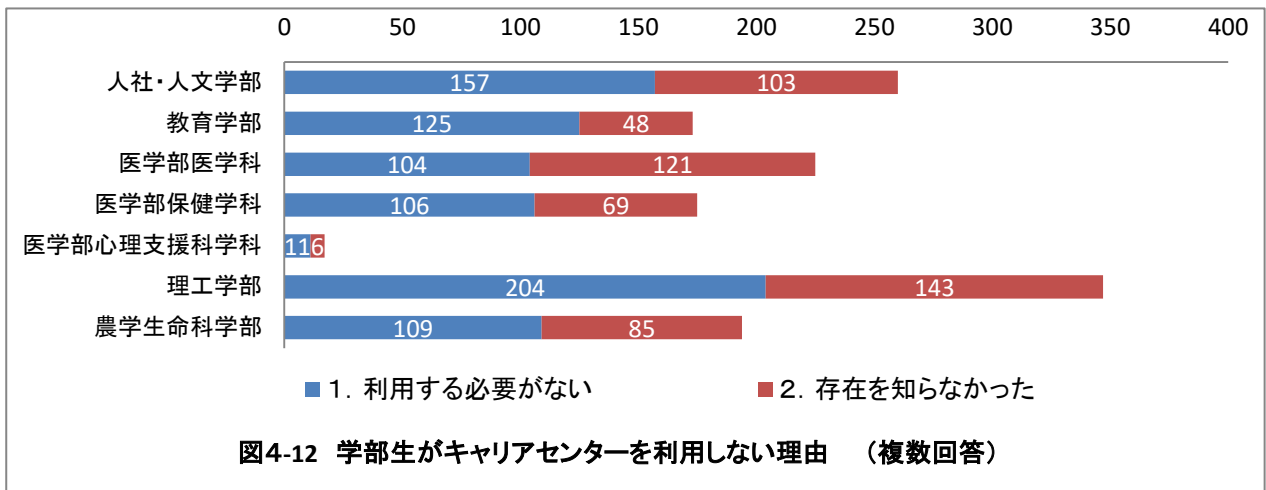
学部生と大学院生を対象にしたキャリアセンター利用の有無の回答割合を、それぞれ図4-10と図4-11に示す。人社・人文学部、医学部保健学科、農学生命科学部の学生の約3割がキャリアセンターを利用していると回答した。これらの学部については、前回の調査結果と比較して4～10ポイント増加した。また、教育学部と理工学部では、利用していると回答した学生が約1割台と低かったものの、前回の調査結果と比較して2～4ポイントと若干増加した。この増加傾向は、近年、本学では学生に対するキャリア教育を推進してきたことによって学生のキャリア形成観が以前にも増して醸成されたことに加え、キャリアセンターの活動を学生に対して周知させてきたことに起因すると推察される。一方、医学部心理支援科学科と医学科ではそれぞれ約5%と1%と非常に低く、医学科では前回の調査結果とほぼ同様であった。





学部生がキャリアセンターを利用しない理由（図4-12）として、「利用する必要がない」と「存在を知らなかった」の選択肢がある。前回の調査結果では、医学部医学科と保健学科において「利用する必要がない < 存在を知らなかった」の大小関係にあったが、今回の調査結果では医学科のみがこのような大小関係にあり、さらに、両者の選択肢の実数が均衡するようになった。このことから、近年、キャリアセンターの存在が周知されるようになってきたと考えられる。

一方、大学院生では約3割がキャリアセンターを利用していると回答しており、前回の調査結果と比較して約17ポイントも減少した。また、利用していないと回答した大学院生の約8割は「利用する必要がない」を選択したことから、キャリアセンターに頼らずに就職先を選択できる状況になりつつあると考えられる（図4-13）。



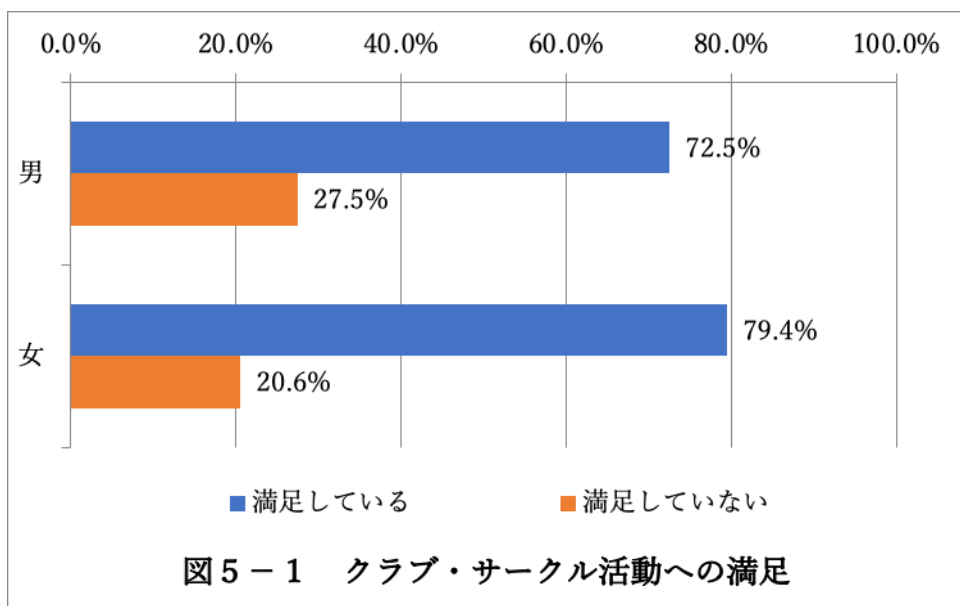
（遠藤 明・今井 雅）

■第五章 弘大生の学生生活と人間関係

学生がどのような生活を送り、どのような人間関係を築いているのかは、学生生活の満足度に関わる重要な項目である。特に、コロナ禍によってクラブ・サークルのようなグループ活動や、SNS の利用に大きな変化が生じた現在、生活や人間関係の実態を把握し、改善に繋げる必要がある。本章では、学生生活実態調査に基づき、以下の6点を検討する。具体的には「1.クラブ・サークル活動」、「2.人間関係」、「3.授業の空き時間の過ごし方」、「4.社会への関心について」、「5.SNSの利用状況とトラブルについて」、「6.通学環境について」を取り上げる。

5.1 クラブ・サークル活動

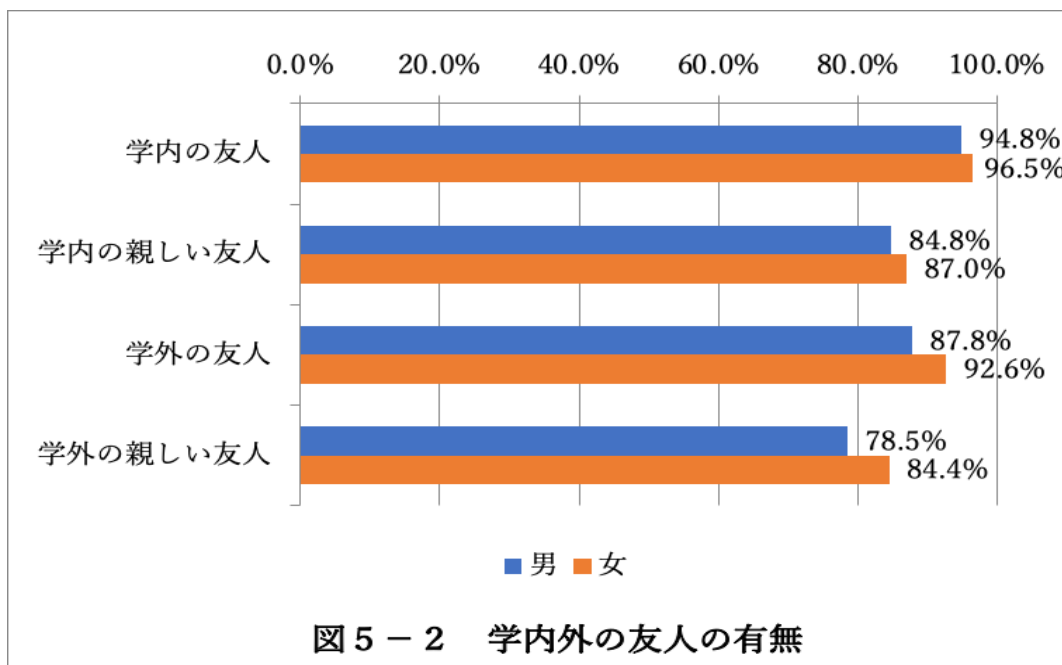
クラブ・サークルに所属している割合は66.6%であった。前々回の調査時では78%、前回は76.5%であったことから、大幅に減少している。これはコロナ禍のため、勧誘活動を十分にできなかったこと、活動そのものの自粛を求められクラブ・サークル活動に意義を見いだせなくなったことなどが原因と考えられる。



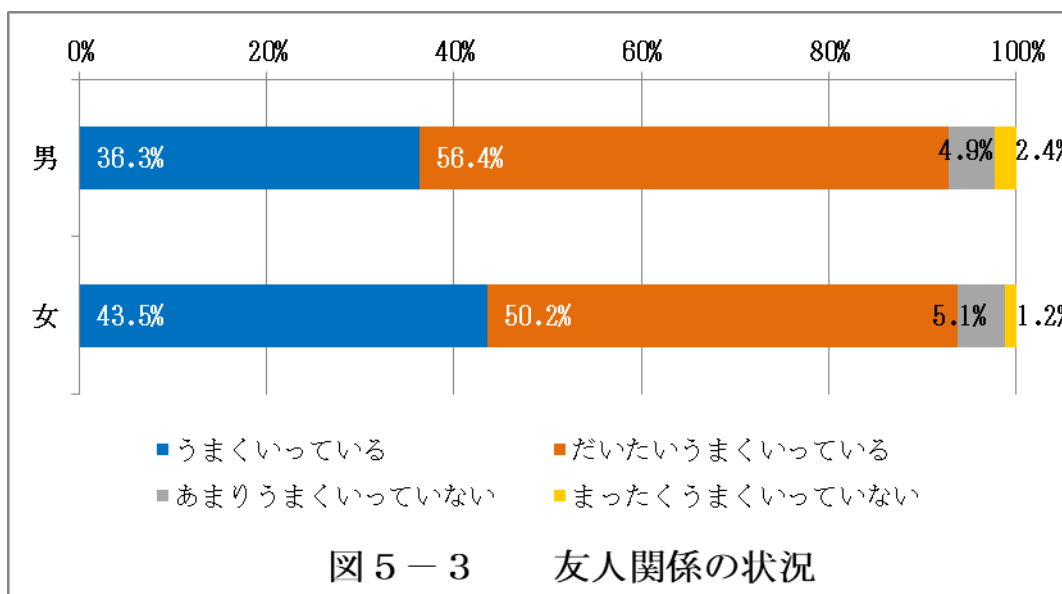
クラブ・サークル活動に対する大学の支援に満足している人は76.3%と前回の70.3%より上昇した(図5-1)。満足していない人は23.7%であり、その内訳は、「活動場所が少ない」、「施設・グラウンド・サークル棟の老朽化」、「設備が整っていない」などが多くを占めた。これらの結果は、前回調査とほぼ同じ内容であり、調査結果がクラブ・サークル活動には反映されていないのが窺えることから、大学側の支援を手厚くしていく必要がある。また、「コロナ禍による活動制限」「活動申請の手続きの煩雑さ」に対する意見も見られ、コロナ禍により引き継ぎがうまくできず、クラブ・サークル活動の継続が困難になるケースも想定できる。これらは各クラブ・サークルで縦断的に情報共有することで、運営に支障が無いように活動していくべきだと思われる。

5.2 人間関係

コロナ禍により友人ができにくい環境にあると想定されていたが，前回調査とほぼ変わらず9割以上の学生が学内外に友人がいるという結果になった（図5-2）。



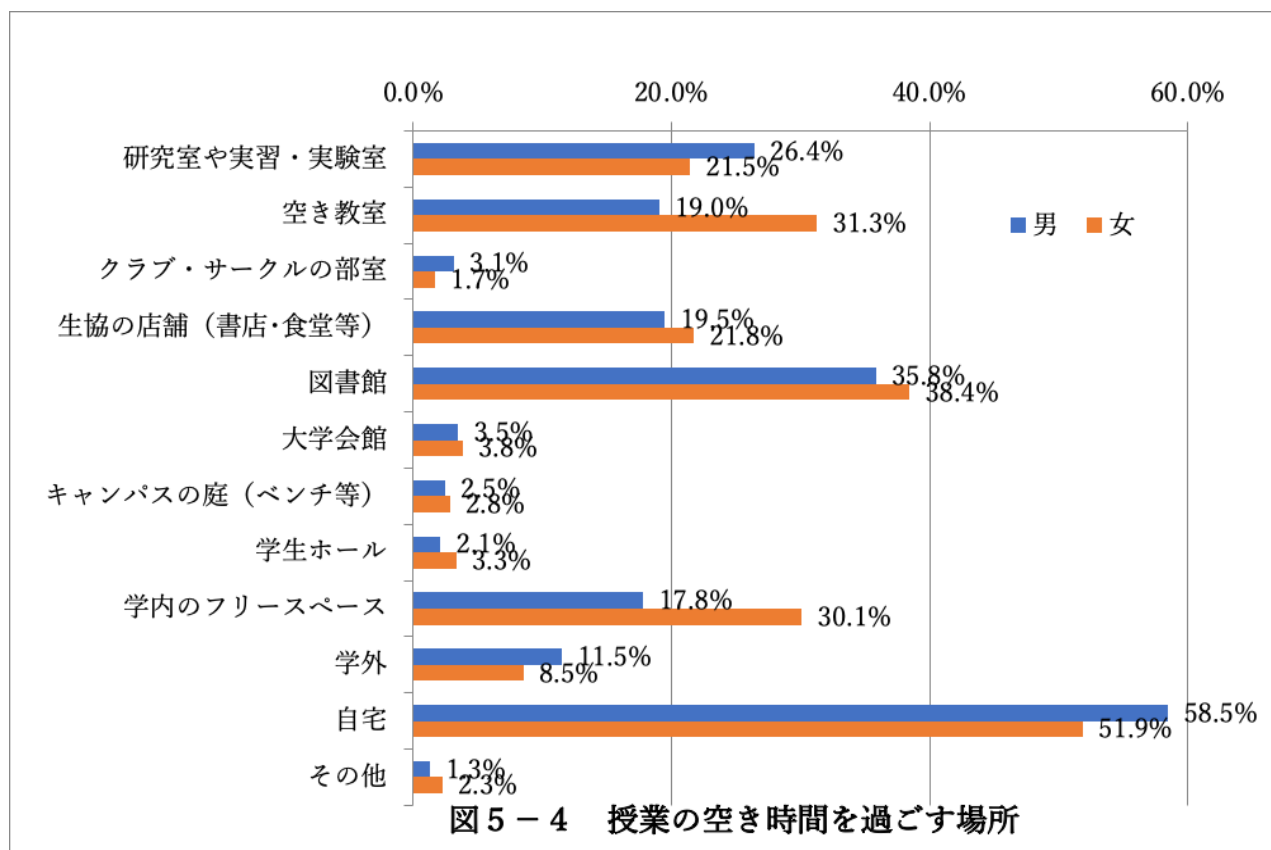
友人関係の状況については，男女でそれぞれ 92.7%，93.7%が「うまくいっている」「だいたいうまくいっている」と回答し，前回調査とほぼ同程度であった。人間関係に対するコロナ禍の影響は大きくなかったと考えられる（図5-3）。



5.3 授業の空き時間の過ごし方

授業の空き時間をどこで過ごすのか，学内で過ごすスペースは足りているのかなどを調査した。

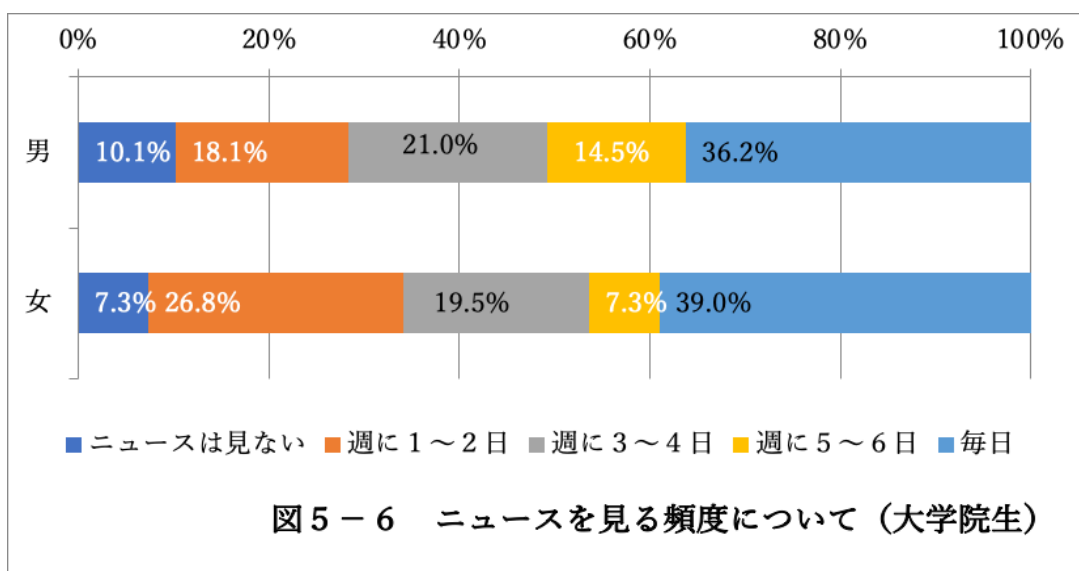
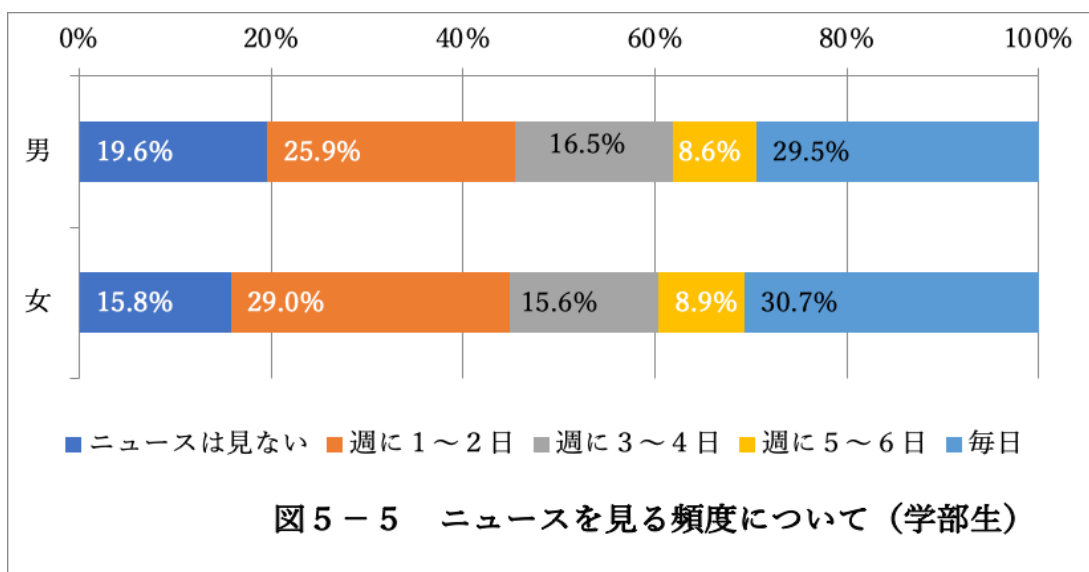
その結果、男女ともに自宅で過ごす割合はそれぞれ 58.5%、51.9%と最も多く、続いて図書館の 35.8%、38.4%であり、前回調査とほぼ同様の結果となった（図 5-4）。依然として自宅で過ごす割合が多いことから、空き時間を過ごす場所や自学自習スペースの不足が懸念される。また、前回の調査では、生協の店舗で過ごす割合が 30%以上を占めていたが、今回の調査では約 20%まで減少した。これは、コロナ対策での席数の減少やパーティション設置などにより、利用しづらい環境になった可能性が考えられる。学生が空き時間を過ごすことができるスペースを増やしていくことは、コロナ禍以前から継続する課題である。



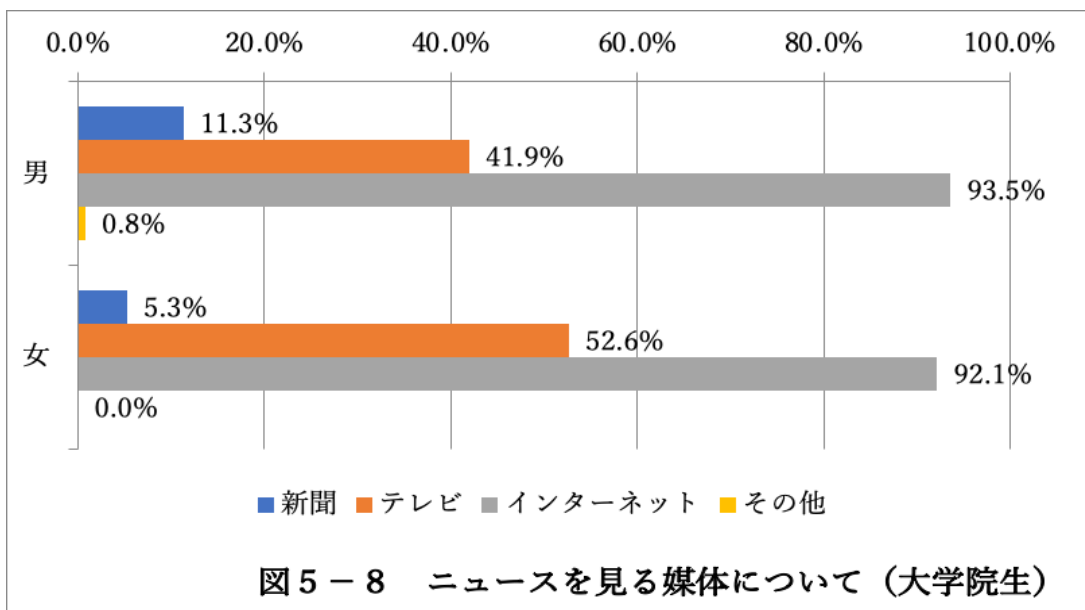
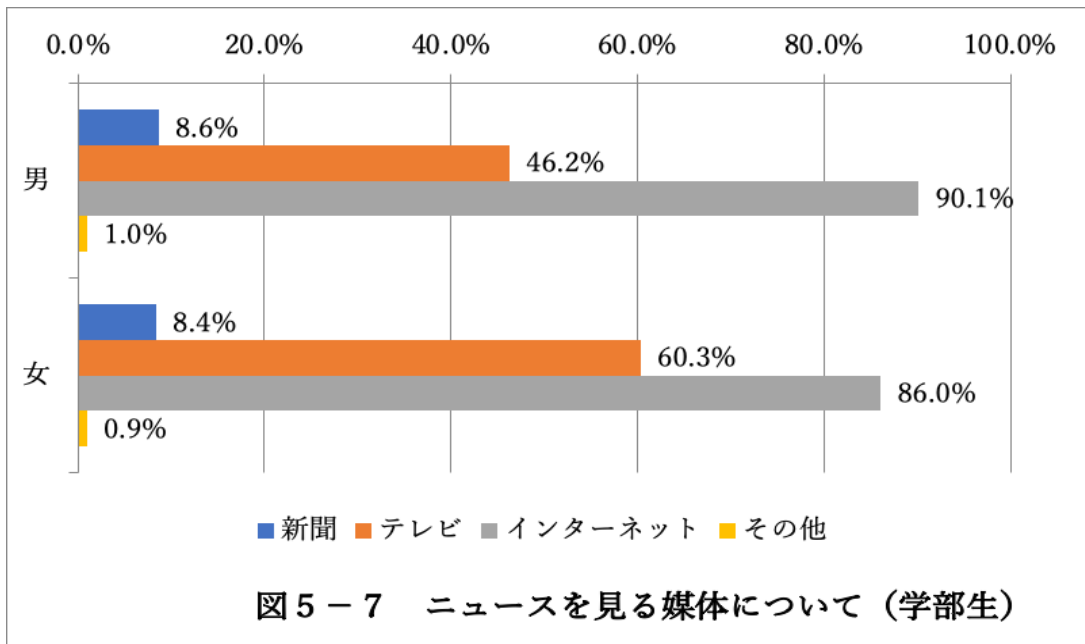
5.4 社会への関心

高度情報化社会になり、様々な媒体で情報収集をできるようになった。この項目では、ニュースに関する調査から、社会への関心について述べる。

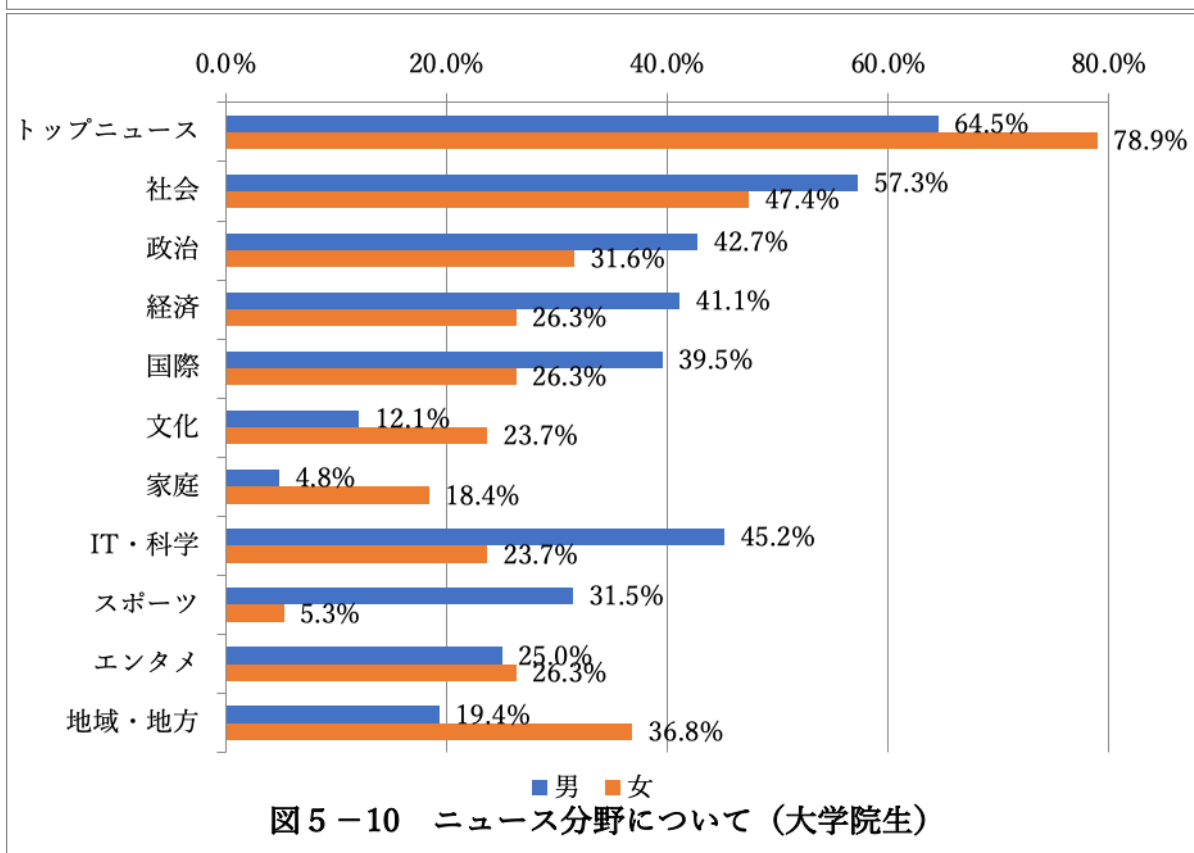
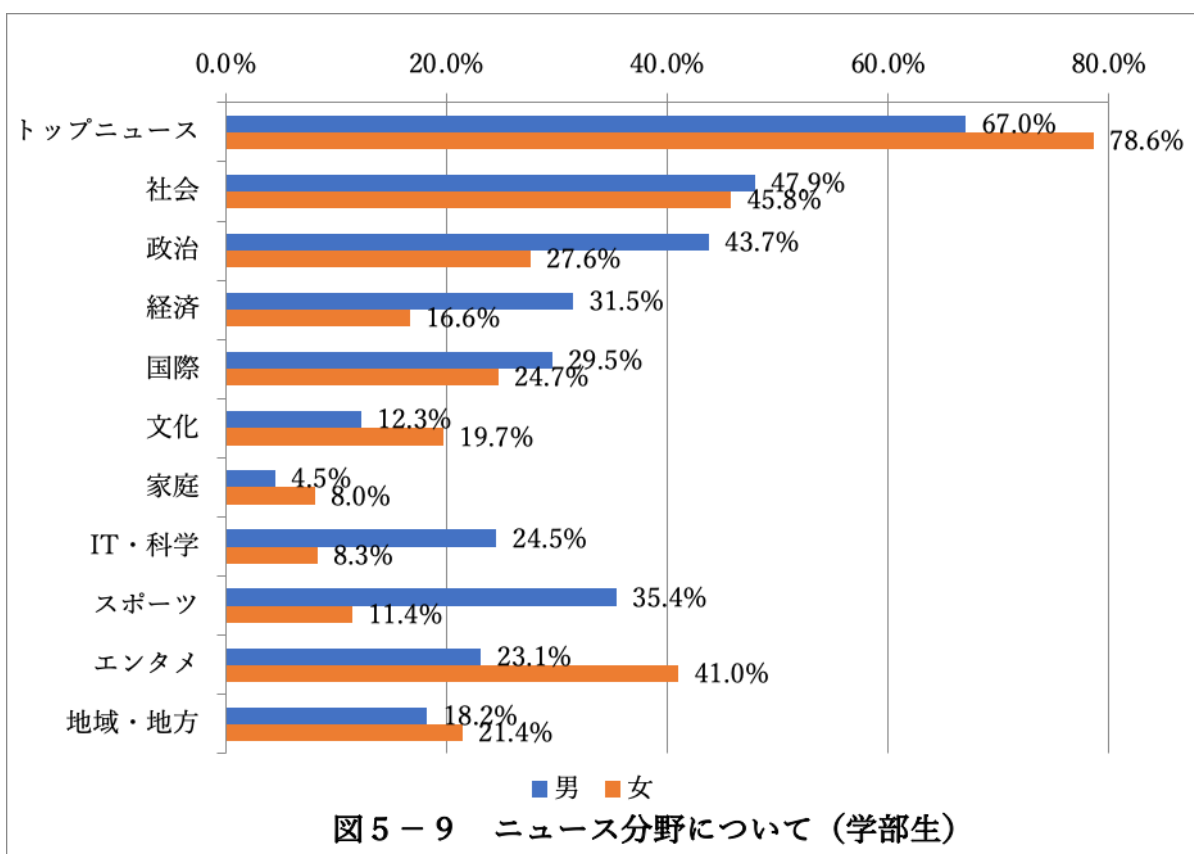
ニュースを見る頻度について尋ねたところ、学部では 8 割以上、大学院生では約 9 割が週に 1～2 日以上ニュースを見ているという結果となり、前回調査とほぼ同程度となったが、2～3%ほど減少した（図 5-5、図 5-6）。



ニュースを見る媒体について尋ねたところ、学部生では男女でそれぞれ、90.1%、86.0%がインターネットと答え、テレビと答えたのはそれぞれ46.2%、60.3%であった(図5-7)。大学院生でもほぼ同様の結果であった(図5-8)。前回調査では、インターネットが83.2%、75.9%、テレビが71.3%、60.7%であったことを踏まえると、インターネットを介してニュースを見る頻度が大幅に増加した。また、男子学生はテレビでニュースを見るのが大幅に減少していることもわかったが、これはパソコンによりネット番組を視聴可能になってきたことから、テレビの所有率自体が減少していることも一因と考えられる。



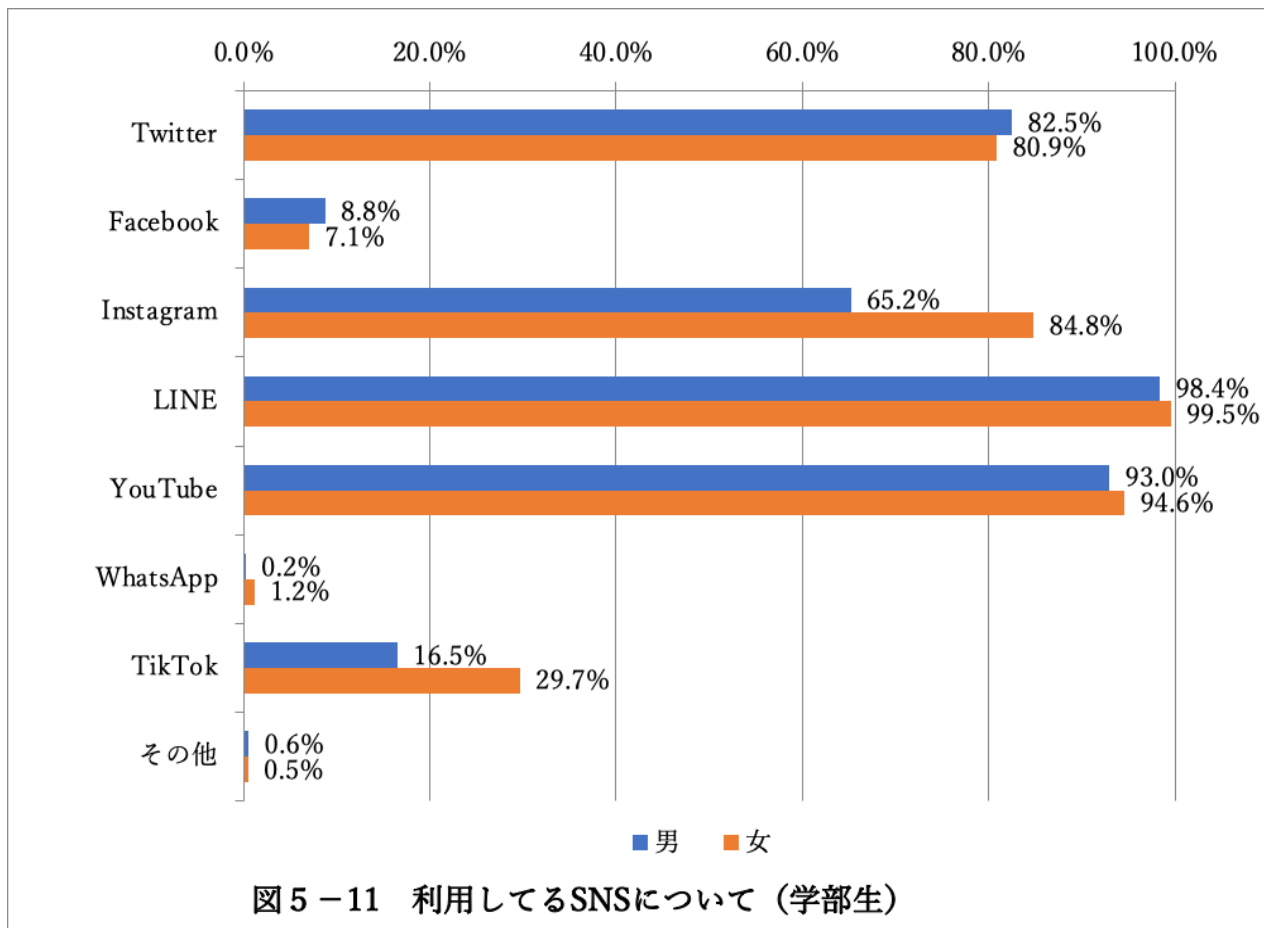
次に、どのようなニュースを見るのかを調査した。傾向としては、学部生・大学院生ともほぼ同様で、また前回調査とも同様の結果となっている。(図 5-9, 図 5-10)。

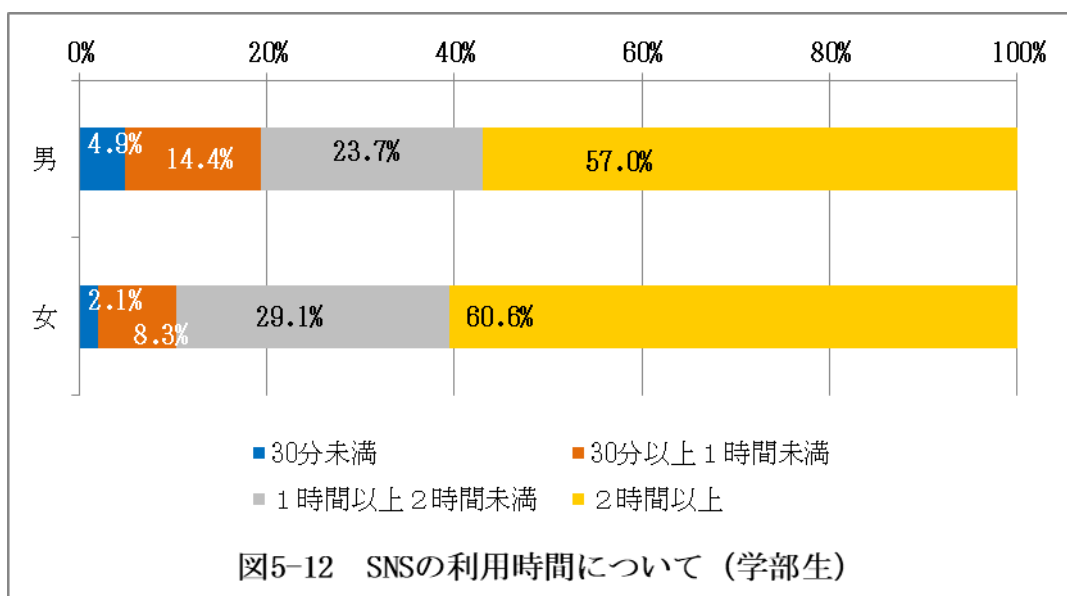


5.5 SNSの利用状況とトラブル

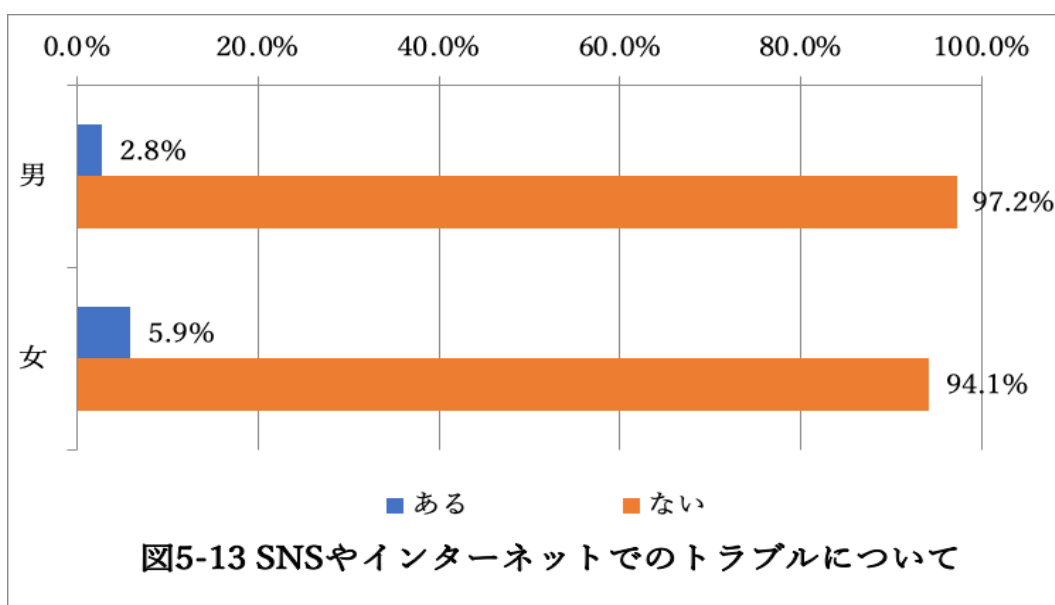
インターネットの利用増加に伴い、SNSを当たり前のように利用していることが前回調査で分かった。今回の調査では、SNSの利用頻度やSNSトラブルの経験などについて報告する。

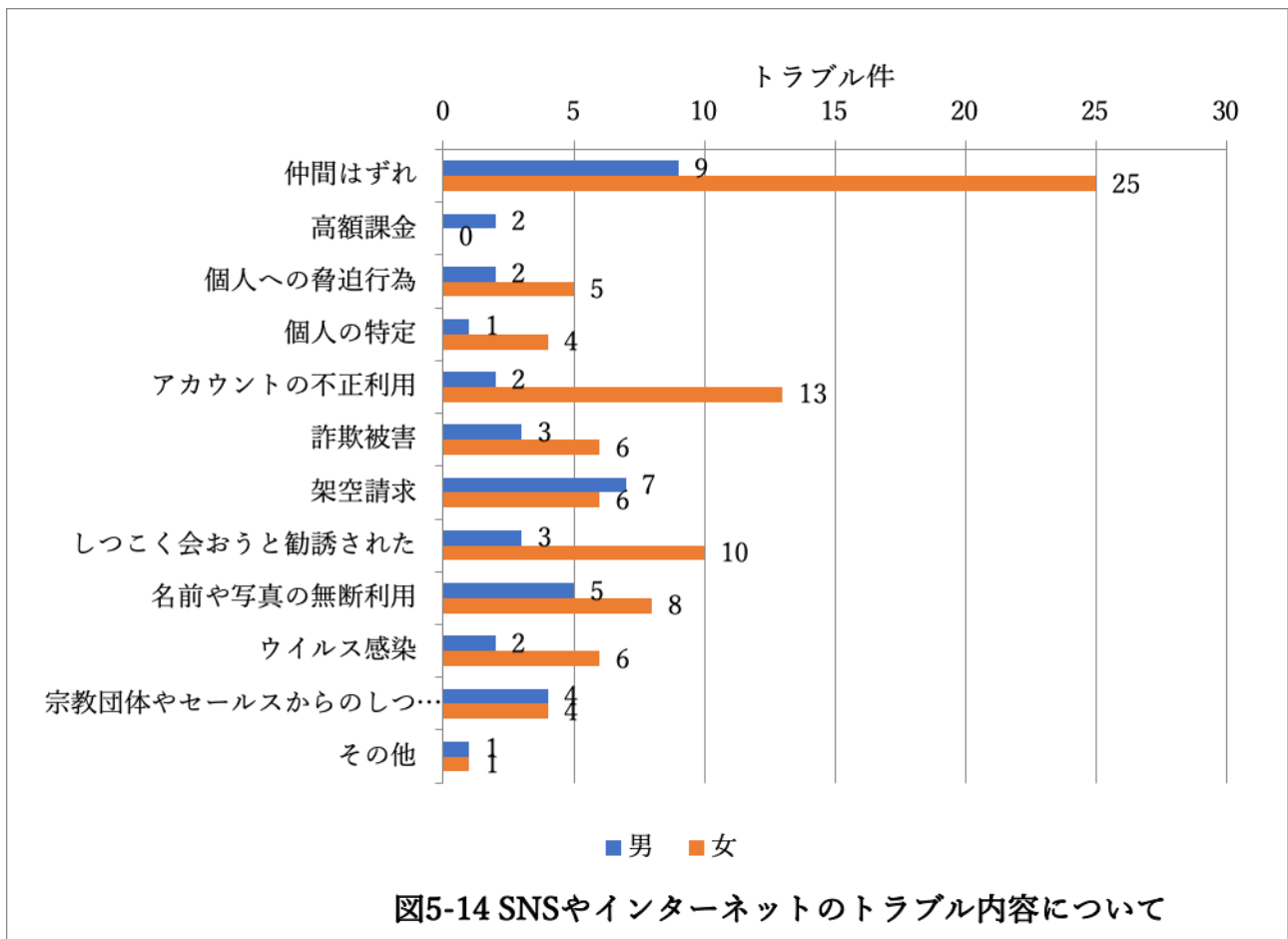
今回の調査では、利用者の少なかった選択肢を除外し、代わりにYouTubeとWhatsApp、TikTokを加えた。前回の調査ではLINEの利用者は約95%であったが、今回の調査ではほぼ100%という結果になった。前回72%程度であったTwitterは81.7%まで増加し、さらに利用者が増加していることがわかった。また、Instagramの利用者は、男女ともに前回調査から30%程度増え、男子65.2%、女子84.8%となっており、大学生が用いる主たるSNSのひとつになっていることが窺える。一方、Facebookは前回調査よりも減少して学部で7.9%、大学院で20.7%となり、利用する学生は減少している。利用者の年齢層が高いことや実名を使うことなどが影響していると推察される。なお、世界で20億人以上が利用しているというWhatsAppは、本学の学生では利用者が非常に少なかった(図5-11)。





SNS の利用時間については2時間以上と答えた割合が男女でそれぞれ57.0%、60.6%となり。前回調査の約1.7倍となっていた (図5-12)。これは実際に利用時間が増加したことを反映するとともに、前回調査にはなかったYouTubeやTikTokなどの動画を視聴可能なプラットフォームを選択肢に加えたことも影響していると考えられる。また、SNS 利用時間の増加は、エンタメのみならず、情報収集・学習のための利用も増えている可能性もある。





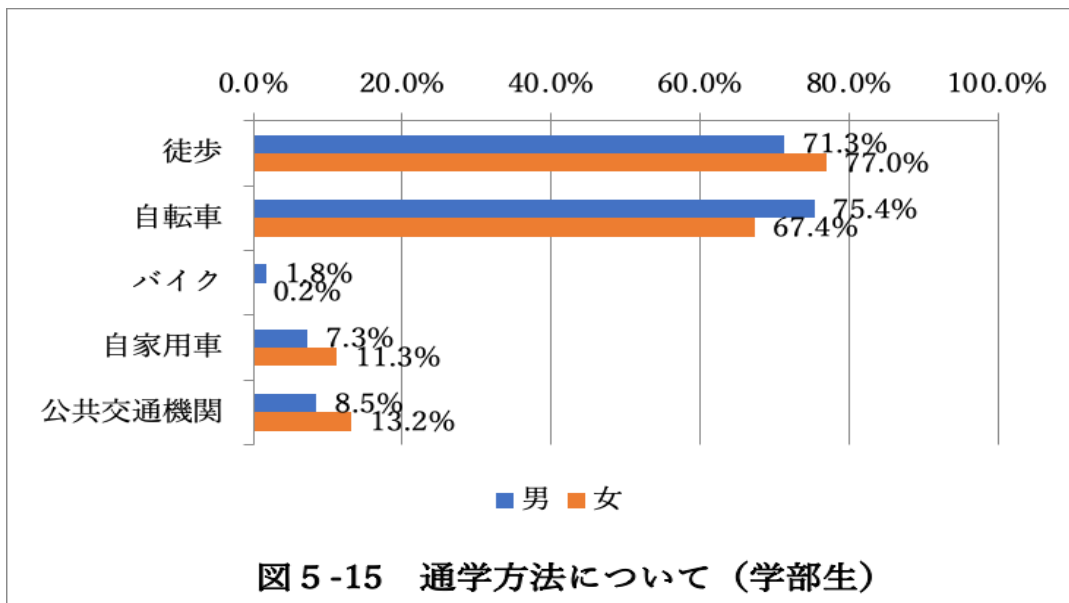
SNS 利用増加により、トラブルに巻き込まれる事件が多発していることから、本学でもそのような実態があるかどうかを調査した。前回は前々回と比べて微減であり、今回も男女で 2.8%、5.9% とわずかな減少が見られた（図 5-13）が、件数で見ると増加していた。仲間はずれがほぼ倍増しており、それ以外でも詐欺被害や架空請求など、犯罪に巻き込まれかねないトラブルも増加していた（図 5-14）。情報リテラシーを高めるとともに自己を守る方法も身につけなければならない。

5.6 通学環境

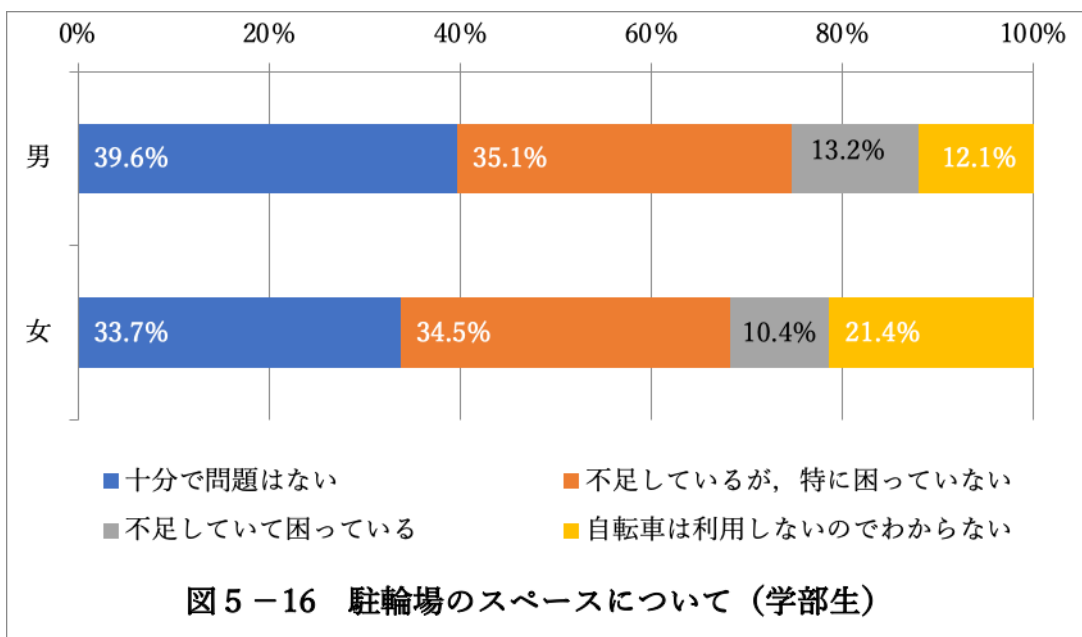
弘前市は公共交通機関の利便性に乏しく、多くは大学周辺に居住し、徒歩や自転車で通学しているのが一般的である。近隣の自治体から電車やバスなどで通学している学生もいると考えられるが、雪により交通網が麻痺することもあり、自家用車で送迎してもらおうパターンや自ら運転して通学する学生も一定数いると予想される。

前回の調査結果同様、徒歩や自転車による通学が最も多い割合を占めているが、前回調査よりも減少していた。一方、自家用車や公共交通機関の利用が増加していることから、地元の学生の割合や大学から離れた場所に住んでいる学生が以前よりも増加している可能性が示唆された。大学院生でもほぼ同様の傾向であるが、研究や調査で自家用車を利用することもあるため、学部生

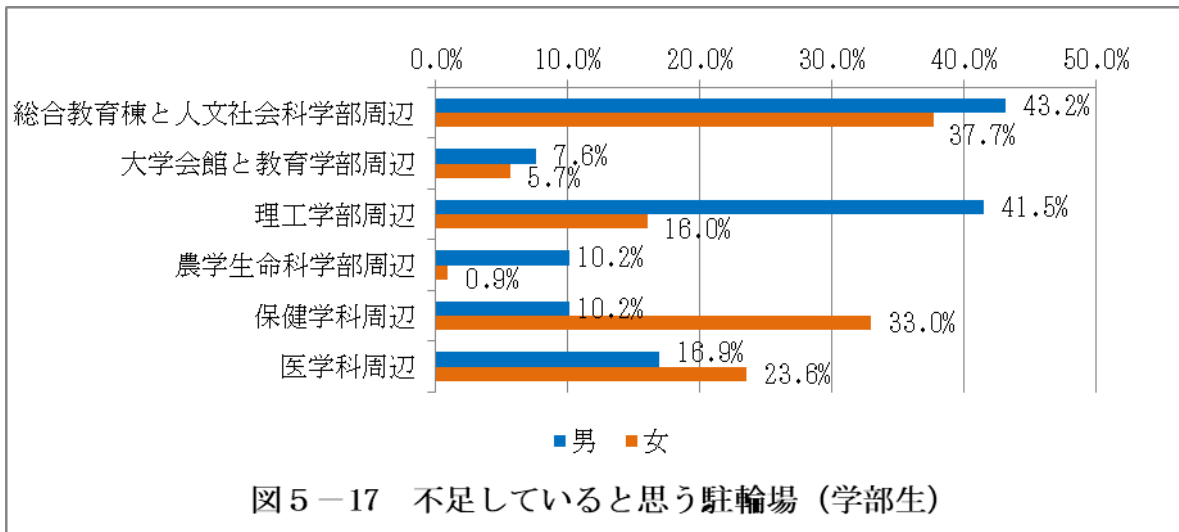
よりも高い割合となっている（図 5-15）。



自転車通学の多い本学では、駐輪場の狭さが以前より指摘されており、前回は 66.2%が不足していると回答しており、今回は 40%程度まで改善された（図 5-16）。



しかしながら、総合教育棟と人文社会学部周辺はかなり不足しているようで、理工学部周辺、医学科、保健学科周辺でも不足しているとの回答が多い（図 5-17）。間隔が狭いと自転車を倒しやすく、自転車の破損やケガにもつながる可能性があることから、駐輪場の整備・拡張をする必要がある。駐車場も同様で、一部では不足が指摘されており、スペースの整理と確保が必要であると考えられる。



5.7 まとめ

学生の多くは入学時点ですでにコロナ禍にあり、以前とは異なる学生生活を送ることを余儀なくされていることから、コミュニケーション不足や学業以外での活動不足が懸念される。本アンケート結果からは十分な裏付けは取れなかったが、その後の人生における糧となるものが少ない傾向になると想定される。その一方、コロナ禍の影響として、オンラインによる交流やセミナーなどを通し、今までとは異なったコミュニケーションの形を取得できたと考えられる。今後、対面での授業やサークル活動等を増加させつつ、オンラインによる他地域の大学生や他年代との交流を継続することで、学生の大学生活はより豊かなものになっていくだろう。

一方、学内外に友人がいない、と回答している学生もいることから、孤立しないよう、大学側の支援が必要と思われる。特に、休学や留年をした場合は、周りに同級生が少なく孤立してしまうこともあるため、研究室、講座、ゼミなどでも学生の居場所の確保に努めるよう検討する必要がある。

クラブ・サークル活動に関しては前回調査でも指摘があった通り、施設の老朽化や活動場所の確保に対する不満が解消されていないのが現状である。大学の予算には限りがあるため早急な対策は難しいが、老朽化の程度や利用者数などを基準に優先度をつけて、徐々に改修・建替えなどをする必要であると言える。また、コロナ禍でのサークル活動の制限やその対応に対する不満も出てきていることから、大学側がコロナ禍の状況を踏まえながら柔軟な対応をしていくことが必要である。

学生が空き時間を過ごす場所は、コロナ禍以前から継続している課題である。もともと少なかった学生が空き時間を過ごす場所は、コロナ禍の制限によってさらに少なくなってしまった現状がある。今後、学生が空き時間を過ごすことができる場所を増やすとともに、その有効活用について考えていく必要がある。

大学生時代は専門分野の勉強だけではなく、社会人になるための準備期間と考えることもできることから、客観的に社会を見る習慣や能力を養っていく必要がある。現代は情報化社会であり、

様々なニュースを様々な媒体でいつでもどこでも入手することができるようになってきている。それにも関わらず 20%程度は、「ニュースは見ない」と回答していることから、積極的に社会に関心を持つ必要がある。就職活動を行うようになると、時事問題や社会の情勢について問われるケースも多々あるため、日頃から情報収集のアンテナを張っておくべきである。

本学の学生は、寮、下宿や大学近辺のアパートに住んでいることが多いことから、徒歩や自転車での通学の割合が多くなっている。いずれのキャンパスも近辺は道路が狭く、車の交通量も多いため、十分注意して通学する必要がある。自転車での移動は便利な一方で、安全面での問題や交通ルールの順守など、気を付けなければいけない問題もある。実際に、自転車マナーの悪さを指摘する声が地域住民から寄せられているため、学生への注意喚起を促したい。また、例年放置自転車の撤去も問題となっており、駐輪場の圧迫にも繋がっているため、所有者は責任を持って対処する必要がある。

(古村 健太郎・下山 修司)

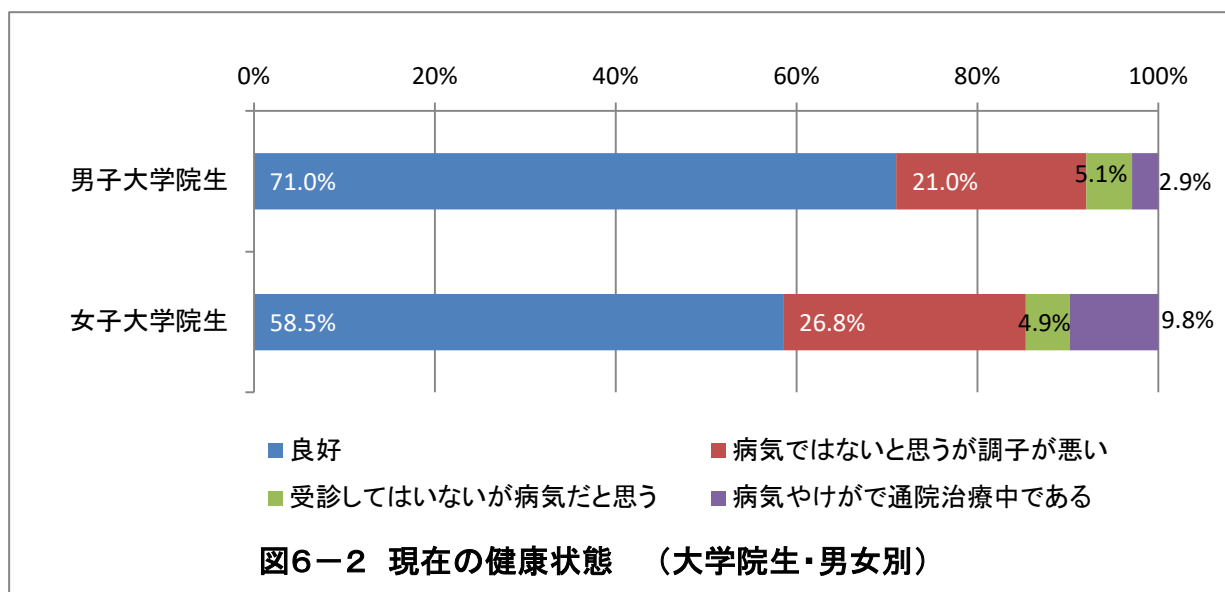
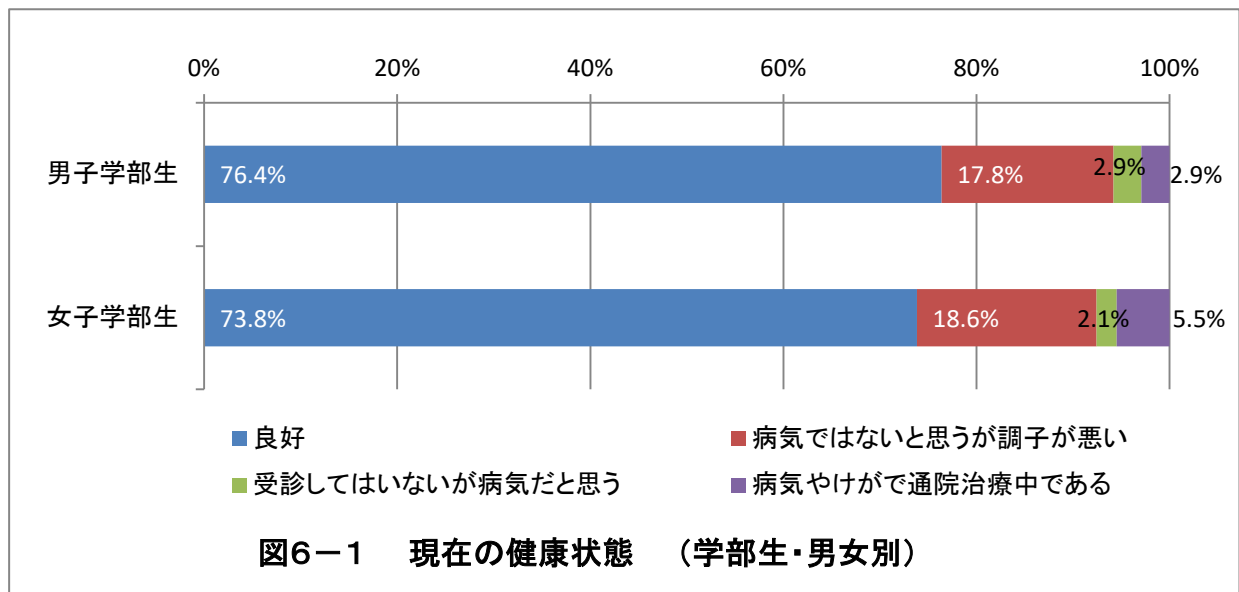
■第六章 弘大生の健康

弘前大学の学部生と大学院生の健康について、心身の健康状態、悩みの3つの視点から述べる。

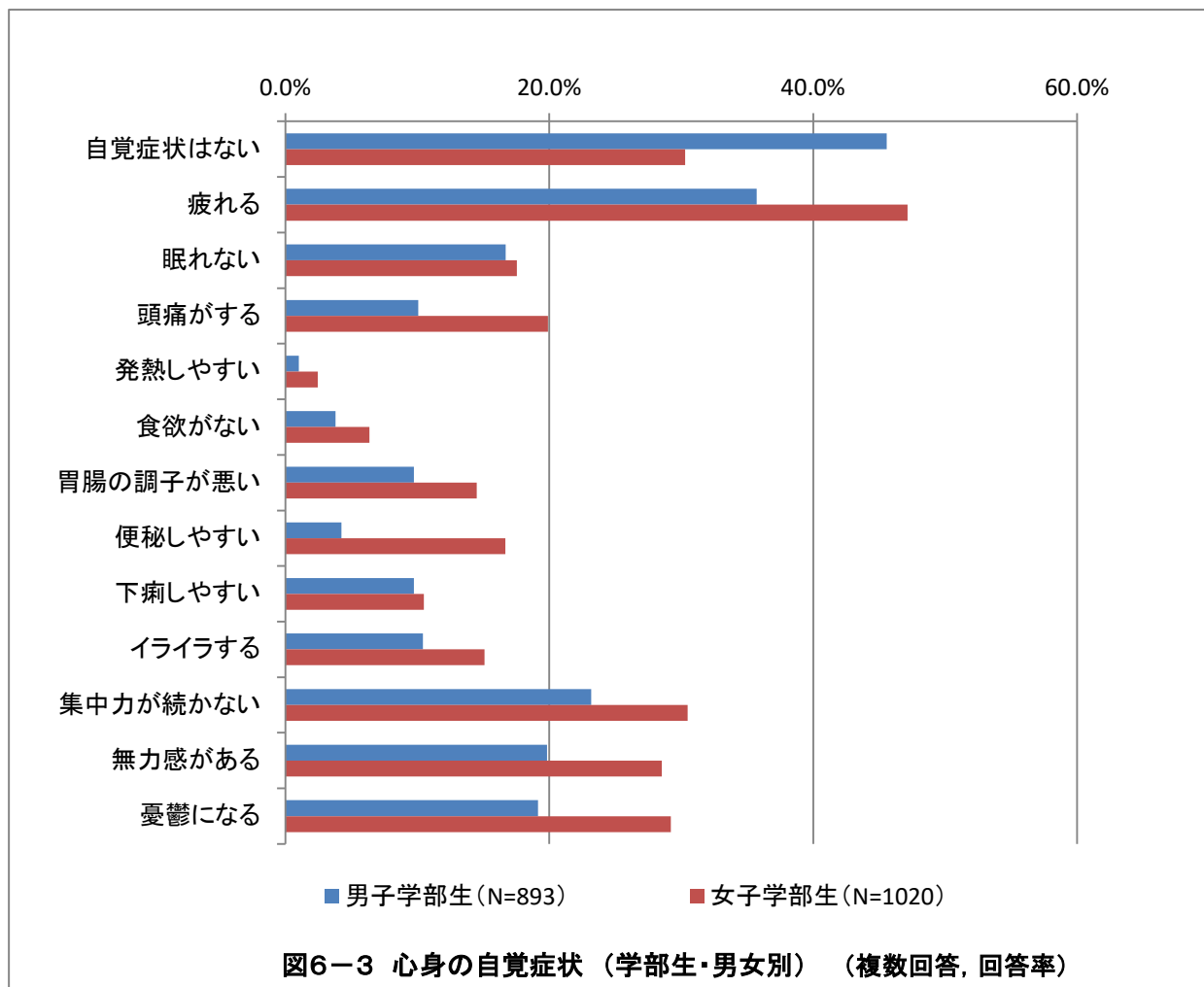
6.1 心身の健康状態

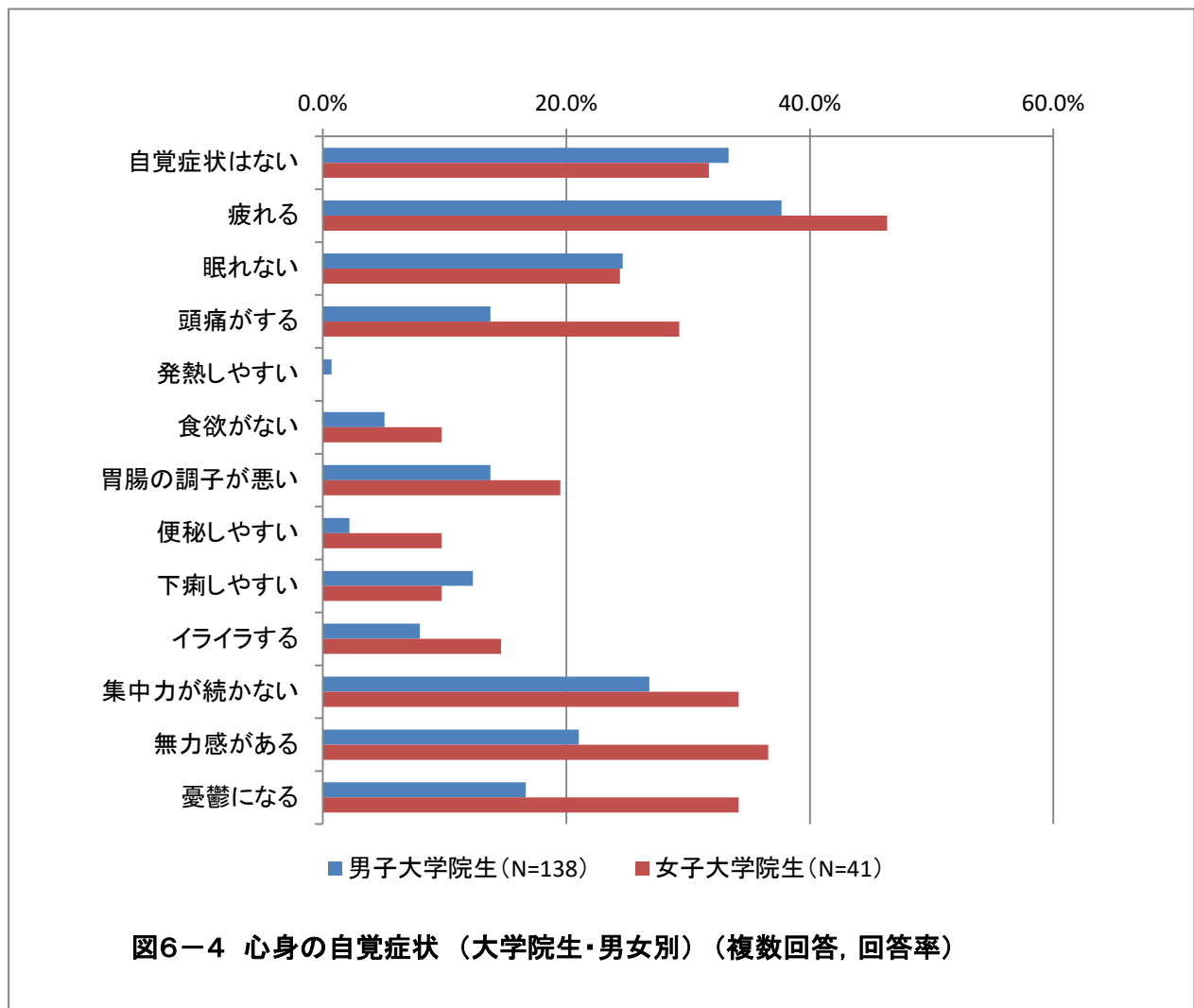
(1) 現在の健康状態

心身の健康状態について、「良好」は学部生が74.5%，大学院生が68.0%であった。「調子が悪い」は学部生の18.7%，大学院生の22.7%を占め、大学院生の方が「調子が悪い」が多い。



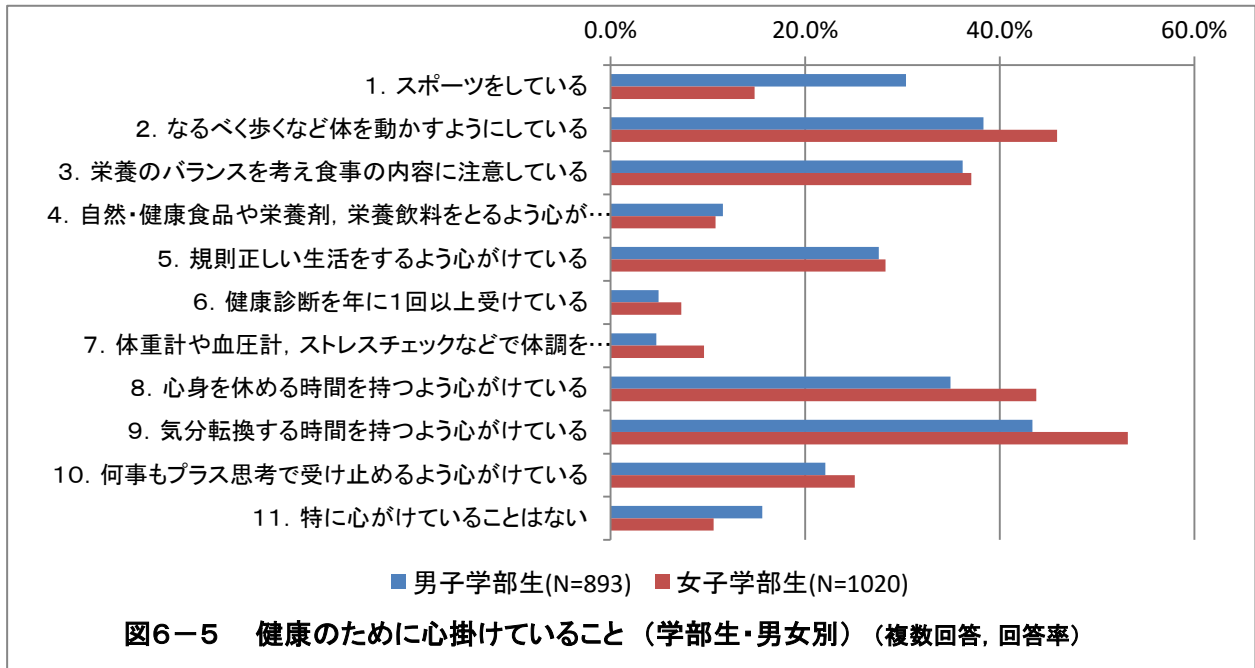
心身の自覚症状について、「自覚症状はない」は学部生 37%，大学院生 33%で，何らかの自覚症状を有する学生が多い。具体的な症状では，学部生及び大学院生ともに「疲れる」（学部 42%，大学院 39%）や「集中力が続かない」（学部 28%，大学院 28%）の割合が最も高かった。次いで学部生では「無力感がある」25%，「憂鬱になる」25%，大学院生では「無力感がある」24%，「眠れない」24%が高かった。





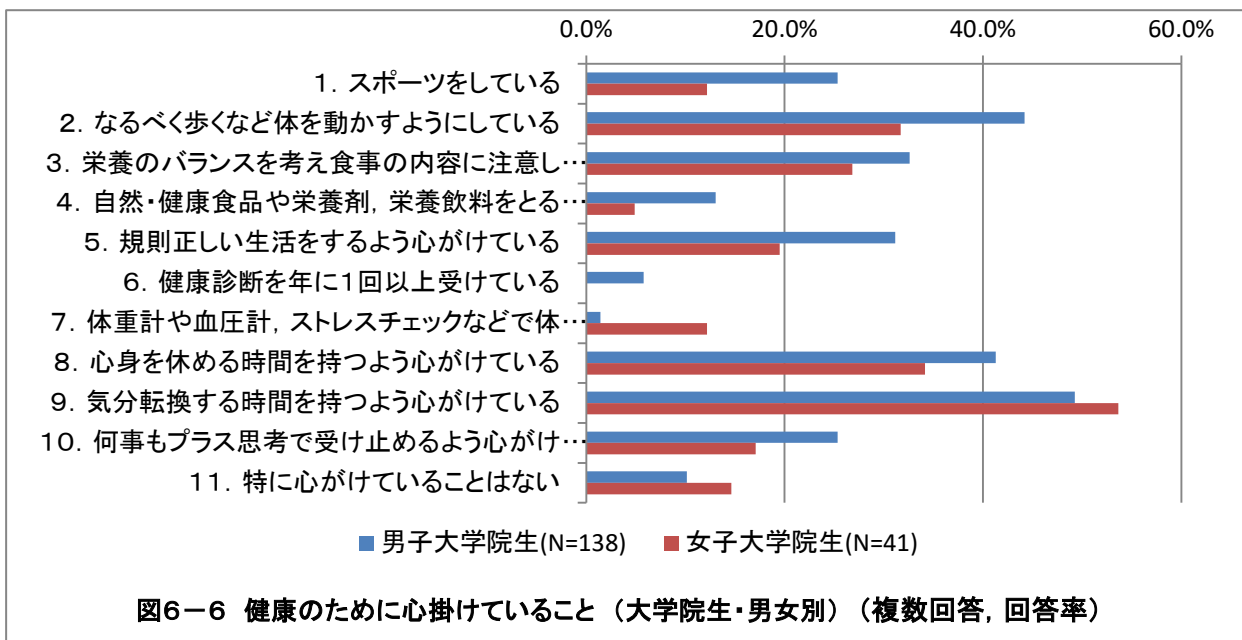
（2）健康のために心がけていること

ふだん健康のために心がけていることを複数回答で尋ねた。学部生及び大学院生ともに約半数が「気分転換する時間を持つよう心がけている」を選択し、次いで「なるべく歩くなど体を動かすようにしている」が 42%ほどとなっていた。一方で「体重計や血圧計、ストレスチェックなどで体調をチェックするよう心がけている」「健康診断を年に1回以上受けている」割合は10%を下回り、数値で心身の状態を管理するより心の持ちようや軽い運動で健康を維持しようとする傾向があることが明らかとなった。



【選択肢】

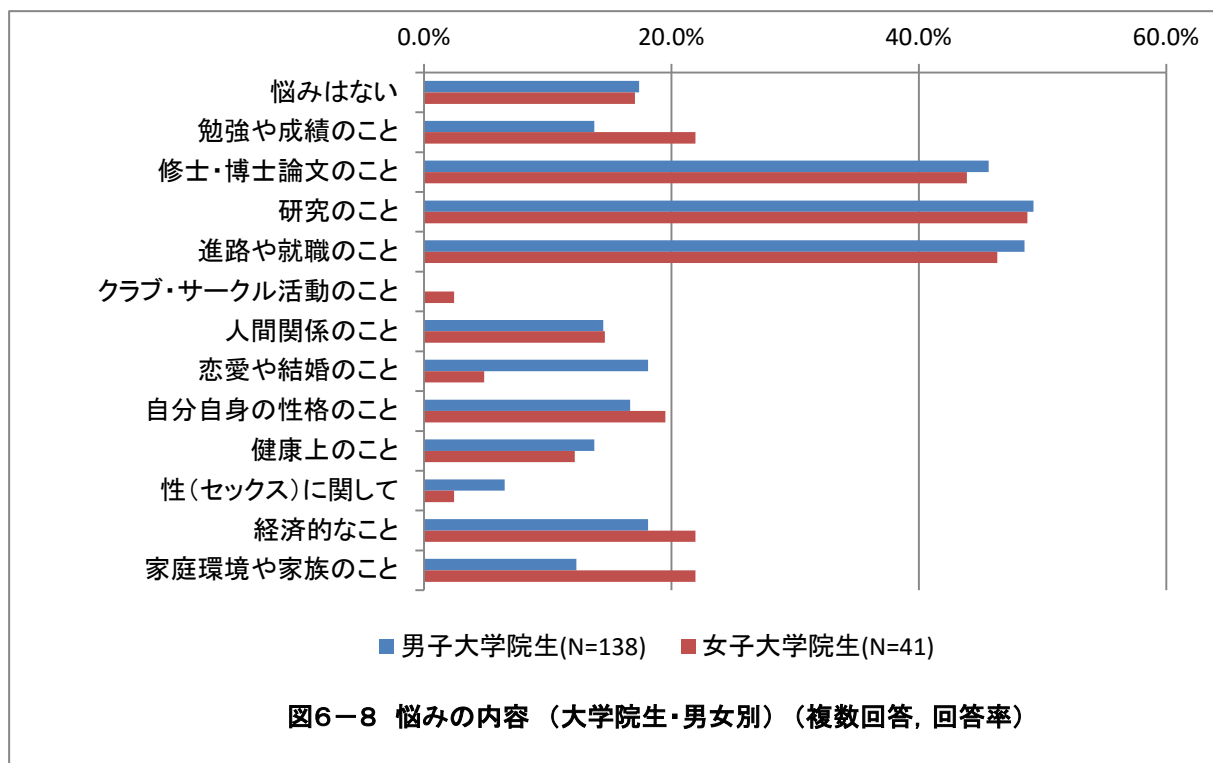
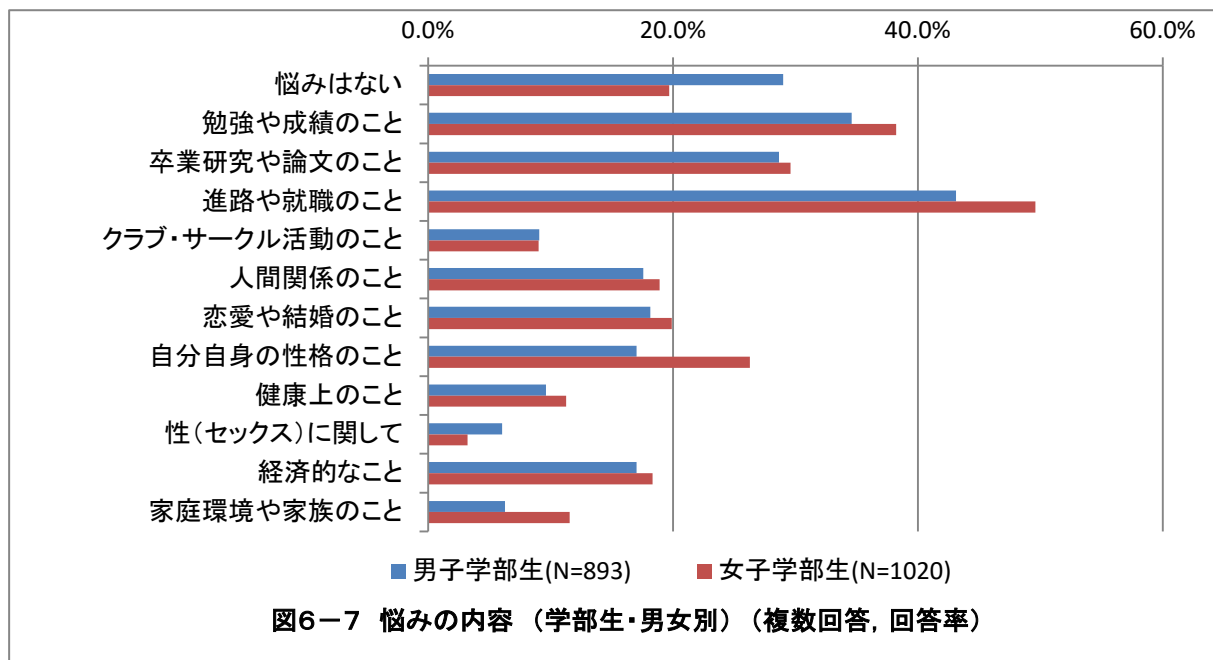
- 1. スポーツをしている
- 2. なるべく歩くなど体を動かすようにしている
- 3. 栄養のバランスを考え食事の内容に注意している
- 4. 自然・健康食品や栄養剤, 栄養飲料をとるよう心がけている
- 5. 規則正しい生活をするよう心がけている
- 6. 健康診断を年に1回以上受けている
- 7. 体重計や血圧計, ストレスチェックなどで体調をチェックするよう心がけている
- 8. 心身を休める時間を持つよう心がけている
- 9. 気分転換する時間を持つよう心がけている
- 10. 何事もプラス思考で受け止めるよう心がけている
- 11. 特に心がけていることはない



6. 2 悩み

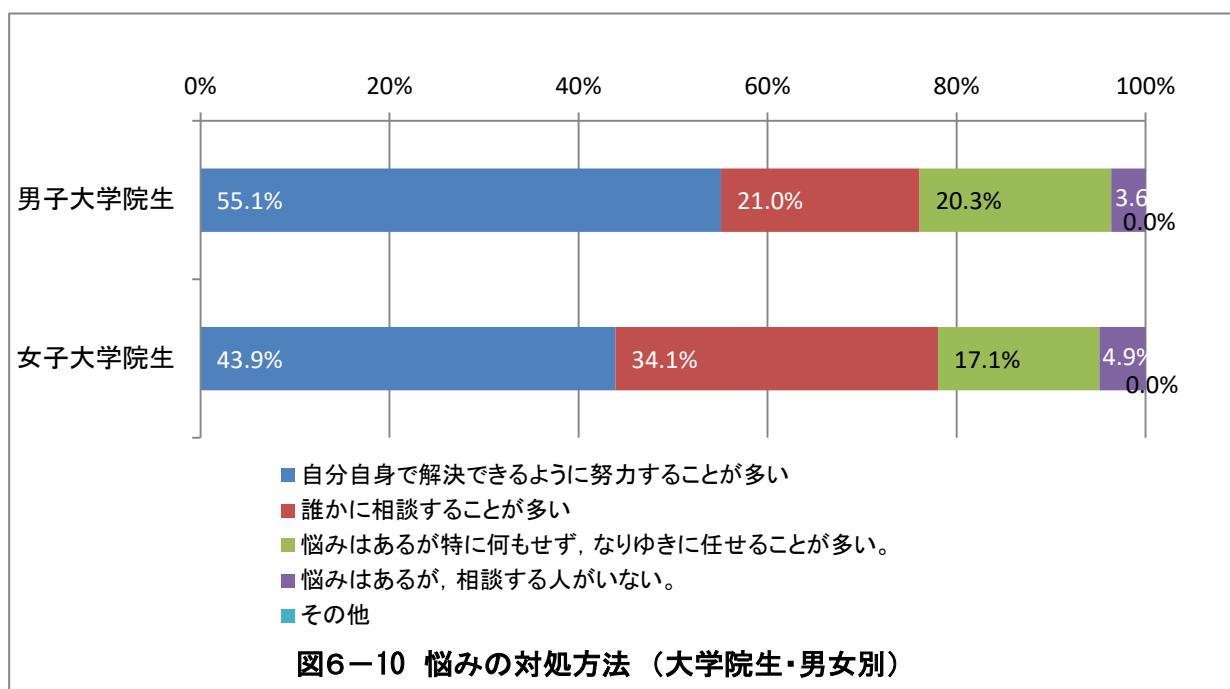
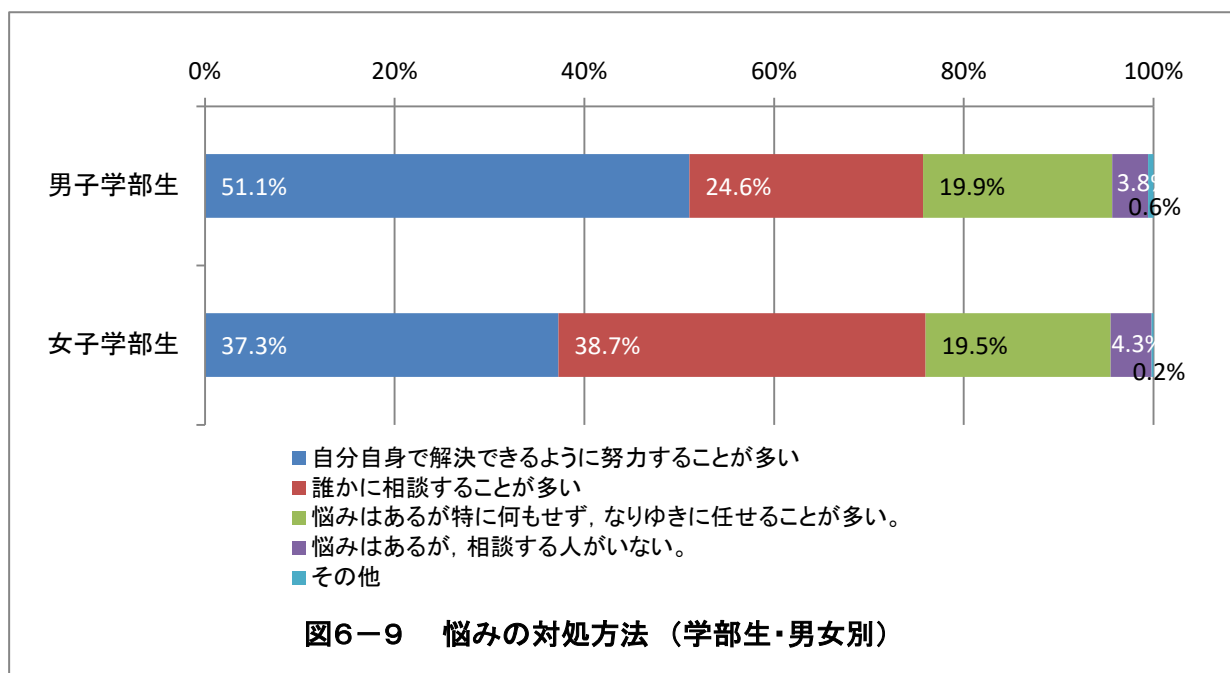
(1) 悩みの内容

悩みについて、「悩みはない」と回答したのは男子大学生が 29.0%，女子大学生が 19.7%，男子大学院生が 17.4%，女子大学院生が 17.1%であった。なお、悩みの内容について、学部生では男女ともに「進路や就職のこと」「勉強や成績のこと」の割合が高く、大学院生では「研究のこと」「進路や就職のこと」「修士・博士論文のこと」が上位を占めた。

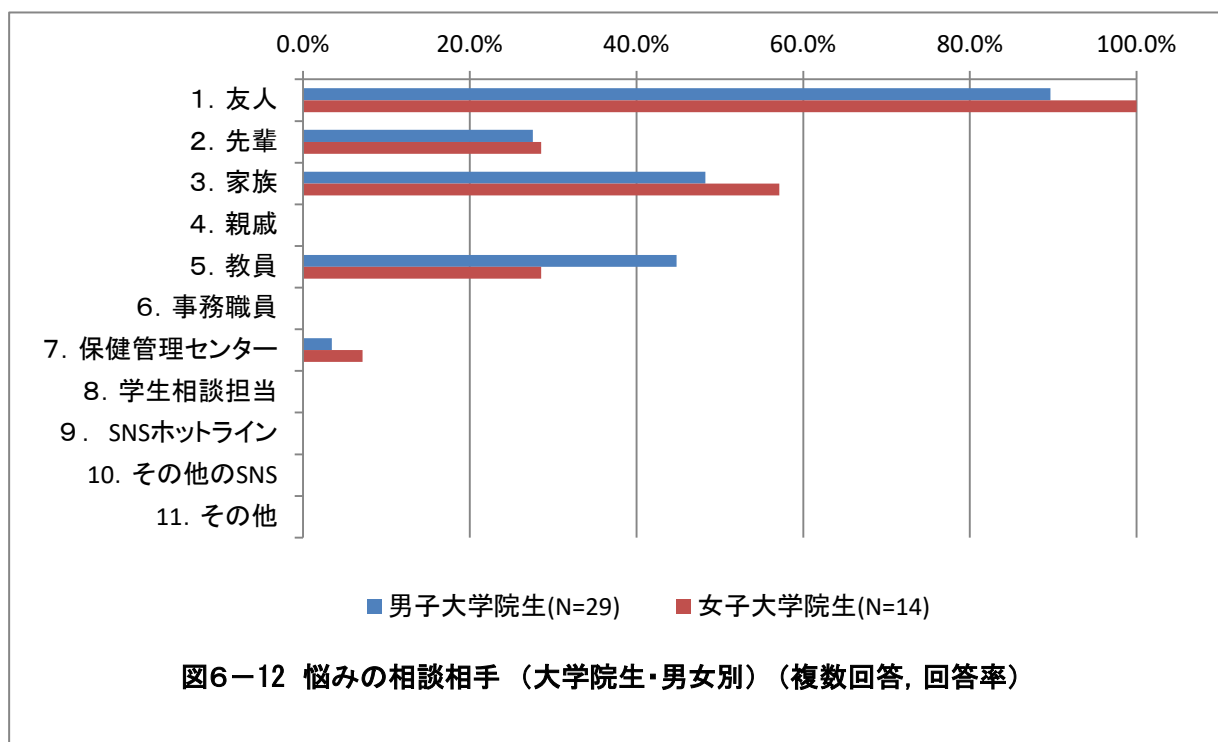
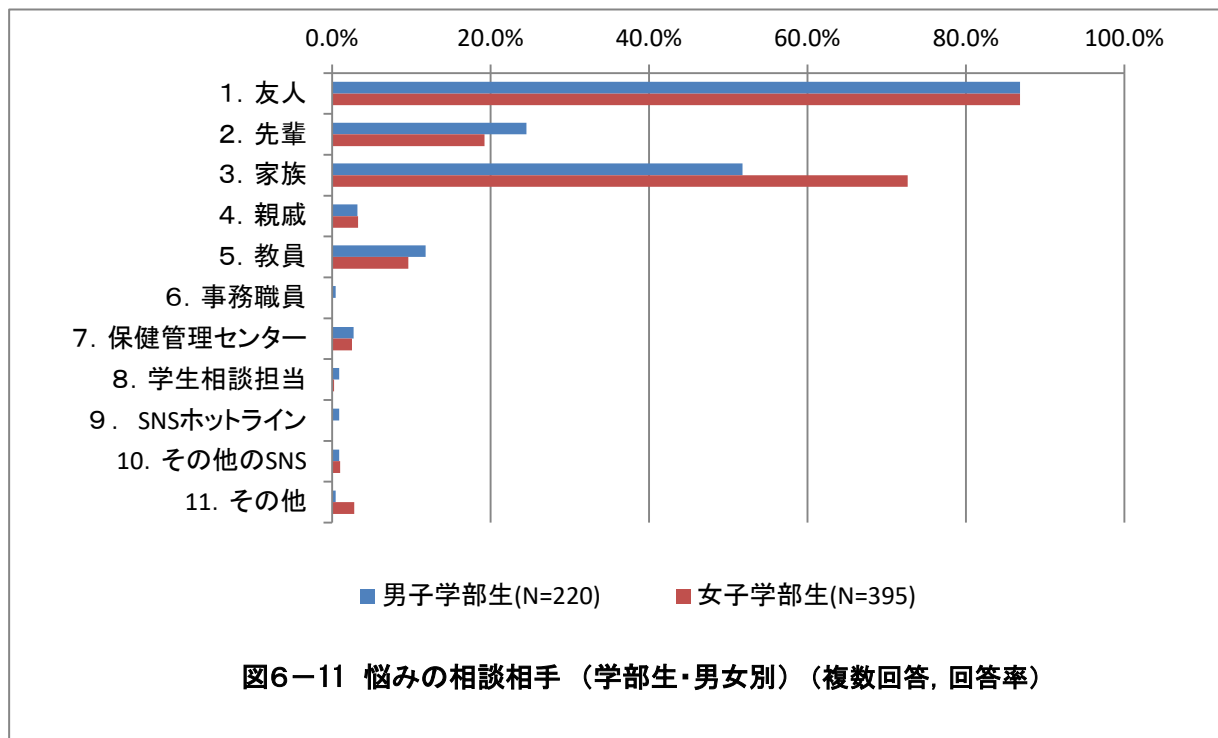


(2) 悩みの対処法

ふだん、悩みにどのように対処することが多いか尋ねた。学部生及び大学院生とも男子では半数以上が「自分自身で解決できるように努力することが多い」一方、女子は「自分自身で解決できるように努力することが多い」と「誰かに相談することが多い」がどちらも40%前後となっていた。また、20%弱は「悩みはあるが特に何もせず、なりゆきに任せることが多い」を選択し、4%程度が「悩みはあるが、相談する人がいない」と回答している。



「誰かに相談することが多い」と回答した学生の具体的な相談相手は、学部生及び大学院生ともに「友人」が最も多く、次いで「家族」の割合が高かった。また、男子大学院生では教員に相談している割合も高かった。

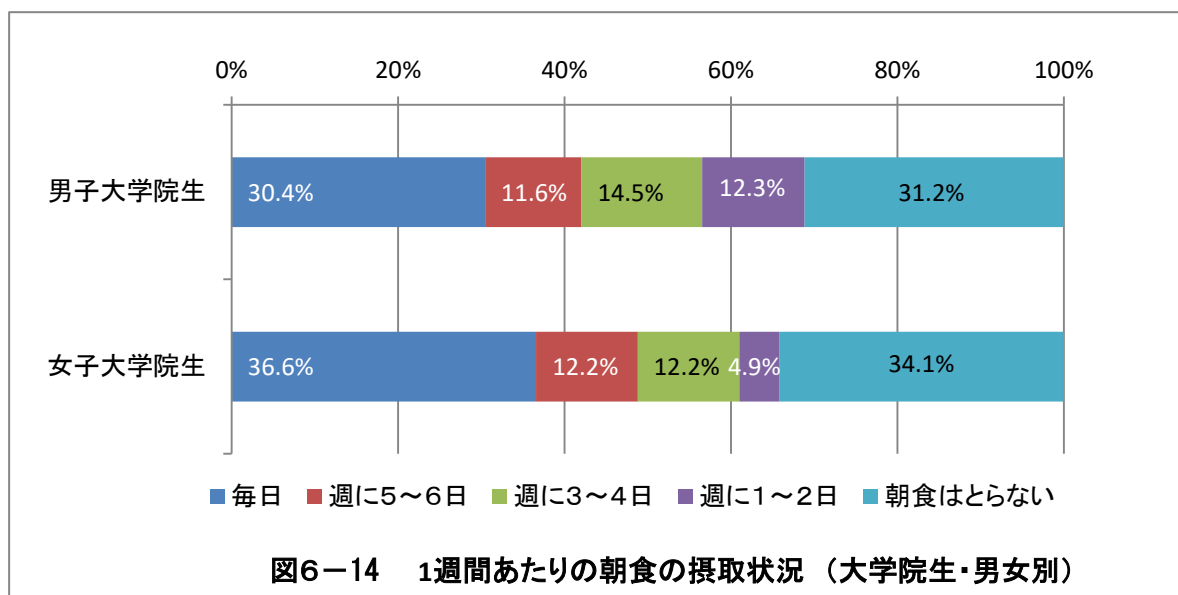
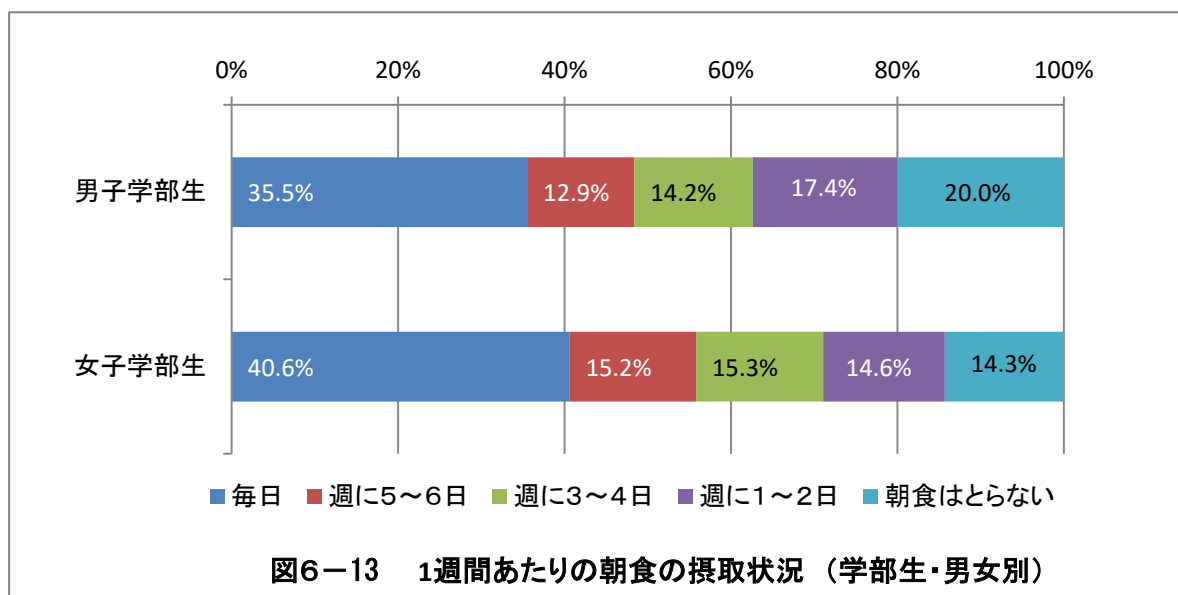


6. 3 基本的な生活習慣

(1) 朝食

朝食習慣については、1週間あたりの摂取頻度を調査した。

「毎日」と「週に5～6日」を合わせた割合は、学部全体で52.2%、大学院では44.2%であった。女子学生の方が男子学生より朝食を摂取する日数が多い傾向であり、学年別では1年生が最も摂取日数が多く、学年が進むにつれて頻度が低くなる傾向にあった。また、「朝食はとらない」学生は、男子学部生20.0%、女子学部生14.3%、大学院生31.5%であった。



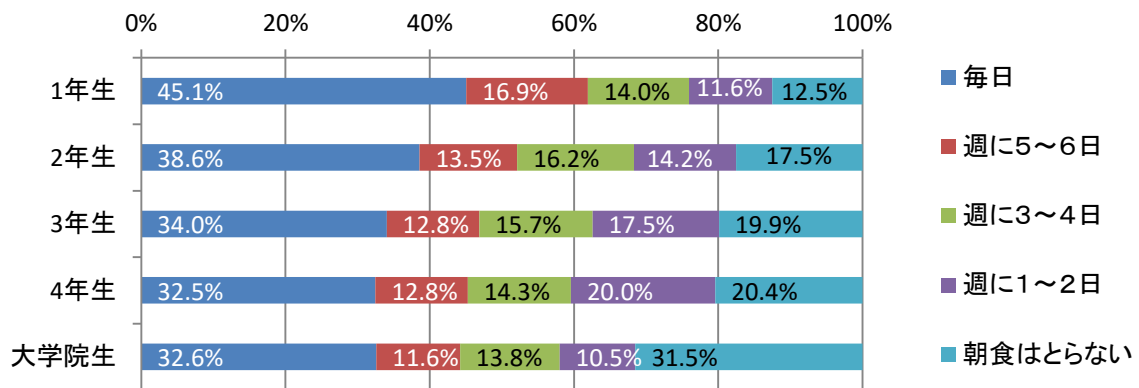


図6-15 1週間あたりの朝食の摂取状況（学年別）

（2）睡眠

ふだんの睡眠時間について調査した。

学部生及び大学院生全体としては「7～8時間」が最も多く、それぞれ60.6%と58.6%であったが、女子大学院生は「6時間以下」が53.7%で「7～8時間」が41.5%と睡眠時間が短い傾向がみられた。

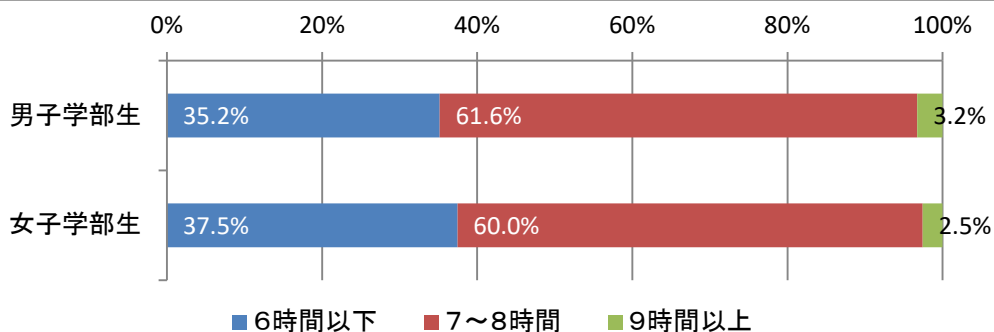


図6-16 睡眠時間（学部生・男女別）

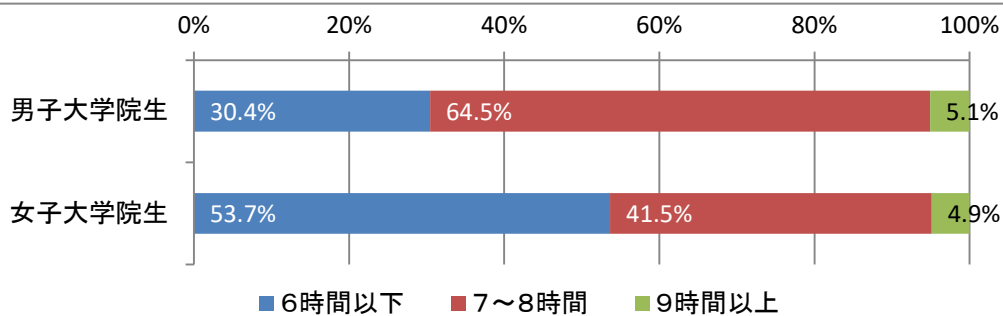
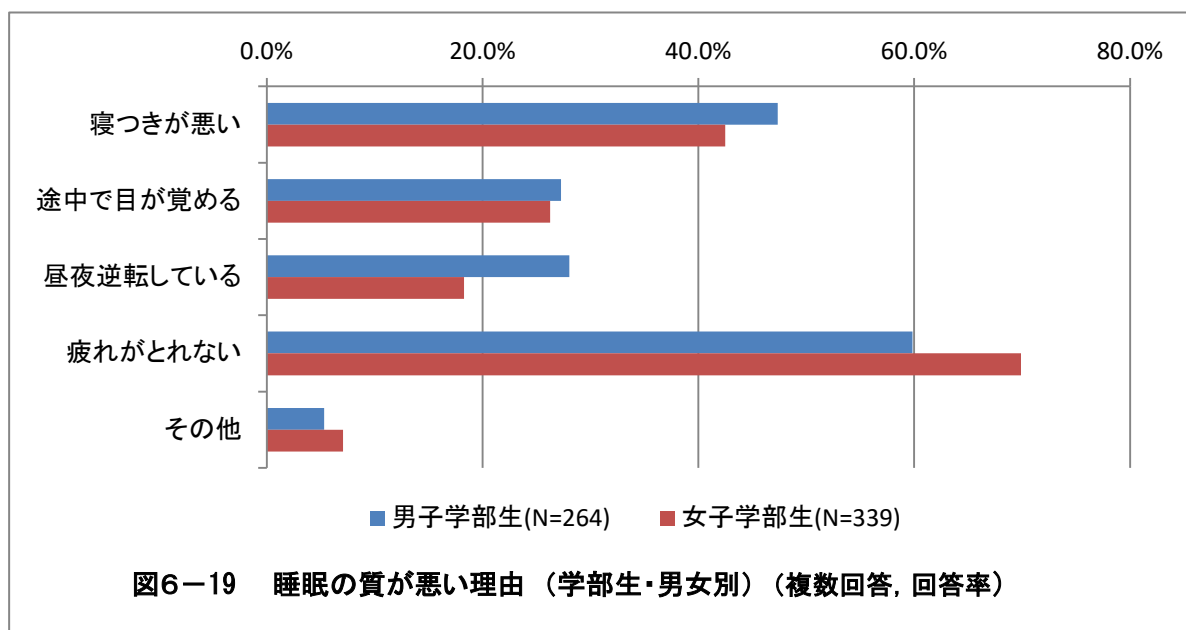
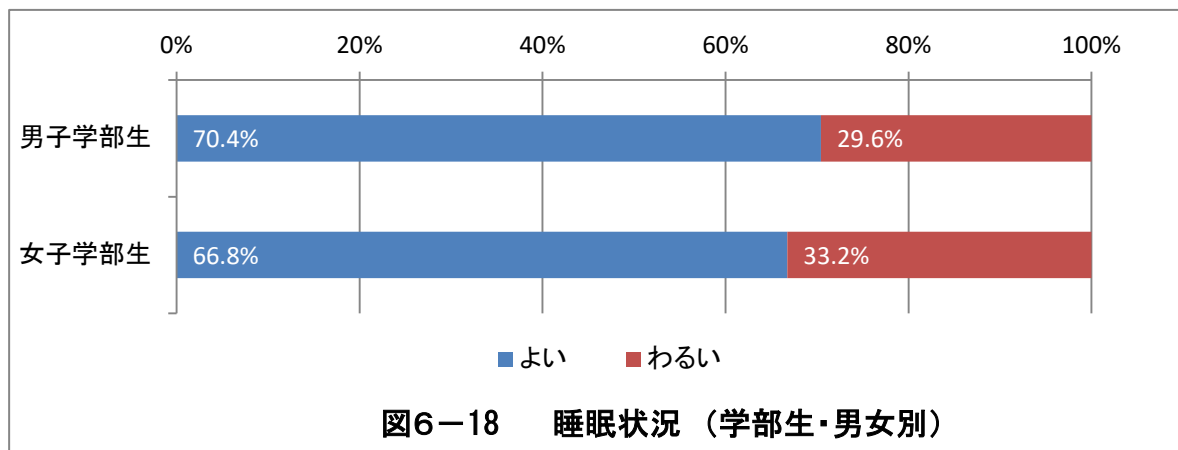
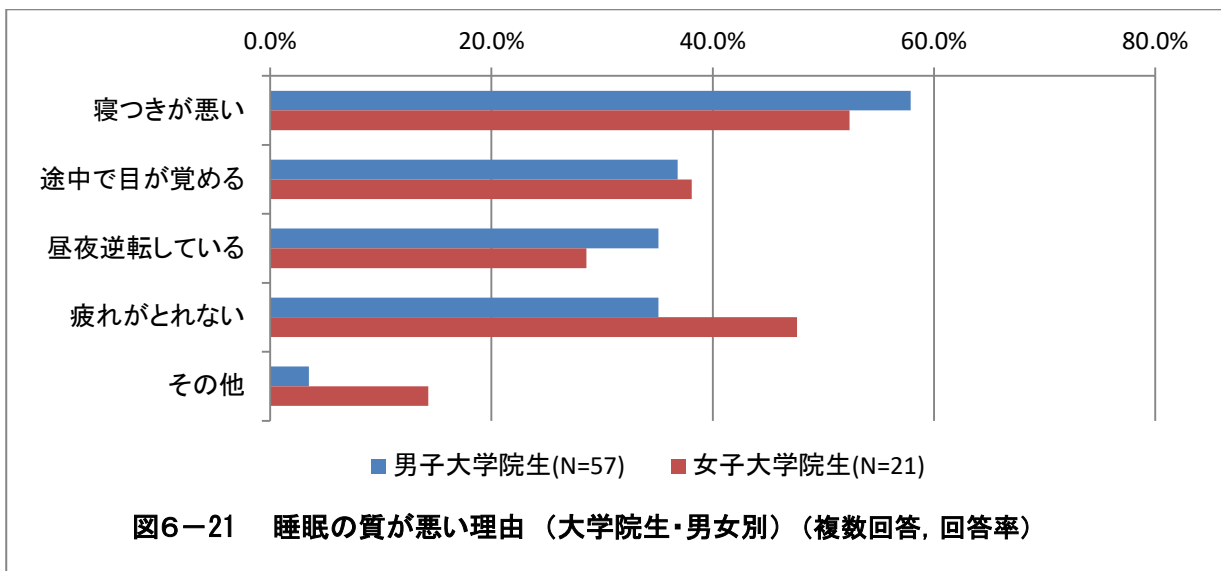
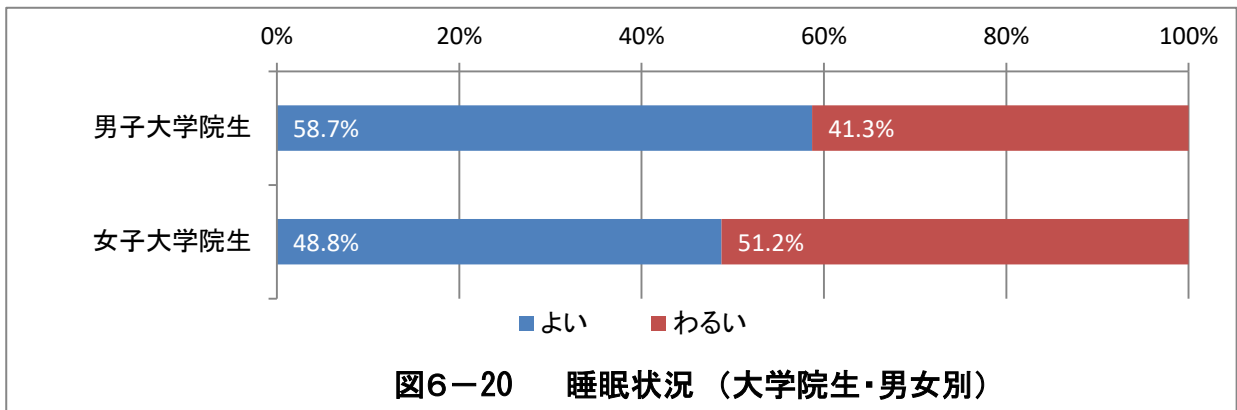


図6-17 睡眠時間（大学院生・男女別）

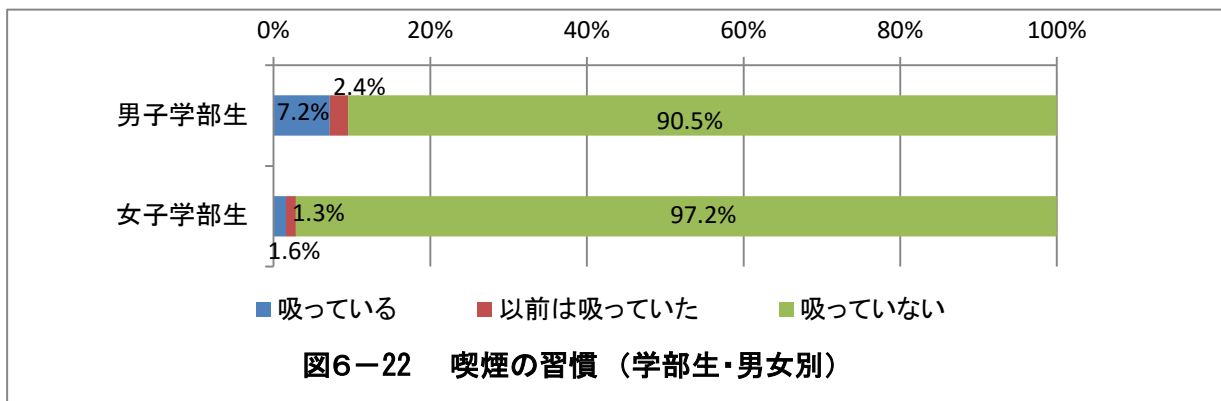
また、睡眠の質については、学部生の 31.8%が「悪い」と回答し、その理由として「疲れがとれない」が 65.3%と最も多く、次いで「寝つきが悪い」45.2%、「途中で目が覚める」26.0%、「昼夜逆転している」23.0%となっていた。大学院生では 43.6%が睡眠の質が悪いと感じており、その理由として「寝つきが悪い」55.7%、「疲れがとれない」39.2%、「途中で目が覚める」36.7%、「昼夜逆転している」32.9%であった。

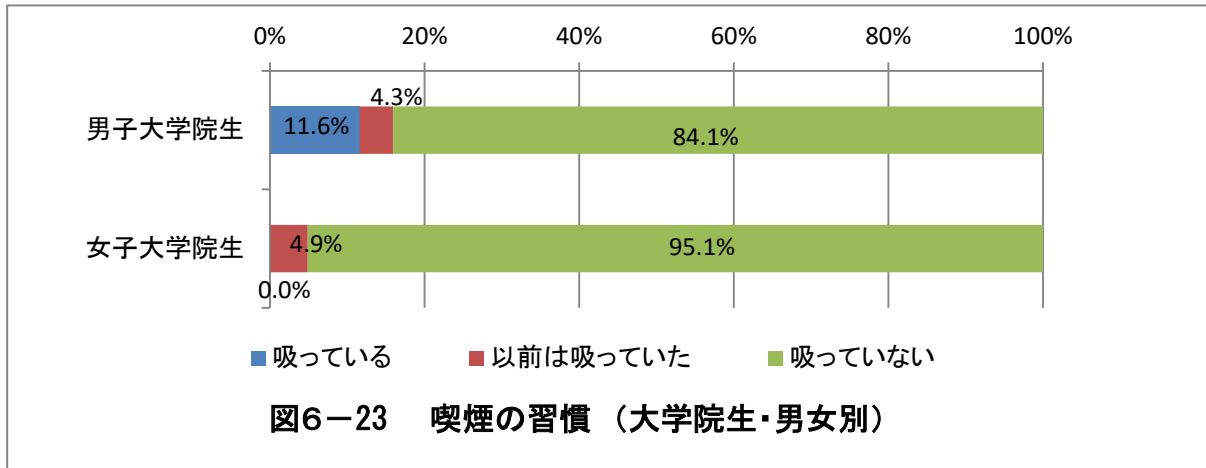




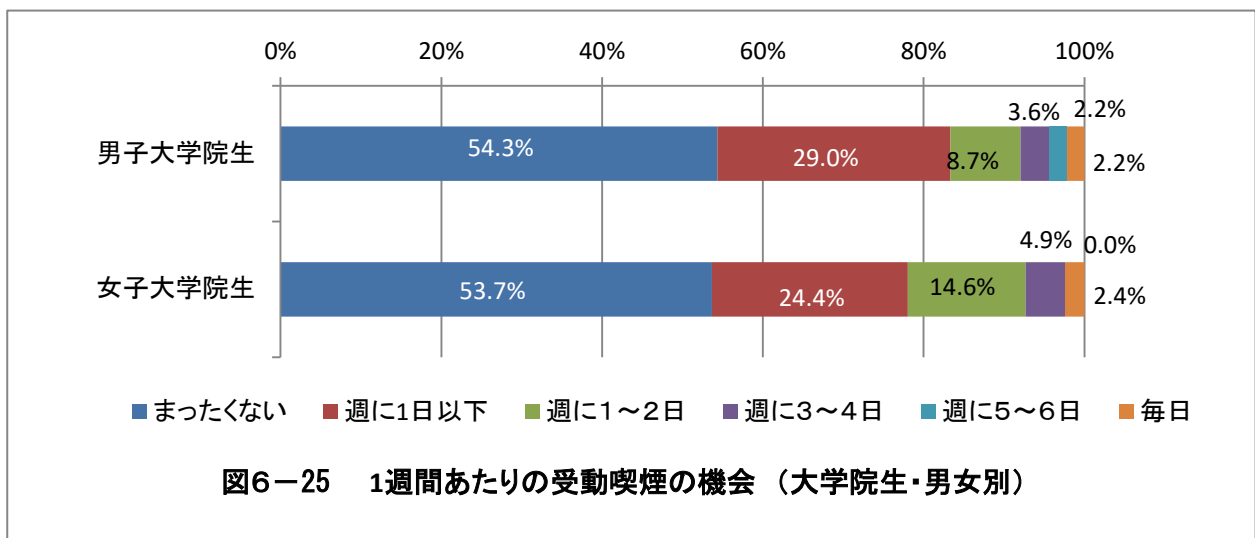
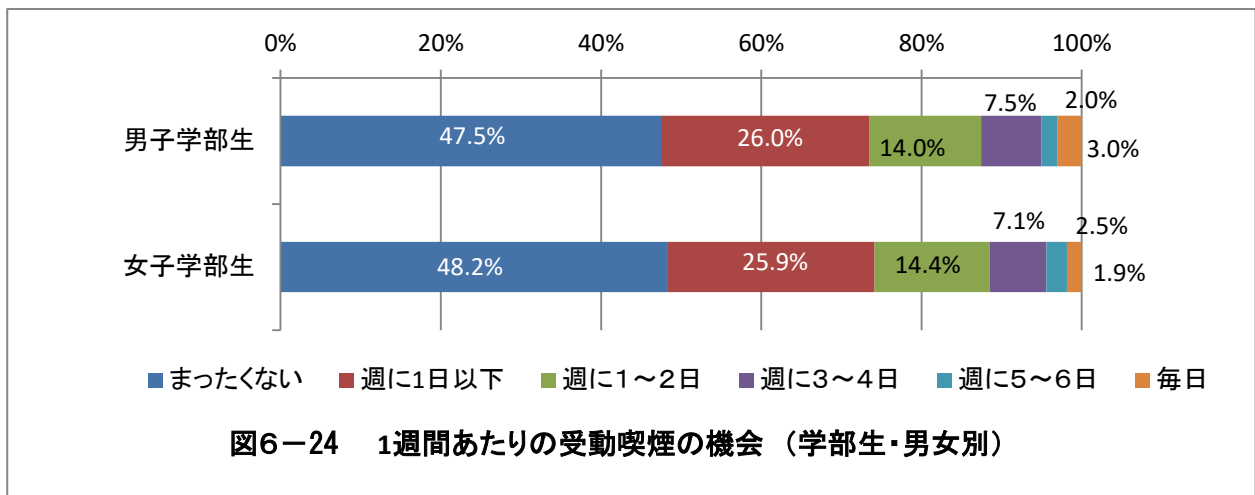
（3）喫煙

本学ではキャンパス内は禁煙となっている。学部生の4.2%及び大学院生の8.8%は喫煙習慣があると回答しており、前回の調査時よりも低い割合となっていた。男女別にみると男子の方が喫煙する割合が高く、女子大学院生では現在喫煙している人はゼロであった。喫煙者の1日あたりの平均は7本となっていた。



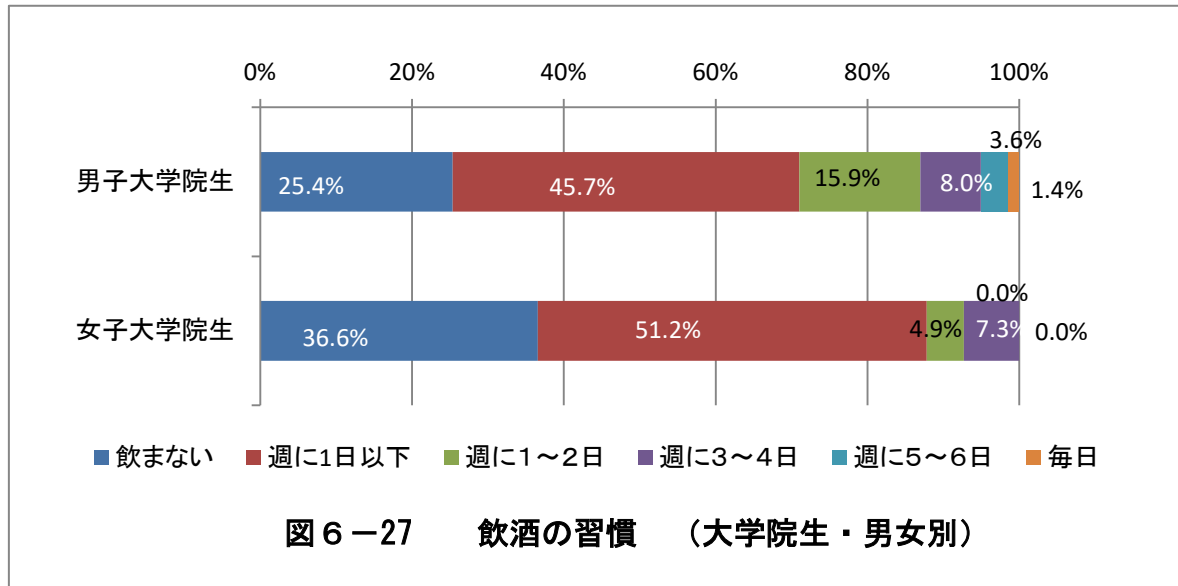
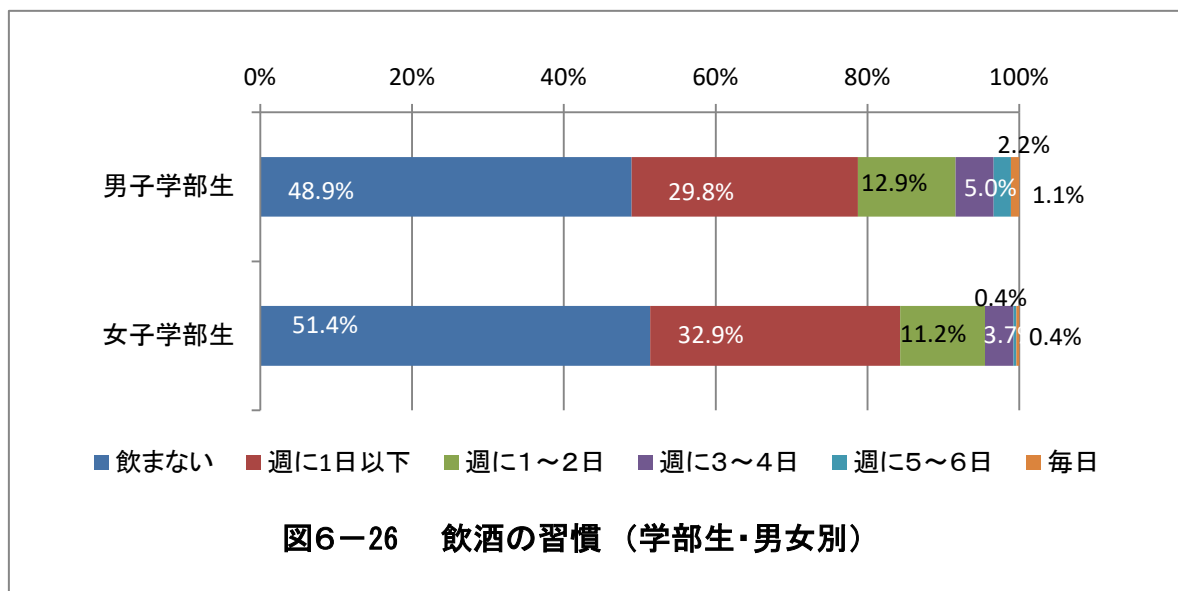


受動喫煙の機会は1週間あたり「まったくない」と回答した学生が多かった。一方、「毎日」と「週に5～6回」「週に3～4回」を合わせた割合が学部生 11.9%，大学院生 7.7%であり，前回調査より低下した。



(4) 飲酒の習慣

飲酒習慣について、1週間あたりの頻度は学部生は「飲まない」50.2%，大学院生は「週に1日以下」47.0%が最も多かった。大学院生は学部生より飲酒頻度が高い。

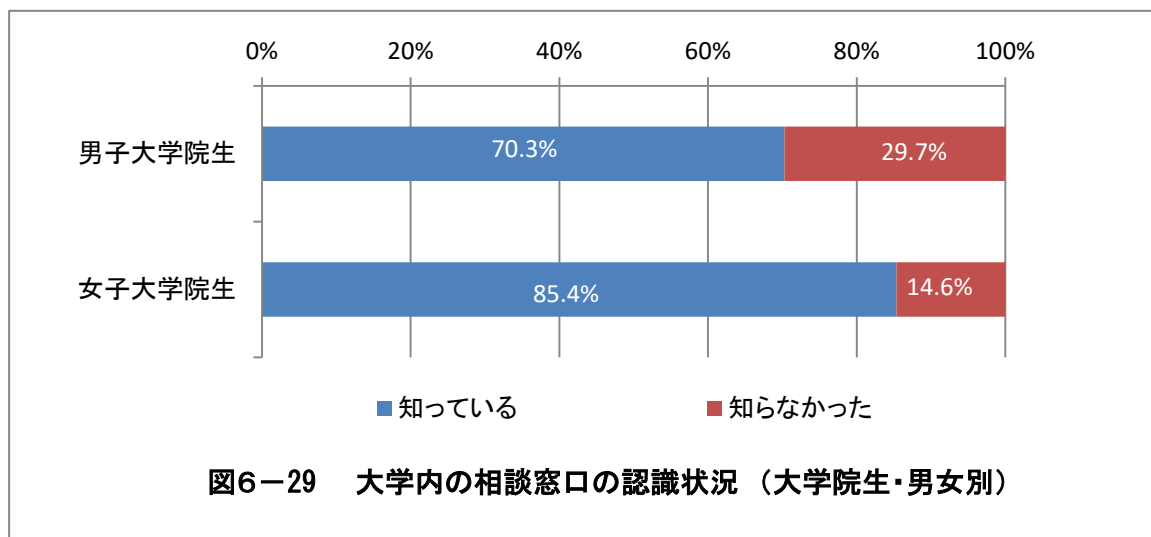
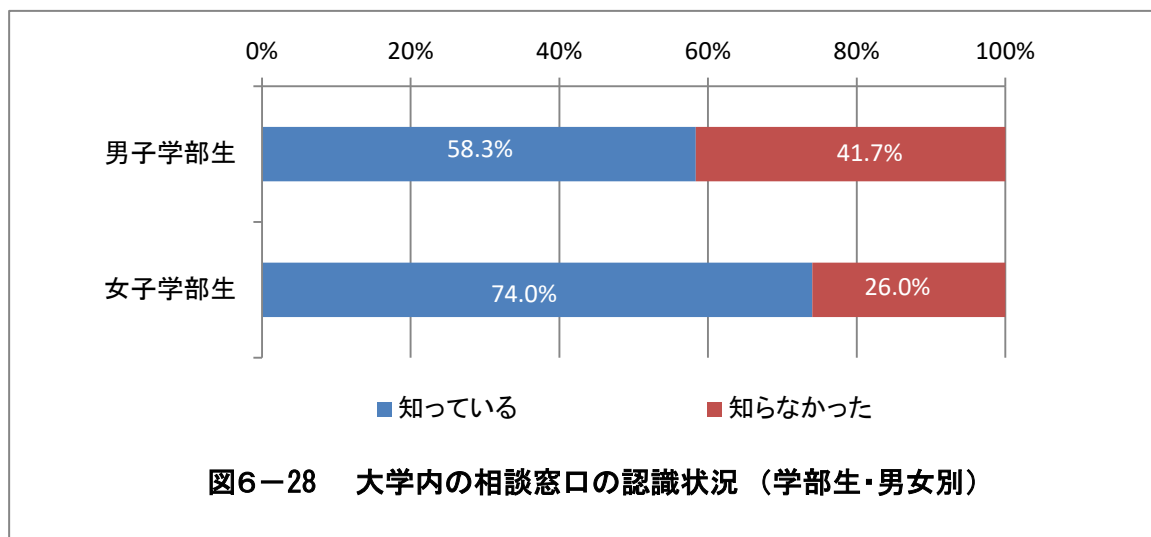


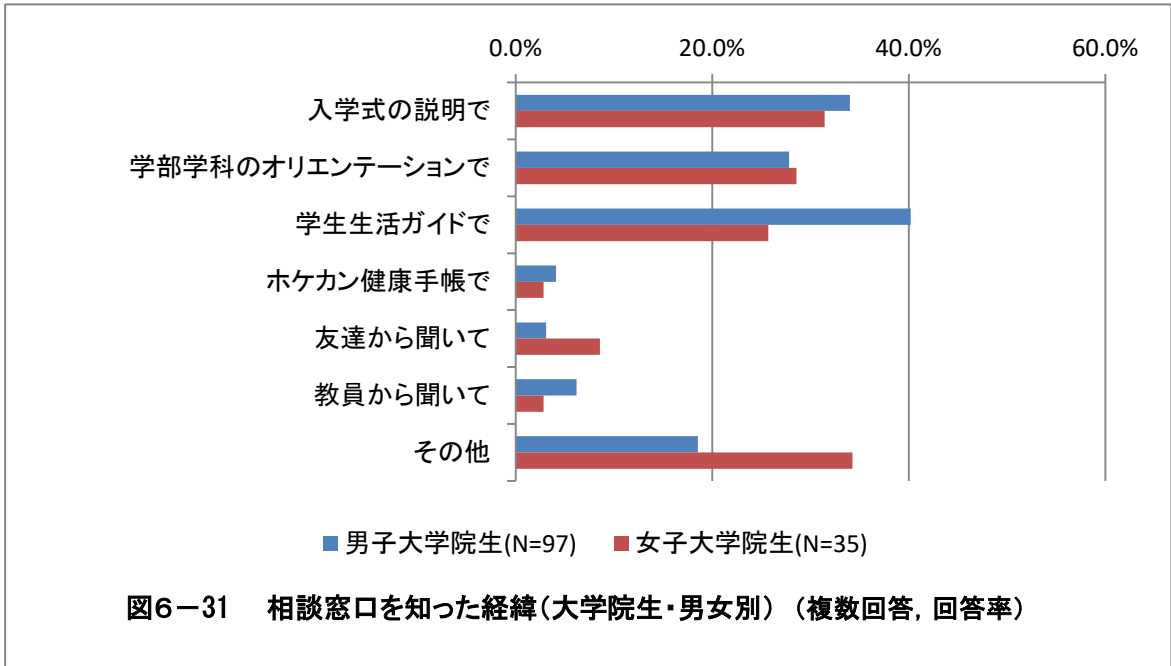
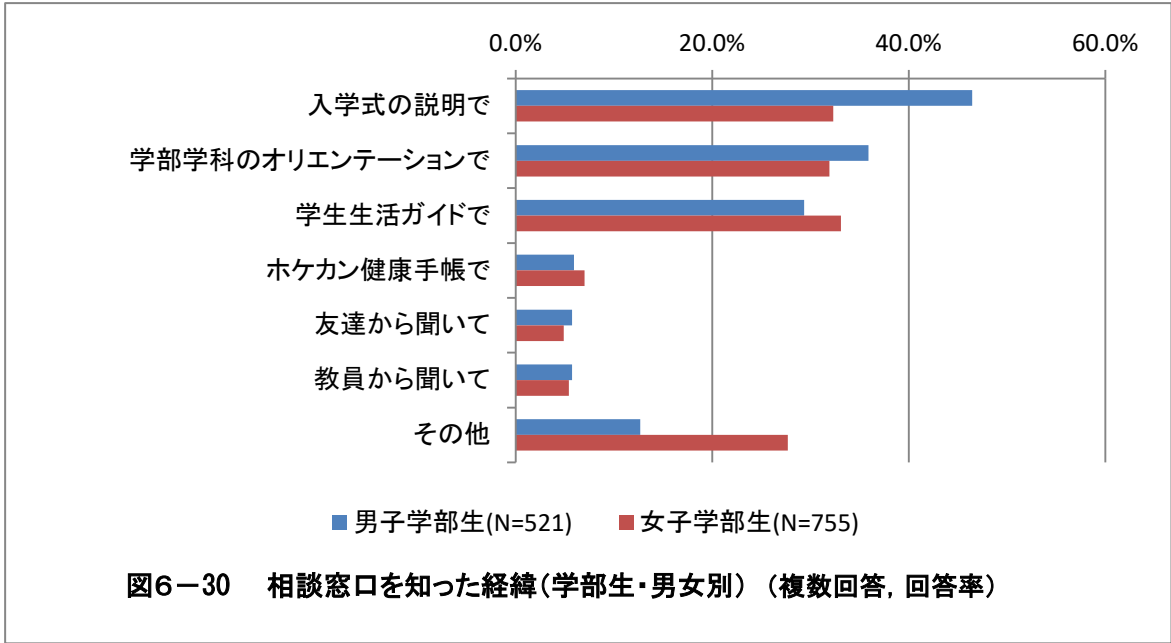
6.4 大学生活と健康

(1) 大学内の相談窓口について

保健管理センターやなんでも相談窓口など、大学内の相談窓口を知っている学生は学部生で66.7%，大学院生で73.5%であった。知った経緯は、学部生及び大学院生とも「入学式の説明で」「学部学科のオリエンテーションで」「学生生活ガイドで」と回答した割合が高い。しかしながら、

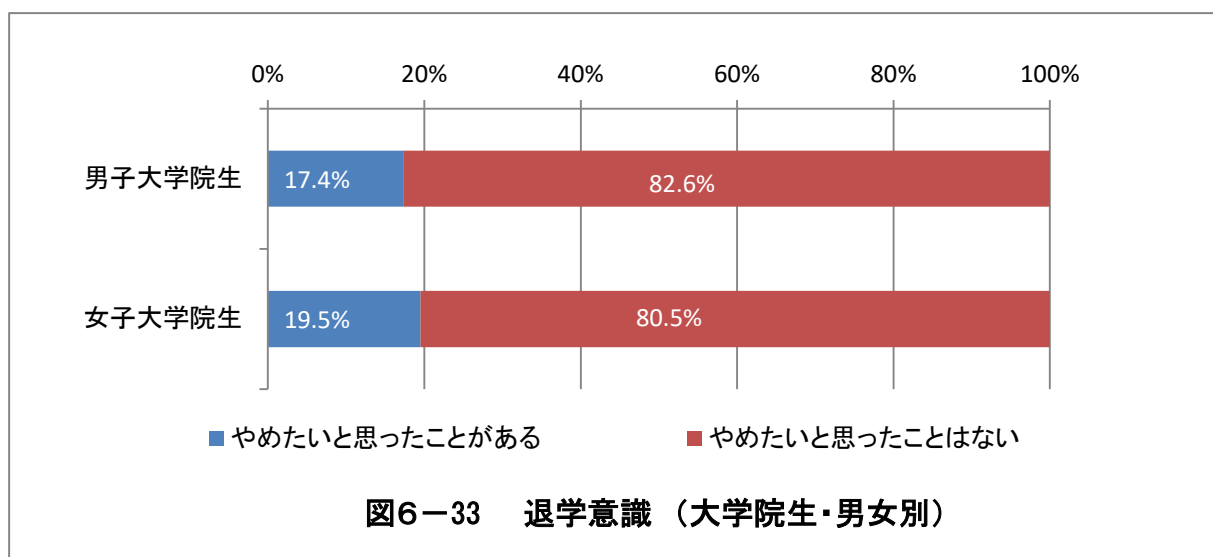
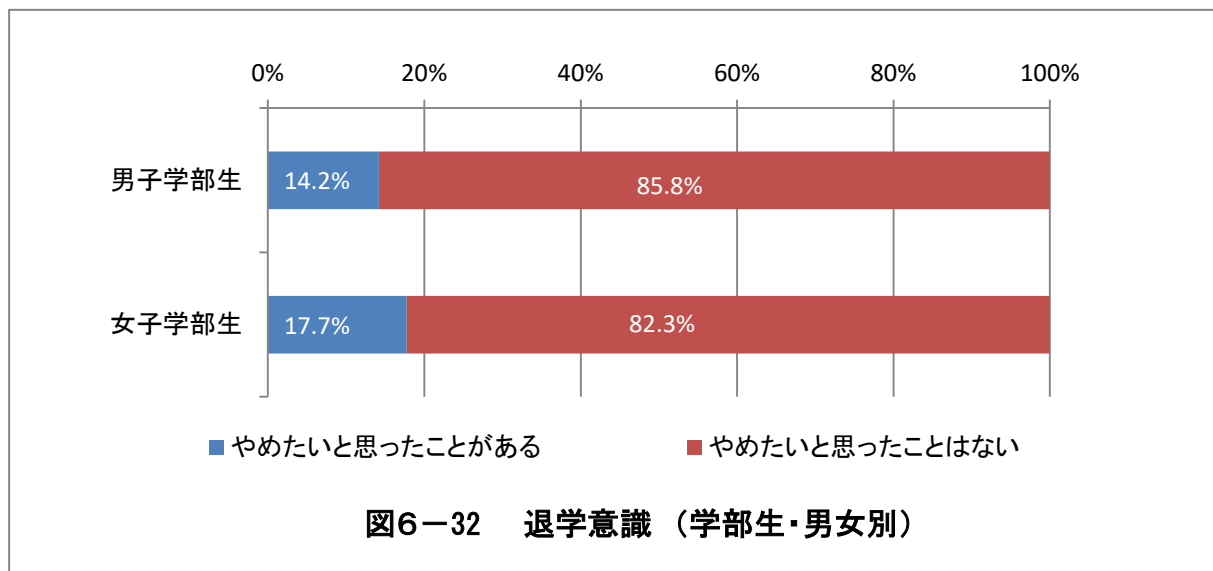
これらの公的な説明を通じた相談窓口の認識は学部1年次から80%以上には達して欲しいところで、これらの公的な説明が学生に聞き流されている可能性が高く、認識として定着していないことは重要な課題である。また、「その他」と回答した中ではトイレ内の案内掲示で知ったという意見が多く、トイレ内掲示は一定程度有効に機能することがわかった。



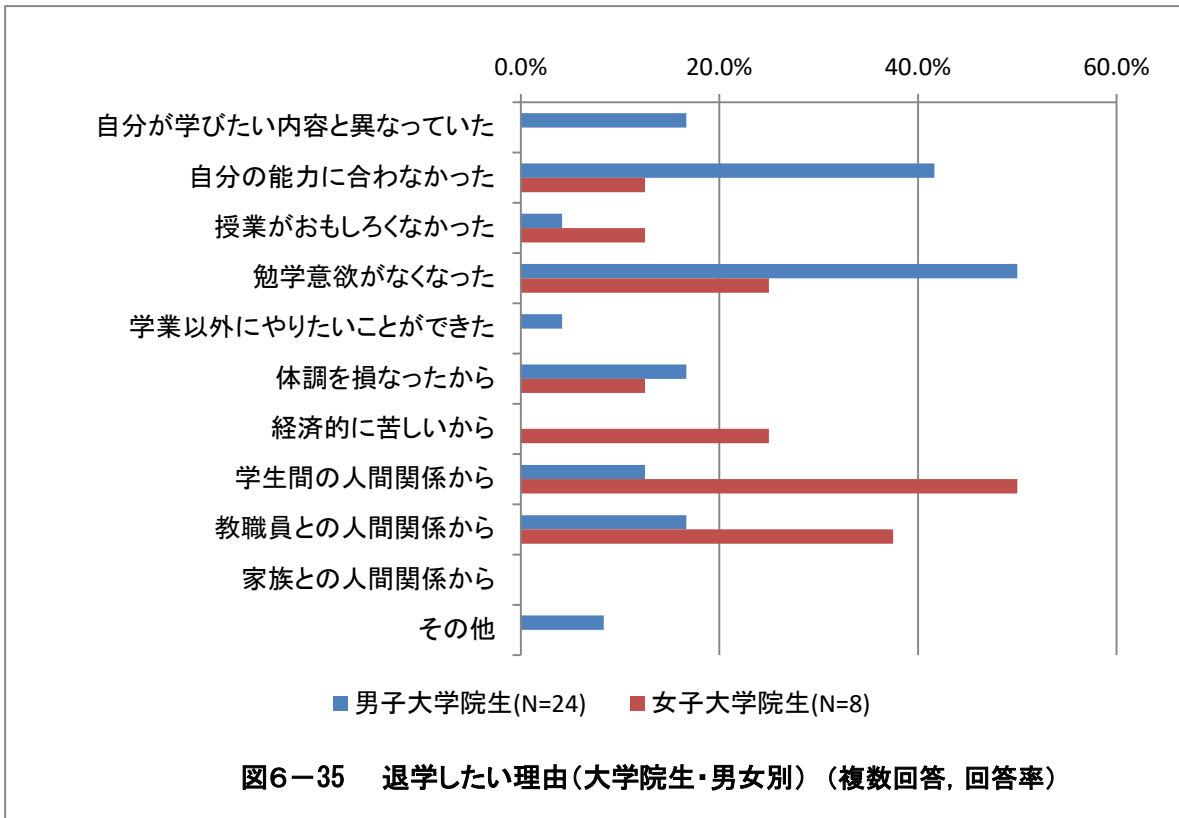
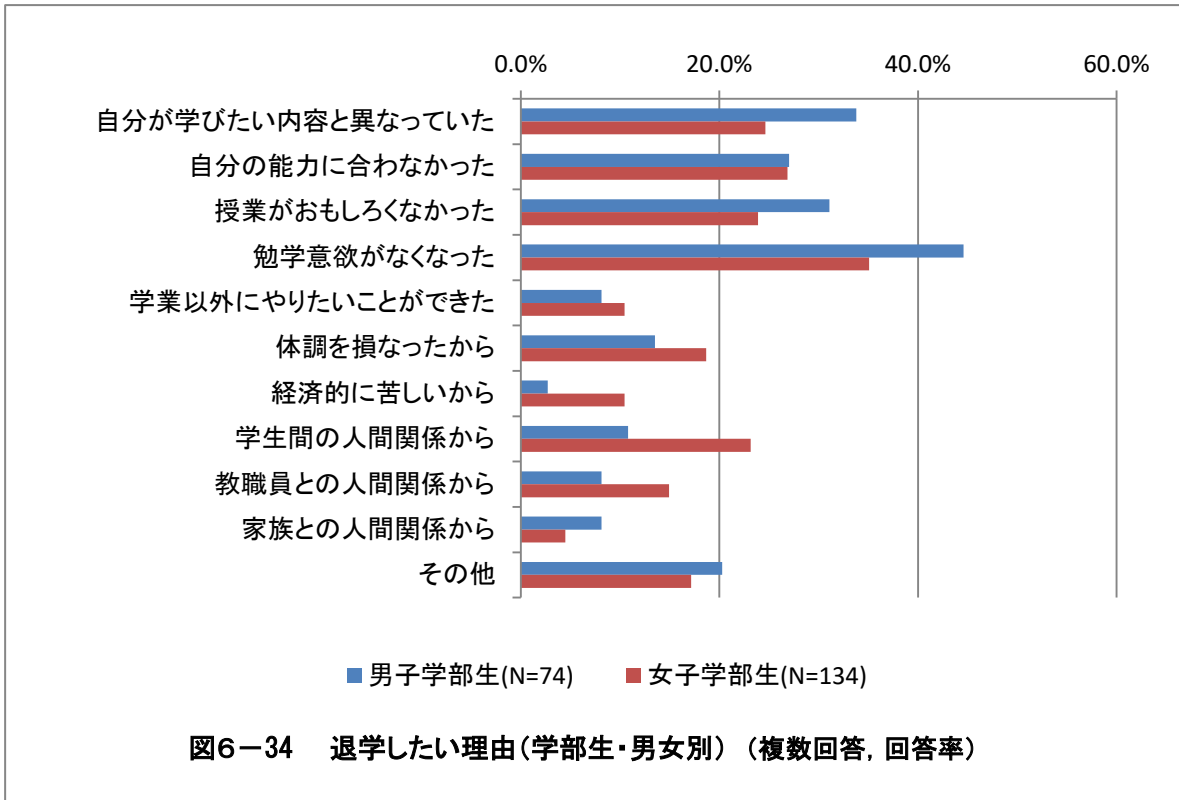


(2) 退学意識

弘前大学をやめたいと思ったことがあるかについては、学部生 16.8%, 大学院生 18.2%が「ある」と回答している。



やめたいと思った理由は、学部生は「勉強意欲がなくなった」「自分が学びたい内容と異なっていた」「授業がおもしろくなかった」「自分の能力に合わなかった」が多く、大学院生では男子は「勉強意欲がなくなった」「自分の能力に合わなかった」、女子は「学生間や教職員との人間関係」を挙げた者が多かった。



6. 5 まとめ

心身の健康状態を「良好」と感じている学生は、前回調査よりやや多くなっていた。「調子が悪い」と回答した理由は、前回調査と同様であった。「健康のために心がけていること」では、前回と選択肢が異なるため比較は難しいが、学生が気分転換や軽い運動を心がけていることが明らかとなった。

悩みが「ない」と回答した割合は前回調査と比較し微減した。悩みの内容は前回調査とあまり変化がなかった。悩みの相談先として「友人」が最も多く、コロナ禍においても友人を作り相談できている様子が窺えた。

基本的な生活習慣の項目では、喫煙習慣が前回調査と比較し目立って減少していた。それに伴い、受動喫煙も減少傾向であった。また、コロナ禍の影響か飲酒習慣が減少傾向にあった。

大学の相談窓口は、前回調査時よりも「知っている」学生が増加しており、特にトイレの掲示が功を奏していることが明らかとなった。とはいえ、その認識状況は満足できる水準ではなく、オリエンテーション等での説明において、認識を定着させる工夫が望まれる。また、大学をやめたいと思った学生は減少傾向にあった。やめたいと思った理由は前回調査と大きな変化はなく、コロナ禍の影響で経済的理由による退学を考える割合が増加することもなかった。

弘大生の健康については喫煙・飲酒が減った以外は前回の調査と大きく変化せず、大きな生活変化を伴ったコロナ禍においても学生の悩みの内容は大きく変化することはなかったと感じた。大学内の学生サポート体制の周知も成果が出ており、悩みを持った学生には大いに活用し充実した学生生活を送って欲しいと考える。

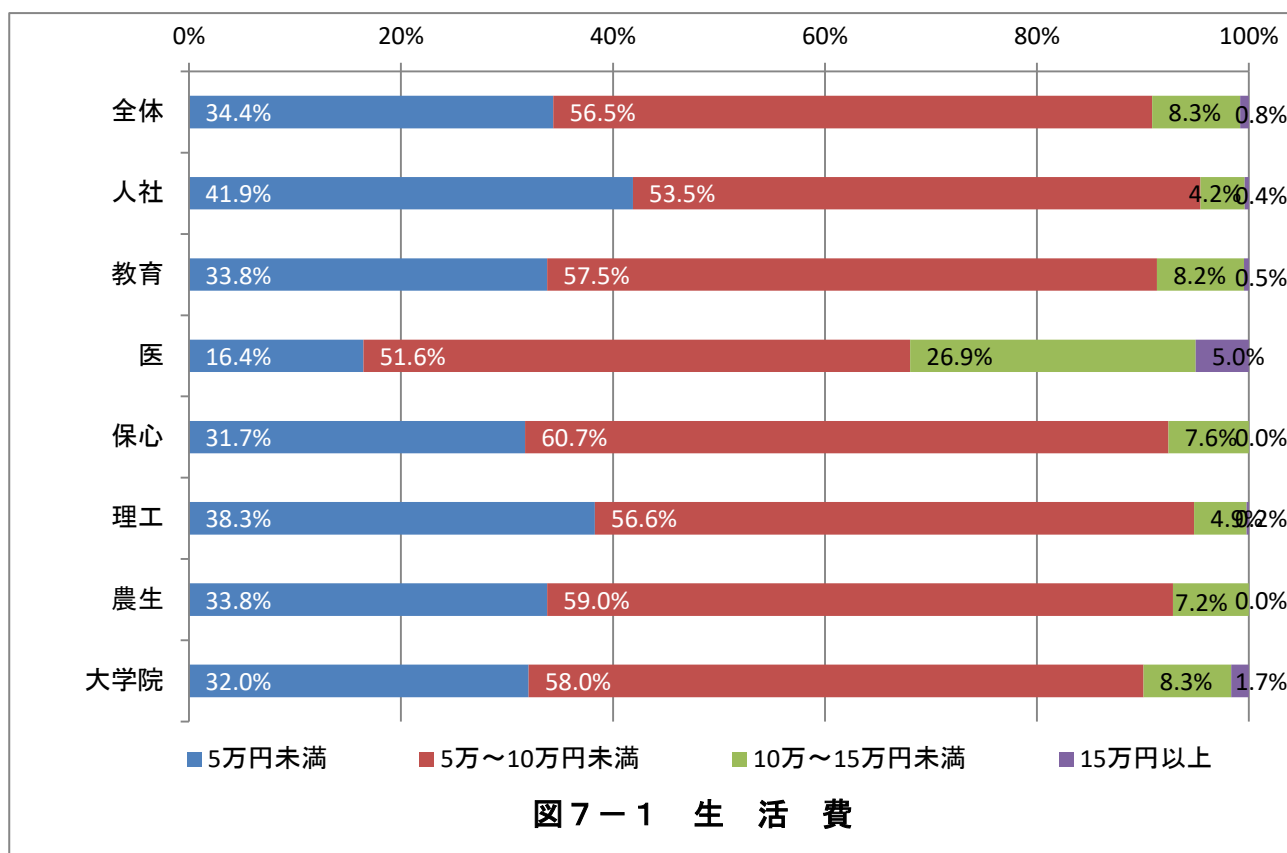
(宮崎 光江・藤崎 浩幸)

■第七章 弘大生の経済状況

学部生および大学院生の勉学・研究を支える奨学金等の過不足状況を検討するためにも、家計支持者や学生自身の経済状況の客観的把握は不可欠である。アンケートでは学部生に対しては設問 40 から設問 48, 大学院生に対しては設問 41 から設問 49 の計 9 問を用いて経済状況に関する質問が行われた。学部・学科別の回答数は人文社会科学部・人文学部 480 名, 教育学部 219 名, 医学部医学科 219 名, 同保健学科 271 名, 同心理支援学科 19 名, 理工学部 465 名, 農学生命科学部 293 名, 大学院は 181 名である。回答数を考慮し, 心理支援学科は保健学科とまとめて集計した(以下, グラフ・表では「保心」とした)。また, 学生の経済状況は, 自宅, アパート・下宿等の自宅外, 学寮という居住形態と主な収入源により大きく異なる。学部・大学院別, 居住形態別に経済状況を調べる。アンケートの問の番号は学部のアンケートの問番号を用いる。

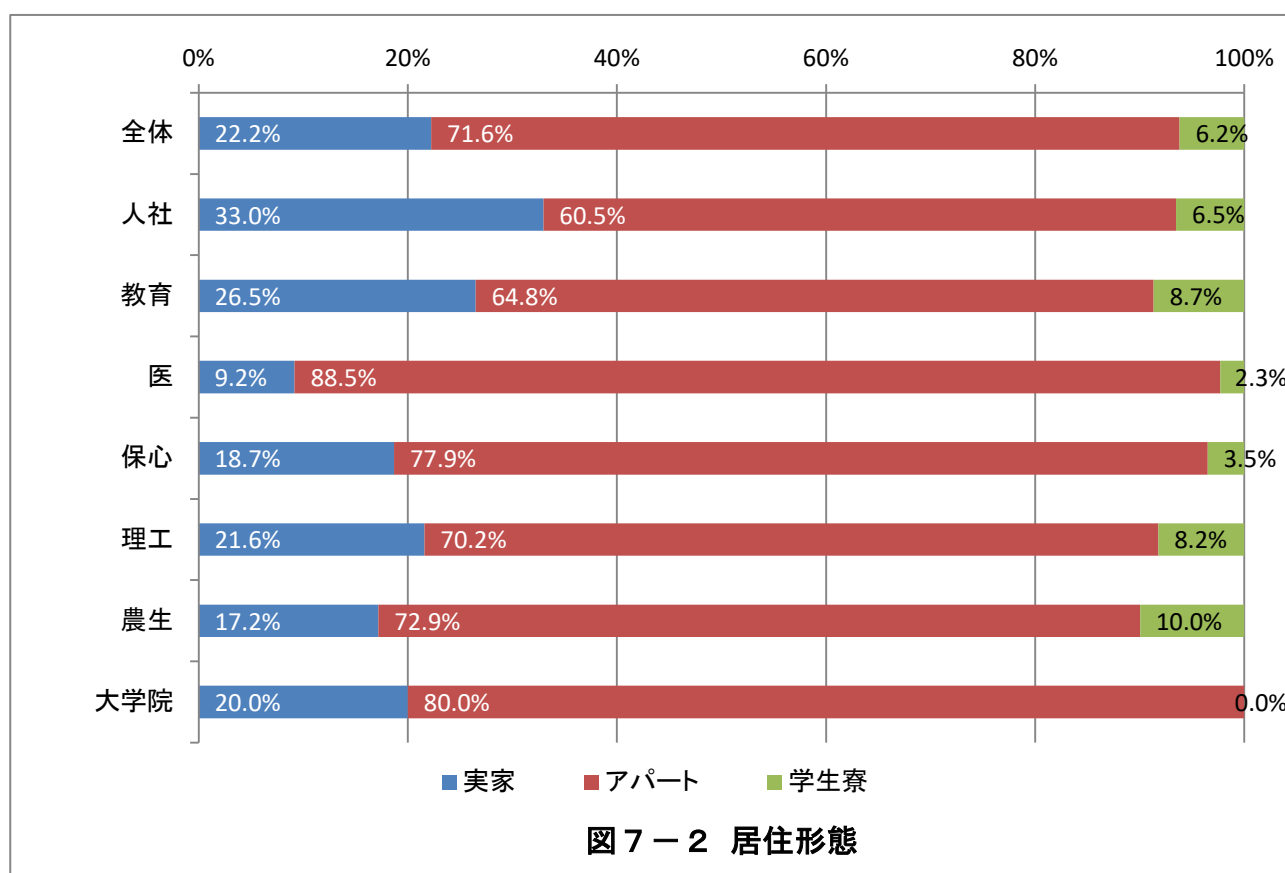
7. 1 学科別の経済状況

学生の経済状況を概観する。問 41 では「あなた個人の生活費は月々どのくらいですか。平均的な月を想定して回答してください。」の設問に対して月々の生活費を「5万円未満」, 「5万円以上 10万円未満」, 「10万円以上 15万円未満」, 「15万円以上」の4つの選択肢から選ぶ形式で回答する。回答をまとめたものが図 7-1 である。



全体では「5万円未満」が34.4(34.8)%,「10万以上15万円未満」が8.3(9.9)%,「15万円以上」が0.8(1.5%)である。ここで()内は前回の第8回調査の結果であるが、10万円以上の比率が若干減少している。学科・学部ごとにこれらの比率を見てみると、医学科以外は概ね同じである。他学科・学部・大学院で5万円未満の比率は31.7(24.0)%から41.9(49.6)%であり、自宅生の比率に依存するものの大学全体の34.4(34.8)%と近い値となっている。

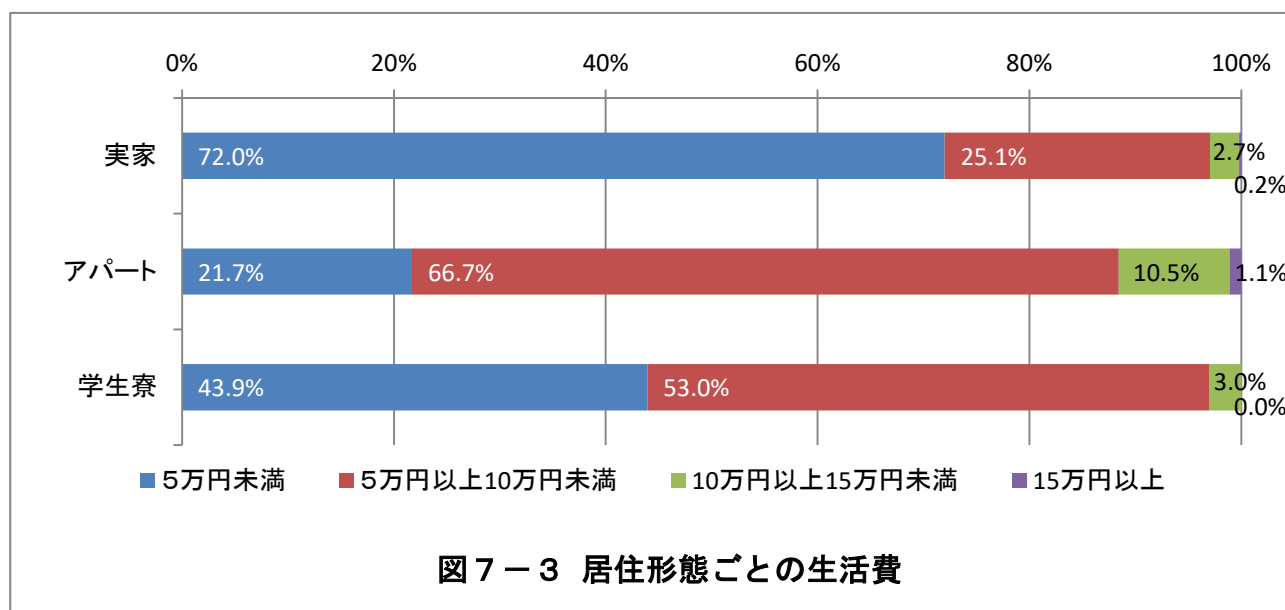
生活費の違いを理解するために、図7-2に問40の居住形態をまとめた。問40では「現住所の居住形態は次のうちどれですか。」の設問に対して、居住形態を「実家」、「アパート・下宿」(以下、アパート)、「学生寮」、「その他」、の4つの選択肢から選ぶ形式で回答する。その他は全体の0.5%でありグラフでは確認できない。



全体では居住環境は22.2(23.9)%が実家、71.6(67.4)%がアパート、6.2(8.0)%が学生寮となっている。医学科では実家の比率が9.2(17.2)%と最低、人社・人文学部では33.0(37.8)%と最高となっている。

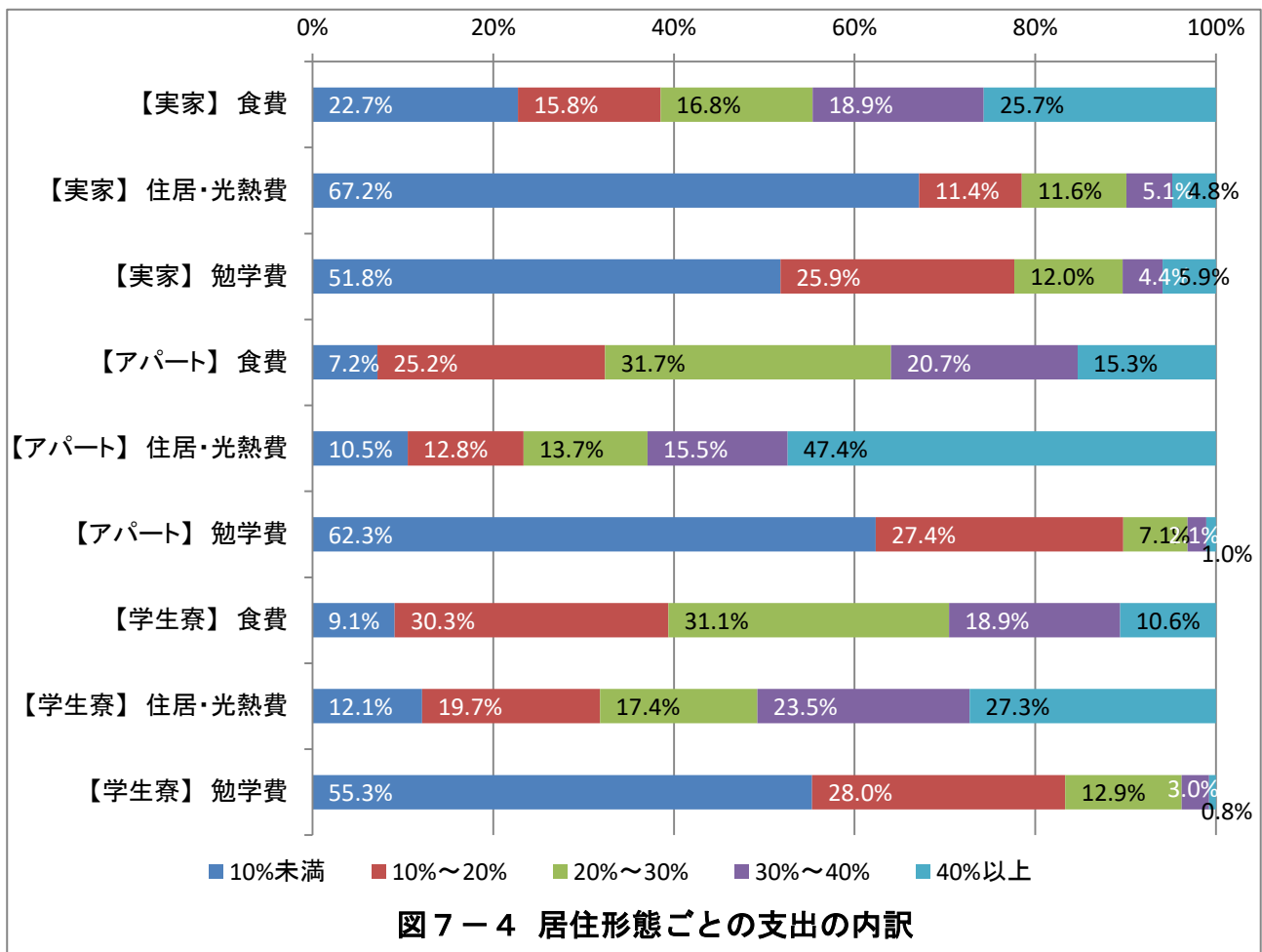
居住形態と生活費の関係を見るために、図7-3に居住形態ごとの生活費をまとめた。実家の場合、住居費が不要となることから生活費が抑えられ、「5万円未満」の比率が高い。学生寮の場合も寄宿費がアパートに比して低額のため、「5万円未満」の比率が実家の次に高い。一方、アパートの場合、生活費は「5万円以上10万円未満」の比率が3分の2となっている。

この結果から、医学科の生活費では「月 10 万以上 15 万円未満」と「月 15 万以上」の比率が合計で 31.9(29.3)%と高く（全体では合計 9.1(11.4)%）、5 万円未満の比率が 21.6(16.4)%と低いが、ほとんどの学生がアパートに住んでいることも理由のひとつと考えられる。医学科と同様に実家の割合の低い保健学科・心理支援科学科（保心）、大学院では生活費は全体と大きな差異がないことから、医学科だけの特殊要因もある。医学科については前々回の調査で主たる生計支援者の所得が高いことが指摘（所得 1,000 万以上だけで 2 割）されており、十分な経済的支援を受けている学生の比率が高いためであると考えられる。



問 42 の 3 つの設問では、「支出の内訳（食費）」、「支出の内訳（住居・光熱費）」、「支出の内訳（勉学費）」に対してそれぞれの比率を「10%未満」、「10 から 20%未満」、「20 から 30%未満」、「30 から 40%未満」、「40%以上」の 5 つの選択肢から選択する。支出は居住形態に大きく依存することから、ここでは居住形態別に集計した結果を図 7-4 にまとめた。

居住形態が実家の場合、住居・光熱費の比率は 10%未満が 7 割弱となっており、アパートの場合の 10.5%、学生寮の場合の 12.1%よりも大きい。また、食費が 10%未満の比率も 22.7%とアパートの 7.2%、学生寮の 9.1%よりも大きい。一方、学生寮の場合、寄宿費以外に食費・光熱費もかかるため、実家の学生ほど、食費・住居・光熱費の比率が低いわけではない。食費の支出に占める比率はアパートと類似した比率となっているが、図 7-3 で見たようにアパートと学生寮では生活費の総額・水準がかなり異なるため、実際の額は学生寮の場合はアパートよりも低くなる。一方、勉学費については居住形態による差異は小さく、「支出の 10%以上」の学生の比率が約 4 割となっている。勉学費を教科書代とそれ以外と考えると、「支出の 10%以上」は教科書以外の書籍や勉学に支出していると考えられ、その比率はそうした勉強熱心な学生の比率に対応すると考えられる。

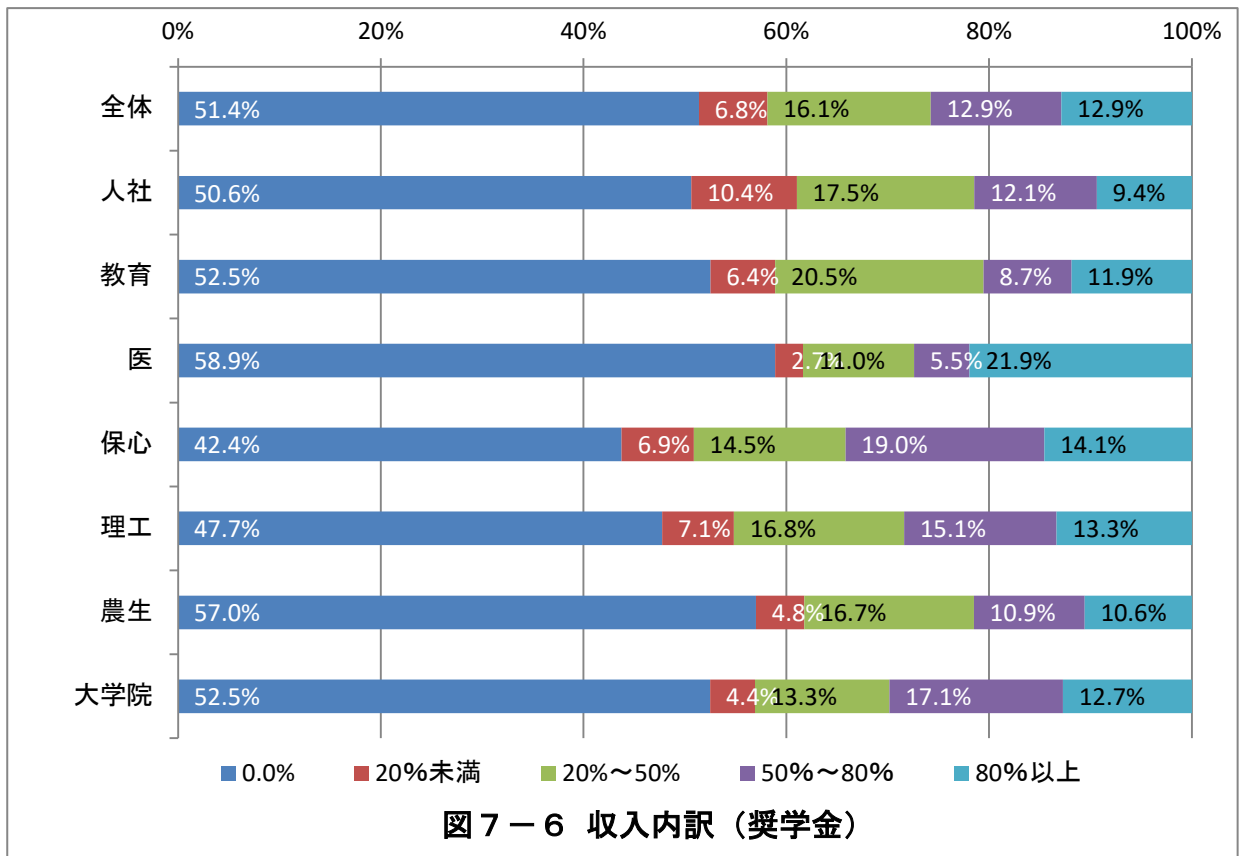
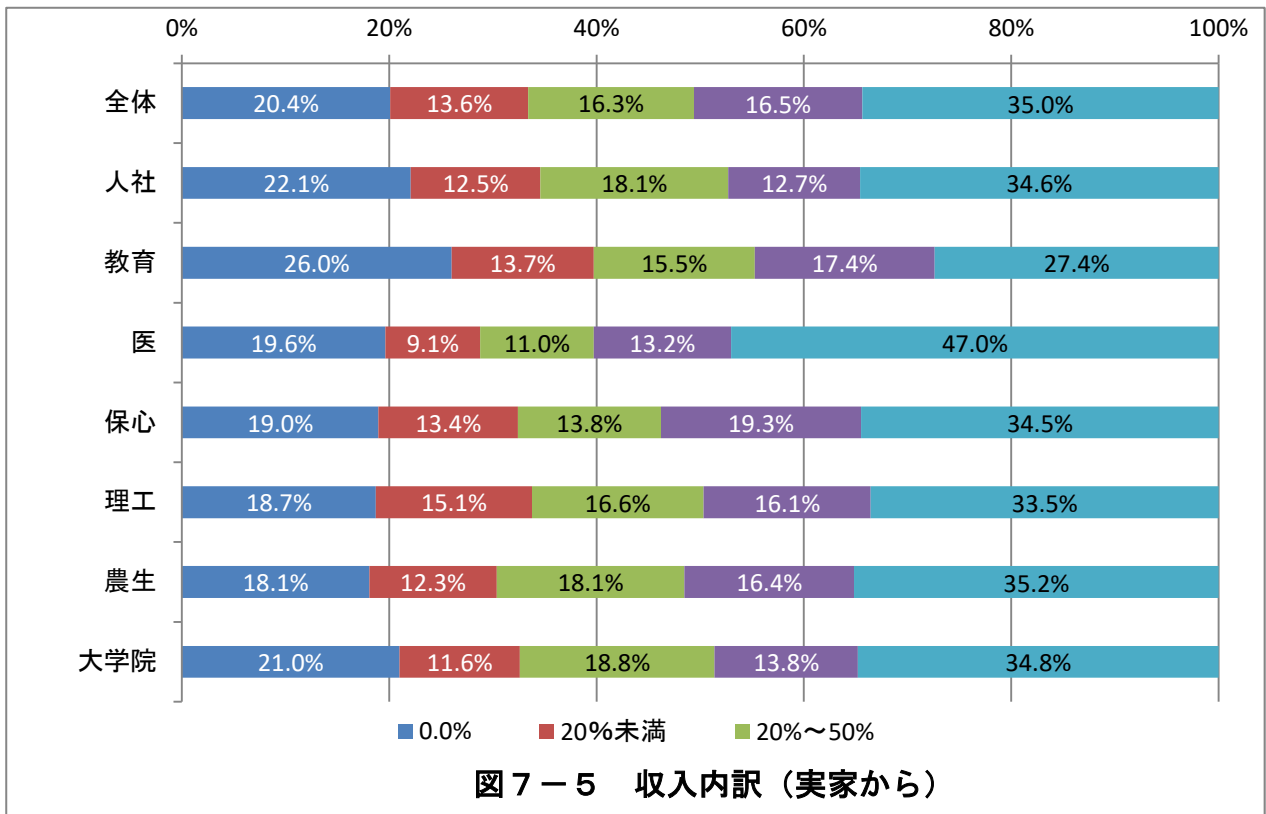


問 43 の 3 つの設問では、「収入の内訳（実家から）」、「収入の内訳（諸学金）」、「収入の内訳（アルバイト）」の比率を「0%」、「20%未満」、「20 から 50%未満」、「50 から 80%未満」、「80%以上」の 5 つの選択肢から選択する。学部等別に集計したものが図 7-5~7-7、居住形態別に集計したものが図 7-8 である。

図 7-5 より、実家からの収入が 50%以上を占める学生の比率は 51.5(47.6)%であり、約半数の学生は収入の半分を他の方法で獲得していることがわかる。一方、医学科では 60.2%の学生が収入の 50%以上を実家に頼っていることが分かる。一方、実家からの収入のない学生はどの学部でも約 20%は存在することが分かる。

図 7-6 より、奨学金が収入の 50%以上を占める学生の比率は全体では 25.8(29.4)%となっている。20%以上の回答も合わせると 41.9(36.9)%、奨学金が学業の継続に重要な学生は約 40%も存在することが分かる。

図 7-7 より、アルバイトが収入の 50%以上を占める学生の比率は全体では 17.7(15.4)%、アルバイトが収入に寄与していない学生は全体で 34.1(40.8)%である。前回調査よりもアルバイトの収入に対するウェイトが若干大きくなっている。



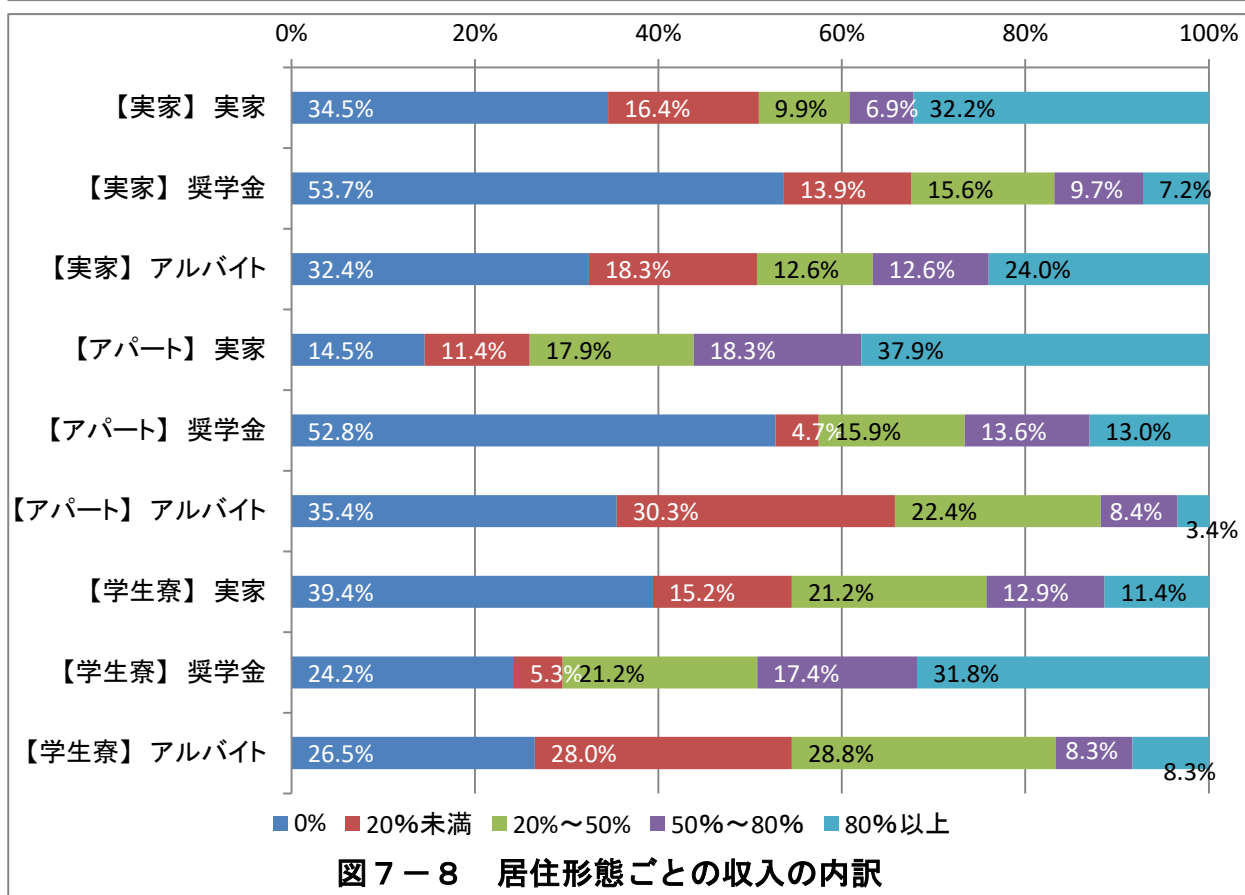
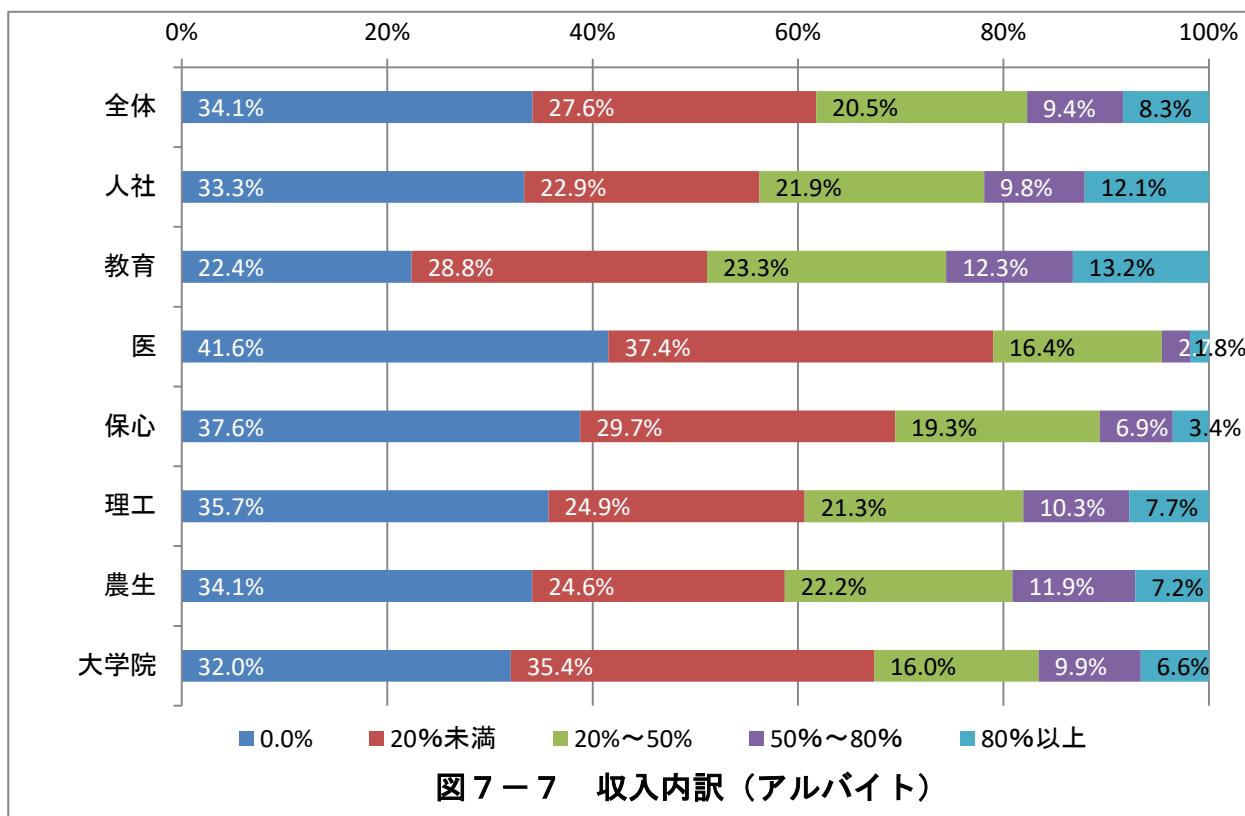


図 7-8 は居住形態ごとに収入の内訳を集計したものである。アパートに居住している場合、実家からの収入が 0%の学生の比率は 14.5%と実家の 34.5%、学生寮の 39.4%と比較して低く、多くの学生は実家からの経済的な支援を受けていることが分かる。一方、奨学金の寄与が 0%の比率が高いことから、アパートに住む学生は経済的に恵まれていることが分かる。一方、学生寮に住む学生は奨学金の収入に対する寄与が他の居住形態の学生よりも高い。学生寮に住む学生の場合、奨学金が収入に占める比率が 50%以上は 49.2%であり、実家の 16.9%、アパートの 29.6%より大きい。また、学生寮の場合、実家からの収入が 0%の比率が高く、アルバイトからの収入が 0%の比率が低いことも経済状況の差異を反映したものである。実家からの支援がなく、奨学金とアルバイトで学費を工面する学生の比率が学生寮では高いと考えられる。

問 44 では、「現在、アルバイトをしていますか」の設問のあと、「アルバイトをしている」と回答した学生に対して「1週間あたりのアルバイトの時間は何時間ですか」に対して、「4時間未満」、「4時間～8時間」、「8時間～12時間」、「12時間～20時間」、「20時間以上」の5つの選択肢から選択する。さらに、「深夜（午後10時から午前6時）にアルバイトをしていますか。」の設問に対して、「していない」、「週1日程度」、「週2～3日程度」、「週4日以上」から選択して回答し、また、「新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べてアルバイト収入は減りましたか。」の設問に対して、「減っていない」、「少し減った」、「かなり減った」、「わからない」から選択して回答する。これらの結果をまとめたものが表 7-1 と表 7-2、および図 7-9 である。

表 7-1：学部別・居住形態別のアルバイト率アルバイトの週あたりのアルバイト時間

	全体	人社	教育	医	保心	理工	農生	大学院	実家	アパ ート	学生寮
アル バ イ ト 率	61.0%	62.7%	72.1%	54.8%	57.9%	58.5%	63.1%	59.1%	62.1%	59.8%	68.9%
4時 間 未 満	14.0%	12.6%	9.5%	23.3%	12.7%	12.1%	11.9%	23.4%	14.2%	14.4%	8.8%
4～ 8 時 間	25.0%	20.3%	24.1%	30.8%	22.9%	26.8%	22.7%	34.6%	23.1%	25.7%	24.2%
8～ 12 時 間	23.1%	20.6%	23.4%	24.2%	29.9%	24.3%	22.2%	18.7%	22.4%	23.3%	24.2%
12～ 20 時 間	29.7%	34.9%	33.5%	15.8%	29.3%	29.8%	34.6%	15.9%	31.2%	29.0%	33.0%
20時 間 以 上	8.2%	11.6%	9.5%	5.8%	5.1%	7.0%	8.6%	7.5%	9.2%	7.7%	9.9%

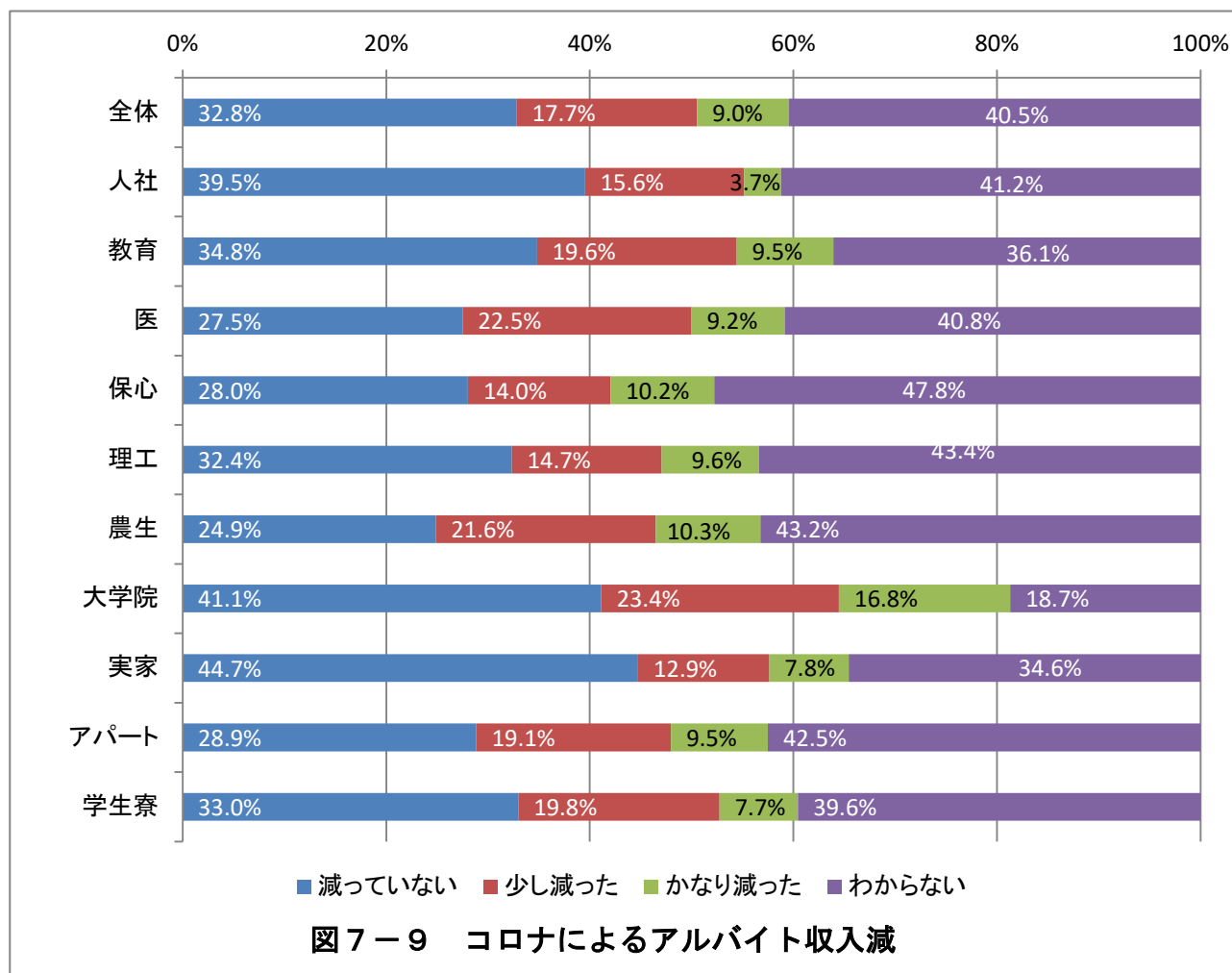
表 7-1 からアルバイトをしている学生の比率は 61.0(55.0)%である。居住形態別では学生寮の比率が 68.9%と最大であるが、教育学部の 72.1%よりも低い。アルバイト時間では、特に「週 20 時間」の比率が 8.2%で、居住形態別では学生寮が 9.9%と最大であるが、学部別では人社が 11.6%になっている。

表 7-2 の深夜のアルバイト率は 19.6(28.1)%であり、前回調査時よりも減少している。全体では約 1.8%の学生が週 4 日以上深夜アルバイトをしていることから、アルバイト率 61.0%を考慮すると弘大生の約 1%は週 4 日以上深夜アルバイトをしていることになる。

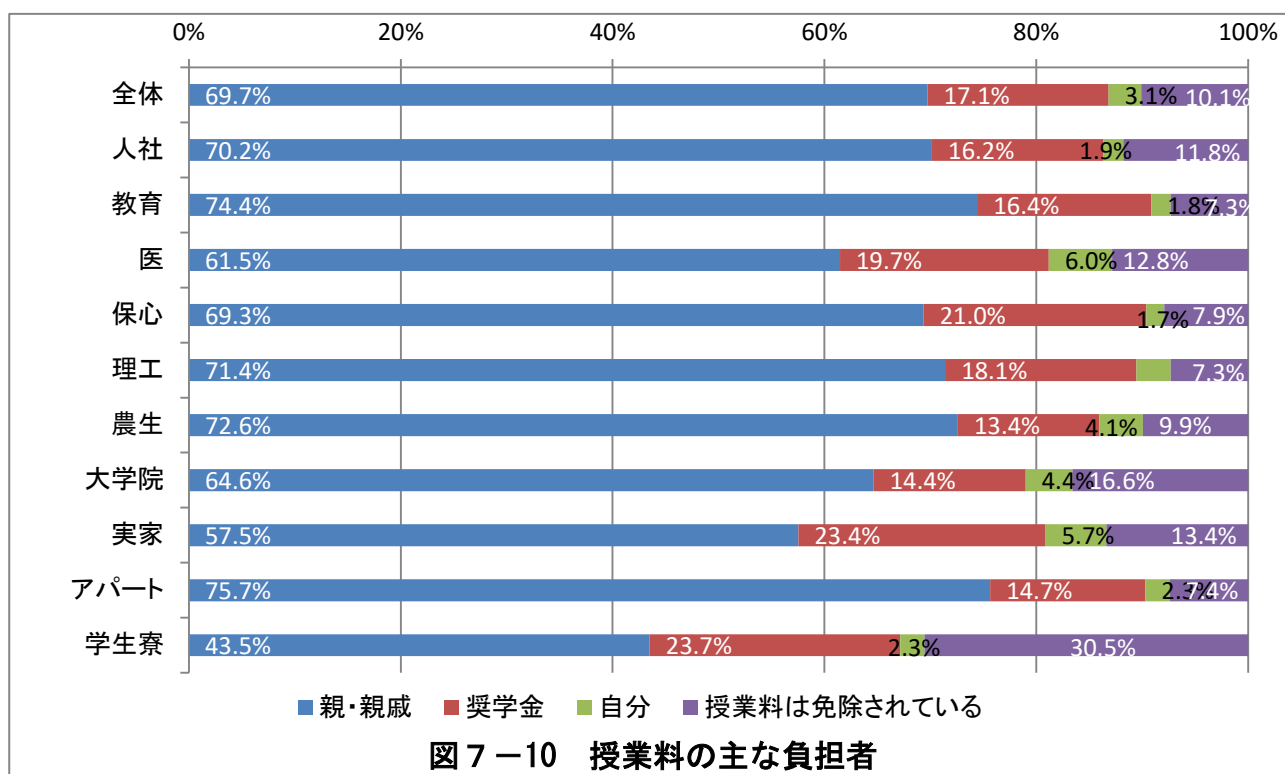
表 7-2：深夜のアルバイト率と頻度

	全体	人社	教育	医	保心	理工	農生	大学院	実家	アパート	学生寮
してない	80.4%	81.4%	73.4%	85.8%	87.9%	78.7%	75.7%	91.8%	86.4%	78.6%	81.3%
週1日	6.6%	6.0%	7.6%	6.7%	9.6%	5.9%	7.6%	3.1%	4.4%	7.7%	2.2%
2～3日	11.2%	10.6%	15.8%	7.5%	7.0%	13.2%	15.1%	3.1%	6.1%	12.6%	13.2%
4日以上	1.8%	2.0%	3.2%	0.0%	0.6%	2.2%	1.6%	2.0%	3.1%	1.2%	3.3%

図 7-9 より、コロナによってアルバイト収入が減った学生の比率は、「少し減った」「かなり減った」を合計して全体で 26.7%，大学院で 40.2%となっているが、学部による差異は小さい。一方、「わからない」も 40.5%となっている。本アンケートは全在校生を対象に行うため、1・2年生という新型コロナウイルスの経済的な影響について直に経験していない学生が半数弱含まれている。その結果が上記の数字に反映していると考えられる。実際、大学院では「わからない」の比率が 18.7%と小さく、一方、41.1%の学生が「減っていない」と回答している。



問 45 では、「授業料の支払いに必要なお金は、主として次のうちの誰（どこ）から出ていますか。」の設問に対して、「親・親戚」、「奨学金」、「自分」、「授業料は免除されている」から選択して回答する。図 7-10 に集計結果をまとめた。



全体では約 70%が親などかに授業料を負担してもらっていることが分かる。また、奨学金で負担する学生は 17.1%、授業料免除の比率は 10%程度である。ここでも、学部により差異よりも居住形態別の差異が顕著である。学生寮居住の学生では、親等が負担している比率が最も小さく(43.5%)、授業料免除の比率は 30.5%と最も大きい。一方、自分で授業料を負担する学生は全体でも 3.1%であり、収入におけるアルバイトの比率が「50%以上」が 17.7%だったことを考えると、授業料に関しては親、奨学金、奨学金免除で対応し、生活費はアルバイトで工面していることが分かる。

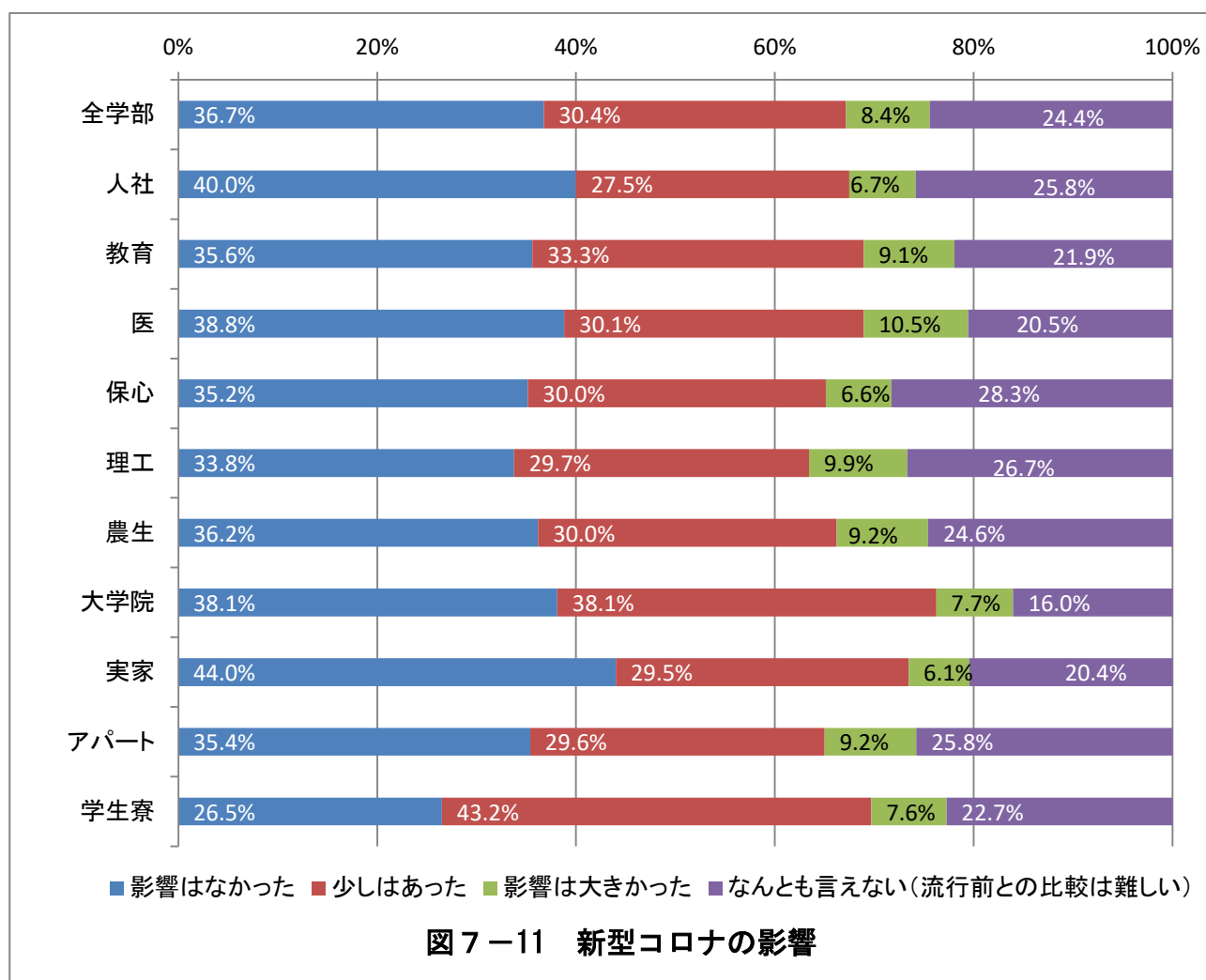
問 46 では、「現在、奨学金を受けていますか。」、問 47 では、「今年度、授業料免除を受けていますか。」について回答する。結果を表 7-3 にまとめた。

表 7-3：学部別・居住形態別の奨学金受給・授業料免除の比率

	全体	人社	教育	医	保心	理工	農生				
								院	実家	アパー ト	学生寮
奨学金	52.4%	54.4%	51.1%	45.2%	59.0%	55.1%	47.4%	49.2%	53.7%	50.0%	77.3%
授業料免除	21.1%	21.7%	17.4%	22.4%	19.6%	19.8%	17.4%	35.4%	25.7%	16.7%	56.8%

全体では52.4(57.2)%が奨学金を受給し、また、21.1(21.8)%が授業料を免除されていることがわかる。学生寮の学生では、それぞれ77.3%,56.8%であり、経済的な状況が他の居住形態の学生と顕著に異なることが分かる。

問48では、「新型コロナウイルス感染症の流行によりあなた個人の経済的状況（生活費・収入）は影響を受けましたか。」の設問に対して、「影響はなかった」、「少しはあった」、「影響は大きかった」、「なんとも言えない（流行前との比較は難しい）」から選択して回答する。図7-11はその集計結果である。



「影響はなかった」と「なんとも言えない」の比率の合計は約60%であり、「影響は大きかった」とする学生は8.4%と少数派であることが分かる。大学院の場合、アルバイトの設問のときと同様、「なんとも言えない」の比率が16.0%と小さい。アルバイトとは異なり、「影響はなかった」は全体とほぼ同じであり、「なんとも言えない」の減少分は「少しはあった」の増加となっているが、「影響が大きかった」はほとんど変化していない。

アンケートでは学部生の場合、1年生から4年生がほぼ等しい比率（最小は3年生の19.4%、最大は4年生の27.4%）で回答しており、1、2年生は新型コロナ前の状況と比較が難しかった影響も考えられる。そこで、学部4年生でアルバイトをしている学生を対象をしぼり（539名）、各選択肢の比率を調べたところ、それぞれ32.5%、41.4%、13.0%、12.8%となり、「影響はなかった」が減少し、「少しはあった」と「影響は大きかった」の比率が上がっている。「少しはあった」と「影響は大きかった」の比率の和は54.4%、大学院生では45.8%であったことから、4年生と大学院生の約半数は在学中に新型コロナの影響を感じていたことが分かる。

7. 2 まとめ

前回調査の分析結果を活かし、今回の調査では学部別の分析と居住形態別の分析を行った。その結果、医学部医学科を除くと学部間の分析結果に大きな差異はなく、今後の分析においても学部を区別する必要はないことが分かった。医学部医学科、それ以外の学部、大学院の3つに分類して分析するか、回答数を考慮して全く分けずに分析してよいと考える。

学部別の分析結果に顕著なものはなかった。前回調査時から数値が多少変化している程度である。居住形態別の分析結果からは、前回と同じく居住形態により経済状況は全く異なることが分かった。学生寮に居住する学生は、親からの経済的支援が自宅生やアパート居住の学生と比較して少なく、奨学金・授業料免除・アルバイトで学費を工面している。一方、アパート居住の学生の場合、親からの経済的支援を受けている学生が多い（収入の50%以上を実家に頼る学生は56.2%）一方で、アルバイトで収入の50%以上を稼ぐ学生も11.8%存在している。

実家が経済的に裕福な場合、学生は奨学金や授業料免除を受けることが難しいが、そうした学生が必ずしも実家からの経済的な支援を受けているとは限らない。アパートに居住する学生で収入の80%以上をアルバイトとした学生52名のうち、授業料免除も奨学金受給もしていない学生は25名であった。全体では2147名中990名が授業料免除も奨学金受給もしていないため、そうした学生がことさらに多いわけではない。これが学生の自主的な選択の結果なのか、それとも制度的な問題により免除・受給を受けられないのかは気付きである。

新型コロナによる学生生活やアルバイトへの影響を調べた結果、半数弱の学生は影響があったとしたが、大きな影響があったとする回答の比率は8.4%、4年生では13.0%、大学院生でも7.7%と、社会的影響の大きさと比較して学生にとってはそれほど大きなインパクトがなかったのかも知れない。

（守 真太郎・三上 徹）

付録1 調査票

【学部生】第9回 弘前大学 学生生活実態調査

(2022年11月1日～14日実施)

1. このアンケートは、4年に一度、全学的に実施されるもので、大学の教育改善の基礎資料となります。お忙しいところ恐れ入りますが、ぜひとも率直に答えていただくよう、お願いいたします。
2. このアンケートは、個人差はありますが15分程度で回答が終わるもので、ふだんの生活や考えに最も近いと思われる選択肢の番号にチェックしていただくものがほとんどです。
3. 回答は無記名で統計的に処理され、全体の傾向をつかむために用いられます。あなたの答えが個人として分析されることは絶対にありません。お答えにより、何らかの不利益が生じることもありません。
4. 11月14日（月）までにご回答くださるようお願いいたします。
5. アンケートの結果は、令和5年3月に本学ホームページにて公開される予定です。

◆ はじめに、あなた自身の所属などについてお尋ねします。

1. 問1 所属学部等
 - 1. 人文社会科学部・人文学部
 - 2. 教育学部
 - 3. 医学部医学科
 - 4. 医学部保健学科
 - 5. 医学部心理支援科学科
 - 6. 理工学部
 - 7. 農学生命科学部

2. 問2 学年

- 1. 1年
- 2. 2年
- 3. 3年
- 4. 4年
- 5. (医・医) 5年
- 6. (医・医) 6年

3. 問3 性別

- 1. 男
- 2. 女
- 3. その他
- 4. 回答しない

◆ 次に、学業についてお聞きします。

4. 問4 今年度の前期は全体としてどのくらい授業に出席しましたか。

- 1. すべて出席している
- 2. ほとんど出席している
- 3. 半分くらい出席している
- 4. ほとんど出席していない
- 5. まったく出席していない

5. 問5 授業を欠席する主な理由は、次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 病気・けが
- 2. 遊び
- 3. 寝坊
- 4. サークル活動
- 5. アルバイト
- 6. 自分の関心事の追求
- 7. 勉強の意欲がわからない
- 8. 授業がつまらない
- 9. ただ何となく
- 10. その他 ()

6. 問6 今年度の前期に受講した授業の内容に満足していますか。

- 1. 非常に満足している
- 2. まあまあ満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. 全く満足していない

7. SQ1 【満足していないと回答した方へ】授業に満足していない理由についてあてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 授業が全体として難しすぎる
- 2. 授業がやさしすぎる
- 3. 授業内容に興味、関心がもてない
- 4. 受講したい科目が少ない
- 5. 将来役に立たない科目が多い
- 6. 受講者が多すぎる
- 7. 必須科目が多すぎる
- 8. 単位取得や科目選択が制限されている
- 9. 施設・設備が不十分である
- 10. 学び方がわからない
- 11. その他 ()

8. SQ2 【満足していないと回答した方へ】どのようなことを希望しますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 基礎となる参考書を示してほしい
- 2. 基礎から分かりやすく説明してほしい
- 3. 例題や演習を増やしてほしい
- 4. 社会での必要性を示してほしい
- 5. 勉強の仕方を教えてほしい
- 6. 基礎科目を増やしてほしい
- 7. 質問に答えてくれるオフィスアワーを増やしてほしい
- 8. その他 ()

9. 問7 勉強や研究のことで、教員と話をすることがありますか。

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. まったくない

10. 問8 試験期間を除くと、ふだんの授業以外の学習・研究時間は1日何時間くらいですか。
- 1. 30分未満
 - 2. 30分以上1時間未満
 - 3. 1時間以上2時間未満
 - 4. 2時間以上3時間未満
 - 5. 3時間以上5時間未満
 - 6. 5時間以上
11. 問9 大学の図書館をどのくらい利用していますか。
- 1. ほとんど又はまったく利用しない
 - 2. 月に1, 2回
 - 3. 週に1, 2回
 - 4. 週に3回以上
12. 問10 大学が提供するパソコン環境に満足していますか。
- 1. 非常に満足している
 - 2. まあまあ満足している
 - 3. あまり満足していない
 - 4. まったく満足していない
13. 問11 所有する機器で1日にインターネットを利用する時間はどのくらいですか。
- 1. 1時間未満
 - 2. 1時間以上2時間未満
 - 3. 2時間以上3時間未満
 - 4. 3時間以上5時間未満
 - 5. 5時間以上
14. 問12 海外留学等についてお聞きします。
- 1. 考えていない
 - 2. 留学してみたい
15. SQ【留学してみたい方に】その理由は何ですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 外国人と友達になりたい
 - 2. 外国語で自由に話したい
 - 3. 海外で生活・就職してみたい
 - 4. その他 ()

◆ あなたの進路に関することについてお聞きします。

16. 問 13 あなたは卒業後の進路についてどのように考えていますか。

- 1. 就職
- 2. 本学の大学院へ進学
- 3. 国内の他大学または大学院へ進学
- 4. 海外の大学または大学院へ進学
- 5. 専門学校へ進学
- 6. まだ考えていない
- 7. その他 ()

17. SQ【大学院進学と答えた方に】その理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. もっと勉強したいから
- 2. 将来、学問・研究の道に進みたいから
- 3. より高い学歴を得たいから
- 4. 就職や資格取得に有利だと思うから
- 5. 希望の職に就けなかったから
- 6. まだ就職したくないから
- 7. 友人・知人が進学するから
- 8. その他 ()

18. 問 14 将来の職業の第一希望は次のうちのどれですか。

- 1. 民間企業
- 2. 公務員・公的機関 (5. 専門職以外)
- 3. 教育職
- 4. 研究職
- 5. 専門職 (医師, 看護師, 技師, 会計士, 税理士, 弁護士など)
- 6. 家業を継ぐ・手伝う
- 7. 自分で起業する
- 8. フリーター
- 9. その他 ()

19. 問 15 希望する勤務地はどこですか。

- 1. 青森県
- 2. 北海道
- 3. 東北地方 (青森県を除く)

- 4. 関東地方
- 5. 上記以外の国内
- 6. 海外
- 7. こだわらない

20. 問 16 職業を選択する際に、特に重視するのは次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 知識や技能が活かせる
- 2. 独創性や創造性が発揮できる
- 3. 十分な収入が期待できる
- 4. 安定した生活が保障される
- 5. 社会的な地位・名声が得られる
- 6. 華やかな活躍ができる
- 7. 人や組織を動かすことができる
- 8. 自由な活動ができる
- 9. 人助けや社会奉仕ができる
- 10. 自分のための時間を作れる
- 11. 好きなことを仕事にできる
- 12. 転勤がない
- 13. 家業を継ぐこと
- 14. 就職したい地域
- 15. その他 ()

21. 問 17 弘前大学ではキャリア教育及び就職支援を行うためにキャリアセンターを設置しています。このセンターを利用していますか。

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

22. SQ【利用していないと答えた方に】利用していない理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 利用する必要がない
- 2. 存在を知らなかった
- 3. その他 ()

- 10. 学外
- 11. 自宅
- 12. その他 ()

29. 問 22 テレビ・新聞・インターネットなどのニュースについてお聞きします。あなたはニュースをどのくらいの頻度で見ますか？

- 1. ニュースは見ない
- 2. 週に1～2日
- 3. 週に3～4日
- 4. 週に5～6日
- 5. 毎日

30. SQ1 【ニュースを見ると答えた方（問 22 で2～5と答えた方）へ】

ニュースをどの媒体で見ますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 新聞
- 2. テレビ
- 3. インターネット
- 4. その他 ()

31. SQ2 【ニュースを見ると答えた方へ】 関心を持って見る部分はどこですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. トップニュース
- 2. 社会
- 3. 政治
- 4. 経済
- 5. 国際
- 6. 文化
- 7. 家庭
- 8. IT・科学
- 9. スポーツ
- 10. エンタメ
- 11. 地域・地方

32. 問 23 SNS (Twitter, Facebook, Instagram, LINE など) を使用していますか。

- 1. 使用している
- 2. 使用していない

33. SQ1【使用していると答えた方へ】使用している SNS として、あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. Twitter
 - 2. Facebook
 - 3. Instagram
 - 4. LINE
 - 5. YouTube
 - 6. WhatsApp
 - 7. TikTok
 - 8. その他 ()
34. SQ2【使用していると答えた方へ】一日にどのくらい SNS を使用していますか。
- 1. 30 分未満
 - 2. 30 分以上 1 時間未満
 - 3. 1 時間以上 2 時間未満
 - 4. 2 時間以上
35. 問 24 SNS やインターネットでトラブルに遭遇したことがありますか。
- 1. ある
 - 2. ない
36. SQ01【遭遇したことがあると答えた方へ】どのようなトラブルでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 悪口を言われたり、仲間はずれにあったりした
 - 2. 高額課金をしてしまった
 - 3. 脅迫行為をされた
 - 4. SNS への投稿内容から個人が特定された
 - 5. 自分のアカウントを不正に利用された
 - 6. 詐欺にあった
 - 7. 架空請求をされた
 - 8. SNS 上で知り合った人から実際に会おうとしつこく勧誘された
 - 9. 自分の名前や写真を無断で使用された
 - 10. 自分のパソコンやスマートフォンがウイルス等に感染した
 - 11. 宗教団体やセールスなどからしつこく勧誘された
 - 12. その他 ()

37. 問 25 主な通学方法はなんですか。利用するものすべてをチェックしてください。

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. バイク
- 4. 自家用車
- 5. 公共交通機関

38. 問 26 大学内の駐輪スペースの設置状況について、どのようにお考えですか。

- 1. 十分で問題はない
- 2. 不足しているが、特に困っていない
- 3. 不足していて困っている
- 4. 自転車は利用しないのでわからない

39. SQ1【不足していて困っていると答えた方へ】それはどこの駐輪場ですか？あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 総合教育棟と人文社会科学部周辺
- 2. 大学会館と教育学部周辺
- 3. 理工学部周辺
- 4. 農学生命科学部周辺
- 5. 保健学科周辺
- 6. 医学科周辺

◆ あなたの健康についてお聞きします。

40. 問 27 現在のあなたの心身の健康状態はどうですか。

- 1. 良好
- 2. 病気ではないと思うが調子が悪い
- 3. 受診してはいないが病気だと思う
- 4. 病気やけがで通院治療中である

41. 問 28 体や心について、よく感じる自覚症状がありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 自覚症状はない
- 2. 疲れる
- 3. 眠れない
- 4. 頭痛がする

- 5. 発熱しやすい
- 6. 食欲がない
- 7. 胃腸の調子が悪い
- 8. 便秘しやすい
- 9. 下痢しやすい
- 10. イライラする
- 11. 集中力が続かない
- 12. 無力感がある
- 13. 憂鬱になる
- 14. その他 ()

42. 問 29 ふだん健康のために心がけていることはありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. スポーツをしている
- 2. なるべく歩くなど体を動かすようにしている
- 3. 栄養のバランスを考え食事の内容に注意している
- 4. 自然・健康食品や栄養剤, 栄養飲料をとるよう心がけている
- 5. 規則正しい生活をするよう心がけている
- 6. 健康診断を年に1回以上受けている
- 7. 体重計や血圧計, ストレスチェックなどで体調をチェックするよう心がけている
- 8. 心身を休める時間を持つよう心がけている
- 9. 気分転換する時間を持つよう心がけている
- 10. 何事もプラス思考で受け止めるよう心がけている
- 11. 特に心がけていることはない
- 12. その他 ()

43. 問 30 現在, 悩んでいることがありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 悩みはない
- 2. 勉強や成績のこと
- 3. 卒業研究や論文のこと
- 4. 進路や就職のこと
- 5. クラブ・サークル活動のこと
- 6. 人間関係のこと
- 7. 恋愛や結婚のこと
- 8. 自分自身の性格のこと
- 9. 健康上のこと

48. 問 34 睡眠状況はいかがですか。
- 1. よい
 - 2. わるい
49. SQ【わるいと答えた方へ】睡眠状況がわるい理由はどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 寝つきが悪い
 - 2. 途中で目が覚める
 - 3. 昼夜逆転している
 - 4. 疲れがとれな
 - 5. その他 ()
50. 問 35 たばこを吸っていますか。
- 1. 吸っている
 - 2. 以前は吸っていたが、今は吸っていない
 - 3. 吸っていない
51. SQ【吸っていると答えた方へ】1日何本吸っていますか。
- 1日 () 本ぐらい
52. 問 36 受動喫煙（喫煙をする者の周囲の人間が、その煙を吸ってしまうこと）の機会は1週間にどれくらいありますか。
- 1. まったくない
 - 2. 週に1日以下
 - 3. 週に1～2日
 - 4. 週に3～4日
 - 5. 週に5～6日
 - 6. 毎日
53. 問 37 どのぐらいの頻度でお酒（アルコール類）を飲みますか。
- 1. 飲まない
 - 2. 週に1日以下
 - 3. 週に1～2日
 - 4. 週に3～4日
 - 5. 週に5～6回
 - 6. 毎日

54. 問 38 大学内の相談窓口(保健管理センター, なんでも相談窓口等)について知っていますか。
- 1. 知っている
 - 2. 知らなかった
55. SQ【知っていると答えた方へ】どのようにして知りましたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 入学式の説明で
 - 2. 学部学科のオリエンテーションで
 - 3. 学生生活ガイドで
 - 4. ホケカン健康手帳で
 - 5. 友達から聞いて
 - 6. 教員から聞いて
 - 7. その他 ()
56. 問 39 あなたは弘前大学をやめたいと思ったことがありますか。
- 1. ない
 - 2. ある
57. SQ【あると答えた方へ】そう思った理由は次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 自分が学びたい内容と異なっていた
 - 2. 自分の能力に合わなかった
 - 3. 授業がおもしろくなかった
 - 4. 勉学意欲がなくなった
 - 5. 学業以外にやりたいことができた
 - 6. 体調を損なったから
 - 7. 経済的に苦しいから
 - 8. 学生間の人間関係から
 - 9. 教職員との人間関係から
 - 10. 家族との人間関係から
 - 11. その他 ()

◆ 最後に経済的状況についてお聞きします。

以下の質問は、学部生のみなさんの経済状況を把握し、授業料免除や奨学金などの本学における経済的支援制度の充実と改善につなげることを目的としています。また、このウェブ調査から得られた回答は秘匿されています。本調査の趣旨をご理解のうえ、是非ご協力をお願いします。

58. 問40 現住所の居住形態は次のうちどれですか。

- 1. 実家
- 2. アパート・下宿
- 3. 学生寮
- 4. その他（ ）

59. 問41 あなた個人の生活費は月々どのくらいですか。平均的な月を想定して回答してください。

- 1. 5万円未満
- 2. 5万円以上10万円未満
- 3. 10万円以上15万円未満
- 4. 15万円以上

60. 問42 支出の内訳をお知らせください。

(1) 食費

- 1. 10%未満
- 2. 10%～20%
- 3. 20%～30%
- 4. 30%～40%
- 5. 40%以上

(2) 住居・光熱費

- 1. 10%未満
- 2. 10%～20%
- 3. 20%～30%
- 4. 30%～40%
- 5. 40%以上

(3) 勉学費

- 1. 10%未満
- 2. 10%～20%
- 3. 20%～30%
- 4. 30%～40%

- 5. 40%以上

61. 問43 収入の内訳をお知らせください。

(1) 実家から

- 1. 0%
- 2. 20%未満
- 3. 20%～50%
- 4. 50%～80%
- 5. 80%以上

(2) 奨学金

- 1. 0%
- 2. 20%未満
- 3. 20%～50%
- 4. 50%～80%
- 5. 80%以上

(3) アルバイト

- 1. 0%
- 2. 20%未満
- 3. 20%～50%
- 4. 50%～80%
- 5. 80%以上

62. 問44 現在、アルバイトをしていますか。

- 1. している
- 2. していない

63. SQ1【アルバイトをしている方へ】1週間あたりのアルバイトの時間は何時間ですか。

- 1. 4時間未満
- 2. 4～8時間
- 3. 8～12時間
- 4. 12～20時間
- 5. 20時間以上

64. SQ2【アルバイトをしている方へ】深夜（午後10時から午前6時）にアルバイトをしていますか。

- 1. してない
- 2. 週1日程度

- 3. 週2～3日
- 4. 週4日以上

65. SQ3【アルバイトをしている方へ】新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べてアルバイト収入は減りましたか？
- 1. 減っていない
 - 2. 少し減った
 - 3. かなり減った
 - 4. わからない
66. 問45 授業料の支払いに必要なお金は、主として次のうちの誰（どこ）から出ていますか。
- 1. 親
 - 2. 親戚
 - 3. 奨学金
 - 4. 自分
 - 5. 授業料は免除されている
 - 6. その他（ ）
67. 問46 現在、奨学金を受けていますか。
- 1. 奨学金を受けている
 - 2. 奨学金を受けていない
68. 問47 今年度、授業料免除を受けていますか。
- 1. はい
 - 2. いいえ
69. 問48 新型コロナウイルス感染症の流行によりあなた個人の経済的状況（生活費・収入）は影響を受けましたか。
- 1. 影響はなかった
 - 2. 少しはあった
 - 3. 影響は大きかった
 - 4. なんとも言えない（流行前との比較は難しい）

◆ ご意見・ご要望・ご批判

70. 問 49 大学へのご意見, ご要望, ご批判などありましたら, 自由にお書きください。

ご協力くださいますと, ありがとうございます。

【大学院生】第9回 弘前大学 学生生活実態調査

(2022年11月1日～14日実施)

1. このアンケートは、4年に一度、全学的に実施されるもので、大学の教育改善の基礎資料となります。お忙しいところ恐れ入りますが、ぜひとも率直に答えていただくよう、お願いいたします。
2. このアンケートは、個人差はありますが15分程度で回答が終わるもので、ふだんの生活や考えに最も近いと思われる選択肢の番号にチェックしていただくものがほとんどです。
3. 回答は無記名で統計的に処理され、全体の傾向をつかむために用いられます。あなたの答えが個人として分析されることは絶対にありません。お答えにより、何らかの不利益が生じることもありません。
4. 11月14日(月)までにご回答くださるようお願いいたします。
5. アンケートの結果は、令和5年3月に本学ホームページにて公開される予定です。

◆ はじめに、あなた自身の所属などについてお尋ねします。

1. 問1 所属研究科と学年

- 1. 人文社会科学研究科(修士課程) 1年
- 2. 人文社会科学研究科(修士課程) 2年
- 3. 教育学研究科(専門職学位課程・修士課程) 1年
- 4. 教育学研究科(専門職学位課程・修士課程) 2年
- 5. 医学研究科(博士課程) 1年
- 6. 医学研究科(博士課程) 2年
- 7. 医学研究科(博士課程) 3年

- 8. 医学研究科（博士課程）4年
- 9. 保健学研究科（博士前期課程）1年
- 10. 保健学研究科（博士前期課程）2年
- 11. 保健学研究科（博士後期課程）1年
- 12. 保健学研究科（博士後期課程）2年
- 13. 保健学研究科（博士後期課程）3年
- 14. 理工学研究科（博士前期課程）1年
- 15. 理工学研究科（博士前期課程）2年
- 16. 理工学研究科（博士後期課程）1年
- 17. 理工学研究科（博士後期課程）2年
- 18. 理工学研究科（博士後期課程）3年
- 19. 農学生命科学研究科（修士課程）1年
- 20. 農学生命科学研究科（修士課程）2年
- 21. 地域共創科学研究科（修士課程）1年
- 22. 地域共創科学研究科（修士課程）2年
- 23. 地域社会研究科（後期3年博士課程）1年
- 24. 地域社会研究科（後期3年博士課程）2年
- 25. 地域社会研究科（後期3年博士課程）3年

2. 問2 性別

- 1. 男
- 2. 女
- 3. その他
- 4. 回答しない

◆ 次に、学業についてお聞きします。

3. 問3 弘前大学大学院は第一志望の大学院でしたか。

- 1. はい
- 2. いいえ

4. 問4 大学院に進学した理由は次のうちのどれでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. もっと勉強したいから
- 2. より専門的な知識や技術を修得したいから
- 3. 将来, 学問・研究の道に進みたいから
- 4. 就職や資格取得に有利だと思うから
- 5. より高い学歴を得たいから
- 6. 現職教員としての自分の授業を改善・向上させたいから
- 7. まだ自由な学生生活を楽しみたいから
- 8. まだスポーツや文化活動を続けたいから
- 9. 友人が進学するから
- 10. 親など周囲の人に勧められたから
- 11. まだ就職したくなかったから
- 12. 希望する職に就けなかったから
- 13. その他 ()

5. 問5 弘前大学大学院を選んだ理由は次のうちのどれでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 自分の志望する専攻分野があったから
- 2. 大学の特色・学風に惹かれたから
- 3. 自分の能力・学力に合っていたから
- 4. 大学の施設・設備がよかったから
- 5. 指導を受けたい教員がいたから
- 6. 国立大学(国立大学法人)だから
- 7. 実家に近かったから
- 8. 将来就職に有利だと思ったから
- 9. 授業料などの経済的負担が軽いから
- 10. 親など周囲の人に勧められたから
- 11. 指導教員の勧めがあったから
- 12. 良い評判を聞いたから
- 13. 継続した勉強や研究ができるから
- 14. 学生支援が充実しているから
- 15. 実践と研究の両面を進めることができるから
- 16. その他 ()

6. 問6 他大学の大学院を受験しましたか。

- 1. した
- 2. しなかった

7. SQ【他大学大学院を受験した方へ】その理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 自分の志望する専攻分野があったから
- 2. 大学の特色・学風に惹かれたから
- 3. 自分の能力・学力に合っていたから
- 4. 大学の施設・設備がよかったから
- 5. 指導を受けたい教員がいたから
- 6. 国立大学（国立人学法人）だから
- 7. 実家に近かったから
- 8. 将来就職に有利だと思ったから
- 9. 授業料などの経済的負担が軽いから
- 10. 親など周囲の人に勧められたから
- 11. 指導教員の勧めがあったから
- 12. 良い評判を聞いたから
- 13. 継続した勉強や研究ができるから
- 14. 学生支援が充実しているから
- 15. 1つの大学院だけの入試では不安であったから
- 16. その他（ ）

8. 問7 今年度の前期に受講した授業の内容に満足していますか。

- 1. 非常に満足している
- 2. まあまあ満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. まったく満足していない

9. SQ1【満足していないと回答した方へ】授業に不満を感じる理由についてあてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 授業が全体として難しすぎる
- 2. 授業がやさしすぎる
- 3. 授業内容に興味、関心がもてない

- 4. 受講したい科目が少ない
- 5. 将来役に立たない科目が多い
- 6. 受講者が多すぎる
- 7. 必須科目が多すぎる
- 8. 単位取得や科目選択が制限されている
- 9. 施設・設備が不十分である
- 10. 学び方がわからない
- 11. 教員の教え方になじめない
- 12. 教員の授業に対する熱意や工夫が足りない
- 13. 資料の収集方法がわからない
- 14. 実験等のやり方に不安がある
- 15. その他 ()

10. SQ2【満足していないと回答した方へ】どのようなことを希望しますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 基礎となる参考書を示してほしい
- 2. 基礎から分かりやすく説明してほしい
- 3. 例題や演習を増やしてほしい
- 4. 社会での必要性を示してほしい
- 5. 勉強の仕方を教えてほしい
- 6. 基礎科目を増やしてほしい
- 7. 質問に答えてくれるオフィスアワーを増やしてほしい
- 8. その他 ()

11. 問8 勉強や研究のことで、教員と話をすることがありますか。

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. まったくない

12. 問9 試験期間を除くと、ふだんの授業以外の学習・研究時間は1日何時間くらいですか。

- 1. 30分未満
- 2. 30分以上1時間未満
- 3. 1時間以上2時間未満

- 4. 2時間以上5時間未満
- 5. 5時間以上

13. 問10 大学の図書館をどのくらい利用していますか。

- 1. ほとんど又はまったく利用しない
- 2. 月に1, 2回
- 3. 週に1, 2回
- 4. 週に3, 4回以上

14. 問11 大学が提供するパソコン環境に満足していますか。

- 1. 非常に満足している
- 2. まあまあ満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. まったく満足していない

15. 問12 所有する機器で1日にインターネットを利用する時間はどのくらいですか。

- 1. 1時間未満
- 2. 1時間以上2時間未満
- 3. 2時間以上3時間未満
- 4. 3時間以上5時間未満
- 5. 5時間以上

16. 問13 海外留学等についてお聞きします。

- 1. 考えていない
- 2. 留学してみたい

17. SQ【留学してみたい方へ】に、その理由は何ですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 外国人と友達になりたい
- 2. 外国語で自由に話したい
- 3. 海外で生活・就職してみたい
- 4. その他 ()

◆ あなたの進路に関することについてお聞きします。

18. 問 14 あなたは修了後の進路についてどのように考えていますか。

- 1. 就職
- 2. 本学の博士課程へ進学
- 3. 岩手連合大学院へ進学
- 4. 国内の他大学の大学院へ進学
- 5. 海外の大学または大学院へ進学
- 6. 専門学校へ進学
- 7. まだ考えていない
- 8. その他 ()

19. 問 15 将来の職業の第一希望は次のうちのどれですか。

- 1. 民間企業
- 2. 公務員・公的機関 (5. 専門職以外)
- 3. 教育職
- 4. 研究職
- 5. 専門職 (医師, 看護師, 技師, 会計士, 税理士, 弁護士など)
- 6. 家業を継ぐ・手伝う
- 7. 自分で起業する
- 8. フリーター
- 9. その他 ()

20. 問 16 希望する勤務地はどこですか。

- 1. 青森県
- 2. 北海道
- 3. 東北地方 (青森県を除く)
- 4. 関東地方
- 5. 上記以外の国内
- 6. 海外
- 7. こだわらない

21. 問 17 職業を選択する際に、特に重視するのは次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 知識や技能が活かせる
- 2. 独創性や創造性が発揮できる
- 3. 十分な収入が期待できる
- 4. 安定した生活が保障される
- 5. 社会的な地位・名声が得られる
- 6. 華やかな活躍ができる
- 7. 人や組織を動かすことができる
- 8. 自由な活動ができる
- 9. 人助けや社会奉仕ができる
- 10. 自分のための時間を作れる
- 11. 好きなことを仕事にできる
- 12. 転勤がない
- 13. 家業を継ぐこと
- 14. 就職したい地域
- 15. その他 ()

22. 問 18 弘前大学ではキャリア教育及び就職支援を行うためにキャリアセンターを設置しています。このセンターを利用しますか。

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

23. SQ【利用していないと答えた方へ】利用していない理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 利用する必要がない
- 2. 存在を知らなかった
- 3. その他 ()

◆ 現在の人間関係や学生生活についてお聞きします。

24. 問 19 あなたには現在、友達と呼べる人はいますか。学内と学外それぞれについて教えてください。

- (1) 学内の友達……………○ 1. いない ○ 2. いる
 (2) 学内の友達で特に親しいと言える人…○ 1. いない ○ 2. いる
 (3) 学外の友達……………○ 1. いない ○ 2. いる
 (4) 学外の友達で特に親しいと言える人…○ 1. いない ○ 2. いる

25. 問 20 現在、あなたの友人関係は全体としてうまくいっていると思いますか。

- 1. うまくいっている
 ○ 2. だいたいうまくいっている
 ○ 3. あまりうまくいっていない
 ○ 4. まったくうまくいっていない

26. 問 21 テレビ・新聞・インターネットなどのニュースについてお聞きします。あなたはニュースをどのくらいの頻度で見ますか？

- 1. ニュースは見ない
 ○ 2. 週に1～2日
 ○ 3. 週に3～4日
 ○ 4. 週に5～6日
 ○ 5. 毎日

27. SQ1 【ニュースを見ると答えた方（問 21 で2～5と答えた方）へ】 ニュースをどの媒体で見ますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

1. 新聞
 2. テレビ
 3. インターネット
 4. その他（ ）

28. SQ2 【問 21 でニュースを見ると答えた方へ】 関心を持って見る部分はどこですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

1. トップニュース
 2. 社会
 3. 政治
 4. 経済
 5. 国際
 6. 文化

- 7. 家庭
- 8. IT・科学
- 9. スポーツ
- 10. エンタメ
- 11. 地域・地方

29. 問 22 SNS (Twitter, Facebook, Instagram, LINE など) を使用していますか。

- 1. 使用している
- 2. 使用していない

30. SQ1【使用していると答えた方へ】使用している SNS として、あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. Twitter
- 2. Facebook
- 3. Instagram
- 4. LINE
- 5. YouTube
- 6. WhatsApp
- 7. TikTok
- 8. その他 ()

31. SQ2【使用していると答えた方へ】一日にどのくらい SNS を使用していますか。

- 1. 30 分未満
- 2. 30 分以上 1 時間未満
- 3. 1 時間以上 2 時間未満
- 4. 2 時間以上

32. 問 23 SNS やインターネットでトラブルに遭遇したことがありますか。

- 1. ある
- 2. ない

33. SQ【遭遇したことがあると回答した方へ】どのようなトラブルでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 悪口を言われたり、仲間はずれにあったりした

- 2. 高額課金をしてしまった
- 3. 脅迫行為をされた
- 4. SNS への投稿内容から個人が特定された
- 5. 自分のアカウントを不正に利用された
- 6. 詐欺にあった
- 7. 架空請求をされた
- 8. SNS 上で知り合った人から実際に会おうとしつこく勧誘された
- 9. 自分の名前や写真を無断で使用された
- 10. 自分のパソコンやスマートフォンがウイルスに等に感染した
- 11. 宗教団体などからしつこく勧誘された
- 12. その他（ ）

34. 問 24 主な通学方法はなんですか。利用するものすべてをチェックしてください。

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. バイク
- 4. 自家用車
- 5. 公共交通機関

35. 問 25 大学内の駐輪スペースの設置状況について、どのようにお考えですか。

- 1. 十分で問題はない
- 2. 不足しているが、特に困っていない
- 3. 不足していて困っている
- 4. 自転車は利用しないのでわからない

36. SQ1【不足していて困っていると答えた方へ】それはどこの駐輪場ですか？あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 総合教育棟と人文社会科学部周辺
- 2. 大学会館と教育学部周辺
- 3. 理工学部周辺
- 4. 農学生命科学部周辺
- 5. 保健学科周辺
- 6. 医学科周辺

37. 問 26 自家用車の利用についてお聞きします。自家用車を駐車するのはどこですか。
- 1. 大学の駐車場
 - 2. 構外の有料駐車場
 - 3. 自家用車は利用していない
38. 問 27 駐車スペースについて、どのようにお考えですか。
- 1. 十分で問題はない
 - 2. 不足しているが、特に困っていない
 - 3. 不足していて困っている
 - 4. 自家用車は利用しないのでわからない

◆ **あなたの健康についてお聞きします。**

39. 問 28 現在のあなたの心身の健康状態はどうですか。
- 1. 良好
 - 2. 病気ではないと思うが調子が悪い
 - 3. 受診してはいないが病気だと思う
 - 4. 病気やけがで通院治療中である
40. 問 29 体や心について、よく感じる自覚症状がありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 自覚症状はない
 - 2. 疲れる
 - 3. 眠れない
 - 4. 頭痛がする
 - 5. 発熱しやすい
 - 6. 食欲がない
 - 7. 胃腸の調子が悪い
 - 8. 便秘しやすい
 - 9. 下痢しやすい
 - 10. イライラする
 - 11. 集中力が続かない
 - 12. 無力感がある

- 13. 憂鬱になる
- 14. その他 ()

41. 問 30 ふだん健康のために心がけていることはありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. スポーツをしている
- 2. なるべく歩くなど体を動かすようにしている
- 3. 栄養のバランスを考え食事の内容に注意している
- 4. 自然・健康食品や栄養剤, 栄養飲料をとるよう心がけている
- 5. 規則正しい生活をするよう心がけている
- 6. 健康診断を年に1回以上受けている
- 7. 体重計や血圧計, ストレスチェックなどで体調をチェックするよう心がけている
- 8. 心身を休める時間を持つよう心がけている
- 9. 気分転換する時間を持つよう心がけている
- 10. 何事もプラス思考で受け止めるよう心がけている
- 11. 特に心がけていることはない
- 12. その他 ()

42. 問 31 現在, 悩んでいることがありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 悩みはない
- 2. 勉強や成績のこと
- 3. 修士・博士論文のこと
- 4. 研究のこと
- 5. 進路や就職のこと
- 6. クラブ・サークル活動のこと
- 7. 人間関係のこと
- 8. 恋愛や結婚のこと
- 9. 自分自身の性格のこと
- 10. 健康上のこと
- 11. 性(セックス)に関して
- 12. 経済的なこと
- 13. 家庭環境や家族のこと
- 14. その他 ()

43. 問 32 ふだん悩みにどのように対処することが多いですか。
- 1. 自分自身で解決できるように努力することが多い
 - 2. 誰かに相談することが多い
 - 3. 悩みはあるが特に何もせず、なりゆきに任せることが多い
 - 4. 悩みはあるが、相談する人がいない
 - 5. その他()
44. SQ【誰かに相談することが多いと答えた方へ】主に相談するのは誰ですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 友人
 - 2. 先輩
 - 3. 家族
 - 4. 親戚
 - 5. 教員
 - 6. 事務職員
 - 7. 保健管理センター
 - 8. 学生相談担当（通称：なんでも相談窓口）
 - 9. SNS ホットラインなど（公的機関）
 - 10. その他の SNS
 - 11. その他 ()
45. 問 33 ふだん1週間に何日朝食をとっていますか。
- 1. 朝食はとらない
 - 2. 週に1～2日
 - 3. 週に3～4日
 - 4. 週に5～6日
 - 5. 毎日
46. 問 34 ふだんの睡眠についてお聞きします。睡眠時間はどれくらいですか。
- 1. 6時間以下
 - 2. 7～8時間
 - 3. 9時間以上

47. 問 35 睡眠状況はいかがですか。
- 1. よい
 - 2. わるい
48. SQ【わるいと答えた方へ】睡眠状況がわるい理由はどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。
- 1. 寝つきが悪い
 - 2. 途中で目が覚める
 - 3. 昼夜逆転している
 - 4. 疲れがとれない
 - 5. その他 ()
49. 問 36 たばこを吸っていますか。
- 1. 吸っている
 - 2. 以前は吸っていたが、今は吸っていない
 - 3. 吸っていない
50. SQ【吸っていると答えた方へ】1日何本吸っていますか。
1日 () 本ぐらい
51. 問 37 受動喫煙（喫煙をする者の周囲の人間が、その煙を吸ってしまうこと）の機会は1週間にどれくらいありますか。
- 1. まったくない
 - 2. 週に1日以下
 - 3. 週に1～2日
 - 4. 週に3～4日
 - 5. 週に5～6日
 - 6. 毎日
52. 問 38 どのぐらいの頻度でお酒（アルコール類）を飲みますか。
- 1. 飲まない
 - 2. 週に1日以下
 - 3. 週に1～2日
 - 4. 週に3～4日

- 5. 週に5～6回
- 6. 毎日

53. 問 39 大学内の相談窓口（保健管理センター，なんでも相談窓口等）について知っていますか。

- 1. 知っている
- 2. 知らなかった

54. SQ【知っていると答えた方へ】どのようにして知りましたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 入学式の説明で
- 2. 学部学科のオリエンテーションで
- 3. 学生生活ガイドで
- 4. ホケカン健康手帳で
- 5. 友達から聞いて
- 6. 教員から聞いて
- 7. その他（ ）

55. 問 40 あなたは弘前大学大学院をやめたいと思ったことがありますか。

- 1. ない
- 2. ある

56. SQ【あると答えた方に】そう思った理由は次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

- 1. 自分が学びたい内容と異なっていた
- 2. 自分の能力に合わなかった
- 3. 授業がおもしろくなかった
- 4. 勉学意欲がなくなった
- 5. 学業以外にやりたいことができた
- 6. 体調を損なったから
- 7. 経済的に苦しいから
- 8. 学生間の人間関係から
- 9. 教職員との人間関係から

- 10. 家族との人間関係から
- 11. その他 ()

◆ **最後に経済的状况についてお聞きします。**

以下の質問は、大学院生のみなさんの経済状況を把握し、授業料免除や奨学金などの本学における経済的支援制度の充実と改善につなげることを目的としています。また、このウェブ調査から得られた回答は秘匿されています。本調査の趣旨をご理解のうえ、是非ご協力をお願いします。

57. 問 41 現住所の居住形態は次のうちどれですか。

- 1. 実家
- 2. アパート・下宿
- 3. 学生寮
- 4. その他 ()

58. 問 42 あなた個人の生活費は月々どのくらいですか。平均的な月を想定して回答してください。

- 1. 5万円未満
- 2. 5万円以上10万円未満
- 3. 10万円以上15万円未満
- 4. 15万円以上

59. 問 43 支出の内訳をお知らせください。

(1) 食費

- 1. 10%未満
- 2. 10%～20%
- 3. 20%～30%
- 4. 30%～40%
- 5. 40%以上

(2) 住居・光熱費

- 1. 10%未満
- 2. 10%～20%
- 3. 20%～30%

4. 30%～40%

5. 40%以上

(3) 勉学費

1. 10%未満

2. 10%～20%

3. 20%～30%

4. 30%～40%

5. 40%以上

60. 問 44 収入の内訳をお知らせください。

(1) 実家から

1. 0%

2. 20%未満

3. 20%～50%

4. 50%～80%

5. 80%以上

(2) 奨学金

1. 0%

2. 20%未満

3. 20%～50%

4. 50%～80%

5. 80%以上

(3) アルバイト

1. 0%

2. 20%未満

3. 20%～50%

4. 50%～80%

5. 80%以上

61. 問 45 現在、アルバイトをしていますか。

1. している

2. していない

62. SQ1【アルバイトをしている方へ】1週間あたりのアルバイトの時間は何時間ですか。
- 1. 4時間未満
 - 2. 4～8時間
 - 3. 8～12時間
 - 4. 12～20時間
 - 5. 20時間以上
63. SQ2【アルバイトをしている方へ】深夜（午後10時から午前6時）にアルバイトをしていますか。
- 1. してない
 - 2. 週1日程度
 - 3. 週2～3日
 - 4. 週4日以上
64. SQ3【アルバイトをしている方へ】新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べてアルバイト収入は減りましたか？
- 1. 減っていない
 - 2. 少し減った
 - 3. かなり減った
 - 4. わからない
65. 問46 授業料の支払いに必要なお金は、主として次のうちの誰（どこ）から出ていますか。
- 1. 親
 - 2. 親戚
 - 3. 奨学金
 - 4. 自分
 - 5. 授業料は免除されている
 - 6. その他（ ）
66. 問47 現在、奨学金を受けていますか。
- 1. 奨学金を受けている
 - 2. 奨学金を受けていない

67. 問 48 今年度、授業料免除を受けていますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

68. 問 49 新型コロナウイルス感染症の流行によりあなた個人の経済的状況（生活費・収入）は影響を受けましたか。

- 1. 影響はなかった
- 2. 少しはあった
- 3. 影響は大きかった
- 4. なんとも言えない（流行前との比較は難しい）

◆ ご意見・ご要望・ご批判

69. 問 50 大学へのご意見、ご要望、ご批判などありましたら、自由にお書きください。

ご協力くださいますと、ありがとうございます。

付録2 単純集計表

附属統計表（学部生 性別ごとの比率）

問1 所属学部科

学部	男		女		その他		回答しない		合計	
1. 人文社会科学部・人文学部	156人	7.9%	312人	15.9%	5人	0.3%	7人	0.4%	480人	24.4%
2. 教育学部	64人	3.3%	155人	7.9%					219人	11.1%
3. 医学部医学科	95人	4.8%	114人	5.8%			10人	0.5%	219人	11.1%
4. 医学部保健学科	61人	3.1%	202人	10.3%	3人	0.2%	5人	0.3%	271人	13.8%
5. 医学部心理支援科学科	4人	0.2%	15人	0.8%					19人	1.0%
6. 理工学部	362人	18.4%	89人	4.5%			14人	0.7%	465人	23.7%
7. 農学生命科学部	151人	7.7%	133人	6.8%	1人	0.1%	8人	0.4%	293人	14.9%
計	893人	45.4%	1,020人	51.9%	9人	0.5%	44人	2.2%	1,966人	100.0%

問2 学年

学年	男		女		その他		回答しない		合計	
1. 1年	240人	12.2%	273人	13.9%	2人	0.1%	13人	0.7%	528人	26.9%
2. 2年	190人	9.7%	249人	12.7%	4人	0.2%	8人	0.4%	451人	22.9%
3. 3年	193人	9.8%	181人	9.2%	1人	0.1%	7人	0.4%	382人	19.4%
4. 4年	242人	12.3%	284人	14.4%	2人	0.1%	11人	0.6%	539人	27.4%
5. (医・医) 5年	15人	0.8%	20人	1.0%			3人	0.2%	38人	1.9%
6. (医・医) 6年	13人	0.7%	13人	0.7%			2人	0.1%	28人	1.4%
計	893人	45.4%	1,020人	51.9%	9人	0.5%	44人	2.2%	1,966人	100.0%

問4 今年度の前期は全体としてどのくらい授業に出席しましたか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. すべて出席している	47.7%	52.0%	66.7%	52.3%	50.1%
2. ほとんど出席している	48.9%	45.7%	33.3%	43.2%	47.0%
3. 半分くらい出席している	2.6%	1.6%		4.5%	2.1%
4. ほとんど出席していない	0.3%	0.5%			0.4%
5. まったく出席していない	0.4%	0.3%			0.4%

問5 授業を欠席する理由は次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 病気・けが	35.4%	39.9%	33.3%	34.1%	37.7%
2. 遊び	4.5%	3.3%	11.1%	2.3%	3.9%
3. 寝坊	33.6%	21.6%	22.2%	15.9%	26.9%
4. サークル活動	2.4%	1.2%			1.7%
5. アルバイト	3.1%	2.3%	11.1%	4.5%	2.7%
6. 自分の関心事の追求	4.9%	3.1%	11.1%	4.5%	4.0%
7. 勉強の意欲がわかない	7.5%	6.4%	11.1%	4.5%	6.9%
8. 授業がつまらない	6.4%	3.9%	11.1%	4.5%	5.1%
9. ただ何となく	5.5%	5.0%	11.1%		5.1%
10. その他	11.1%	12.7%		13.6%	12.0%

問6 今年度の前期に受講した授業の内容に満足していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 非常に満足している	24.1%	25.4%	22.2%	13.6%	24.5%
2. まあまあ満足している	66.7%	70.6%	77.8%	65.9%	68.8%
3. あまり満足していない	7.5%	3.4%		18.2%	5.6%
4. 全く満足していない	1.7%	0.6%		2.3%	1.1%

問6 SQ1 【満足していないと回答した方へ】授業に満足していない理由についてあてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 授業が全体として難しすぎる	23.2%	26.8%		22.2%	24.2%
2. 授業がやさしすぎる	7.3%	2.4%			5.3%
3. 授業内容に興味、関心がもてない	51.2%	68.3%		55.6%	56.8%
4. 受講したい科目が少ない	22.0%	31.7%		11.1%	24.2%
5. 将来役に立たない科目が多い	18.3%	26.8%		11.1%	20.5%
6. 受講者が多すぎる	2.4%	12.2%			5.3%
7. 必須科目が多すぎる	15.9%	22.0%		11.1%	17.4%
8. 単位取得や科目選択が制限されている	22.0%	24.4%		22.2%	22.7%
9. 施設・設備が不十分である	17.1%	12.2%		11.1%	15.2%
10. 学び方がわからない	14.6%	19.5%		11.1%	15.9%
11. その他	15.9%	14.6%		33.3%	16.7%

問6 SQ2 【満足していないと回答した方へ】どのようなことを希望しますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 基礎となる参考書を示してほしい	11.0%	9.8%		22.2%	11.4%
2. 基礎から分かりやすく説明してほしい	43.9%	58.5%		44.4%	48.5%
3. 例題や演習を増やしてほしい	29.3%	19.5%		33.3%	26.5%
4. 社会での必要性を示してほしい	24.4%	39.0%		33.3%	29.5%
5. 勉強の仕方を教えてほしい	20.7%	29.3%		44.4%	25.0%
6. 基礎科目を増やしてほしい	3.7%	9.8%			5.3%
7. 質問に答えてくれるオフィスアワーを増やしてほしい	2.4%	12.2%		11.1%	6.1%
8. その他	22.0%	14.6%		22.2%	19.7%

問7 勉強や研究のことで、教員と話をすることがありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. よくある	17.8%	16.1%	11.1%	13.6%	16.8%
2. ときどきある	26.8%	32.3%	44.4%	31.8%	29.8%
3. あまりない	31.4%	30.8%	33.3%	25.0%	30.9%
4. まったくない	24.1%	20.9%	11.1%	29.5%	22.5%

問8 試験期間を除くと、ふだんの授業以外の学習・研究時間は1日何時間くらいですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 30分未満	18.6%	19.1%	44.4%	20.5%	19.0%
2. 30分以上1時間未満	27.1%	32.7%		20.5%	29.8%
3. 1時間以上2時間未満	26.9%	27.2%	55.6%	27.3%	27.2%
4. 2時間以上5時間未満	18.5%	16.0%		15.9%	17.0%
5. 5時間以上	9.0%	5.0%		15.9%	7.0%

問9 大学の図書館をどのくらい利用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ほとんど又はまったく利用しない	36.6%	29.8%	33.3%	38.6%	33.1%
2. 月に1, 2回	31.0%	38.6%	33.3%	34.1%	35.0%
3. 週に1, 2回	21.6%	21.0%	22.2%	15.9%	21.2%
4. 週に3回以上	10.8%	10.6%	11.1%	11.4%	10.7%

問10 大学が提供するパソコン環境に満足していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 非常に満足している	16.1%	17.5%	22.2%	4.5%	16.6%
2. まあまあ満足している	59.2%	61.9%	66.7%	61.4%	60.7%
3. あまり満足していない	18.7%	18.1%	11.1%	25.0%	18.5%
4. まったく満足していない	5.9%	2.5%		9.1%	4.2%

問11 所有する機器で1日にインターネットを利用する時間はどのくらいですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 1時間未満	2.6%	2.4%	11.1%		2.4%
2. 1時間以上2時間未満	10.4%	14.8%		15.9%	12.8%
3. 2時間以上3時間未満	24.0%	25.3%		22.7%	24.5%
4. 3時間以上5時間未満	28.2%	30.0%	22.2%	34.1%	29.2%
5. 5時間以上	34.8%	27.5%	66.7%	27.3%	31.0%

問12 海外留学等についてお聞きます。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 考えていない	77.8%	69.3%	55.6%	56.8%	72.8%
2. 留学してみたい	22.2%	30.7%	44.4%	43.2%	27.2%

問12 SQ1 【留学してみたいと回答した方へ】あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 外国人と友達になりたい	38.9%	40.6%	50.0%	36.8%	39.9%
2. 外国語で自由に話したい	74.7%	74.4%	75.0%	84.2%	74.9%
3. 海外で生活・就職してみたい	55.6%	47.3%	25.0%	57.9%	50.6%
4. その他	7.6%	5.8%	50.0%	10.5%	6.9%

問13 あなたは卒業後の進路についてどのように考えていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 就職	62.6%	81.9%	77.8%	65.9%	72.7%
2. 本学の大学院へ進学	19.0%	5.8%	11.1%	4.5%	11.8%
3. 国内の他大学または大学院へ進学	10.4%	5.4%	11.1%	13.6%	7.9%
4. 海外の大学または大学院へ進学	0.3%	0.1%		2.3%	0.3%
5. 専門学校へ進学		0.2%			0.1%
6. まだ考えていない	6.6%	6.0%		13.6%	6.4%
7. その他	1.0%	0.7%			0.8%

問13 SQ1 【大学院進学と回答した方へ】大学院進学を希望する理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. もっと勉強したいから	59.4%	53.0%	100.0%	55.6%	57.7%
2. 将来、学問・研究の道に進みたいから	48.1%	52.2%		77.8%	49.7%
3. より高い学歴を得たいから	42.1%	30.4%		22.2%	38.0%
4. 就職や資格取得に有利だと思うから	55.6%	39.1%	50.0%	33.3%	50.3%
5. 希望の職に就けなかったから	1.1%	0.9%		11.1%	1.3%
6. まだ就職したくないから	18.0%	19.1%			17.9%
7. 友人・知人が進学するから	2.6%	0.0%			1.8%
8. その他	3.0%	3.5%	50.0%		3.3%

問14 将来の職業の第一希望は次のうちのどれですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 民間企業	35.1%	23.7%	33.3%	31.8%	29.1%
2. 公務員・公的機関（5. 専門職以外）	23.6%	24.0%	11.1%	9.1%	23.4%
3. 教育職	9.2%	13.9%		9.1%	11.6%
4. 研究職	10.5%	4.8%		18.2%	7.7%
5. 専門職（医師、看護師、技師、会計士、税理士、弁護士など）	18.3%	31.5%	55.6%	31.8%	25.6%
6. 家業を継ぐ・手伝う	0.6%	0.1%			0.3%
7. 自分で起業する	1.0%	0.7%			0.8%
8. フリーター	0.3%	0.1%			0.2%
9. その他	1.5%	1.2%			1.3%

問15 希望する勤務地はどこですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 青森県	21.8%	28.1%	44.4%	27.3%	25.3%
2. 北海道	17.6%	14.2%	22.2%	4.5%	15.6%
3. 東北地方（青森県を除く）	15.1%	20.8%	11.1%	13.6%	18.0%
4. 関東地方	18.6%	19.8%	11.1%	25.0%	19.3%
5. 上記以外の国内	5.3%	4.6%		6.8%	4.9%
6. 海外	1.5%	0.9%		2.3%	1.2%
7. こだわらない	20.2%	11.6%	11.1%	20.5%	15.7%

問16 職業を選択する際に、特に重視するのは次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 知識や技能が活かせる	49.8%	47.5%	44.4%	65.9%	48.9%
2. 独創性や創造性が発揮できる	19.0%	11.6%	22.2%	27.3%	15.4%
3. 十分な収入が期待できる	67.0%	65.3%	77.8%	56.8%	65.9%
4. 安定した生活が保障される	64.6%	70.9%	66.7%	47.7%	67.5%
5. 社会的な地位・名声が得られる	12.7%	6.9%	11.1%	9.1%	9.6%
6. 華やかな活躍ができる	6.0%	3.4%	11.1%	6.8%	4.7%
7. 人や組織を動かすことができる	6.9%	3.8%	11.1%	4.5%	5.3%
8. 自由な活動ができる	20.7%	14.5%	33.3%	20.5%	17.5%
9. 人助けや社会奉仕ができる	22.2%	32.9%	22.2%	27.3%	27.9%
10. 自分のための時間を作れる	40.8%	42.8%	66.7%	65.9%	42.5%
11. 好きなことを仕事にできる	33.3%	36.1%	33.3%	31.8%	34.7%
12. 転勤がない	9.6%	11.3%	22.2%	2.3%	10.4%
13. 家業を継ぐこと	0.9%	0.7%	11.1%		0.8%
14. 就職したい地域	17.7%	25.3%	22.2%	22.7%	21.8%
15. その他	1.2%	1.1%	11.1%	4.5%	1.3%

問17 弘前大学ではキャリア教育及び就職支援を行うためにキャリアセンターを設置しています。このセンターを利用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 利用している	14.6%	24.1%	22.2%	15.9%	19.6%
2. 利用していない	85.4%	75.9%	77.8%	84.1%	80.4%

問17 SQ1 【利用していないと回答した方へ】利用していない理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 利用する必要がない	49.3%	53.7%	42.9%	56.8%	51.6%
2. 存在を知らなかった	40.9%	32.2%	14.3%	35.1%	36.4%
3. その他	11.8%	16.3%	42.9%	8.1%	14.0%

問18 あなたは現在学内のクラブやサークルに所属していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 所属している	64.4%	68.6%	77.8%	59.1%	66.5%
2. 所属していない	35.6%	31.4%	22.2%	40.9%	33.5%

問18 SQ1 【所属していると回答した方へ】施設や大学の支援に満足していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. はい	72.5%	79.4%	85.7%	76.9%	76.4%
2. いいえ	27.5%	20.6%	14.3%	23.1%	23.6%

問19 あなたには現在、友達と呼べる人はいますか。学内と学外でそれぞれについて教えてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
(1) 学内の友達 いない	5.2%	3.5%		11.4%	4.4%
(1) 学内の友達 いる	94.8%	96.5%	100.0%	88.6%	95.6%
(2) 学内の友達で特に親しいといえる人 いない	15.2%	13.0%	33.3%	29.5%	14.5%
(2) 学内の友達で特に親しいといえる人 いる	84.8%	87.0%	66.7%	70.5%	85.5%
(3) 学外の友達 いない	12.2%	7.4%		18.2%	9.8%
(3) 学外の友達 いる	87.8%	92.6%	100.0%	81.8%	90.2%
(4) 学外の友達で特に親しいといえる人 いない	21.5%	15.6%		18.2%	18.3%
(4) 学外の友達で特に親しいといえる人 いる	78.5%	84.4%	100.0%	81.8%	81.7%

問20 現在、あなたの友人関係は全体としてうまくいっていると思いますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. うまくいっている	36.3%	43.5%	22.2%	31.8%	39.9%
2. だいたいうまくいっている	56.4%	50.2%	66.7%	65.9%	53.5%
3. あまりうまくいっていない	4.9%	5.1%	11.1%	2.3%	5.0%
4. まったくうまくいっていない	2.4%	1.2%			1.7%

問21 平日の授業の空き時間を過ごすのは主にどこですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 研究室や実習・実験室	26.4%	21.5%	44.4%	13.6%	23.7%
2. 空き教室	19.0%	31.3%	55.6%	34.1%	25.9%
3. クラブ・サークルの部室	3.1%	1.7%	11.1%	2.3%	2.4%
4. 生協の店舗（書店・食堂等）	19.5%	21.8%	33.3%	25.0%	20.9%
5. 図書館	35.8%	38.4%	55.6%	38.6%	37.3%
6. 大学会館	3.5%	3.8%	22.2%	6.8%	3.8%
7. キャンパスの庭（ベンチ等）	2.5%	2.8%	55.6%	4.5%	3.0%
8. 学生ホール	2.1%	3.3%	22.2%	2.3%	2.8%
9. 学内のフリースペース	17.8%	30.1%	22.2%	22.7%	24.3%
10. 学外	11.5%	8.5%	44.4%	15.9%	10.2%
11. 自宅	58.5%	51.9%	55.6%	72.7%	55.3%
12. その他	1.3%	2.3%		2.3%	1.8%

問22 テレビ・新聞・インターネットなどのニュースについてお聞きします。あなたはニュースをどのくらいの頻度で見ますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ニュースは見ない	19.6%	15.8%	22.2%	15.9%	17.5%
2. 週に1～2日	25.9%	29.0%		31.8%	27.5%
3. 週に3～4日	16.5%	15.6%	22.2%	11.4%	15.9%
4. 週に5～6日	8.6%	8.9%		6.8%	8.7%
5. 毎日	29.5%	30.7%	55.6%	34.1%	30.3%

問22 SQ1 【ニュースを見る方へ】ニュースをどの媒体で見ますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 新聞	8.6%	8.4%	14.3%	2.7%	8.4%
2. テレビ	46.2%	60.3%	71.4%	45.9%	53.8%
3. インターネット	90.1%	86.0%	71.4%	97.3%	88.0%
4. その他	1.0%	0.9%			0.9%

問22 SQ2 【ニュースを見る方へ】関心を持って見る部分はどこですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. トップニュース	67.0%	78.6%	71.4%	62.2%	73.0%
2. 社会	47.9%	45.8%	71.4%	48.6%	46.9%
3. 政治	43.7%	27.6%	42.9%	54.1%	35.4%
4. 経済	31.5%	16.6%	28.6%	32.4%	23.6%
5. 国際	29.5%	24.7%	14.3%	40.5%	27.1%
6. 文化	12.3%	19.7%	28.6%	29.7%	16.7%
7. 家庭	4.5%	8.0%	14.3%	10.8%	6.5%
8. IT・科学	24.5%	8.3%	14.3%	29.7%	16.0%
9. スポーツ	35.4%	11.4%		13.5%	22.0%
10. エンタメ	23.1%	41.0%	57.1%	32.4%	32.9%
11. 地域・地方	18.2%	21.4%	14.3%	21.6%	20.0%

問23 SNS (Twitter, Facebook, Instagram, LINEなど) を使用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 使用している	95.5%	99.4%	88.9%	90.9%	97.4%
2. 使用していない	4.5%	0.6%	11.1%	9.1%	2.6%

問23 SQ1 【SNSを使用している方へ】使用しているSNSとして、あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. Twitter	82.5%	80.9%	100.0%	77.5%	81.6%
2. Facebook	8.8%	7.1%	12.5%	7.5%	7.9%
3. Instagram	65.2%	84.8%	62.5%	67.5%	75.6%
4. LINE	98.4%	99.5%	100.0%	95.0%	98.9%
5. YouTube	93.0%	94.6%	100.0%	80.0%	93.6%
6. WhatsApp	0.2%	1.2%		2.5%	0.8%
7. TikTok	16.5%	29.7%	37.5%	20.0%	23.7%
8. その他	0.6%	0.5%			0.5%

問23 SQ2 【SNSを使用している方へ】一日にどのくらいSNSを使用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 30分未満	4.9%	2.1%		5.0%	3.4%
2. 30分以上1時間未満	14.4%	8.3%		10.0%	11.0%
3. 1時間以上2時間未満	23.7%	29.1%	12.5%	32.5%	26.7%
4. 2時間以上	57.0%	60.6%	87.5%	52.5%	58.9%

問24 SNSやインターネットでトラブルに遭遇したことがありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ある	2.8%	6.0%	11.1%	6.8%	4.6%
2. ない	97.2%	94.0%	88.9%	93.2%	95.4%

問24 SQ1 【遭遇したことがあると回答した方へ】どのようなトラブルでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 悪口を言われたり、仲間はずれにであったりした	32.0%	39.3%	100.0%	100.0%	40.0%
2. 高額課金をしてしまった	8.0%	0.0%			2.2%
3. 脅迫行為をされた	4.0%	8.2%		33.3%	7.8%
4. SNSへの投稿内容から個人を特定された	4.0%	6.6%	100.0%		6.7%
5. 自分のアカウントを不正に利用	8.0%	21.3%			16.7%
6. 詐欺にあった	12.0%	9.8%			10.0%
7. 架空請求をされた	28.0%	9.8%			14.4%
8. SNS上で知り合った人から実際に会おうとしつこく勧誘された	12.0%	14.8%			13.3%
9. 自分の名前や写真を無断で使用された	16.0%	13.1%		66.7%	15.6%
10. 自分のパソコンやスマートフォンがウイルス等に感染した	8.0%	9.8%		33.3%	10.0%
11. 宗教団体やセールスなどからしつこく勧誘された	16.0%	6.6%			8.9%
12. その他	4.0%	1.6%		33.3%	3.3%

問25 主な通学方法はなんですか。利用するものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 徒歩	71.3%	77.0%	77.8%	79.5%	74.5%
2. 自転車	75.4%	67.4%	77.8%	65.9%	71.0%
3. バイク	1.8%	0.2%		4.5%	1.0%
4. 自家用車	7.3%	11.3%	22.2%	9.1%	9.5%
5. 公共交通機関	8.5%	13.2%		13.6%	11.0%

問26 大学内の駐輪スペースの設置状況について、どのようにお考えですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 十分で問題はない	39.6%	33.7%	22.2%	31.8%	36.3%
2. 不足しているが、特に困っていない	35.1%	34.5%	44.4%	22.7%	34.5%
3. 不足していて困っている	13.2%	10.4%	33.3%	22.7%	12.1%
4. 自転車は利用しないのでわからない	12.1%	21.4%	0.0%	22.7%	17.1%

問26 SQ1 【不足して困っていると答えた方へ】それはどこの駐輪場ですか？あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 総合教育棟と人文社会科学部周辺	43.2%	37.7%		30.0%	39.7%
2. 大学会館と教育学部周辺	7.6%	5.7%		10.0%	6.8%
3. 理工学部周辺	41.5%	16.0%	33.3%	30.0%	29.5%
4. 農学生命科学部周辺	10.2%	0.9%		10.0%	5.9%
5. 保健学科周辺	10.2%	33.0%	66.7%	10.0%	21.1%
6. 医学科周辺	16.9%	23.6%		40.0%	20.7%

問27 現在のあなたの心身の健康状態はどうか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 良好	76.4%	73.8%	44.4%	59.1%	74.5%
2. 病気ではないと思うが調子が悪い	17.8%	18.6%	33.3%	34.1%	18.7%
3. 受診してはいないが病気だと思う	2.9%	2.1%	22.2%	2.3%	2.5%
4. 病気やけがで通院治療中である	2.9%	5.5%	0.0%	4.5%	4.3%

問28 体や心について、よく感じる自覚症状がありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自覚症状はない	45.6%	30.3%	33.3%	25.0%	37.1%
2. 疲れる	35.7%	47.2%	55.6%	45.5%	42.0%
3. 眠れない	16.7%	17.5%	22.2%	38.6%	17.7%
4. 頭痛がする	10.1%	19.9%	44.4%	20.5%	15.6%
5. 発熱しやすい	1.0%	2.5%	11.1%		1.8%
6. 食欲がない	3.8%	6.4%	33.3%	22.7%	5.7%
7. 胃腸の調子が悪い	9.7%	14.5%	55.6%	29.5%	12.9%
8. 便秘しやすい	4.3%	16.7%	33.3%	6.8%	10.9%
9. 下痢しやすい	9.7%	10.5%	22.2%	13.6%	10.3%
10. イライラする	10.4%	15.1%	44.4%	18.2%	13.2%
11. 集中力が続かない	23.2%	30.5%	44.4%	40.9%	27.5%
12. 無力感がある	19.8%	28.5%	66.7%	47.7%	25.2%
13. 憂鬱になる	19.1%	29.2%	66.7%	47.7%	25.2%
14. その他	2.7%	2.2%	11.1%	2.3%	2.4%

問29 ふだん健康のために心がけていることはありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. スポーツをしている	30.3%	14.8%	22.2%	18.2%	22.0%
2. なるべく歩くなど体を動かすようにしている	38.3%	45.9%	55.6%	40.9%	42.4%
3. 栄養のバランスを考え食事の内容に注意している	36.2%	37.1%	66.7%	25.0%	36.5%
4. 自然・健康食品や栄養剤、栄養飲料をとるよう心がけている	11.5%	10.8%	33.3%	13.6%	11.3%
5. 規則正しい生活をするよう心がけている	27.5%	28.2%	33.3%	22.7%	27.8%
6. 健康診断を年に1回以上受けている	4.9%	7.3%	22.2%	4.5%	6.2%
7. 体重計や血圧計、ストレスチェックなどで体調をチェックするよう心がけている	4.7%	9.6%	55.6%	6.8%	7.5%
8. 心身を休める時間を持つよう心がけている	34.9%	43.7%	55.6%	40.9%	39.7%
9. 気分転換する時間を持つよう心がけている	43.3%	53.1%	77.8%	47.7%	48.7%
10. 何事もプラス思考で受け止めるよう心がけている	22.1%	25.1%	22.2%	18.2%	23.6%
11. 特に心がけていることはない	15.6%	10.6%	11.1%	22.7%	13.1%
12. その他	0.2%	0.8%		4.5%	0.6%

問30 現在、悩んでいることがありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 悩みはない	29.0%	19.7%	11.1%	25.0%	24.0%
2. 勉強や成績のこと	34.6%	38.2%	33.3%	54.5%	36.9%
3. 卒業研究や論文のこと	28.7%	29.6%	44.4%	20.5%	29.0%
4. 進路や就職のこと	43.1%	49.6%	33.3%	54.5%	46.7%
5. クラブ・サークル活動のこと	9.1%	9.0%		13.6%	9.1%
6. 人間関係のこと	17.6%	18.9%	55.6%	20.5%	18.5%
7. 恋愛や結婚のこと	18.1%	19.9%	22.2%	15.9%	19.0%
8. 自分自身の性格のこと	17.0%	26.3%	44.4%	25.0%	22.1%
9. 健康上のこと	9.6%	11.3%	33.3%	22.7%	10.9%
10. 性（セックス）に関して	6.0%	3.2%	22.2%	9.1%	4.7%
11. 経済的なこと	17.0%	18.3%	55.6%	15.9%	17.9%
12. 家庭環境や家族のこと	6.3%	11.6%	11.1%	9.1%	9.1%
13. その他	0.4%	0.7%		2.3%	0.6%

問31 ふだん、悩みにどのように対処することが多いですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自分自身で解決できるように努力することが多い	51.1%	37.3%	11.1%	61.4%	43.9%
2. 誰かに相談することが多い	24.6%	38.7%	44.4%	15.9%	31.8%
3. 悩みはあるが特に何もせず、なりゆきに任せることが多い。	19.9%	19.5%	33.3%	18.2%	19.7%
4. 悩みはあるが、相談する人がいない。	3.8%	4.3%	11.1%	4.5%	4.1%
5. その他	0.6%	0.2%			0.4%

問31 SQ1 【誰かに相談することが多いと回答した方へ】主に相談するのは誰ですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 友人	86.8%	86.8%	100.0%	57.1%	86.6%
2. 先輩	24.5%	19.2%	25.0%		20.9%
3. 家族	51.8%	72.7%	25.0%	57.1%	64.9%
4. 親戚	3.2%	3.3%			3.2%
5. 教員	11.8%	9.6%	25.0%		10.4%
6. 事務職員	0.5%				0.2%
7. 保健管理センター	2.7%	2.5%		14.3%	2.7%
8. 学生相談担当（通称：なんでも相談窓口）	0.9%	0.3%			0.5%
9. SNSホットラインなど（公的機関）	0.9%				0.3%
10. その他のSNS	0.9%	1.0%		14.3%	1.1%
11. その他	0.5%	2.8%			1.9%

問32 ふだん、1週間に何日朝食をとっていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 朝食はとらない	20.0%	14.3%	22.2%	25.0%	17.2%
2. 週に1～2日	17.4%	14.6%	22.2%	11.4%	15.8%
3. 週に3～4日	14.2%	15.3%	11.1%	15.9%	14.8%
4. 週に5～6日	12.9%	15.2%	11.1%	15.9%	14.1%
5. 毎日	35.5%	40.6%	33.3%	31.8%	38.0%

問33 ふだんの睡眠についてお聞きします。睡眠時間はどれくらいですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 6時間以下	35.2%	37.5%	55.6%	38.6%	36.5%
2. 7～8時間	61.6%	60.0%	22.2%	61.4%	60.6%
3. 9時間以上	3.2%	2.5%	22.2%		2.9%

問34 睡眠状況はいかがですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. よい	70.4%	66.8%	55.6%	56.8%	68.2%
2. わるい	29.6%	33.2%	44.4%	43.2%	31.8%

問34 SQ1 【わるいと回答した方へ】睡眠状況がわるい理由はどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 寝つきが悪い	47.3%	42.5%	50.0%	63.2%	45.2%
2. 途中で目が覚める	27.3%	26.3%	25.0%	5.3%	26.0%
3. 昼夜逆転している	28.0%	18.3%	25.0%	36.8%	23.0%
4. 疲れがとれない	59.8%	69.9%	50.0%	63.2%	65.3%
5. その他	5.3%	7.1%	50.0%	5.3%	6.5%

問35 たばこを吸っていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 吸っている	7.2%	1.6%	11.1%	4.5%	4.2%
2. 以前は吸っていたが、今は吸っていない	2.4%	1.3%	11.1%	6.8%	1.9%
3. 吸っていない	90.5%	97.2%	77.8%	88.6%	93.8%

問36 受動喫煙（喫煙をする者の周囲の人間が、その煙を吸ってしまうこと）の機会は1週間にどれくらいありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. まったくない	47.5%	48.2%	44.4%	52.3%	48.0%
2. 週に1日以下	26.0%	25.9%	22.2%	20.5%	25.8%
3. 週に1～2日	14.0%	14.4%		22.7%	14.3%
4. 週に3～4日	7.5%	7.1%	11.1%	2.3%	7.2%
5. 週に5～6日	2.0%	2.5%	11.1%	2.3%	2.3%
6. 毎日	3.0%	1.9%	11.1%		2.4%

問37 どのぐらいの頻度でお酒（アルコール類）を飲みますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 飲まない	48.9%	51.4%	33.3%	50.0%	50.2%
2. 週に1日以下	29.8%	32.9%	55.6%	20.5%	31.3%
3. 週に1～2日	12.9%	11.2%		20.5%	12.1%
4. 週に3～4日	5.0%	3.7%	11.1%	2.3%	4.3%
5. 週に5～6日	2.2%	0.4%		4.5%	1.3%
6. 毎日	1.1%	0.4%		2.3%	0.8%

問38 大学内の相談窓口（保健管理センター、なんでも相談窓口等）について知っていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 知っている	58.3%	74.0%	100.0%	61.4%	66.7%
2. 知らなかった	41.7%	26.0%		38.6%	33.3%

問38 SQ1 【知っていると回答した方へ】どのようにして知りましたか。あてはまるものすべてを
チェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 入学式の説明で	46.4%	32.3%	33.3%	22.2%	37.7%
2. 学部学科のオリエンテーションで	35.9%	31.9%		25.9%	33.2%
3. 学生生活ガイドで	29.4%	33.1%	22.2%	33.3%	31.6%
4. ホケカン健康手帳で	6.0%	7.0%		11.1%	6.6%
5. 友達から聞いて	5.8%	4.9%		7.4%	5.3%
6. 教員から聞いて	5.8%	5.4%	11.1%	3.7%	5.6%
7. その他	12.7%	27.7%	44.4%	33.3%	22.0%

問39 あなたは弘前大学をやめたいと思ったことがありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ない	85.8%	82.3%	88.9%	55.6%	83.2%
2. ある	14.2%	17.7%	11.1%	44.4%	16.8%

問39 SQ1 【あると答えた方に】そう思った理由は次のうちどれですか。あてはまるものすべてを
チェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自分が学びたい内容と異なっていた	33.8%	24.6%	100.0%	25.0%	28.1%
2. 自分の能力に合わなかった	27.0%	26.9%	100.0%	8.3%	26.2%
3. 授業がおもしろくなかった	31.1%	23.9%	100.0%	33.3%	27.1%
4. 勉学意欲がなくなった	44.6%	35.1%		33.3%	38.0%
5. 学業以外にやりたいことができた	8.1%	10.4%	100.0%	8.3%	10.0%
6. 体調を損なったから	13.5%	18.7%	100.0%	33.3%	18.1%
7. 経済的に苦しいから	2.7%	10.4%	100.0%		7.7%
8. 学生間の人間関係から	10.8%	23.1%	100.0%	8.3%	18.6%
9. 教職員との人間関係から	8.1%	14.9%	100.0%	25.0%	13.6%
10. 家族との人間関係から	8.1%	4.5%		8.3%	5.9%
11. その他	20.3%	17.2%		41.7%	19.5%

問40 現住所の居住形態は次のうちどれですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 実家	20.0%	24.2%	33.3%	22.7%	22.3%
2. アパート・下宿	72.5%	68.9%	55.6%	68.2%	70.4%
3. 学生寮	7.4%	6.1%	11.1%	6.8%	6.7%
4. その他	0.1%	0.8%		2.3%	0.5%

問41 あなた個人の生活費は月々どのくらいですか。平均的な月を想定して回答してください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 5万円未満	35.1%	34.5%	44.4%	25.0%	34.6%
2. 5万円以上10万円未満	57.6%	55.3%	55.6%	56.8%	56.4%
3. 10万円以上15万円未満	6.6%	9.6%		13.6%	8.3%
4. 15万円以上	0.8%	0.6%		4.5%	0.8%

問42-1. 支出の内訳（食費）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 10%未満	9.4%	12.2%	33.3%	20.5%	11.2%
2. 10%~20%	22.5%	25.7%	33.3%	13.6%	24.0%
3. 20%~30%	27.2%	29.8%	22.2%	25.0%	28.5%
4. 30%~40%	20.9%	18.9%		22.7%	19.8%
5. 40%以上	19.9%	13.4%	11.1%	18.2%	16.5%

問4 2 - 2. 支出の内訳（住居・光熱費）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 10%未満	22.1%	25.1%	44.4%	20.5%	23.7%
2. 10%～20%	15.7%	11.8%	11.1%	11.4%	13.5%
3. 20%～30%	12.5%	13.8%	11.1%	22.7%	13.4%
4. 30%～40%	14.3%	12.5%	11.1%	15.9%	13.4%
5. 40%以上	35.4%	36.9%	22.2%	29.5%	36.0%

問4 2 - 3. 支出の内訳（勉学費）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 10%未満	60.5%	60.4%	66.7%	43.2%	60.1%
2. 10%～20%	26.5%	27.0%	11.1%	25.0%	26.7%
3. 20%～30%	8.8%	7.8%		22.7%	8.6%
4. 30%～40%	2.7%	2.5%	11.1%	2.3%	2.6%
5. 40%以上	1.5%	2.3%	11.1%	6.8%	2.0%

問4 3 - 1. 収入の内訳（実家から）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 0%	19.6%	21.4%	33.3%	11.4%	20.4%
2. 20%未満	13.2%	12.5%	11.1%	18.2%	13.0%
3. 20%～50%	18.1%	14.3%	22.2%	11.4%	16.0%
4. 50%～80%	14.9%	16.5%	11.1%	11.4%	15.6%
5. 80%以上	34.2%	35.3%	22.2%	47.7%	35.0%

問4 3 - 2. 収入の内訳（奨学金）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 0%	51.5%	51.2%	33.3%	52.3%	51.3%
2. 20%未満	5.9%	7.9%	11.1%	4.5%	7.0%
3. 20%～50%	16.5%	16.3%	22.2%	15.9%	16.4%
4. 50%～80%	13.4%	11.8%	11.1%	11.4%	12.5%
5. 80%以上	12.7%	12.8%	22.2%	15.9%	12.9%

問4 3 - 3. 収入の内訳（アルバイト）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 0%	37.6%	31.0%	44.4%	43.2%	34.3%
2. 20%未満	23.2%	30.3%	11.1%	27.3%	26.9%
3. 20%～50%	21.5%	20.6%	33.3%	15.9%	21.0%
4. 50%～80%	9.9%	8.9%	11.1%	6.8%	9.3%
5. 80%以上	7.8%	9.2%		6.8%	8.5%

問4 4 現在、アルバイトをしていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. している	56.3%	66.0%	44.4%	52.3%	61.2%
2. していない	43.7%	34.0%	55.6%	47.7%	38.8%

問4 4 SQ1 【アルバイトをしている方へ】1週間あたりのアルバイトの時間は何時間ですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 4時間未満	12.5%	13.7%		13.0%	13.1%
2. 4～8時間	25.8%	22.7%	25.0%	26.1%	24.1%
3. 8～12時間	23.7%	23.5%		26.1%	23.5%
4. 12～20時間	30.6%	31.5%	50.0%	17.4%	30.9%
5. 20時間以上	7.4%	8.6%	25.0%	17.4%	8.3%

問44 SQ2 【アルバイトをしている方へ】深夜（午後10時から午前6時）にアルバイトをしていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. してない	78.1%	80.5%	50.0%	82.6%	79.5%
2. 週1日程度	5.6%	7.9%		8.7%	6.9%
3. 週2～3日	14.5%	9.8%	50.0%	8.7%	11.9%
4. 週4日以上	1.8%	1.8%			1.7%

問44 SQ3 【アルバイトをしている方へ】新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べてアルバイト収入は減りましたか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 減っていない	30.2%	33.9%	25.0%	21.7%	32.1%
2. 少し減った	17.7%	17.1%		13.0%	17.2%
3. かなり減った	9.9%	6.5%	50.0%	17.4%	8.3%
4. わからない	42.1%	42.5%	25.0%	47.8%	42.4%

問45 授業料の支払いに必要なお金は、主として次のうちの誰（どこ）から出ていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 親	70.5%	69.2%	56%	50.0%	69.3%
2. 親戚	0.6%	0.6%	11%	2.3%	0.7%
3. 奨学金	16.6%	17.9%		20.5%	17.3%
4. 自分	3.6%	2.1%		11.4%	3.0%
5. 授業料は免除されている	8.7%	9.7%	22%	15.9%	9.5%
6. その他		0.5%	11%		0.3%

問46 現在、奨学金を受けていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 奨学金を受けている	52.3%	52.8%	67%	52.3%	52.6%
2. 奨学金を受けていない	47.7%	47.2%	33%	47.7%	47.4%

問47 今年度、授業料免除を受けていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. はい	18.3%	20.6%	44%	27.3%	19.8%
2. いいえ	81.7%	79.4%	56%	72.7%	80.2%

問48 新型コロナウイルス感染症の流行によりあなた個人の経済的状況（生活費・収入）は影響を受けましたか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 影響はなかった	35.7%	37.7%	22%	31.8%	36.6%
2. 少しはあった	30.6%	29.6%	11%	18.2%	29.7%
3. 影響は大きかった	10.1%	6.6%	22%	18.2%	8.5%
4. なんとも言えない（流行前との比較は難しい）	23.6%	26.1%	44%	31.8%	25.2%

附属統計表（大学院生 性別ごとの比率）

問1 所属研究科と学年

学部	男		女		その他	回答しない	合計
1. 人文社会科学研究科（修士課程）1年	3人	1.7%					3人 1.7%
2. 人文社会科学研究科（修士課程）2年	3人	1.7%	2人	1.1%			5人 2.8%
3. 教育学研究科（専門職学位課程・修士課程）1年	2人	1.1%	3人	1.7%			5人 2.8%
4. 教育学研究科（専門職学位課程・修士課程）2年	6人	3.3%	2人	1.1%			8人 4.4%
7. 医学研究科（博士課程）3年	1人	0.6%					1人 0.6%
10. 保健学研究科（博士前期課程）2年	2人	1.1%	1人	0.6%			3人 1.7%
14. 理工学研究科（博士前期課程）1年	43人	23.8%	5人	2.8%			48人 26.5%
15. 理工学研究科（博士前期課程）2年	49人	27.1%	4人	2.2%			53人 29.3%
16. 理工学研究科（博士後期課程）1年			1人	0.6%			1人 0.6%
17. 理工学研究科（博士後期課程）2年	1人	0.6%					1人 0.6%
18. 理工学研究科（博士後期課程）3年	1人	0.6%				1人 0.6%	2人 1.1%
19. 農学生命科学研究科（修士課程）1年	5人	2.8%	6人	3.3%			11人 6.1%
20. 農学生命科学研究科（修士課程）2年	11人	6.1%	9人	5.0%		1人 0.6%	21人 11.6%
21. 地域共創科学研究科（修士課程）1年	7人	3.9%	6人	3.3%			13人 7.2%
22. 地域共創科学研究科（修士課程）2年	4人	2.2%	2人	1.1%			6人 3.3%
計	138人	76.2%	41人	22.7%		2人 1.1%	181人 100.0%

問3 弘前大学大学院は第一志望の大学院でしたか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. はい	95.7%	95.1%		100.0%	95.6%
2. いいえ	4.3%	4.9%			4.4%

問4 大学院に進学した理由は次のうちのどれでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. もっと勉強したいから	44.9%	48.8%		50.0%	45.9%
2. より専門的な知識や技術を修得したいから	71.7%	82.9%		50.0%	74.0%
3. 将来、学問・研究の道に進みたいから	20.3%	24.4%			21.0%
4. 就職や資格取得に有利だと思うから	44.9%	36.6%			42.5%
5. より高い学歴を得たいから	31.9%	14.6%			27.6%
6. 現職教員としての自分の授業を改善・向上させたいから	0.7%				0.6%
7. まだ自由な学生生活を楽しみたいから	23.2%	9.8%			19.9%
8. まだスポーツや文化活動を続けたいから	2.9%				2.2%
9. 友人が進学するから	2.2%				1.7%
10. 親など周囲の人に勧められたから	5.1%	4.9%			5.0%
11. まだ就職したくなかったから	25.4%	12.2%			22.1%
12. 希望する職に就けなかったから	8.7%	14.6%			9.9%
13. その他	0.7%	4.9%		50.0%	2.2%

問5 弘前大学大学院を選んだ理由は次のうちのどれでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自分の志望する専攻分野があったから	54.3%	63.4%		50.0%	56.4%
2. 大学の特色・学風に惹かれたから	7.2%	12.2%			8.3%
3. 自分の能力・学力に合っていたから	31.2%	22.0%			28.7%
4. 大学の施設・設備がよかったから	5.1%	7.3%			5.5%
5. 指導を受けたい教員がいたから	47.1%	34.1%			43.6%
6. 国立大学（国立大学法人）だから	34.1%	19.5%			30.4%
7. 実家に近かったから	15.9%	12.2%			14.9%
8. 将来就職に有利だと思ったから	13.8%	9.8%			12.7%
9. 授業料などの経済的負担が軽いから	10.1%	7.3%			9.4%
10. 親など周囲の人に勧められたから	3.6%	2.4%			3.3%
11. 指導教員の勧めがあったから	13.0%	14.6%			13.3%
12. 良い評判を聞いたから		2.4%			0.6%
13. 継続した勉強や研究ができるから	37.7%	63.4%		50.0%	43.6%
14. 学生支援が充実しているから	1.4%	2.4%			1.7%
15. 実践と研究の両面を進めることができるから	4.3%	2.4%			3.9%
16. その他	2.9%	4.9%		50.0%	3.9%

問6 他大学の大学院を受験しましたか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. した	4.3%	4.9%			4.4%
2. しなかった	95.7%	95.1%		100.0%	95.6%

問6 SQ1 【他大学大学院を受験した方へ】その理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自分の志望する専攻分野があったから	16.7%	100.0%			37.5%
2. 大学の特色・学風に惹かれたから	16.7%	50.0%			25.0%
3. 自分の能力・学力に合っていたから	33.3%				25.0%
5. 指導を受けたい教員がいたから	66.7%				50.0%
6. 国立大学（国立人学法人）だから	16.7%				12.5%
7. 実家に近かったから	33.3%	100.0%			50.0%
8. 将来就職に有利だと思ったから	16.7%	50.0%			25.0%
13. 継続した勉強や研究ができるから	16.7%				12.5%
15. 1つの大学院だけの入試では不安であったから	16.7%				12.5%

問7 今年度の前期に受講した授業の内容に満足していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 非常に満足している	30.4%	34.1%		50.0%	31.5%
2. まあまあ満足している	60.9%	56.1%			59.1%
3. あまり満足していない	6.5%	9.8%		50.0%	7.7%
4. 全く満足していない	2.2%				1.7%

問7 SQ1 【満足していないと回答した方へ】授業に不満を感じる理由についてあてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
2. 授業がやさしすぎる	8.3%				5.9%
3. 授業内容に興味、関心がもてない	50.0%	25.0%			41.2%
4. 受講したい科目が少ない	25.0%			100.0%	23.5%
5. 将来役に立たない科目が多い	25.0%	25.0%			23.5%
7. 必須科目が多すぎる	16.7%	50.0%			23.5%
8. 単位取得や科目選択が制限されている	8.3%				5.9%
9. 施設・設備が不十分である	8.3%				5.9%
10. 学び方がわからない	8.3%				5.9%
11. 教員の教え方になじめない	8.3%				5.9%
12. 教員の授業に対する熱意や工夫が足りない	25.0%				17.6%
15. その他	25.0%				17.6%

問7 SQ2 【「満足していない」と回答した方へ】どのようなことを希望しますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 基礎となる参考書を示してほしい	25.0%	25.0%			23.5%
2. 基礎から分かりやすく説明してほしい	33.3%				23.5%
3. 例題や演習を増やしてほしい	8.3%				5.9%
4. 社会での必要性を示してほしい	41.7%	25.0%			35.3%
5. 勉強の仕方を教えてほしい	8.3%				5.9%
6. 基礎科目を増やしてほしい	25.0%				17.6%
8. その他	41.7%	50.0%		100.0%	47.1%

問8 勉強や研究のことで、教員と話をすることがありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. よくある	65.2%	56.1%		100.0%	63.5%
2. ときどきある	29.7%	41.5%			32.0%
3. あまりない	4.3%	2.4%			3.9%
4. まったくない	0.7%				0.6%

問9 試験期間を除くと、ふだんの授業以外の学習・研究時間は1日何時間くらいですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 30分未満	5.8%				4.4%
2. 30分以上1時間未満	5.8%	4.9%			5.5%
3. 1時間以上2時間未満	13.0%	14.6%			13.3%
4. 2時間以上5時間未満	31.2%	34.1%			31.5%
5. 5時間以上	44.2%	46.3%		100.0%	45.3%

問10 大学の図書館をどのくらい利用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ほとんど又はまったく利用しない	52.2%	51.2%		50.0%	51.9%
2. 月に1, 2回	39.1%	39.0%		50.0%	39.2%
3. 週に1, 2回	5.1%	7.3%			5.5%
4. 週に3回以上	3.6%	2.4%			3.3%

問11 大学が提供するパソコン環境に満足していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 非常に満足している	20.3%	9.8%			17.7%
2. まあまあ満足している	48.6%	58.5%		50.0%	50.8%
3. あまり満足していない	22.5%	31.7%		50.0%	24.9%
4. まったく満足していない	8.7%				6.6%

問12 所有する機器で1日にインターネットを利用する時間はどのくらいですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 1時間未満	1.4%	4.9%			2.2%
2. 1時間以上2時間未満	11.6%	12.2%		50.0%	12.2%
3. 2時間以上3時間未満	20.3%	24.4%			21.0%
4. 3時間以上5時間未満	26.1%	31.7%		50.0%	27.6%
5. 5時間以上	40.6%	26.8%			37.0%

問13 海外留学等についてお聞きます。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 考えていない	79.7%	61.0%		50.0%	75.1%
2. 留学してみたい	20.3%	39.0%		50.0%	24.9%

問13 SQ1 【留学してみたいと回答した方へ】その理由は何ですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 外国人と友達になりたい	28.6%	18.8%			24.4%
2. 外国語で自由に話したい	75.0%	68.8%		100.0%	73.3%
3. 海外で生活・就職してみたい	53.6%	56.3%			53.3%
4. その他	7.1%	18.8%		100.0%	13.3%

問14 あなたは修了後の進路についてどのように考えていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 就職	89.9%	87.8%		50.0%	89.0%
2. 本学の博士課程へ進学	4.3%	2.4%			3.9%
5. 海外の大学または大学院へ進学		2.4%			0.6%
7. まだ考えていない	4.3%	7.3%		50.0%	5.5%
8. その他	1.4%				1.1%

問15 将来の職業の第一希望は次のうちのどれですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 民間企業	63.0%	56.1%		50.0%	61.3%
2. 公務員・公的機関（5. 専門職以外）	8.7%	17.1%			10.5%
3. 教育職	8.0%	12.2%		50.0%	9.4%
4. 研究職	14.5%	9.8%			13.3%
5. 専門職（医師、看護師、技師、会計士、税理士、弁護士など）	2.9%	4.9%			3.3%
7. 自分で起業する	0.7%				0.6%
8. フリーター	0.7%				0.6%
9. その他	1.4%				1.1%

問16 希望する勤務地はどこですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 青森県	18.1%	24.4%			19.3%
2. 北海道	11.6%	12.2%			11.6%
3. 東北地方（青森県を除く）	10.9%	19.5%		50.0%	13.3%
4. 関東地方	23.9%	17.1%			22.1%
5. 上記以外の国内	8.0%	4.9%			7.2%
6. 海外	0.7%	2.4%			1.1%
7. こだわらない	26.8%	19.5%		50.0%	25.4%

問17 職業を選択する際に、特に重視するのは次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 知識や技能が活かせる	64.5%	75.6%		50.0%	66.9%
2. 独創性や創造性が発揮できる	19.6%	12.2%			17.7%
3. 十分な収入が期待できる	60.9%	53.7%			58.6%
4. 安定した生活が保障される	61.6%	61.0%			60.8%
5. 社会的な地位・名声が得られる	9.4%	2.4%			7.7%
6. 華やかな活躍ができる	5.8%	2.4%			5.0%
7. 人や組織を動かすことができる	6.5%	2.4%			5.5%
8. 自由な活動ができる	23.9%	7.3%			19.9%
9. 人助けや社会奉仕ができる	15.2%	22.0%			16.6%
10. 自分のための時間を作る	36.2%	24.4%			33.1%
11. 好きなことを仕事にできる	34.1%	41.5%		50.0%	35.9%
12. 転勤がない	10.1%	7.3%			9.4%
14. 就職したい地域	15.2%	12.2%			14.4%
15. その他		2.4%			0.6%

問18 弘前大学ではキャリア教育及び就職支援を行うためにキャリアセンターを設置しています。このセンターを利用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 利用している	31.2%	31.7%			30.9%
2. 利用していない	68.8%	68.3%		100.0%	69.1%

問18 SQ1 【「利用していない」と回答した方へ】利用していない理由はなんですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 利用する必要がない	81.1%	64.3%		100.0%	77.6%
2. 存在を知らなかった	13.7%	7.1%			12.0%
3. その他	7.4%	28.6%			12.0%

問19 あなたには現在、友達と呼べる人はいますか。学内と学外でそれぞれについて答えてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
(1). 学内の友達 いない	9.4%	4.9%		50.0%	8.8%
(1). 学内の友達 いる	90.6%	95.1%		50.0%	91.2%
(2). 学内の友達で特に親しいといえる人 いない	26.8%	22.0%		50.0%	26.0%
(2). 学内の友達で特に親しいといえる人 いる	73.2%	78.0%		50.0%	74.0%
(3). 学外の友達 いない	13.0%	2.4%			10.5%
(3). 学外の友達 いる	87.0%	97.6%		100.0%	89.5%
(4). 学外の友達で特に親しいといえる人 いない	15.9%	7.3%		50.0%	14.4%
(4). 学外の友達で特に親しいといえる人 いる	84.1%	92.7%		50.0%	85.6%

問20 現在、あなたの友人関係は全体としてうまくいっていると思いますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. うまくいっている	44.9%	43.9%			44.2%
2. だいたいうまくいっている	48.6%	48.8%		50.0%	48.6%
3. あまりうまくいっていない	5.1%	4.9%			5.0%
4. まったくうまくいっていない	1.4%	2.4%		50.0%	2.2%

問2 1 テレビ・新聞・インターネットなどのニュースについてお聞きします。あなたはニュースをどのくらいの頻度で見ますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ニュースは見ない	10.1%	7.3%			9.4%
2. 週に1～2日	18.1%	26.8%			19.9%
3. 週に3～4日	21.0%	19.5%		50.0%	21.0%
4. 週に5～6日	14.5%	7.3%			12.7%
5. 毎日	36.2%	39.0%		50.0%	37.0%

問2 1 SQ1 【ニュースを見る方へ】ニュースをどの媒体で見ますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 新聞	11.3%	5.3%		50.0%	10.4%
2. テレビ	41.9%	52.6%			43.9%
3. インターネット	93.5%	92.1%		100.0%	93.3%
4. その他	0.8%			50.0%	1.2%

問2 1 SQ2 【ニュースを見る方へ】関心を持って見る部分はどこですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. トップニュース	64.5%	78.9%		50.0%	67.7%
2. 社会	57.3%	47.4%		50.0%	54.9%
3. 政治	42.7%	31.6%		100.0%	40.9%
4. 経済	41.1%	26.3%			37.2%
5. 国際	39.5%	26.3%		50.0%	36.6%
6. 文化	12.1%	23.7%		50.0%	15.2%
7. 家庭	4.8%	18.4%			7.9%
8. IT・科学	45.2%	23.7%			39.6%
9. スポーツ	31.5%	5.3%		50.0%	25.6%
10. エンタメ	25.0%	26.3%			25.0%
11. 地域・地方	19.4%	36.8%		50.0%	23.8%

問2 2 SNS (Twitter, Facebook, Instagram, LINEなど) を使用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 使用している	98.6%	100.0%		100.0%	98.9%
2. 使用していない	1.4%				1.1%

問2 2 SQ1 【SNSを使用している方へ】使用しているSNSとして、あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. Twitter	85.3%	85.4%		100.0%	85.5%
2. Facebook	16.9%	24.4%			18.4%
3. Instagram	57.4%	56.1%		50.0%	57.0%
4. LINE	97.8%	100.0%		50.0%	97.8%
5. YouTube	89.7%	92.7%		100.0%	90.5%
6. WhatsApp		4.9%			1.1%
7. TikTok	7.4%	12.2%			8.4%
8. その他	1.5%				1.1%

問2 2 SQ2 【SNSを使用している方へ】一日にどのくらいSNSを使用していますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 30分未満	8.8%	2.4%		50.0%	7.8%
2. 30分以上1時間未満	16.9%	9.8%		50.0%	15.6%
3. 1時間以上2時間未満	32.4%	29.3%			31.3%
4. 2時間以上	41.9%	58.5%			45.3%

問2 3 SNSやインターネットでトラブルに遭遇したことがありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ある	2.9%	4.9%			3.3%
2. ない	97.1%	95.1%		100.0%	96.7%

問23 SQ1 【「遭遇したことがある」と回答した方へ】どのようなトラブルでしたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 悪口を言われたり、仲間はずれにあってたりした	25.0%	50.0%			33.3%
3. 脅迫行為をされた	25.0%				16.7%
6. 詐欺にあった	25.0%				16.7%
8. SNS上で知り合った人から実際に会おうとしつこく勧誘された		50.0%			16.7%
9. 自分の名前や写真を無断で使用された	25.0%				16.7%

問24 主な通学方法はなんですか。利用するものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 徒歩	76.1%	70.7%		100.0%	75.1%
2. 自転車	66.7%	56.1%		100.0%	64.6%
3. バイク	2.2%				1.7%
4. 自家用車	12.3%	14.6%			12.7%
5. 公共交通機関	8.0%	2.4%			6.6%

問25 大学内の駐輪スペースの設置状況について、どのようにお考えですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 十分で問題はない	43.5%	36.6%		50.0%	42.0%
2. 不足しているが、特に困っていない	32.6%	26.8%			30.9%
3. 不足していて困っている	8.0%	7.3%		50.0%	8.3%
4. 自転車は利用しないのでわからない	15.9%	29.3%			18.8%

問25 SQ1 【「不足して困っている」と答えた方へ】それはどこの駐輪場ですか？あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 総合教育棟と人文社会科学部周辺	27.3%	33.3%			26.7%
2. 大学会館と教育学部周辺	18.2%	33.3%			20.0%
3. 理工学部周辺	100.0%			100.0%	80.0%
4. 農学生命科学部周辺	9.1%	33.3%			13.3%

問26 自家用車の利用についてお聞きます。自家用車を駐車するのはどこですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 大学の駐車場	15.2%	19.5%			16.0%
2. 構外の有料駐車場	5.8%	4.9%			5.5%
3. 自家用車は利用していない	78.3%	75.6%		100.0%	77.9%
4. その他	0.7%				0.6%

問27 駐車スペースについて、どのようにお考えですか

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 十分で問題はない	12.3%	4.9%			10.5%
2. 不足しているが、特に困っていない	6.5%	4.9%			6.1%
3. 不足していて困っている	9.4%	9.8%			9.4%
4. 自家用車は利用しないのでわからない	71.7%	80.5%		100.0%	74.0%

問28 現在のあなたの心身の健康状態はどうですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 良好	71.0%	58.5%		50.0%	68.0%
2. 病気ではないと思うが調子が悪い	21.0%	26.8%		50.0%	22.7%
3. 受診してはいないが病気だと思う	5.1%	4.9%			5.0%
4. 病気やけがで通院治療中である	2.9%	9.8%			4.4%

問29 体や心について、よく感じる自覚症状がありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自覚症状はない	33.3%	31.7%		50.0%	33.1%
2. 疲れる	37.7%	46.3%			39.2%
3. 眠れない	24.6%	24.4%			24.3%
4. 頭痛がする	13.8%	29.3%			17.1%
5. 発熱しやすい	0.7%				0.6%
6. 食欲がない	5.1%	9.8%			6.1%
7. 胃腸の調子が悪い	13.8%	19.5%			14.9%
8. 便秘しやすい	2.2%	9.8%			3.9%
9. 下痢しやすい	12.3%	9.8%			11.6%
10. イライラする	8.0%	14.6%			9.4%
11. 集中力が続かない	26.8%	34.1%			28.2%
12. 無力感がある	21.0%	36.6%			24.3%
13. 憂鬱になる	16.7%	34.1%			20.4%
14. その他	2.2%	4.9%		50.0%	3.3%

問30 ふだん健康のために心がけていることはありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. スポーツをしている	25.4%	12.2%			22.1%
2. なるべく歩くなど体を動かすようにしている	44.2%	31.7%		100.0%	42.0%
3. 栄養のバランスを考え食事の内容に注意している	32.6%	26.8%		100.0%	32.0%
4. 自然・健康食品や栄養剤、栄養飲料をとるよう心がけている	13.0%	4.9%		50.0%	11.6%
5. 規則正しい生活をするよう心がけている	31.2%	19.5%			28.2%
6. 健康診断を年に1回以上受けている	5.8%				4.4%
7. 体重計や血圧計、ストレスチェックなどで体調をチェックするよう心がけている	1.4%	12.2%			3.9%
8. 心身を休める時間を持つよう心がけている	41.3%	34.1%			39.2%
9. 気分転換する時間を持つよう心がけている	49.3%	53.7%		50.0%	50.3%
10. 何事もプラス思考で受け止めるよう心がけている	25.4%	17.1%			23.2%
11. 特に心がけていることはない	10.1%	14.6%			11.0%
12. その他	0.7%				0.6%

問31 現在、悩んでいることがありますか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 悩みはない	17.4%	17.1%			17.1%
2. 勉強や成績のこと	13.8%	22.0%			15.5%
3. 修士・博士論文のこと	45.7%	43.9%		50.0%	45.3%
4. 研究のこと	49.3%	48.8%		50.0%	49.2%
5. 進路や就職のこと	48.6%	46.3%		50.0%	48.1%
6. クラブ・サークル活動のこと		2.4%			0.6%
7. 人間関係のこと	14.5%	14.6%			14.4%
8. 恋愛や結婚のこと	18.1%	4.9%		50.0%	15.5%
9. 自分自身の性格のこと	16.7%	19.5%			17.1%
10. 健康上のこと	13.8%	12.2%			13.3%
11. 性（セックス）に関して	6.5%	2.4%		50.0%	6.1%
12. 経済的なこと	18.1%	22.0%			18.8%
13. 家庭環境や家族のこと	12.3%	22.0%			14.4%
14. その他	1.4%			100.0%	2.2%

問32 ふだん、悩みにどのように対処することが多いですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自分自身で解決できるように努力することが多い	55.1%	43.9%		50.0%	52.5%
2. 誰かに相談することが多い	21.0%	34.1%		50.0%	24.3%
3. 悩みはあるが特に何もせず、なりゆきに任せることが多い。	20.3%	17.1%			19.3%
4. 悩みはあるが、相談する人がいない。	3.6%	4.9%			3.9%
5. その他					

問32 SQ1 【「誰かに相談することが多い」と回答した方へ】主に相談するのは誰ですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 友人	89.7%	100.0%		100.0%	93.2%
2. 先輩	27.6%	28.6%			27.3%
3. 家族	48.3%	57.1%		100.0%	52.3%
5. 教員	44.8%	28.6%		100.0%	40.9%
7. 保健管理センター	3.4%	7.1%		100.0%	6.8%
8. 学生相談担当（通称：なんでも相談窓口）				100.0%	2.3%
11. その他		7.1%		100.0%	4.5%

問33 ふだん、1週間に何日朝食をとっていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 朝食はとらない	31.2%	34.1%			31.5%
2. 週に1～2日	12.3%	4.9%			10.5%
3. 週に3～4日	14.5%	12.2%			13.8%
4. 週に5～6日	11.6%	12.2%			11.6%
5. 毎日	30.4%	36.6%		100.0%	32.6%

問34 ふだんの睡眠についてお聞きします。睡眠時間はどれくらいですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 6時間以下	30.4%	53.7%		50.0%	35.9%
2. 7～8時間	64.5%	41.5%			58.6%
3. 9時間以上	5.1%	4.9%		50.0%	5.5%

問35 睡眠状況はいかがですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. よい	58.7%	48.8%		50.0%	56.4%
2. わるい	41.3%	51.2%		50.0%	43.6%

問35 SQ1 【「わるい」と回答した方へ】睡眠状況がわるい理由はどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 寝つきが悪い	57.9%	52.4%			55.7%
2. 途中で目が覚める	36.8%	38.1%			36.7%
3. 昼夜逆転している	35.1%	28.6%			32.9%
4. 疲れがとれない	35.1%	47.6%		100.0%	39.2%
5. その他	3.5%	14.3%			6.3%

問36 たばこを吸っていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 吸っている	11.6%				8.8%
2. 以前は吸っていたが、今は吸っていない	4.3%	4.9%			4.4%
3. 吸っていない	84.1%	95.1%		100.0%	86.7%

問37 受動喫煙（喫煙をする者の周囲の人間が、その煙を吸ってしまうこと）の機会は1週間にどれくらいありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. まったくない	54.3%	53.7%		50.0%	54.1%
2. 週に1日以下	29.0%	24.4%			27.6%
3. 週に1～2日	8.7%	14.6%		50.0%	10.5%
4. 週に3～4日	3.6%	4.9%			3.9%
5. 週に5～6日	2.2%				1.7%
6. 毎日	2.2%	2.4%			2.2%

問38 どのぐらいの頻度でお酒（アルコール類）を飲みますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 飲まない	25.4%	36.6%		50.0%	28.2%
2. 週に1日以下	45.7%	51.2%		50.0%	47.0%
3. 週に1～2日	15.9%	4.9%			13.3%
4. 週に3～4日	8.0%	7.3%			7.7%
5. 週に5～6日	3.6%				2.8%
6. 毎日	1.4%				1.1%

問39 大学内の相談窓口（保健管理センター、なんでも相談窓口等）について知っていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 知っている	70.3%	85.4%		50.0%	73.5%
2. 知らなかった	29.7%	14.6%		50.0%	26.5%

問39 SQ1 【「知っている」と回答した方へ】どのようにして知りましたか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 入学式の説明で	34.0%	31.4%			33.1%
2. 学部学科のオリエンテーションで	27.8%	28.6%			27.8%
3. 学生生活ガイドで	40.2%	25.7%			36.1%
4. ホケカン健康手帳で	4.1%	2.9%			3.8%
5. 友達から聞いて	3.1%	8.6%			4.5%
6. 教員から聞いて	6.2%	2.9%		100.0%	6.0%
7. その他	18.6%	34.3%		100.0%	23.3%

問40 あなたは弘前大学大学院をやめたいと思ったことがありますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. ない	82.6%	80.5%		50.0%	81.8%
2. ある	17.4%	19.5%		50.0%	18.2%

問40 SQ1 【あると答えた方に】そう思った理由は次のうちどれですか。あてはまるものすべてをチェックしてください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 自分が学びたい内容と異なっていた	16.7%				12.1%
2. 自分の能力に合わなかった	41.7%	12.5%			33.3%
3. 授業がおもしろくなかった	4.2%	12.5%			6.1%
4. 勉強意欲がなくなった	50.0%	25.0%			42.4%
5. 学業以外にやりたいことができた	4.2%			100.0%	6.1%
6. 体調を損なったから	16.7%	12.5%		100.0%	18.2%
7. 経済的に苦しいから		25.0%			6.1%
8. 学生間の人間関係から	12.5%	50.0%			21.2%
9. 教職員との人間関係から	16.7%	37.5%		100.0%	24.2%
11. その他	8.3%				6.1%

問41 現住所の居住形態は次のうちどれですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 実家	20.3%	19.5%			19.9%
2. アパート・下宿	79.0%	80.5%		100.0%	79.6%
4. その他	0.7%				0.6%

問42 あなた個人の生活費は月々どのくらいですか。平均的な月を想定して回答してください。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 5万円未満	33.3%	29.3%			32.0%
2. 5万円以上10万円未満	58.0%	58.5%		50.0%	58.0%
3. 10万円以上15万円未満	8.0%	9.8%			8.3%
4. 15万円以上	0.7%	2.4%		50.0%	1.7%

問43-1. 支出の内訳（食費）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 10%未満	4.3%	12.2%			6.1%
2. 10%～20%	15.9%	17.1%			16.0%
3. 20%～30%	25.4%	29.3%		50.0%	26.5%
4. 30%～40%	25.4%	19.5%		50.0%	24.3%
5. 40%以上	29.0%	22.0%			27.1%

問43-2. 支出の内訳（住居・光熱費）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 10%未満	20.3%	14.6%			18.8%
2. 10%～20%	6.5%	7.3%			6.6%
3. 20%～30%	13.8%	14.6%		50.0%	14.4%
4. 30%～40%	17.4%	14.6%			16.6%
5. 40%以上	42.0%	48.8%		50.0%	43.6%

問43-3. 支出の内訳（勉強費）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 10%未満	52.9%	56.1%			53.0%
2. 10%～20%	33.3%	24.4%		100.0%	32.0%
3. 20%～30%	8.0%	12.2%			8.8%
4. 30%～40%	4.3%				3.3%
5. 40%以上	1.4%	7.3%			2.8%

問44-1. 収入の内訳（実家から）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 0%	19.6%	26.8%			21.0%
2. 20%未満	12.3%	9.8%			11.6%
3. 20%～50%	17.4%	22.0%		50.0%	18.8%
4. 50%～80%	14.5%	12.2%			13.8%
5. 80%以上	36.2%	29.3%		50.0%	34.8%

問44-2. 収入の内訳（奨学金）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 0%	55.1%	41.5%		100.0%	52.5%
2. 20%未満	2.2%	12.2%			4.4%
3. 20%～50%	13.0%	14.6%			13.3%
4. 50%～80%	18.8%	12.2%			17.1%
5. 80%以上	10.9%	19.5%			12.7%

問44-3. 収入の内訳（アルバイト）

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 0%	33.3%	29.3%			32.0%
2. 20%未満	34.8%	36.6%		50.0%	35.4%
3. 20%～50%	15.9%	17.1%			16.0%
4. 50%～80%	9.4%	9.8%		50.0%	9.9%
5. 80%以上	6.5%	7.3%			6.6%

問45 現在、アルバイトをしていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. している	57.2%	63.4%		100.0%	59.1%
2. していない	42.8%	36.6%			40.9%

問45 SQ1 【アルバイトをしている方へ】1週間あたりのアルバイトの時間は何時間ですか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 4時間未満	22.8%	26.9%			23.4%
2. 4～8時間	35.4%	30.8%		50.0%	34.6%
3. 8～12時間	15.2%	26.9%		50.0%	18.7%
4. 12～20時間	17.7%	11.5%			15.9%
5. 20時間以上	8.9%	3.8%			7.5%

問45 SQ2 【アルバイトをしている方へ】深夜（午後10時から午前6時）にアルバイトをしていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. してない	93.7%	88.5%		100.0%	92.5%
2. 週1日程度	1.3%	7.7%			2.8%
3. 週2～3日	2.5%	3.8%			2.8%
4. 週4日以上	2.5%				1.9%

問45 SQ3 【アルバイトをしている方へ】新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べてアルバイト収入は減りましたか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 減っていない	45.6%	26.9%		50.0%	41.1%
2. 少し減った	19.0%	38.5%			23.4%
3. かなり減った	17.7%	11.5%		50.0%	16.8%
4. わからない	17.7%	23.1%			18.7%

問46 授業料の支払いに必要なお金は、主として次のうちの誰（どこ）から出ていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 親	66.7%	56.1%		50.0%	64.1%
2. 親戚	0.7%				0.6%
3. 奨学金	12.3%	22.0%			14.4%
4. 自分	3.6%	4.9%		50.0%	4.4%
5. 授業料は免除されている	16.7%	17.1%			16.6%

問47 現在、奨学金を受けていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 奨学金を受けている	45.7%	63.4%			49.2%
2. 奨学金を受けていない	54.3%	36.6%		100.0%	50.8%

問48 今年度、授業料免除を受けていますか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. はい	35.5%	36.6%			35.4%
2. いいえ	64.5%	63.4%		100.0%	64.6%

問49 新型コロナウイルス感染症の流行によりあなた個人の経済的状況（生活費・収入）は影響を受けましたか。

項目	男	女	その他	回答しない	合計
1. 影響はなかった	42.8%	24.4%			38.1%
2. 少しはあった	34.8%	48.8%		50.0%	38.1%
3. 影響は大きかった	8.7%	2.4%		50.0%	7.7%
4. なんとも言えない（流行前との比較は難しい）	13.8%	24.4%			16.0%

付録3 経年変化に関する結果

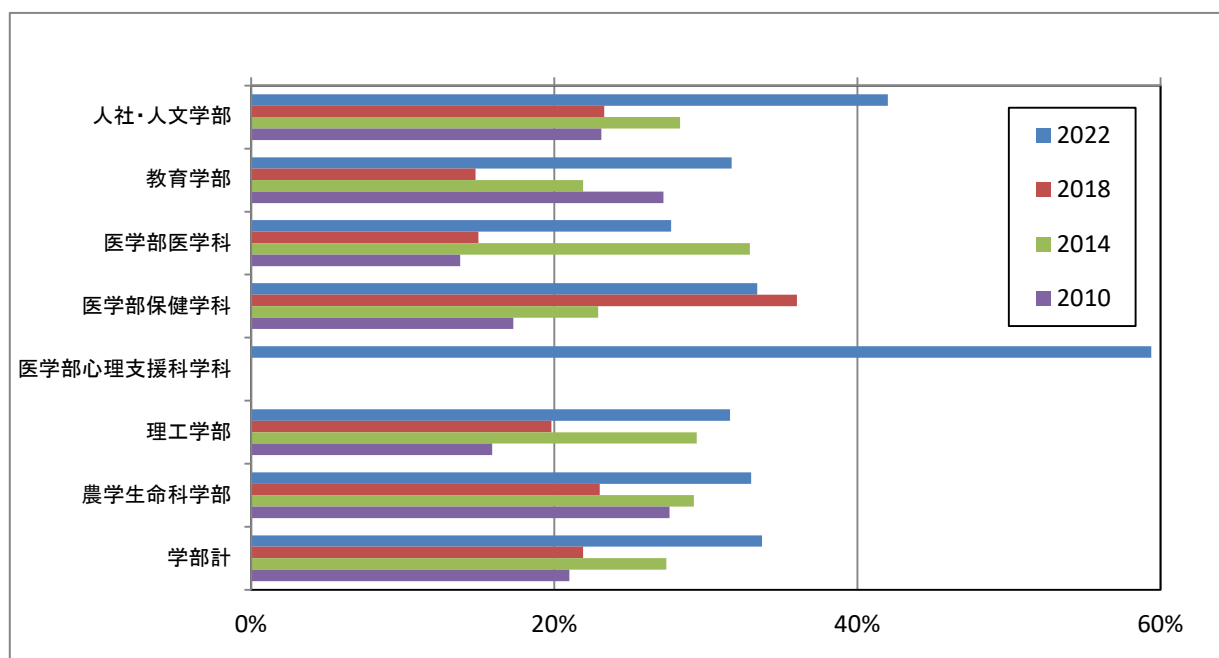
本学学生の生活や意識の変化を捉えるために、2010年から2022年までに実施された4期分の調査結果を用いて、12年間にわたる経年変化に関する結果を整理した。

なお、第9回調査にあたって、前回調査から削った設問や、回答の選択肢を変更した設問は除外した。

【学部生】

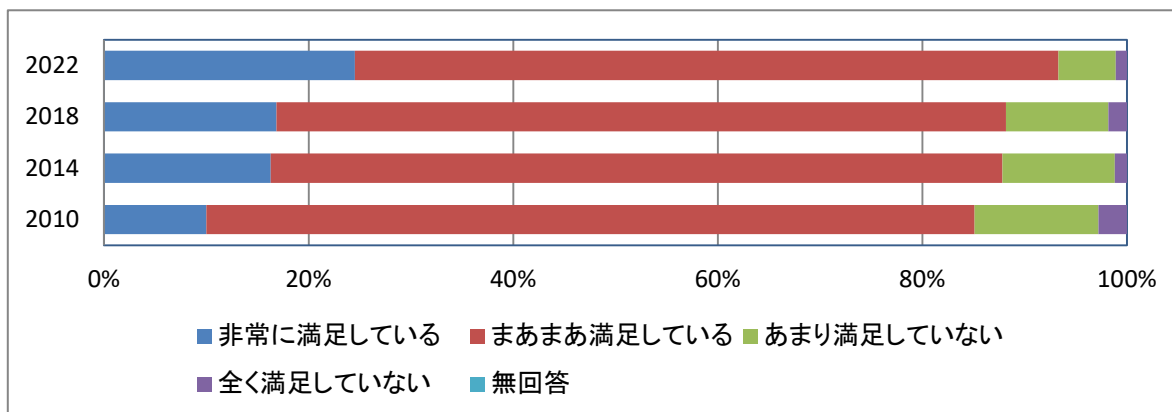
(1) 学部学科別回収率の推移

前回調査までは、3割を下回っていたが、今回は33.7%に上昇した。



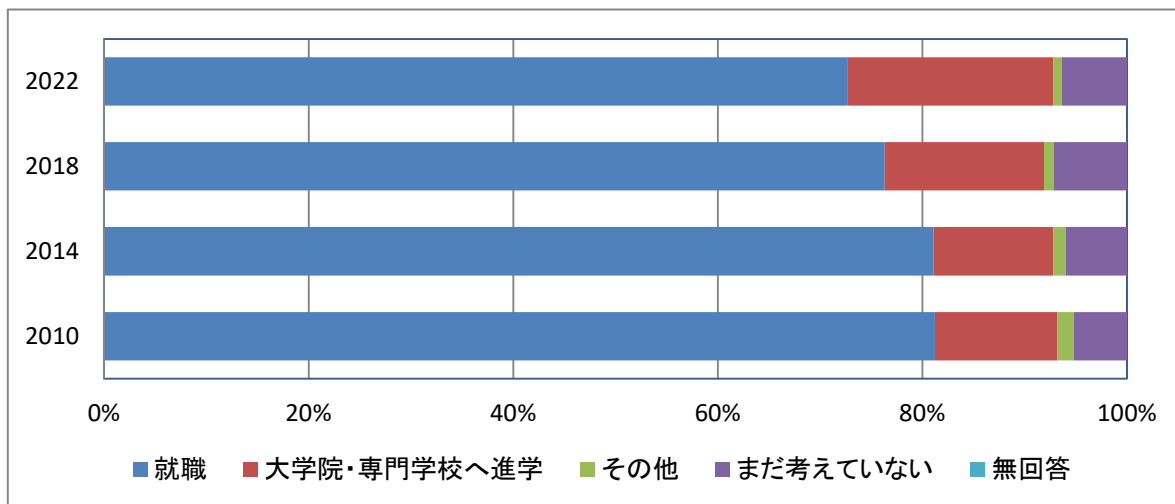
(2) 授業の満足度

学部生の授業満足度（非常に満足している，まあまあ満足している）は、年々上昇してきており、2022年度には、合わせて93%を超えている。



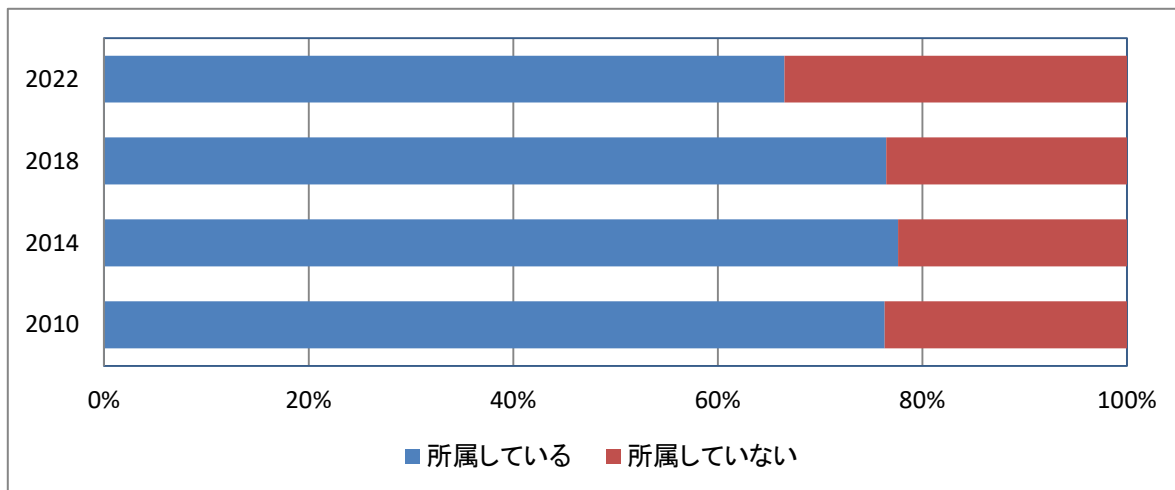
(3) 卒業後の希望進路

2022年度は就職希望がわずかに減少し、大学院・専門学校への進学が増加しており、これまでのうち、最高値である20.2%となった。



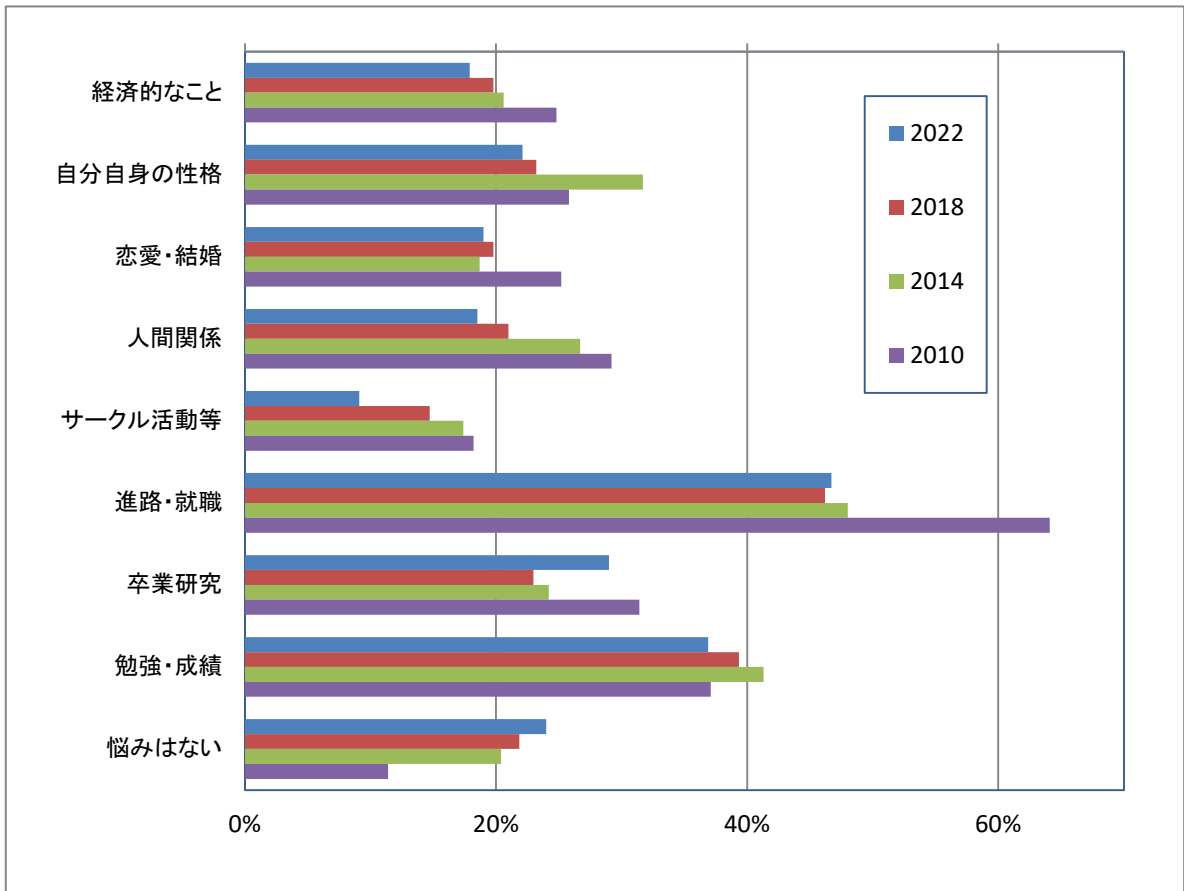
(4) クラブ・サークルへの所属

2022年度は、クラブ・サークルに所属している学生が減少した。



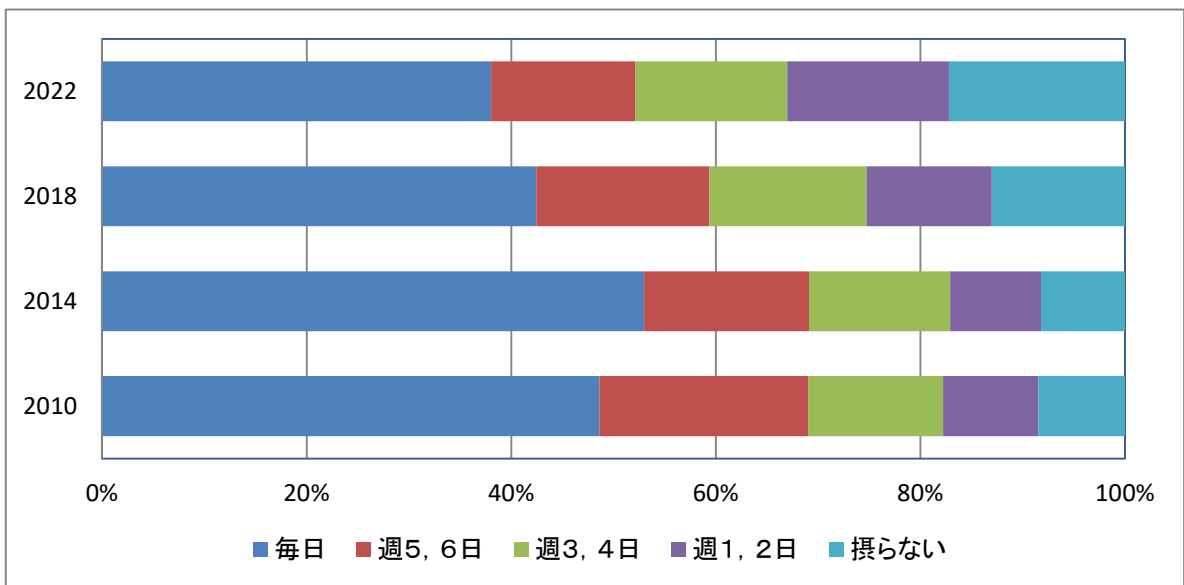
(5) 現在の悩み（複数回答可）

経済的なこと、自分自身の性格、人間関係、サークル活動の悩みが減少し、「悩みがない」と回答する比率がわずかながら増加している。進路・就職、勉強・成績の割合が多いのは、これまでと同様の傾向である。卒業研究の割合が増えたのは4年生の回答者が増えた影響と思われる。



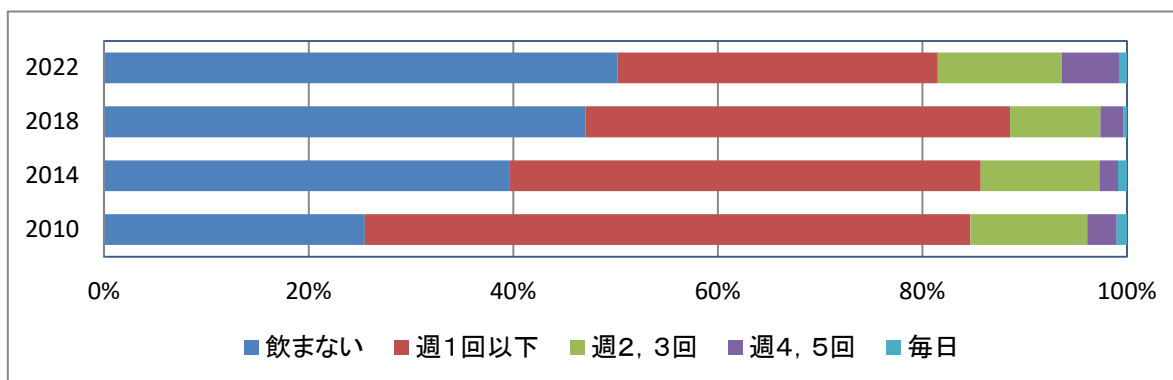
(6) 朝食を摂るか

朝食を毎日摂る割合が減少し、摂らない割合が増加している。



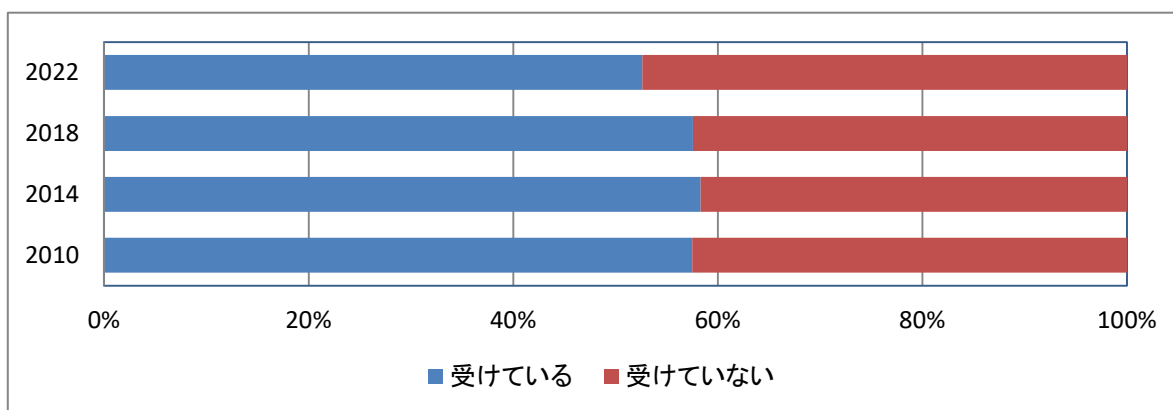
(7) 飲酒の頻度

2018年度より、「飲まない」学生と「週4, 5回飲む」学生の割合が増加した。



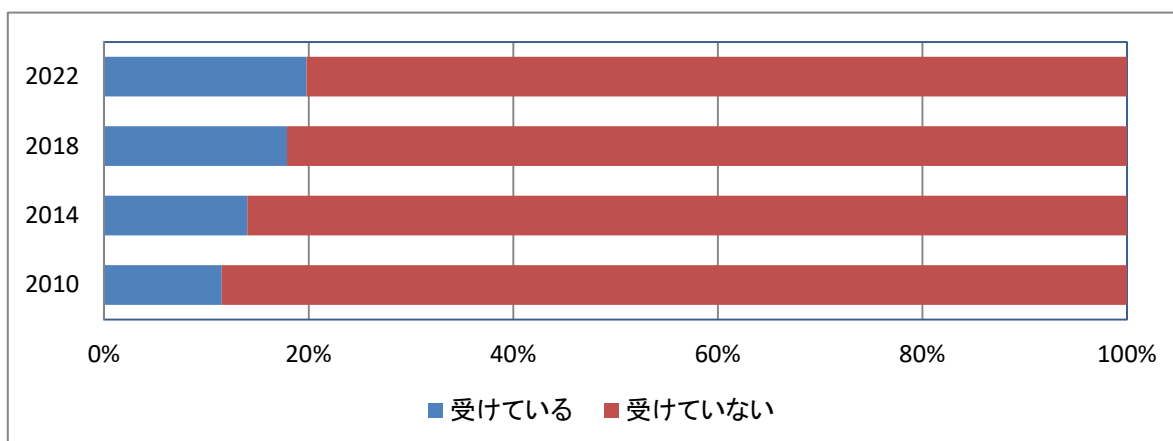
(8) 奨学金の受給状況

奨学金受給者の割合は、2018年比べ減少している。



(9) 授業料免除の受給状況

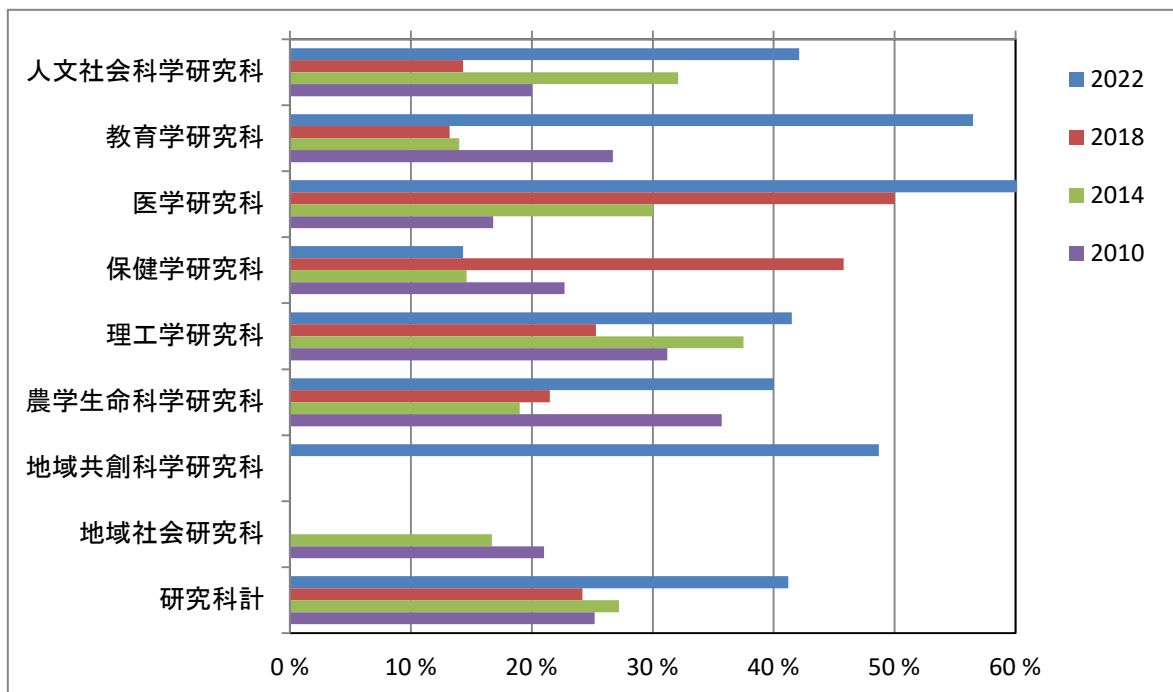
授業料免除者の割合は、年々、増加傾向にある。



【大学院生】

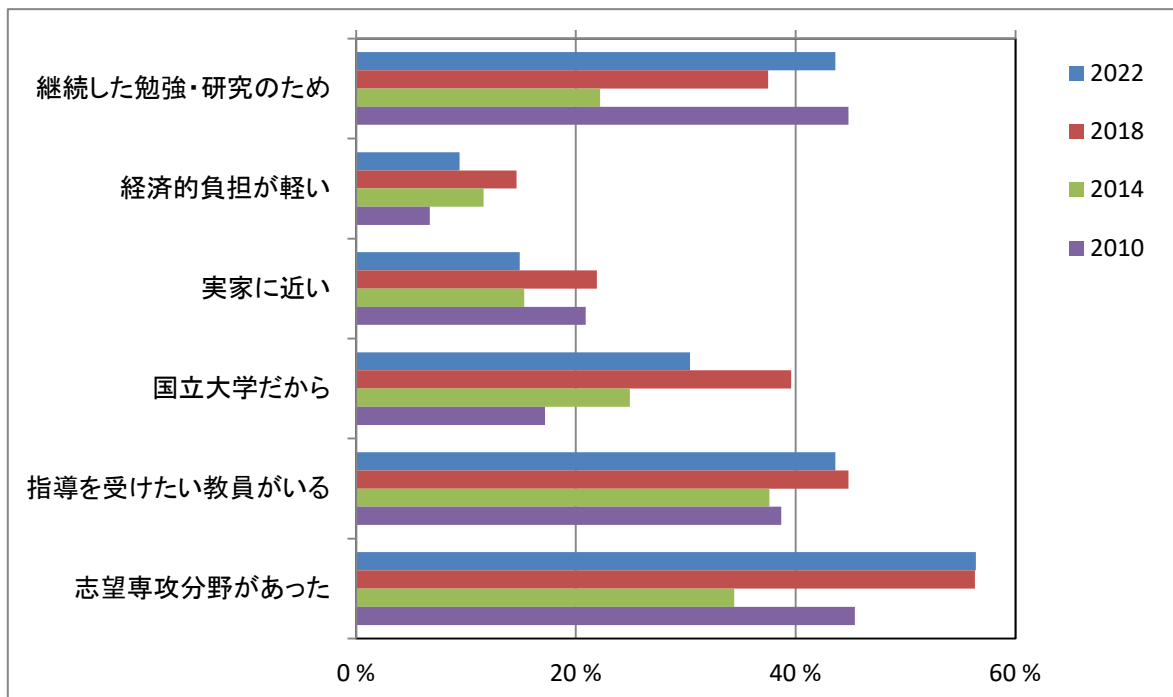
(10) 研究科別回収率の推移

前回調査までは、3割を下回っていたが、今回は41.2%に上昇した。



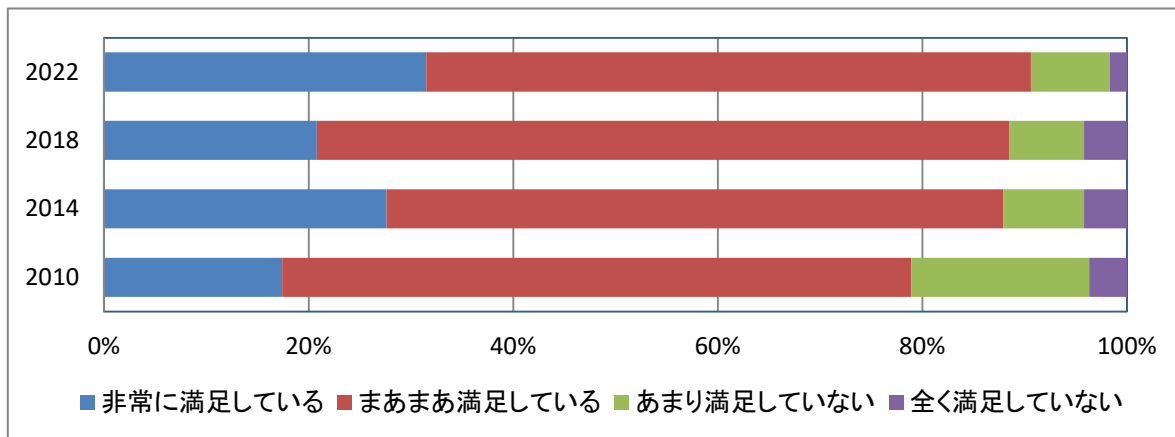
(11) 弘前大学大学院への志望理由（複数回答可）

「継続した勉強・研究のため」を志望理由にあげる大学院生の割合が増えた。



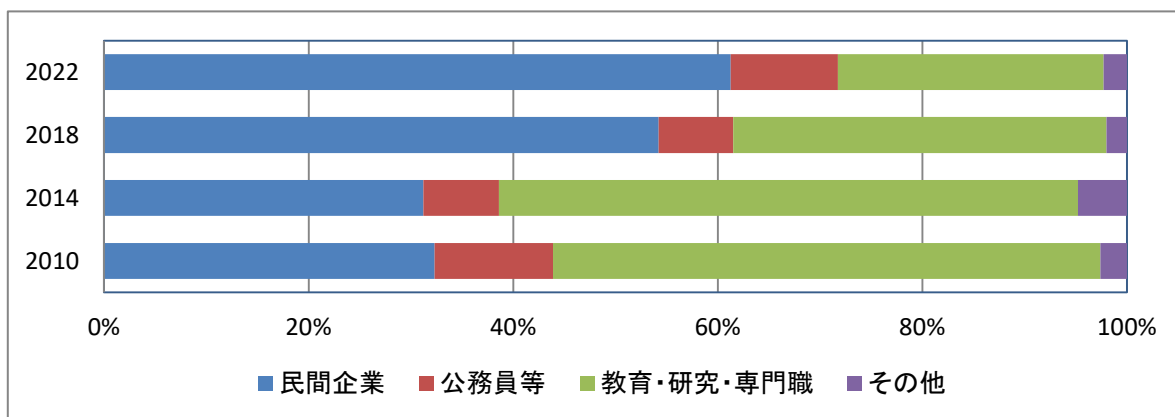
(12) 授業の満足度

大学院生の授業満足度（非常に満足している，まあまあ満足している）は，年々上昇してきており，2022年度には合わせて90%を超えている。



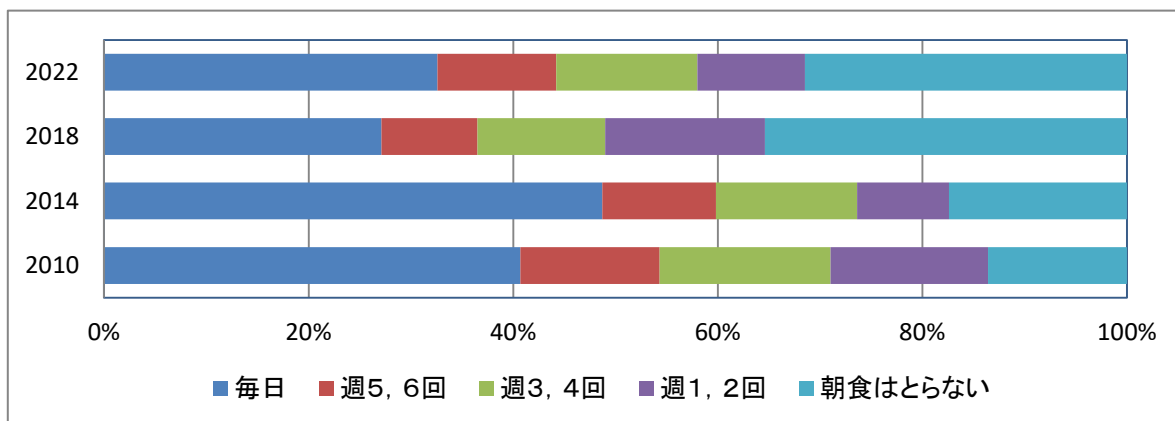
(13) 職業第一希望

2018年度以降，教育・研究・専門職への希望が減少する傾向が続いている。



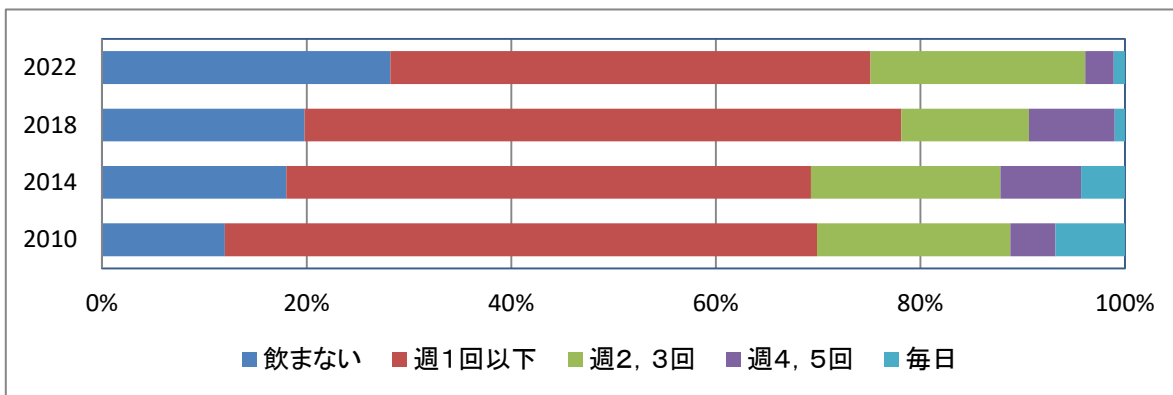
(14) 朝食を摂るか

学部学生と異なり，摂らない割合が減少している。



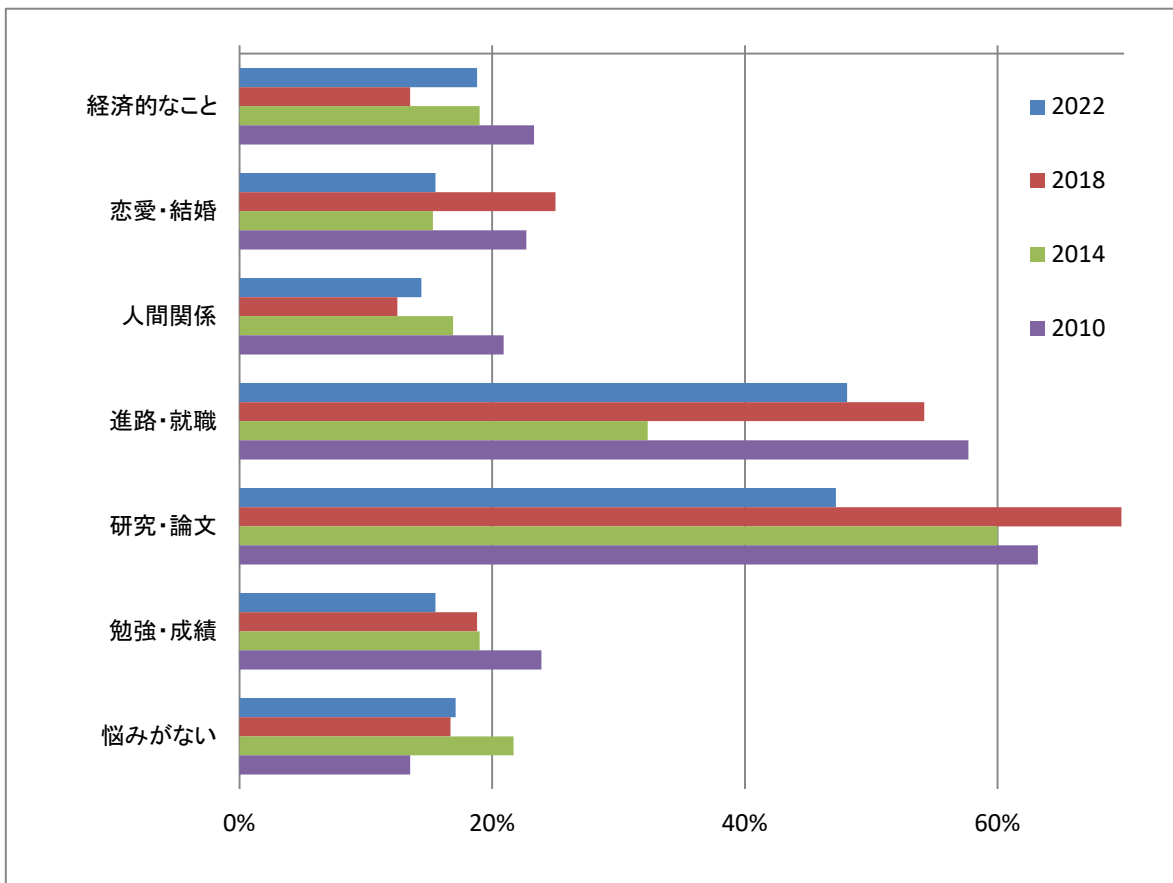
(15) 飲酒の頻度

学部生同様，2018年度より，「飲まない」と「週2回以上飲む」学生の割合が増加した。



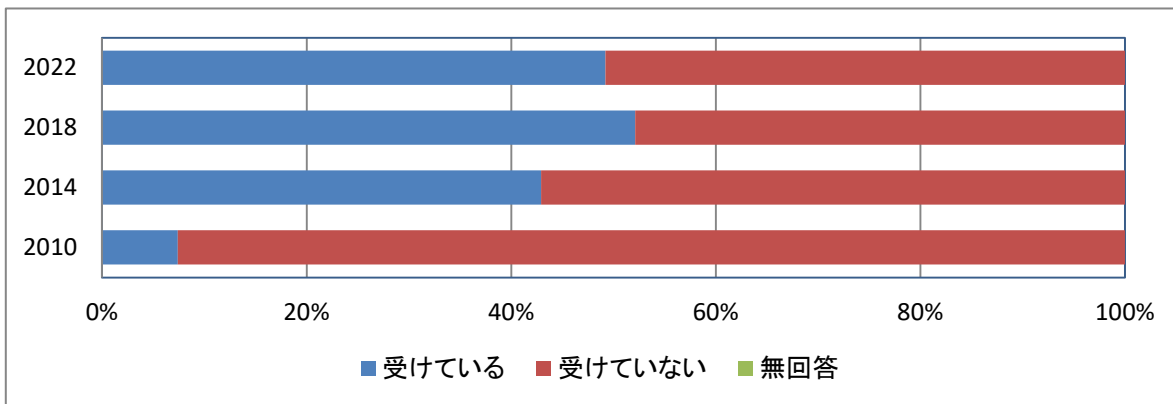
(16) 現在の悩み (複数回答可)

2022年度は，経済的なことの悩みが増加している。研究・論文に関する悩みの割合は減少している。



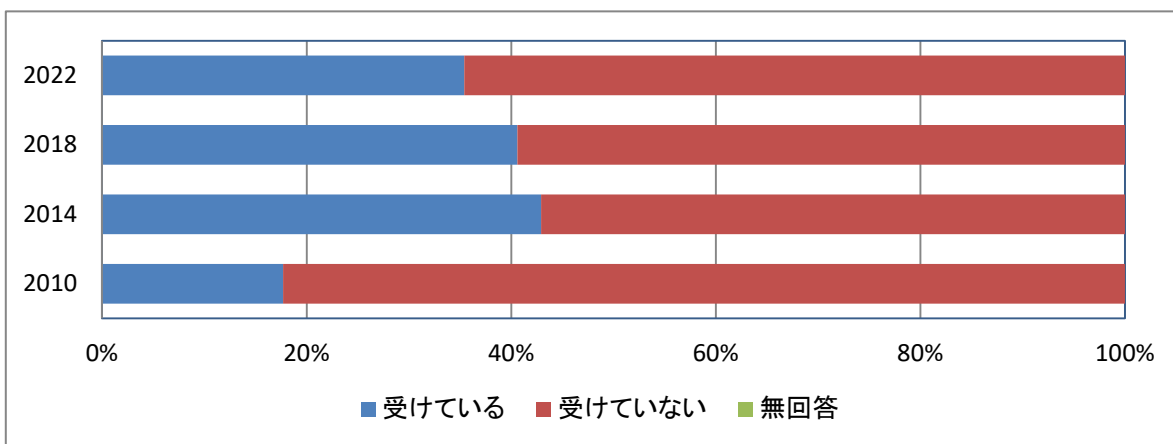
(17) 奨学金の受給状況

奨学金受給者の割合は、2018年度以降、5割弱となっている。



(18) 授業料免除の受給状況

授業料免除者の割合は、前回の調査と比較して微減した。



(学生課 坂本桃子)

学生生活実態調査専門委員会

委員長	藤崎 浩幸	(農学生命科学部)
委員	古村 健太郎	(人文社会科学部)
	新谷 ますみ	(教育学部)
	下山 修司	(医学研究科)
	宮崎 光江	(保健学研究科)
	守 真太郎	(理工学研究科)
	今井 雅	(情報基盤センター)
	遠藤 明	(農学生命科学部)
	三上 徹	(学生課)
事務担当	高松 達典	(学生課)
	坂本 桃子	(学生課)

第9回 学生生活実態調査報告書

令和5年3月

弘前大学学務部学生課

〒036-8560 弘前市文京町1番地

電話 0172-36-2111 (代表)